

令和3年度
美濃加茂市 市民満足度調査

【調査結果報告書】



Walkable City
Minakama

令和4年3月
美濃加茂市

目次

第1章	調査概要	1
1	調査目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回答状況	2
6	報告書の見方	2
第2章	調査結果	3
1	あなた自身のことについて	5
2	あなたの「暮らし」のことについて	9
3	今後の定住意向について	28
4	みのかも定住自立圏について	38
5	第6次総合計画について	41
6	公共施設について	69
7	あい愛バスの利用について	85
8	市の広報について	113
9	市公式ホームページについて	124
10	市役所の新庁舎整備について	128
11	自治会加入状況について	129
12	サテライト拠点の構築について	137
13	人権施策の推進について	142
14	男女共同参画社会の推進について	144
15	カミーノについて	162
16	SDGsについて	168
17	防災について	176
18	立地適正化計画について	193
19	市民憲章について	195
20	スポーツや運動について	197

第1章 調査概要

1 調査目的

美濃加茂市が実施している施策について、市民の意見等の傾向や市民ニーズを把握、分析し、政策や施策の進捗状況を把握することを目的としています。また、総合計画の目標値の見直しなどに活用し、今後の市政運営に反映させる基礎資料とします。

【質問内容】

1 あなた自身のことについて	11 自治会加入状況について
2 あなたの「暮らし」のことについて	12 サテライト拠点の構築について
3 今後の定住意向について	13 人権施策の推進について
4 みのかも定住自立圏について	14 男女共同参画社会の推進について
5 第6次総合計画について	15 カミーノについて
6 公共施設について	16 SDGsについて
7 あい愛バスの利用状況について	17 防災について
8 市の広報について	18 立地適正化計画について
9 市公式ホームページについて	19 市民憲章について
10 市役所の新庁舎整備について	20 スポーツや運動について

2 調査対象

美濃加茂市在住の18歳以上の住民の方（住民基本台帳）から調査対象者を無作為に抽出し、調査を実施しました。

3 調査期間

令和3年12月10日～令和3年12月28日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回答状況

調査対象者		送付数	有効回答数	有効回答率
美濃加茂市在住の 18歳以上の住民	全体	1,500件	718件	47.9%

6 報告書の見方

- (1) 調査結果の数値は、各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で表記しています。
ただし、年代別や経年変化などの母数が異なるものを比較する場合は、割合の差（ポイント）で表記しています。
- (2) 集計は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記しています。このため、回答比率の合計が、100.0%にならない場合があります。また、複数回答可の質問では、回答者数（n）に対する回答比率のため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) 回答があっても、小数点以下第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、表・グラフには0.0%と表記しています。
- (4) 本報告書では、なるべく調査票そのままの表現を用いていますが、スペース等の関係から一部省略した表現としている箇所があります。
- (5) 回答者数が少ないものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考値として示すにとどめている場合があります。

第2章 調査結果

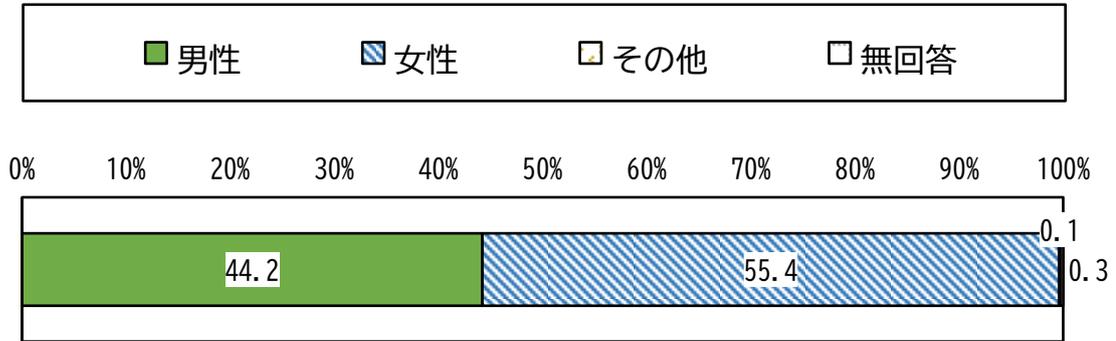
1 あなた自身のことについて

(1) 性別

問1 あなたの性別は次のどれですか（○は1つ）

「女性」の割合が55.4%、「男性」の割合が44.2%となっている。

(n=718)

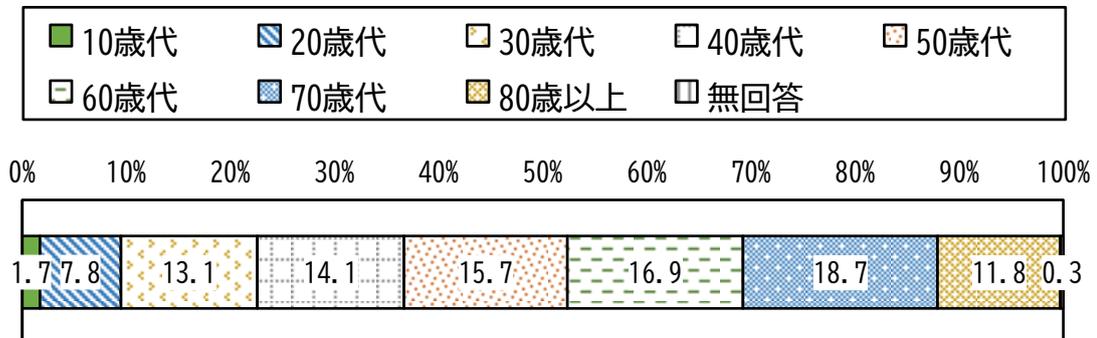


(2) 年代

問2 あなたの年代は次のどれですか（○は1つ）

「70歳代」の割合が18.7%と最も高く、次いで「60歳代」(16.9%)、「50歳代」(15.7%)の順となっている。

(n=718)

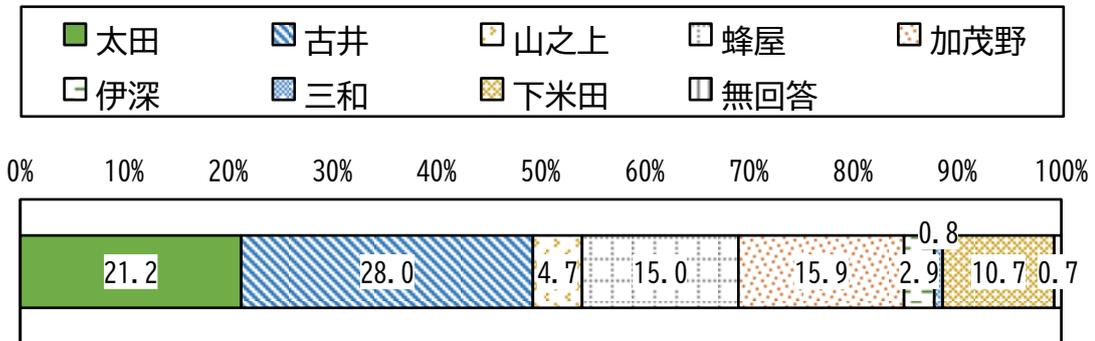


(3) 居住地区

問3 あなたのお住まいの地区は次のどこですか (○は1つ)

「古井」の割合が28.0%と最も高く、次いで「太田」(21.2%)、「加茂野」(15.9%)の順となっている。

(n=718)

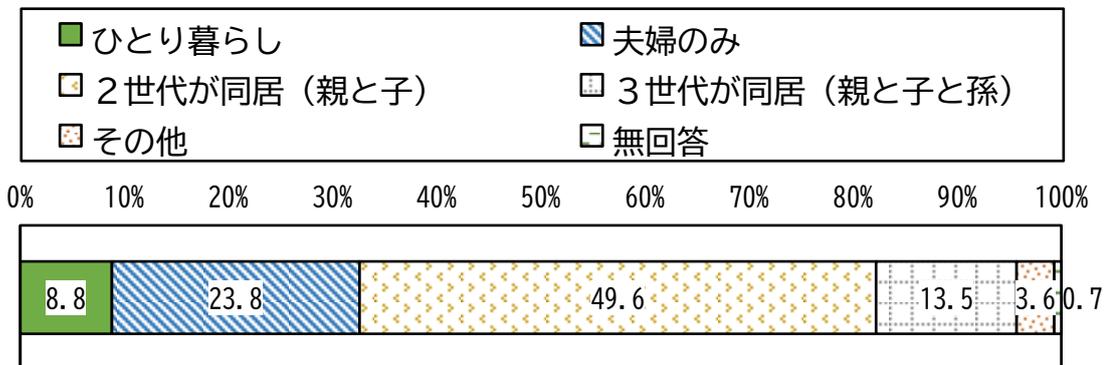


(4) 家族構成

問4 あなたの家族構成はどのようになっていますか (○は1つ)

「2世代が同居 (親と子)」の割合が49.6%と最も高く、次いで「夫婦のみ」(23.8%)、「3世代が同居 (親と子と孫)」(13.5%)の順となっている。

(n=718)

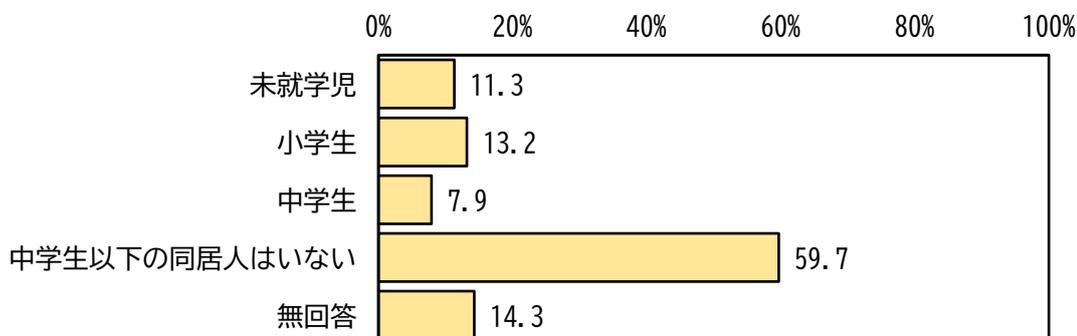


(5) 中学生以下の子どもの有無

問5 ご家族に中学生以下のお子さんがみえますか（○は複数可）

「中学生以下の同居人はいない」の割合が 59.7%と最も高く、次いで「小学生」（13.2%）、「未就学児」（11.3%）の順となっている。

(n=718)

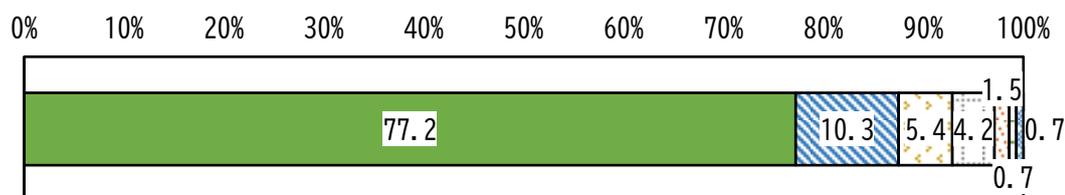
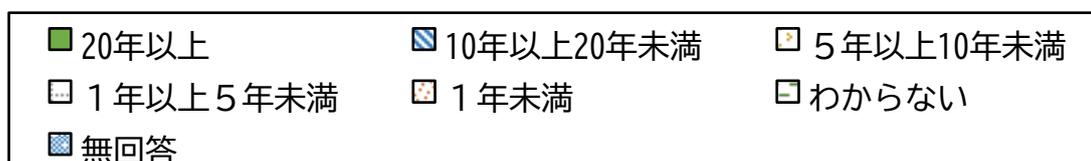


(6) 居住年数

問6 あなたは美濃加茂市に住んで何年になりますか（○は1つ）

「20年以上」の割合が 77.2%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」（10.3%）、「5年以上10年未満」（5.4%）の順となっている。

(n=718)

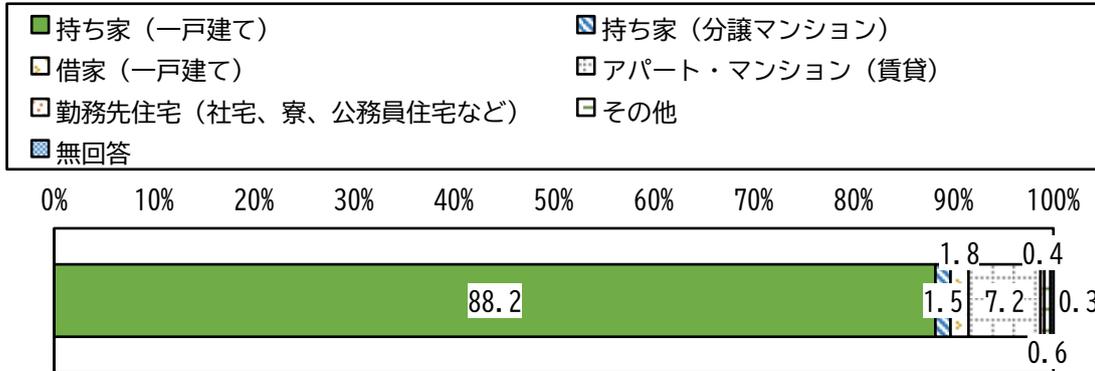


(7) 住まい

問7 あなたのお住まいは次のどれに当てはまりますか (○は1つ)

「持ち家（一戸建て）」の割合が88.2%と最も高く、次いで「アパート、マンション（賃貸）」(7.2%)の順となっている。

(n=718)

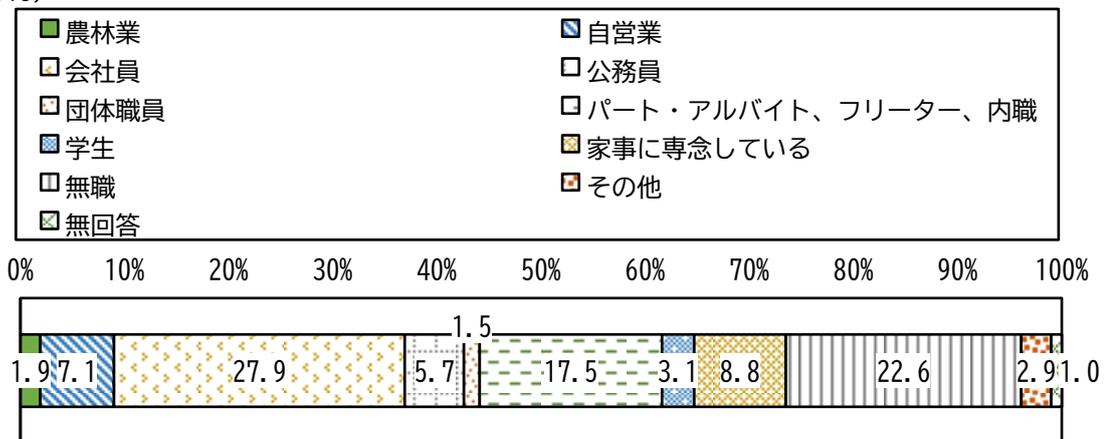


(8) 職業

問8 あなたの主な職業は何ですか (○は1つ)

「会社員」の割合が27.9%と最も高く、次いで「無職」(22.6%)、「パート・アルバイト、フリーター、内職」(17.5%)、「家事に専念している」(8.8%)の順となっている。

(n=718)



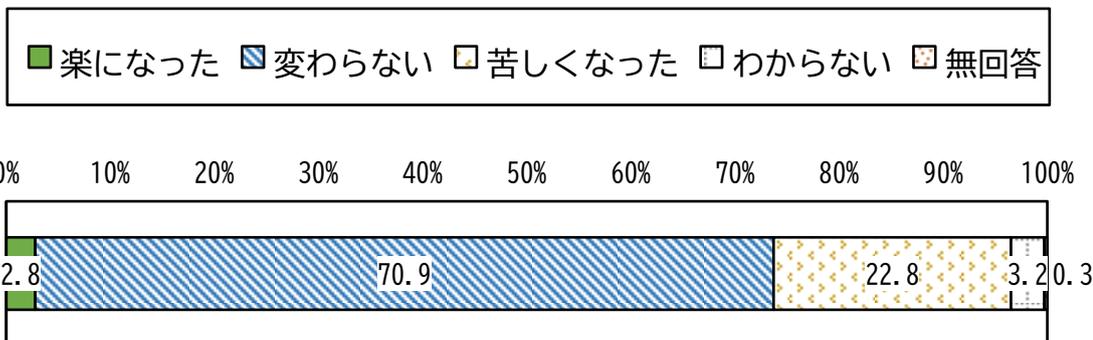
2 あなたの「暮らし」のことに

(1) 暮らしの変化

問9 あなたの暮らしは、昨年の今頃と比べていかがですか（○は1つ）

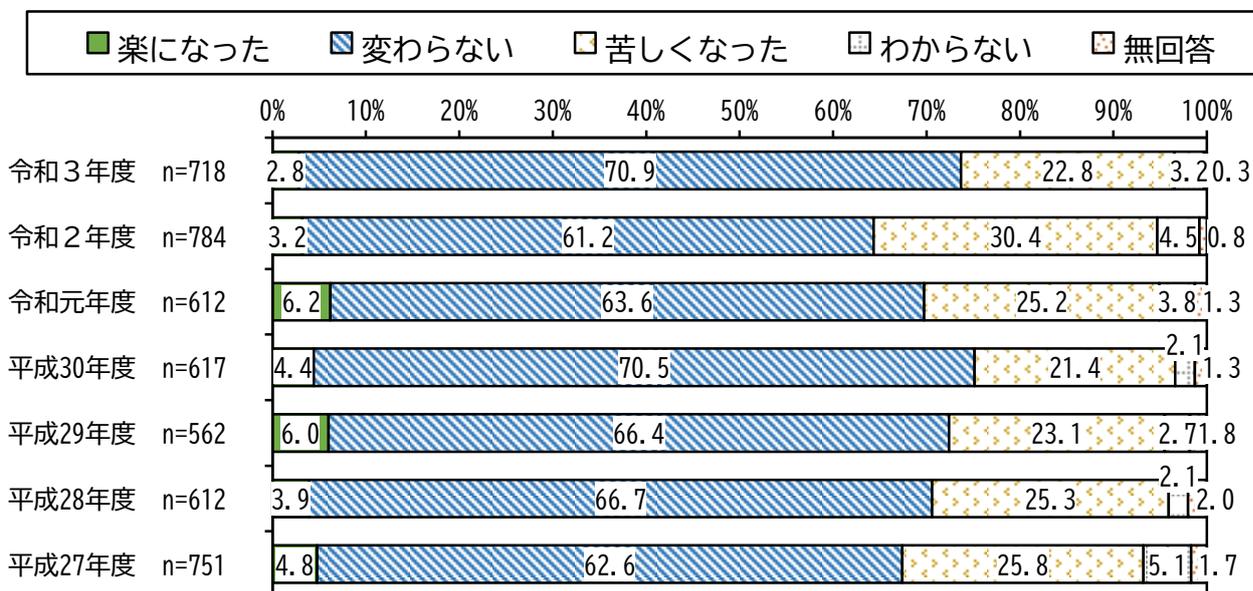
「変わらない」の割合が70.9%と最も高く、次いで「苦しくなった」(22.8%)の順となっている。

(n=718)



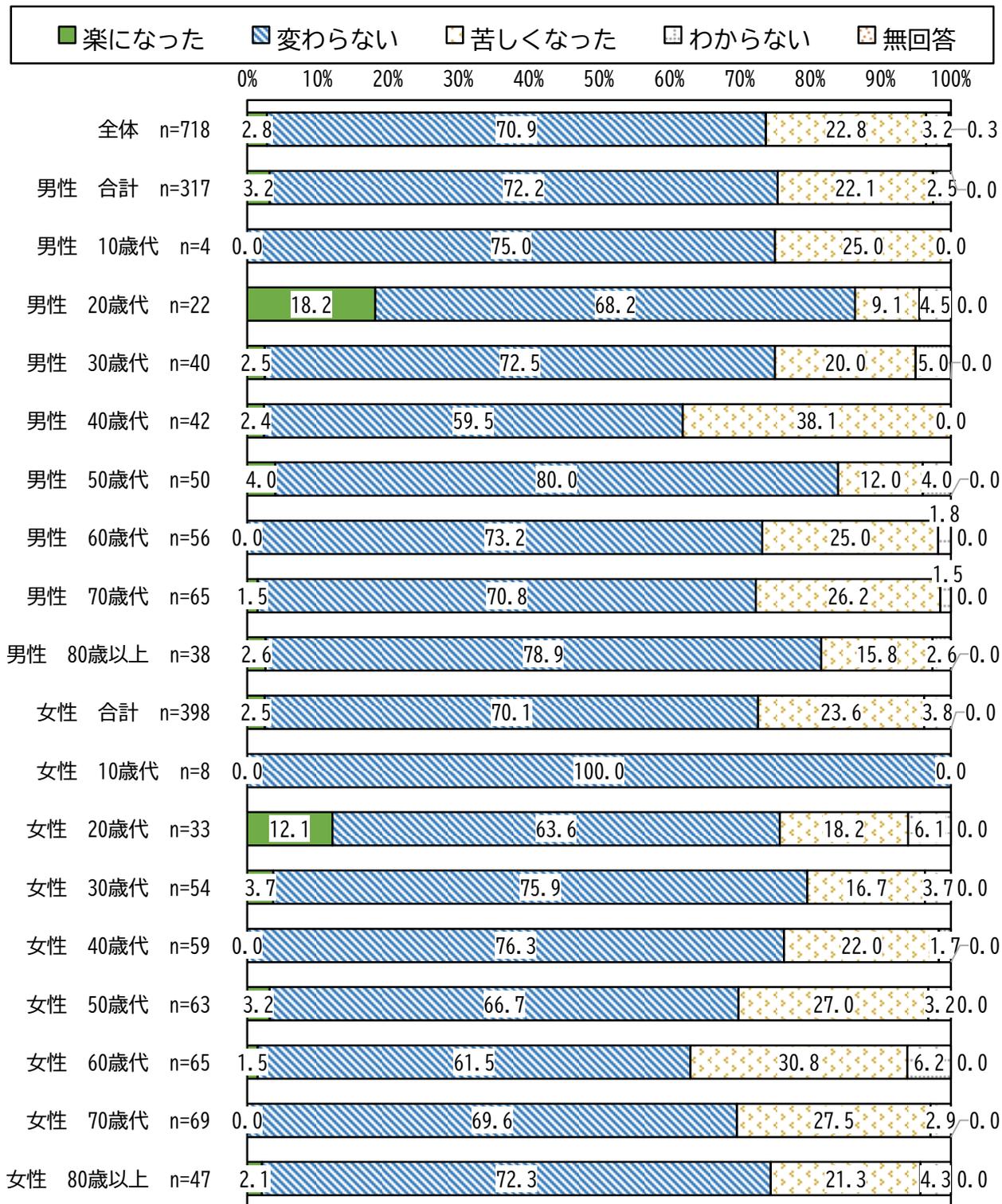
【経年比較】

過去の調査と比較すると、「苦しくなった」の割合は令和2年度調査では30.4%となっていたが、令和3年度調査では22.8%と令和元年度以前の水準に戻っている。一方、「楽になった」の割合は2.8%と、令和2年度調査と大きな差は見られない。



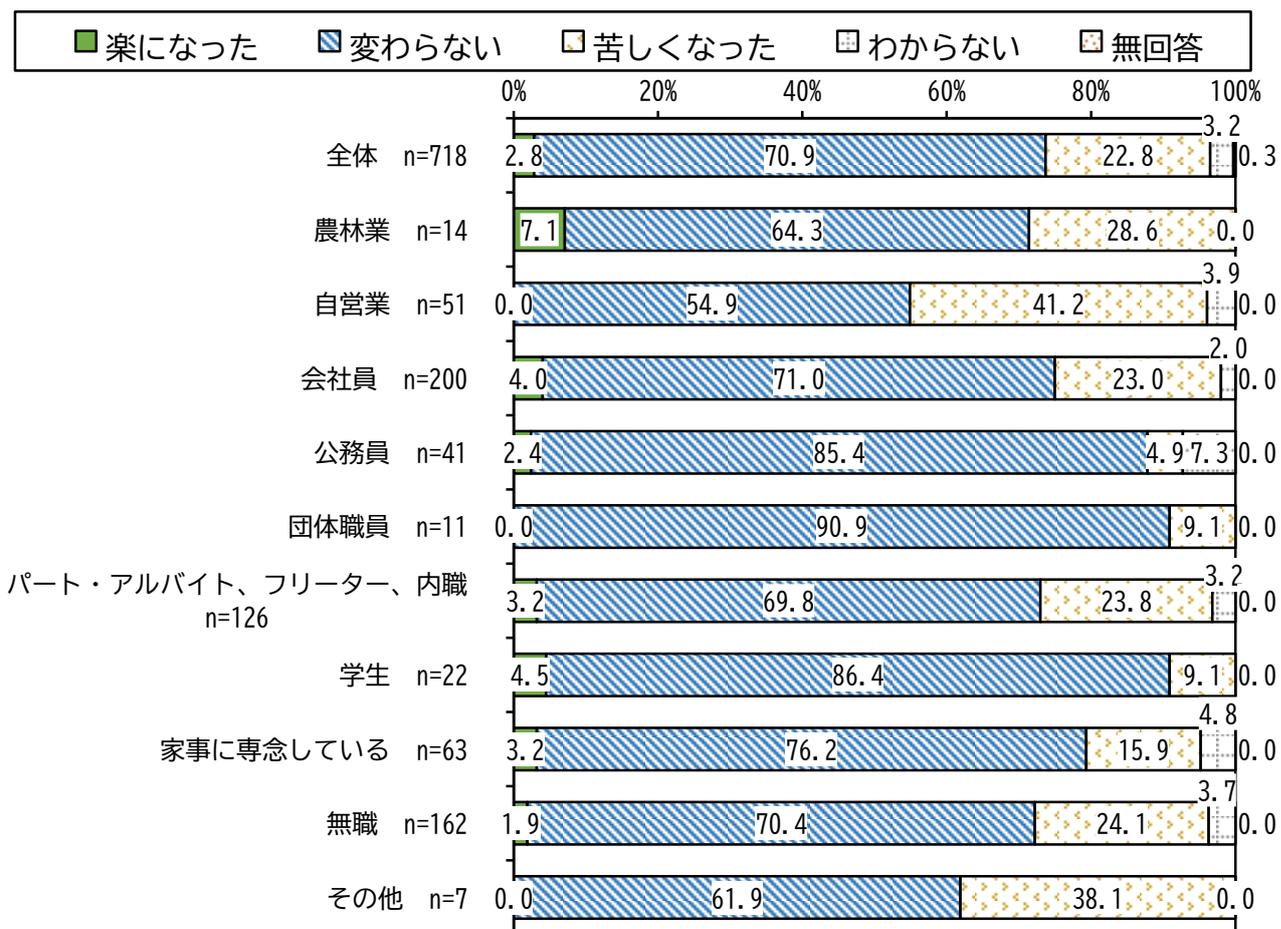
【性別年代別】

「苦しくなった」の割合をみると、男性では40歳代が、女性では60歳代が、それぞれ最も高くなっている。



【職業別】

自営業では、「苦しくなった」と回答した割合が41.2%と、他と比べて高くなっている。

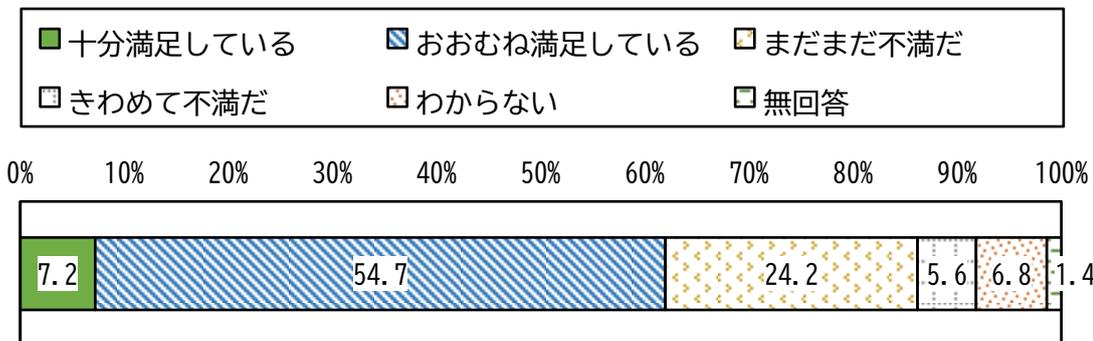


(2) 今の暮らし

問10 あなたは、今の暮らしについてどう思われますか（○は1つ）

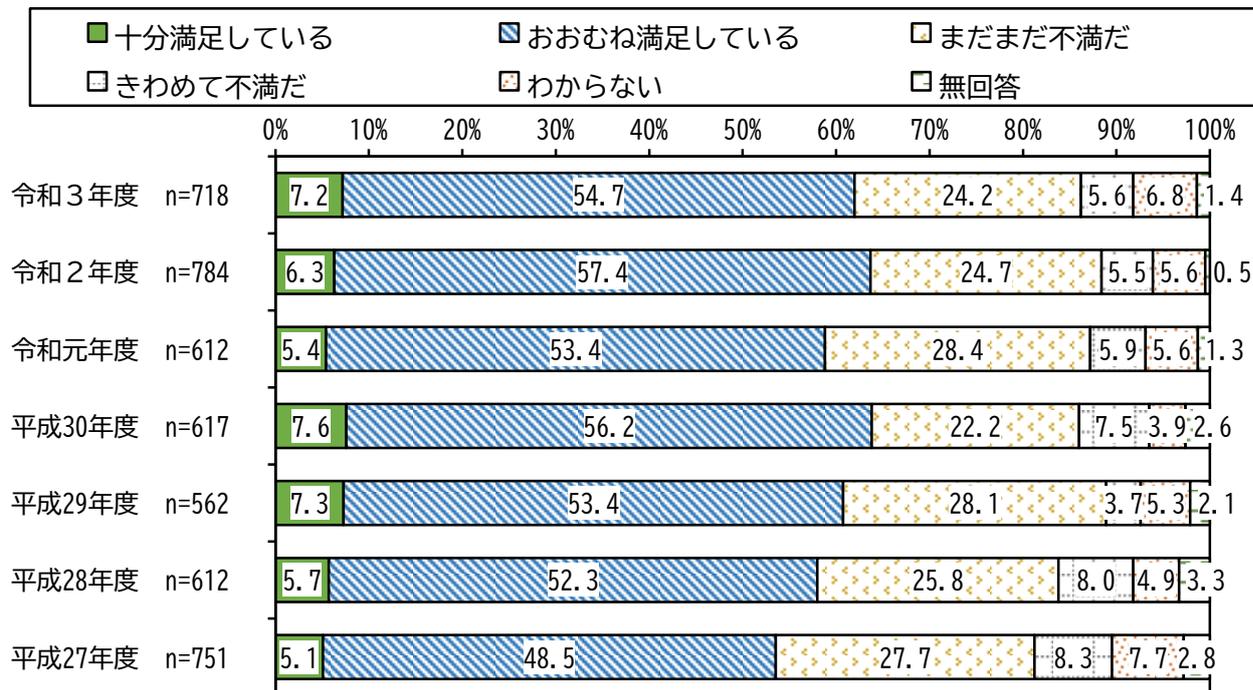
「おおむね満足している」の割合が54.7%と最も高く、次いで「まだまだ不満だ」（24.2%）
 「十分満足している」（7.2%）の順となっている。また、“満足”（「十分満足している」+「おおむね満足している」）の割合が61.9%、“不満”（「きわめて不満だ」+「まだまだ不満だ」）の割合が29.8%となっている。

(n=718)



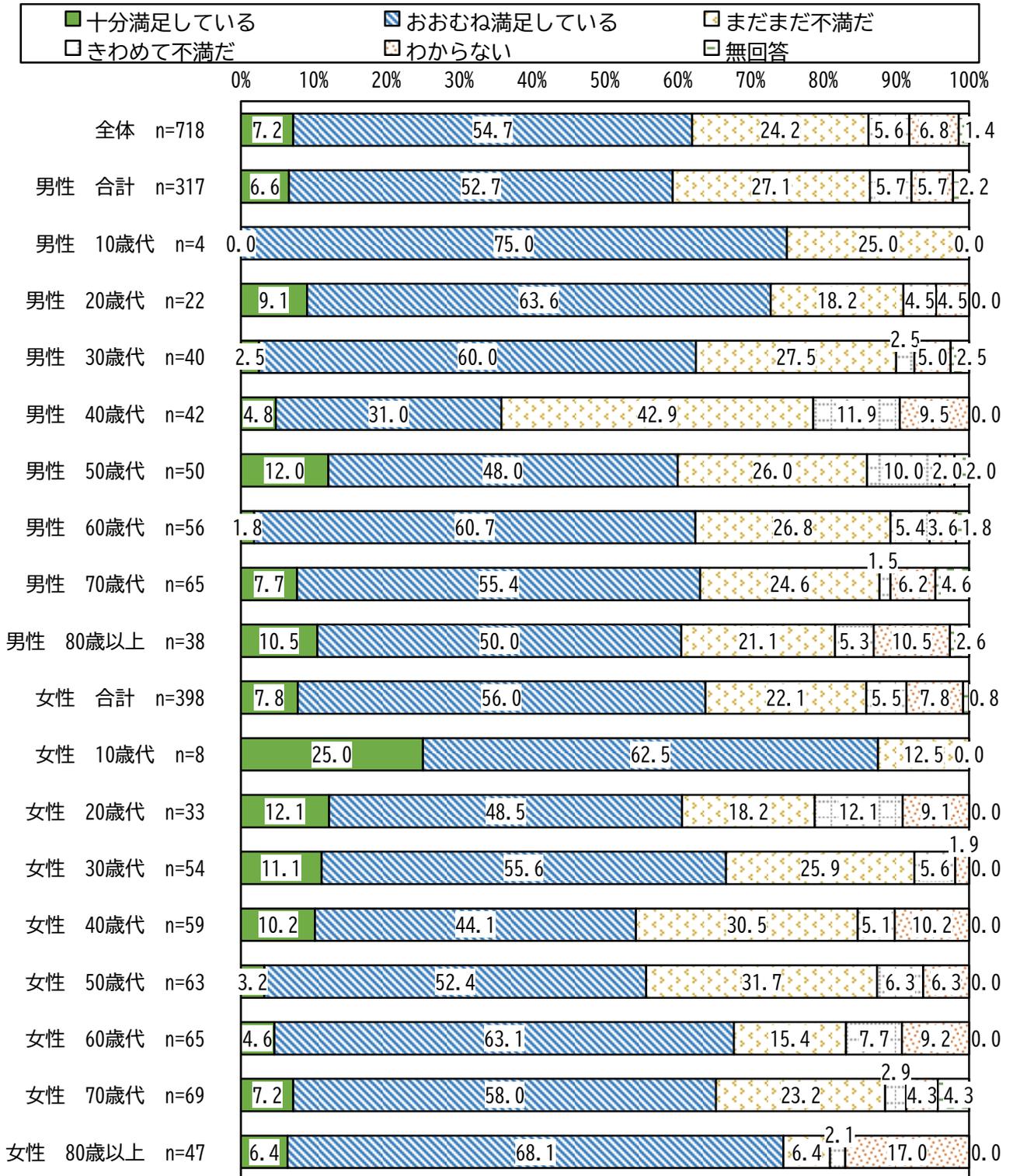
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では“満足”の割合が61.9%と、令和2年度調査と比べて1.8ポイント低くなっている。



【性別年代別】

男性では、40歳代で“不満”の割合が54.8%と他の年代に比べて最も高くなっている。
女性では、40歳代と50歳代で“不満”の割合が3割程度となっている。

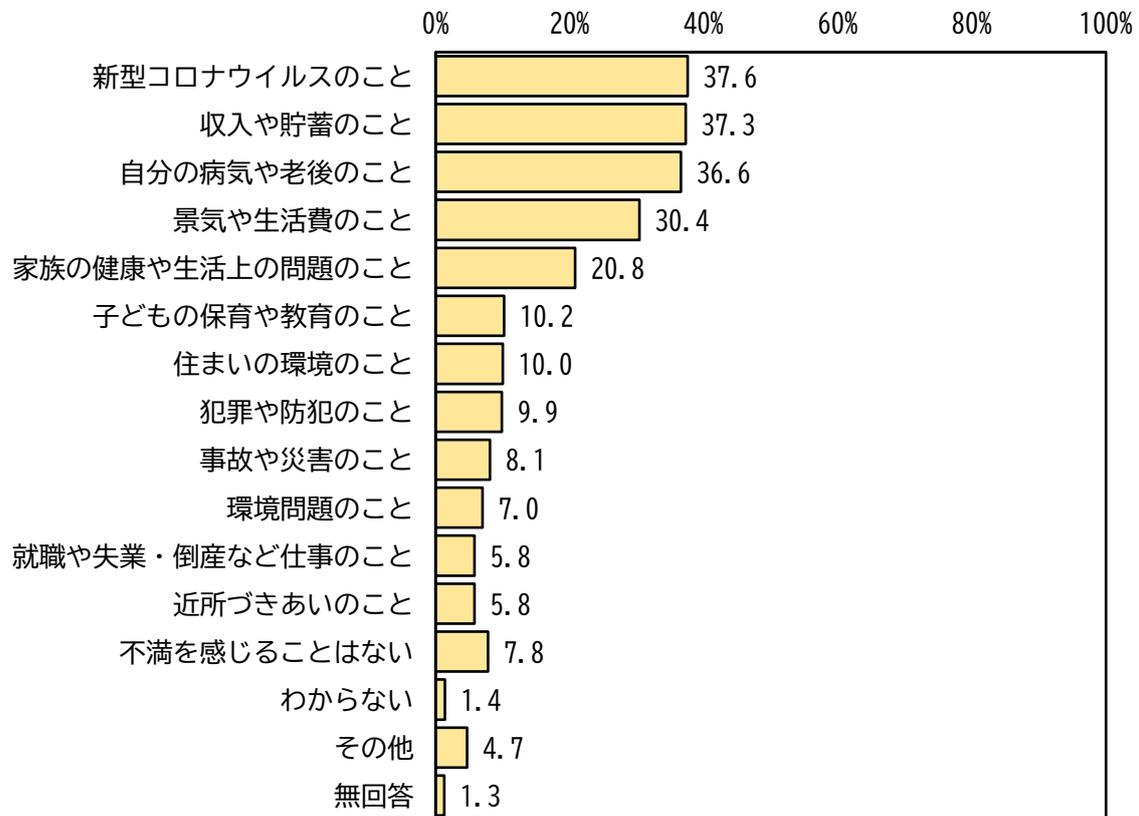


(3) 日頃の暮らしの中で感じる不満

問11 あなたは、日ごろの暮らしの中で、どのようなことに不満を感じていますか（〇は3つまで）

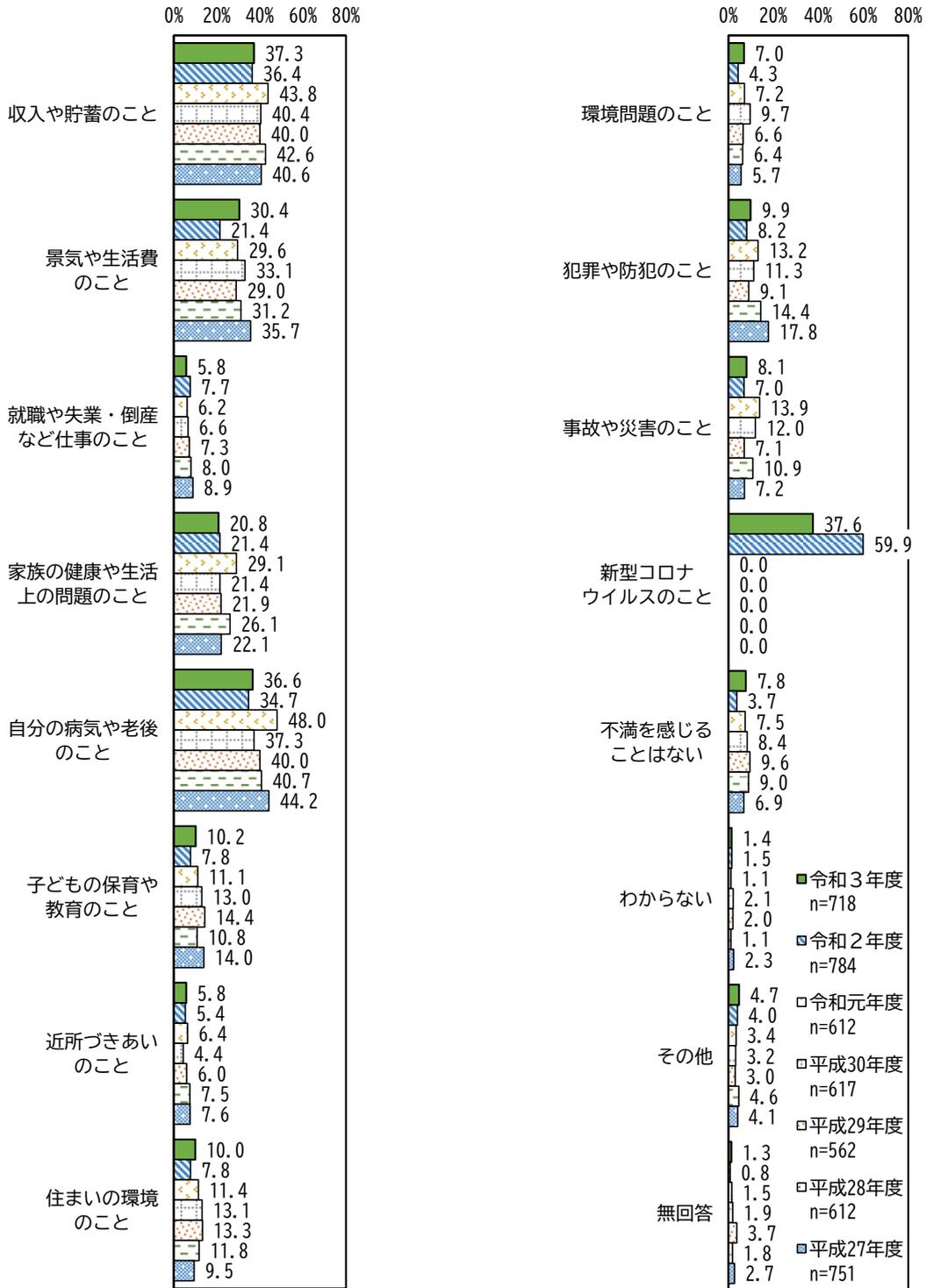
新型コロナウイルスのこと」の割合が 37.6%と最も高く、次いで「収入や貯蓄のこと」（37.3%）、「自分の病気や老後のこと」（36.6%）、「景気や生活費のこと」（30.4%）、「家族の健康や生活上の問題のこと」（20.8%）の順となっている。

(n=718)



【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査に比べて「新型コロナウイルスのこと」の割合が低くなっており、「就職や失業・倒産など仕事のこと」、「家族の健康や生活上の問題のこと」を除く多くの項目で回答割合が高くなっている。



【性別年代別】

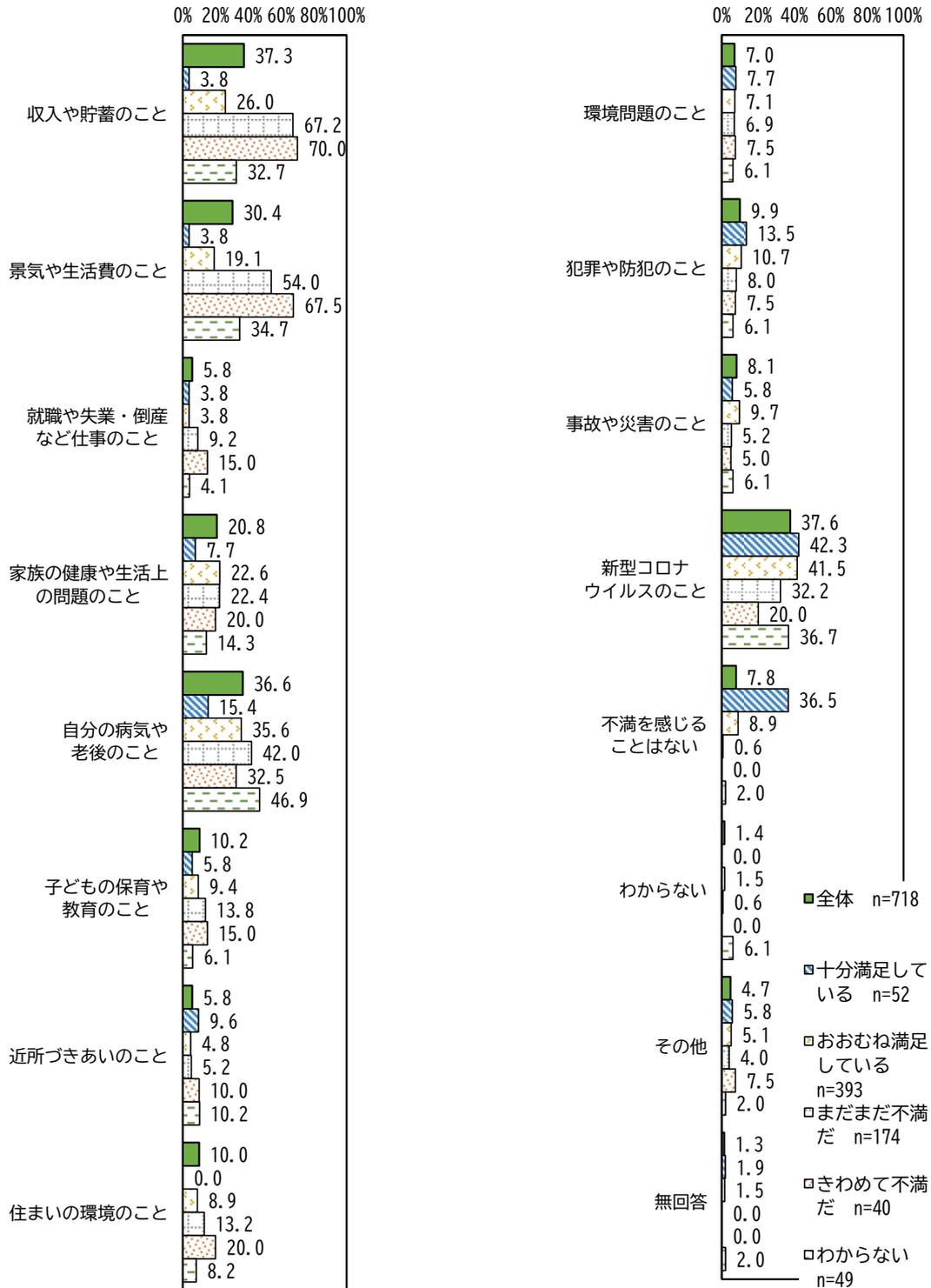
男性では、20歳代から50歳代にかけて「収入や貯蓄のこと」、60歳代以上で「自分の病気や老後のこと」の割合が、それぞれ最も高くなっている。

女性では、20歳代、40歳代、50歳代で「収入や貯蓄のこと」、30歳代で「子どもの保育や教育のこと」と「新型コロナウイルスのこと」、60歳代と80歳代以上で「自分の病気や老後のこと」、70歳代で「自分の病気や老後のこと」と「新型コロナウイルスのこと」の割合が、それぞれ最も高くなっている。

		合計	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など仕事のこと	家族の健康や生活上の問題のこと	自分の病気や老後のこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと	住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	新型コロナウイルスのこと	不満を感じることはな	わからない	その他	無回答
全体		718	268	218	42	149	263	73	42	72	50	71	58	270	56	10	34	9
		100.0	37.3	30.4	5.8	20.8	36.6	10.2	5.8	10.0	7.0	9.9	8.1	37.6	7.8	1.4	4.7	1.3
性別・年代別	男性 合計	317	128	104	16	65	122	20	17	34	20	22	21	111	29	4	12	2
		100.0	40.4	32.8	5.0	20.5	38.5	6.3	5.4	10.7	6.3	6.9	6.6	35.0	9.1	1.3	3.8	0.6
	男性 10歳代	4	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
		100.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	25.0	-	-
	男性 20歳代	22	14	8	1	3	2	2	1	5	-	2	1	6	2	-	1	1
		100.0	63.6	36.4	4.5	13.6	9.1	9.1	4.5	22.7	-	9.1	4.5	27.3	9.1	-	4.5	4.5
	男性 30歳代	40	18	16	3	7	6	8	3	3	2	4	2	12	4	-	-	-
		100.0	45.0	40.0	7.5	17.5	15.0	20.0	7.5	7.5	5.0	10.0	5.0	30.0	10.0	-	-	-
	男性 40歳代	42	23	19	7	12	11	6	3	4	1	2	1	19	3	1	1	-
		100.0	54.8	45.2	16.7	28.6	26.2	14.3	7.1	9.5	2.4	4.8	2.4	45.2	7.1	2.4	2.4	-
	男性 50歳代	50	20	17	1	11	17	2	1	4	5	5	4	17	7	1	1	-
		100.0	40.0	34.0	2.0	22.0	34.0	4.0	2.0	8.0	10.0	10.0	8.0	34.0	14.0	2.0	2.0	-
	男性 60歳代	56	22	18	2	12	27	-	4	9	5	3	4	20	1	-	5	-
		100.0	39.3	32.1	3.6	21.4	48.2	-	7.1	16.1	8.9	5.4	7.1	35.7	1.8	-	8.9	-
	男性 70歳代	65	24	18	1	11	38	-	3	7	4	3	3	23	7	-	2	1
		100.0	36.9	27.7	1.5	16.9	58.5	-	4.6	10.8	6.2	4.6	4.6	35.4	10.8	-	3.1	1.5
	男性 80歳以上	38	6	7	-	9	21	2	2	2	3	3	6	12	5	1	2	-
		100.0	15.8	18.4	-	23.7	55.3	5.3	5.3	5.3	7.9	7.9	15.8	31.6	13.2	2.6	5.3	-
	女性 合計	398	139	114	26	83	141	53	25	38	30	49	37	158	27	5	22	7
		100.0	34.9	28.6	6.5	20.9	35.4	13.3	6.3	9.5	7.5	12.3	9.3	39.7	6.8	1.3	5.5	1.8
女性 10歳代	8	2	1	-	2	1	2	1	-	-	-	-	3	1	-	1	1	
	100.0	25.0	12.5	-	25.0	12.5	25.0	12.5	-	-	-	-	37.5	12.5	-	12.5	12.5	
女性 20歳代	33	17	12	6	-	2	6	1	4	3	5	3	10	6	1	3	-	
	100.0	51.5	36.4	18.2	-	6.1	18.2	3.0	12.1	9.1	15.2	9.1	30.3	18.2	3.0	9.1	-	
女性 30歳代	54	23	19	1	8	7	24	3	6	3	11	4	24	3	1	1	1	
	100.0	42.6	35.2	1.9	14.8	13.0	44.4	5.6	11.1	5.6	20.4	7.4	44.4	5.6	1.9	1.9	1.9	
女性 40歳代	59	28	19	10	7	12	15	5	5	7	6	3	20	4	1	4	1	
	100.0	47.5	32.2	16.9	11.9	20.3	25.4	8.5	8.5	11.9	10.2	5.1	33.9	6.8	1.7	6.8	1.7	
女性 50歳代	63	34	24	3	23	29	4	3	9	4	4	2	18	3	-	5	-	
	100.0	54.0	38.1	4.8	36.5	46.0	6.3	4.8	14.3	6.3	6.3	3.2	28.6	4.8	-	7.9	-	
女性 60歳代	65	16	21	3	18	33	1	4	3	6	8	8	29	2	1	3	1	
	100.0	24.6	32.3	4.6	27.7	50.8	1.5	6.2	4.6	9.2	12.3	12.3	44.6	3.1	1.5	4.6	1.5	
女性 70歳代	69	15	13	3	15	31	1	5	8	4	8	11	31	6	-	2	2	
	100.0	21.7	18.8	4.3	21.7	44.9	1.4	7.2	11.6	5.8	11.6	15.9	44.9	8.7	-	2.9	2.9	
女性 80歳以上	47	4	5	-	10	26	-	3	3	3	7	6	23	2	1	3	1	
	100.0	8.5	10.6	-	21.3	55.3	-	6.4	6.4	6.4	14.9	12.8	48.9	4.3	2.1	6.4	2.1	

【暮らしの満足度別】

暮らしの満足度に対し“不満”と回答している方は、「収入や貯蓄のこと」、「景気や生活費のこと」、「自分の病気や老後のこと」の割合が高くなっている。また、“満足”と回答している方は「新型コロナウイルスのこと」の割合が高くなっている。

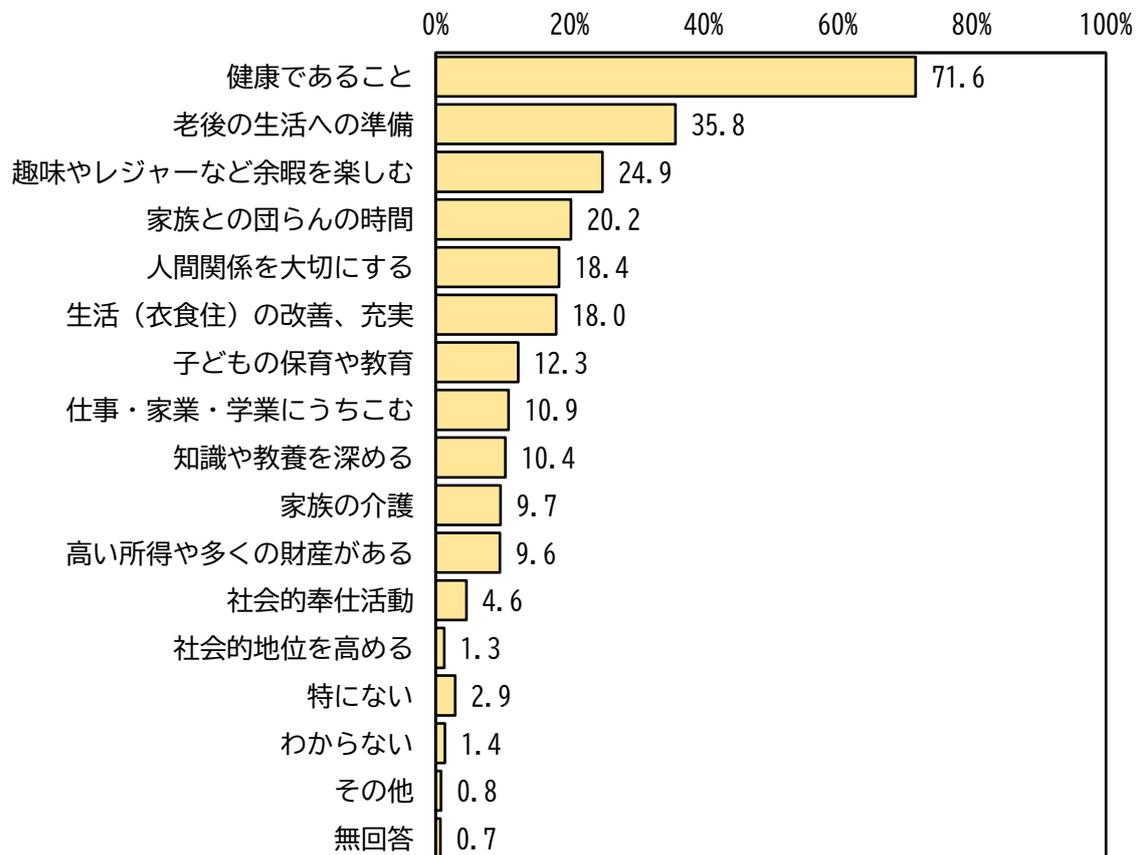


(4) 暮らしの中で力を入れていきたいこと

問12 あなたは、今後暮らしの中で力を入れていきたいと思うことは何ですか（○は3つまで）

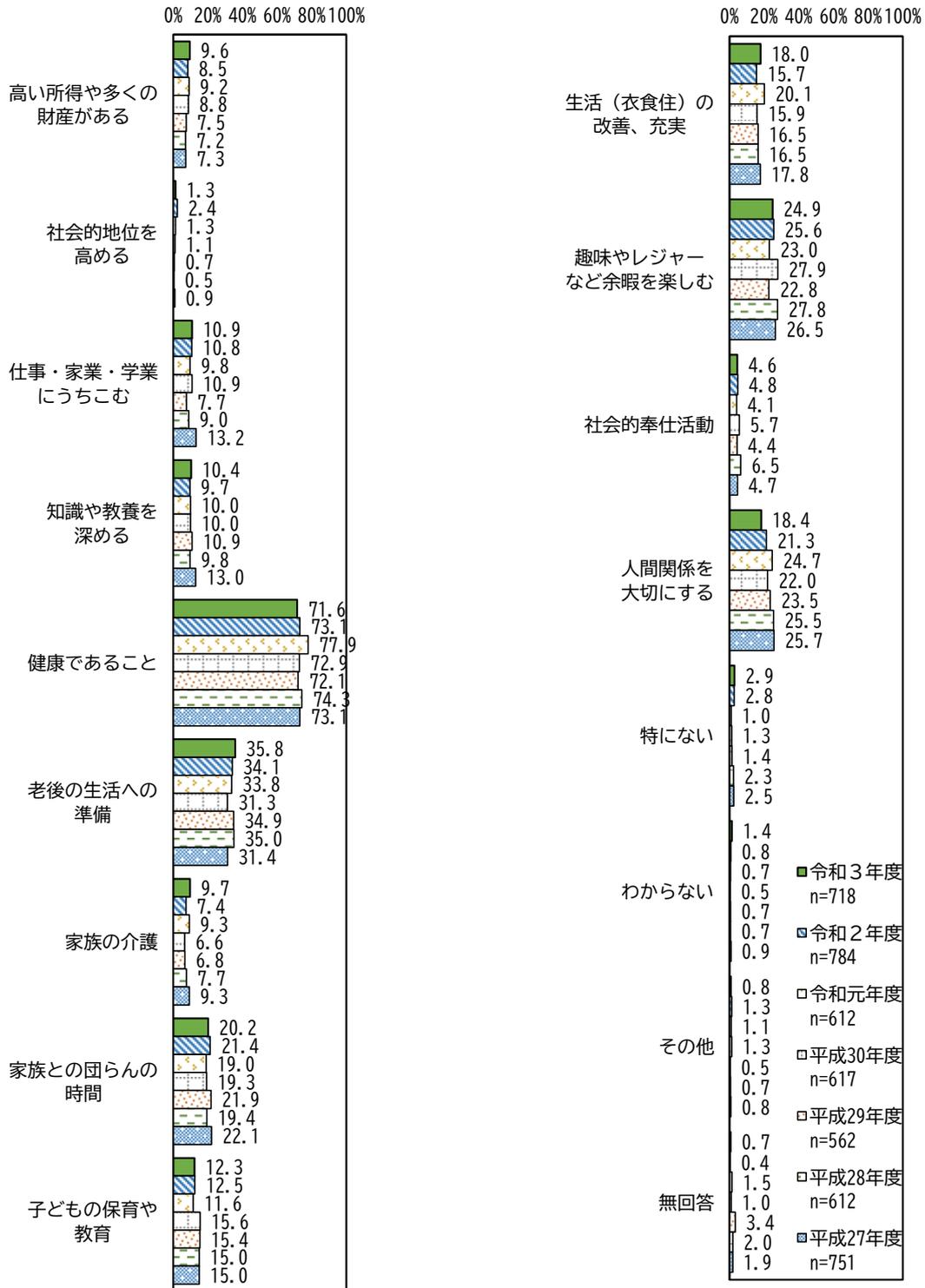
「健康であること」の割合が71.6%と最も高く、次いで「老後の生活への準備」(35.8%)、「趣味やレジャーなど余暇を楽しむ」(24.9%)、「家族との団らんの時間」(20.2%)、「人間関係を大切にする」(18.4%)の順となっている。

(n=718)



【経年比較】

過去の調査と比較すると、回答の傾向に大きな変化はみられず、令和3年度調査では過去の調査と同様に「健康であること」の割合が最も高くなっている。



【性別年代別】

男性、女性ともに、10歳代を除いて「健康であること」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

		合計	高い所得や多くの財産がある	社会的地位を高める	仕事・家業・学業にうちこむ	知識や教養を深める	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らんの時間	子どもの保育や教育	生活（衣食住）の改善、充実	趣味やレジャーなど余暇を楽しむ	社会的奉仕活動	人間関係を大切に	特にな	わからない	その他	無回答	
全体		718	69	9	78	75	514	257	70	145	88	129	179	33	132	21	10	6	5	
		100.0	9.6	1.3	10.9	10.4	71.6	35.8	9.7	20.2	12.3	18.0	24.9	4.6	18.4	2.9	1.4	0.8	0.7	
性別・年代別	男性 合計	317	37	7	36	32	217	105	31	63	27	59	82	22	45	11	4	4	2	
		100.0	11.7	2.2	11.4	10.1	68.5	33.1	9.8	19.9	8.5	18.6	25.9	6.9	14.2	3.5	1.3	1.3	0.6	
	男性 10歳代	4	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	-	-
		100.0	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0	25.0	-	25.0	25.0	-	-	-
	男性 20歳代	22	9	2	9	3	10	1	1	6	1	5	7	-	4	-	-	-	-	-
		100.0	40.9	9.1	40.9	13.6	45.5	4.5	4.5	27.3	4.5	22.7	31.8	-	18.2	-	-	-	-	-
	男性 30歳代	40	11	2	8	5	20	3	1	18	16	10	10	-	3	1	-	-	-	-
		100.0	27.5	5.0	20.0	12.5	50.0	7.5	2.5	45.0	40.0	25.0	25.0	-	7.5	2.5	-	-	-	-
	男性 40歳代	42	7	1	6	5	27	17	2	11	9	12	7	-	4	1	-	-	-	-
		100.0	16.7	2.4	14.3	11.9	64.3	40.5	4.8	26.2	21.4	28.6	16.7	-	9.5	2.4	-	-	-	-
	男性 50歳代	50	6	2	10	7	33	22	5	12	1	10	13	3	3	2	-	-	-	-
		100.0	12.0	4.0	20.0	14.0	66.0	44.0	10.0	24.0	2.0	20.0	26.0	6.0	6.0	4.0	-	-	-	-
	男性 60歳代	56	1	-	2	2	45	28	9	7	-	9	13	8	8	2	1	-	-	-
		100.0	1.8	-	3.6	3.6	80.4	50.0	16.1	12.5	-	16.1	23.2	14.3	14.3	3.6	1.8	-	-	-
	男性 70歳代	65	2	-	-	6	52	22	6	5	-	8	25	6	14	3	2	-	-	1
		100.0	3.1	-	-	9.2	80.0	33.8	9.2	7.7	-	12.3	38.5	9.2	21.5	4.6	3.1	-	-	1.5
	男性 80歳以上	38	-	-	-	4	30	12	7	4	-	5	6	4	9	1	-	-	4	1
		100.0	-	-	-	10.5	78.9	31.6	18.4	10.5	-	13.2	15.8	10.5	23.7	2.6	-	-	10.5	2.6
	女性 合計	398	32	2	41	42	296	151	39	81	61	70	95	11	87	10	6	2	3	3
		100.0	8.0	0.5	10.3	10.6	74.4	37.9	9.8	20.4	15.3	17.6	23.9	2.8	21.9	2.5	1.5	0.5	0.8	0.8
女性 10歳代	8	3	-	5	2	2	1	-	5	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	
	100.0	37.5	-	62.5	25.0	25.0	12.5	-	62.5	-	-	25.0	-	12.5	-	-	-	-	-	
女性 20歳代	33	10	-	4	7	18	2	-	10	7	8	11	-	11	-	-	-	-	-	
	100.0	30.3	-	12.1	21.2	54.5	6.1	-	30.3	21.2	24.2	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	
女性 30歳代	54	7	1	15	6	33	5	-	23	28	12	13	-	8	1	2	-	-	-	
	100.0	13.0	1.9	27.8	11.1	61.1	9.3	-	42.6	51.9	22.2	24.1	-	14.8	1.9	3.7	-	-	-	
女性 40歳代	59	8	-	4	7	38	21	6	9	24	8	16	-	8	3	1	-	-	1	
	100.0	13.6	-	6.8	11.9	64.4	35.6	10.2	15.3	40.7	13.6	27.1	-	13.6	5.1	1.7	-	-	1.7	
女性 50歳代	63	3	-	9	8	54	45	12	14	2	16	14	1	7	-	-	-	-	-	
	100.0	4.8	-	14.3	12.7	85.7	71.4	19.0	22.2	3.2	25.4	22.2	1.6	11.1	-	-	-	-	-	
女性 60歳代	65	-	1	4	8	53	41	7	4	-	14	17	4	15	-	1	-	-	-	
	100.0	-	1.5	6.2	12.3	81.5	63.1	10.8	6.2	-	21.5	26.2	6.2	23.1	-	1.5	-	-	-	
女性 70歳代	69	1	-	-	4	60	24	8	6	-	12	13	3	22	3	-	1	-	-	
	100.0	1.4	-	-	5.8	87.0	34.8	11.6	8.7	-	17.4	18.8	4.3	31.9	4.3	-	1.4	-	-	
女性 80歳以上	47	-	-	-	-	38	12	6	10	-	-	9	3	15	3	2	1	2	2	
	100.0	-	-	-	-	80.9	25.5	12.8	21.3	-	-	19.1	6.4	31.9	6.4	4.3	2.1	4.3	4.3	

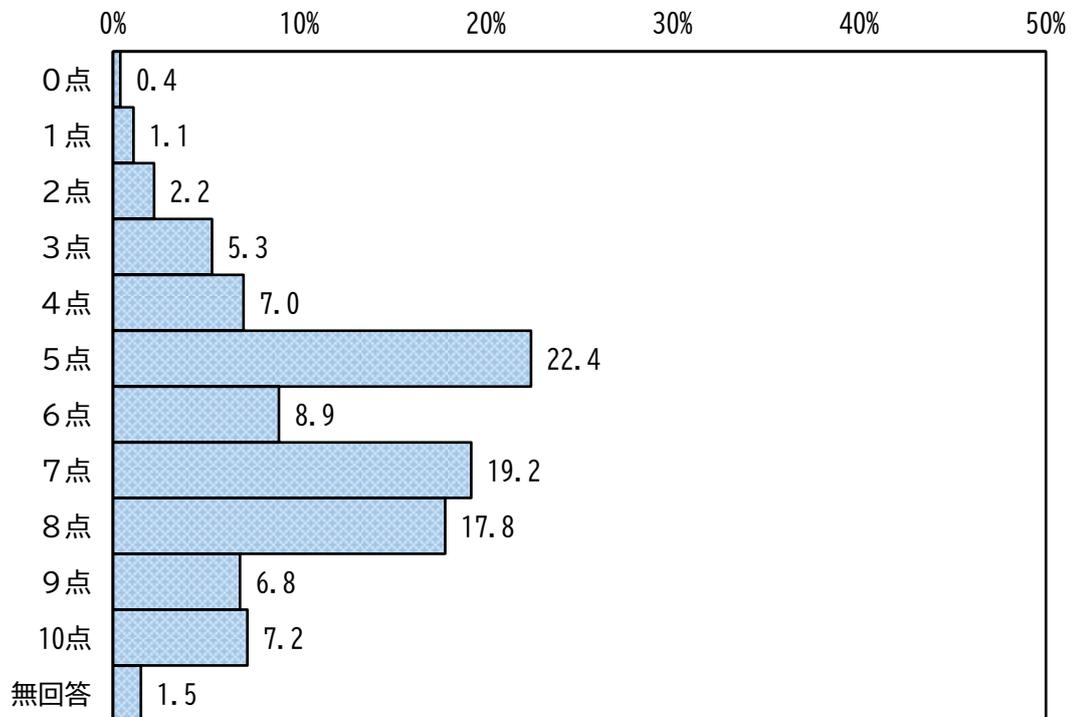
(5) 幸福度

問13 現在、あなたはどの程度幸せですか（該当する点数を1つ○で囲む）

「5点」の割合が22.4%と最も高く、次いで「7点」（19.2%）、「8点」（17.8%）、「6点」（8.9%）の順となっている。

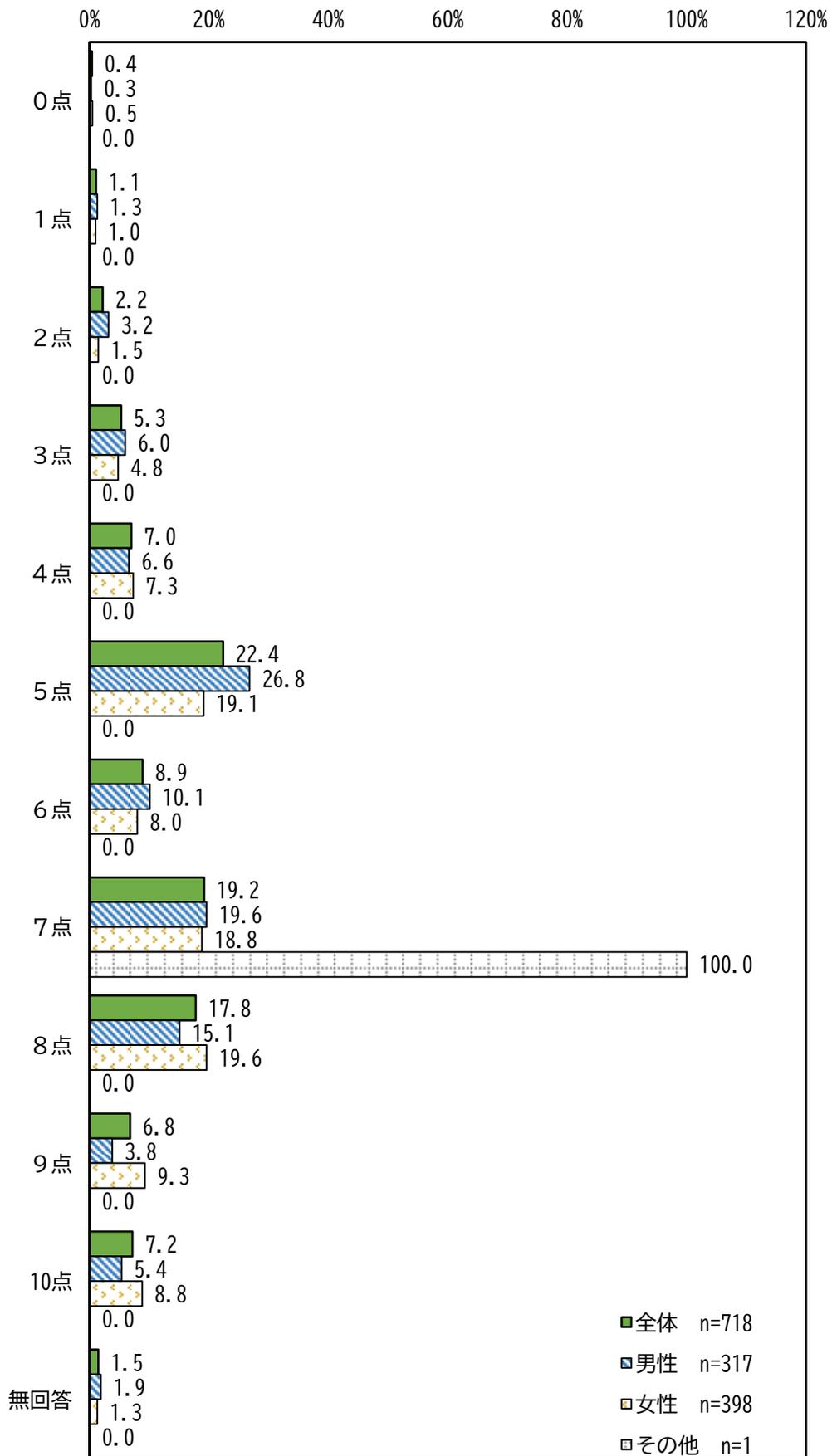
平均点は「6.4点」となっている。

(n=718)



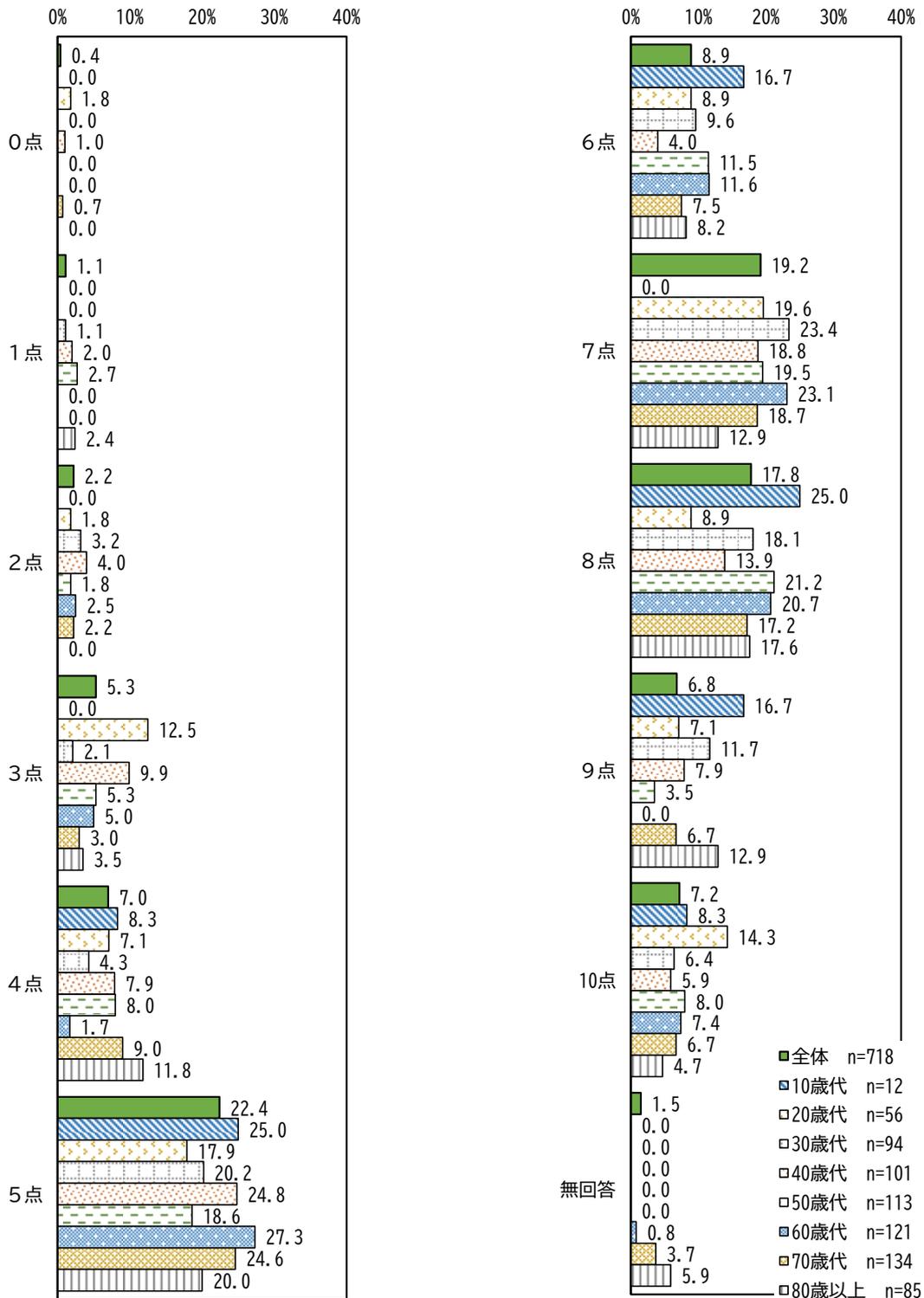
【性別】

男性は「5点」、女性は「8点」の割合がそれぞれ最も高くなっている。



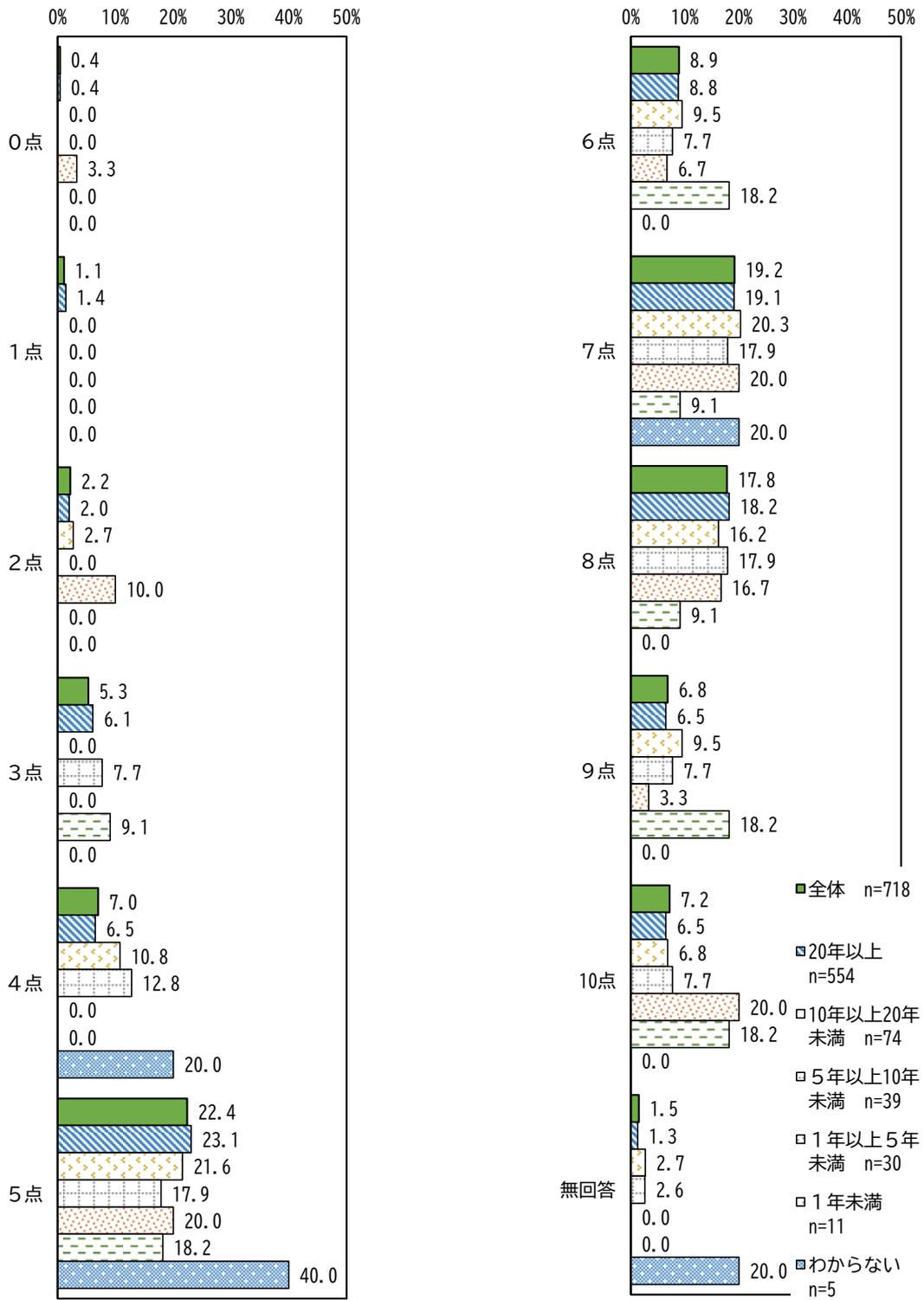
【年代別】

10歳代では「5点」と「8点」、20歳代と30歳代では「7点」、40歳代と60歳代以上では「5点」、50歳代では「8点」の割合がそれぞれ最も高くなっている。



【居住年数別】

居住年数にかかわらず、「5点」の割合が最も高くなっている。



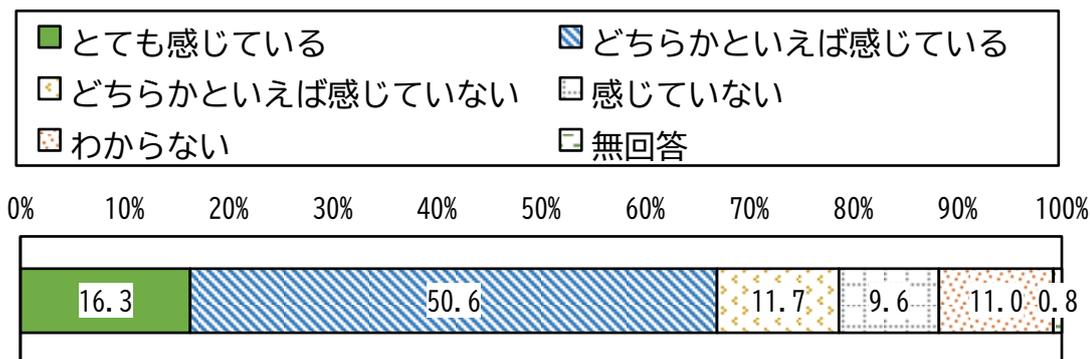
(6) 美濃加茂市への誇りや愛着

問14 あなたは、美濃加茂市に誇りや愛着を感じていますか（○は1つ）

「どちらかといえば感じている」の割合が50.6%と最も高く、次いで「とても感じている」(16.3%)、「どちらかといえば感じていない」(11.7%)、「わからない」(11.0%)の順となっている。

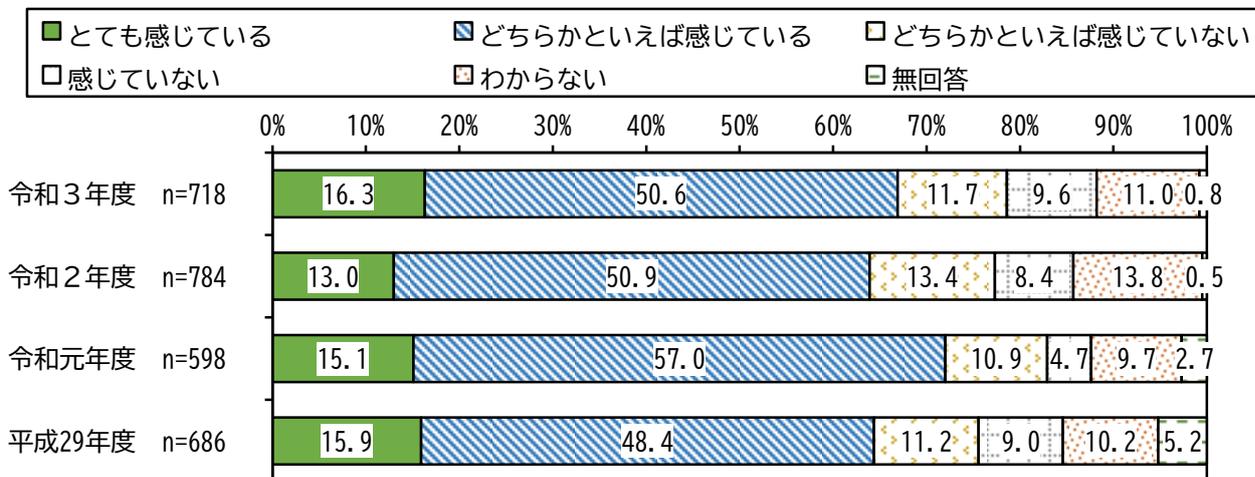
また、「感じている」(「とても感じている」+「どちらかといえば感じている」)の割合が66.9%、「感じていない」(「感じていない」+「どちらかといえば感じていない」)の割合が21.3%となっている。

(n=718)



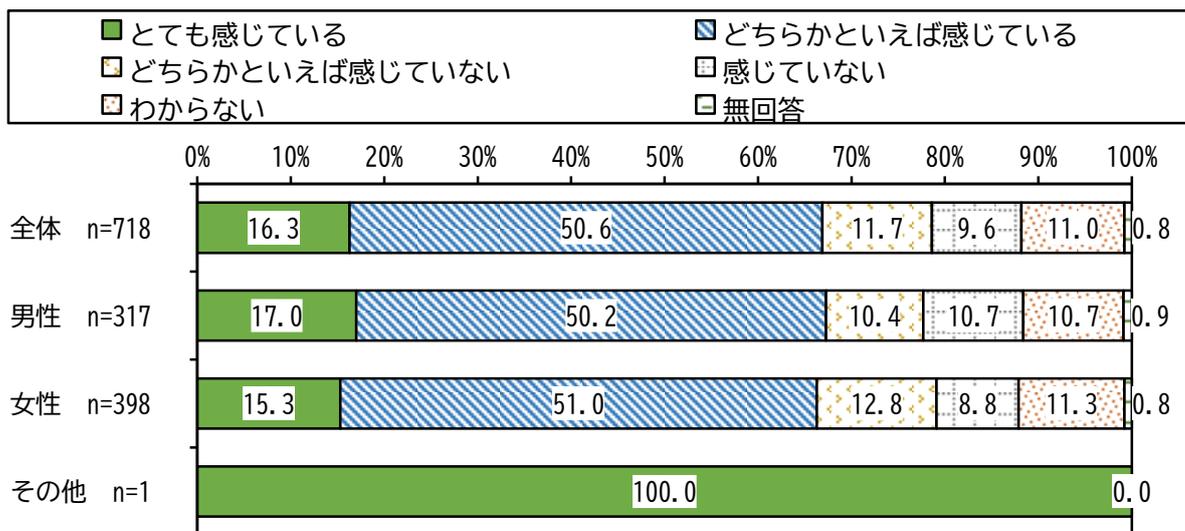
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査より「感じている」の割合が3ポイント高くなっているが、「感じていない」の割合に大きな変化は見られない。



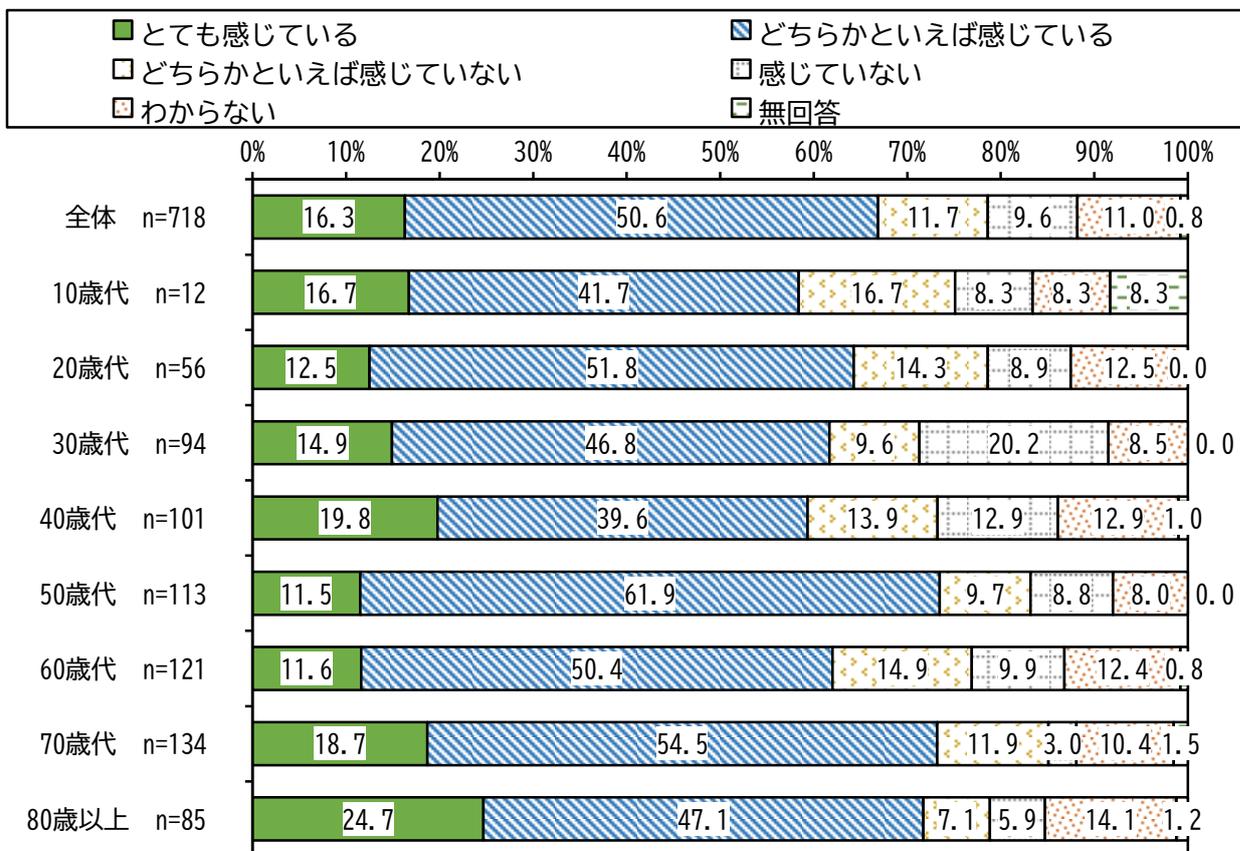
【性別】

男女で回答の傾向に大きな差は見られない。



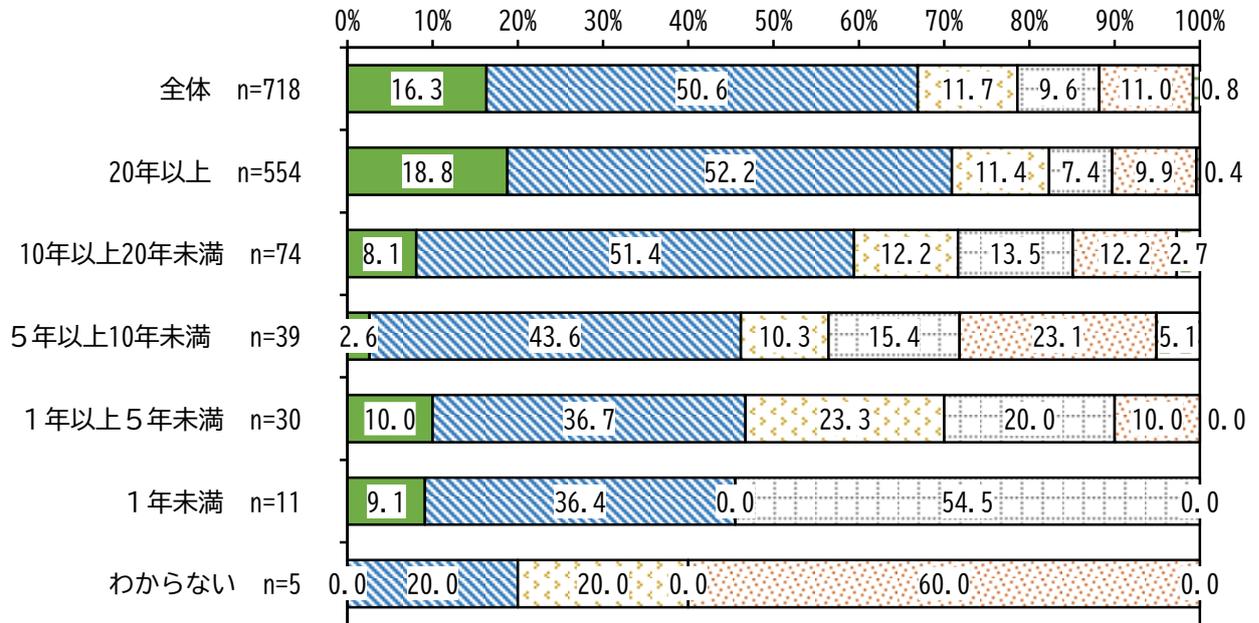
【年代別】

50歳代、70歳代以上で「感じている」の割合が7割以上と他の年代に比べて高くなっている。また、80歳以上で「とても感じている」の割合が24.7%と、他の年代に比べて高くなっている。一方、30歳代では「感じていない」が29.8%と他の年代に比べて高くなっている。



【居住年数別】

居住年数が“10年以上”の方で“感じている”の割合が過半数を超えており、特に「20年以上」では“感じている”の割合が71.0%と非常に高くなっている



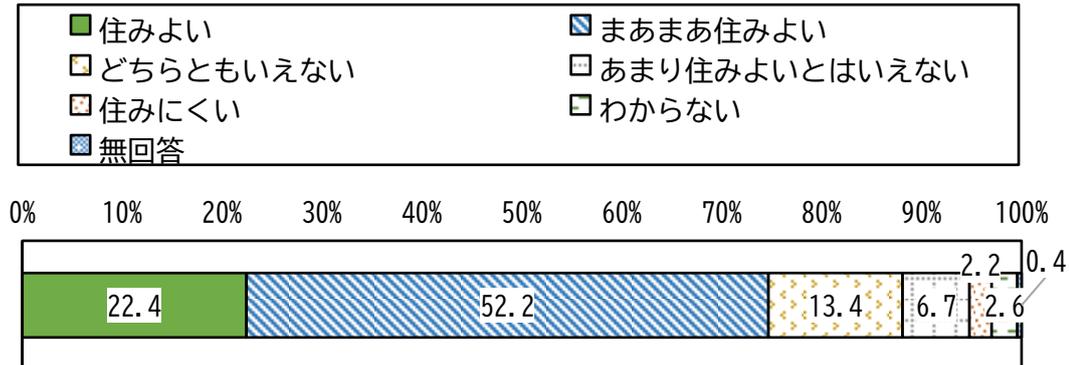
3 今後の定住意向について

(1) 美濃加茂市の住みよさ

問 15 あなたにとって、美濃加茂市は住みよいまちですか (○は1つ)

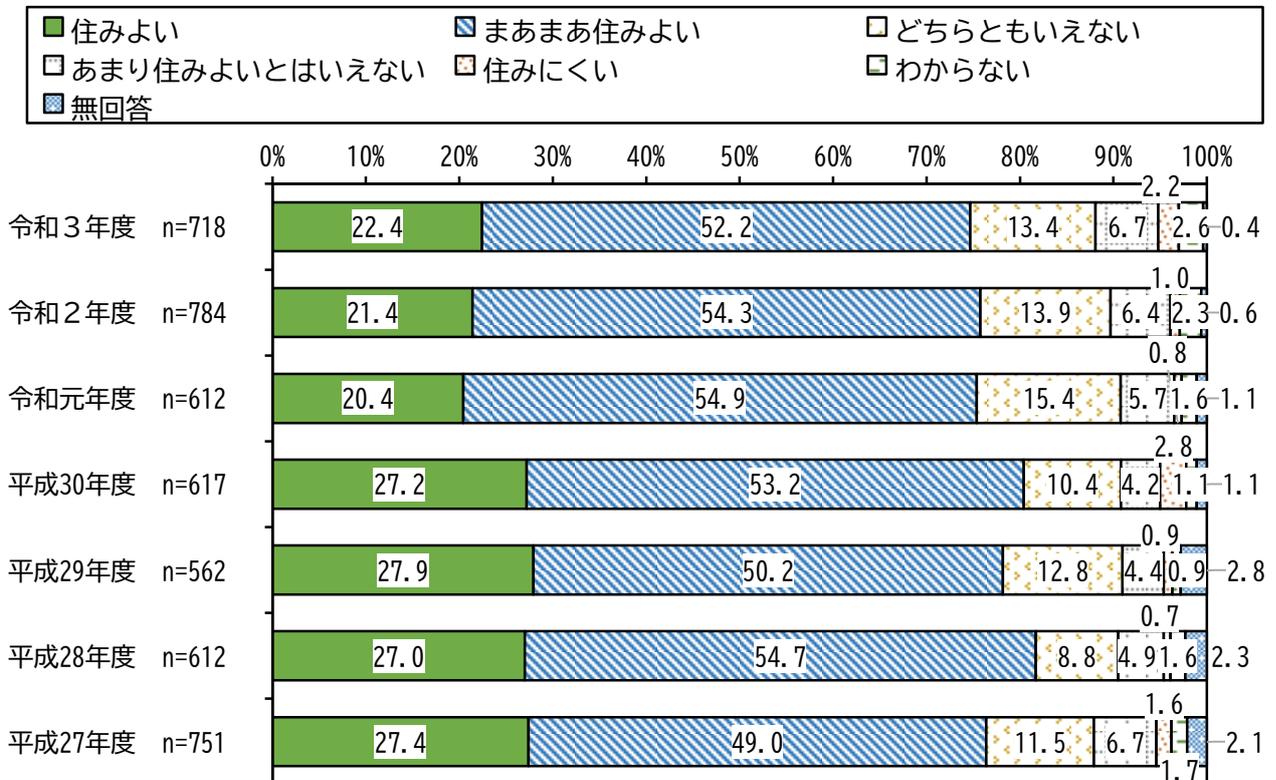
「まあまあ住みよい」の割合が 52.2%と最も高く、次いで「住みよい」(22.4%)、「どちらともいえない」(13.4%)の順となっている。また、「住みよい」(「住みよい」+「まあまあ住みよい」)の割合が 74.6%、「住みにくい」(「住みにくい」+「あまり住みよいとはいえない」)の割合が 8.9%となっている。

(n=718)



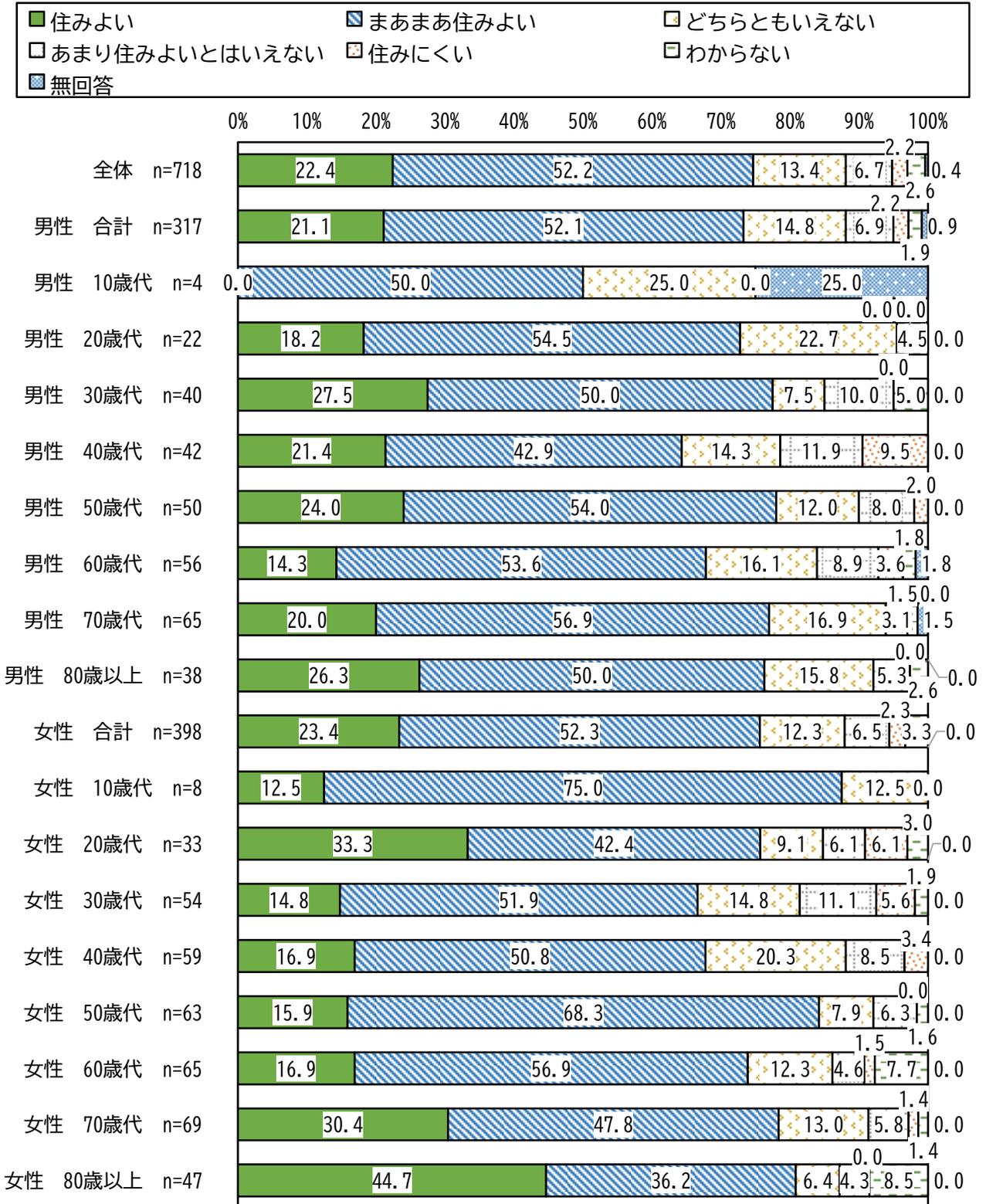
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和元年度調査以降、「住みよい」の割合が高くなっているが、令和3年度調査では 22.4%と、平成30年度以前の調査と比べて5ポイント程度低くなっている。



【性別年代別】

女性では10歳代、50歳代、80歳以上で“住みよい”の割合が8割を超えている。男性では50歳代の“住みよい”の割合が78.0%と他の年代に比べて最も高くなっている。

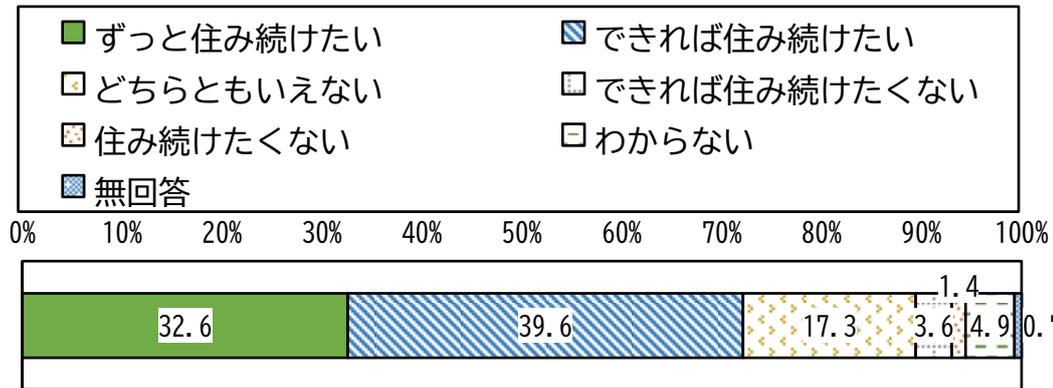


(2) 美濃加茂市での定住意向

問16 あなたは、これからも美濃加茂市に住み続けたいですか (○は1つ)

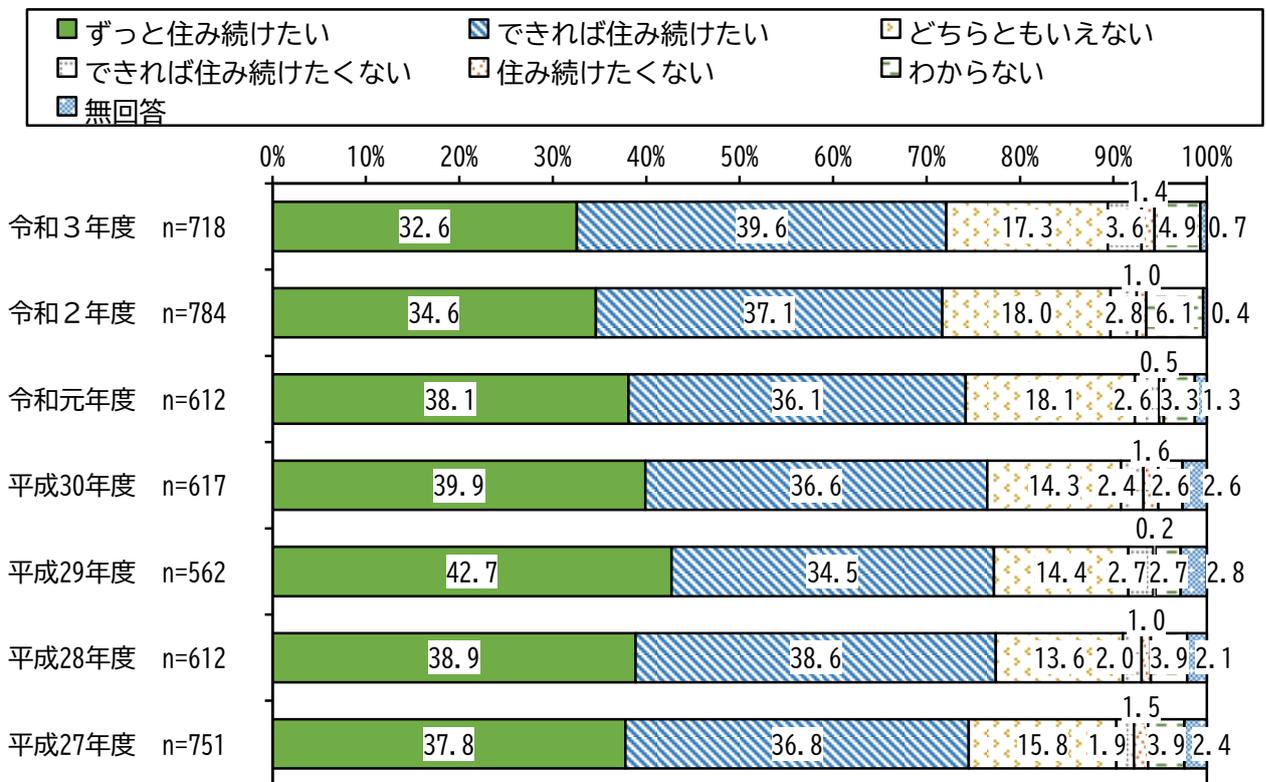
「できれば住み続けたい」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「ずっと住み続けたい」(32.6%)、「どちらともいえない」(17.3%)の順となっている。また、「住み続けたい」(「ずっと住み続けたい」+「できれば住み続けたい」)の割合が 72.2%、「住み続けたくない」(「住み続けたくない」+「できれば住み続けたくない」)の割合が 5.0%となっている。

(n=718)



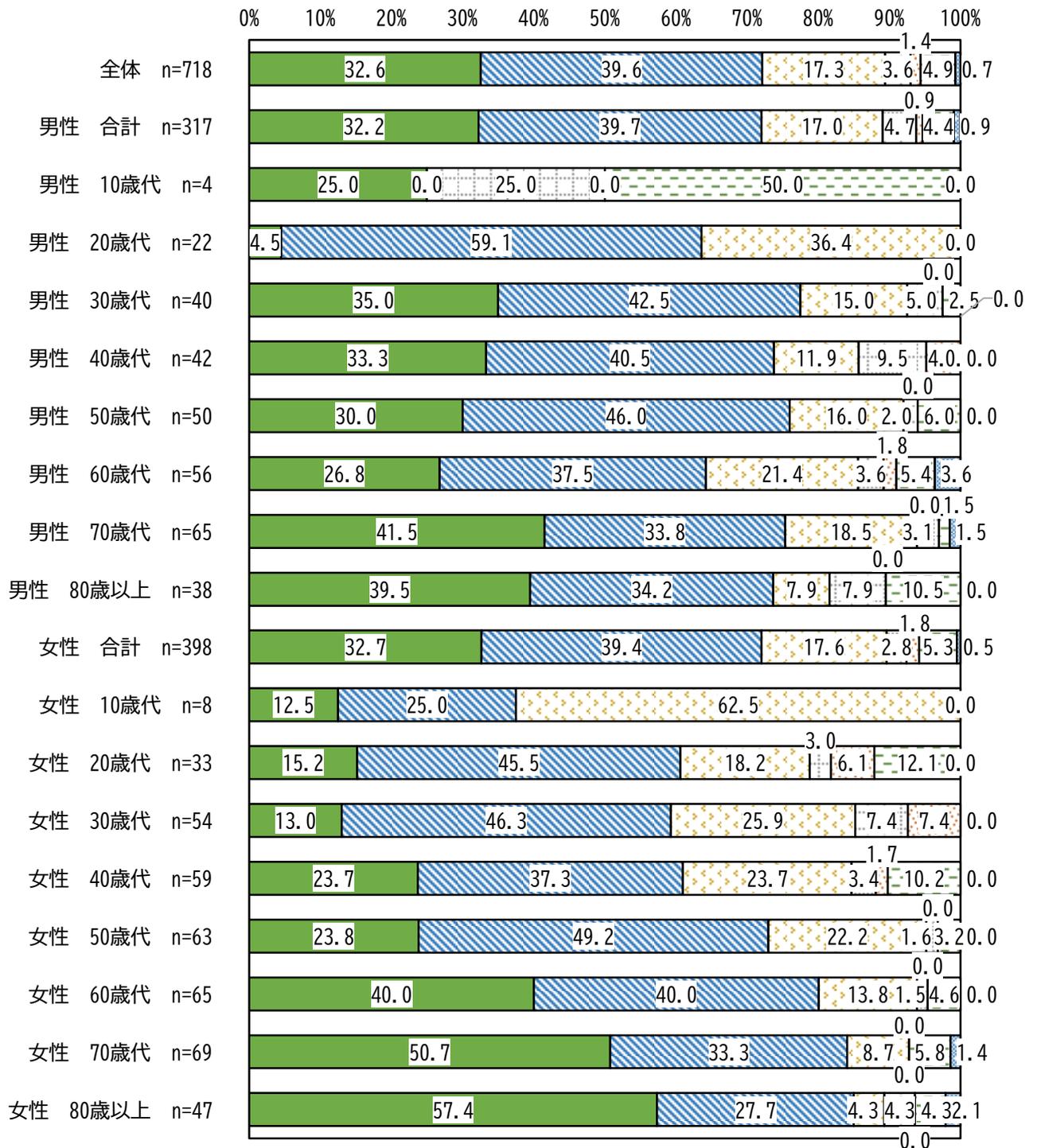
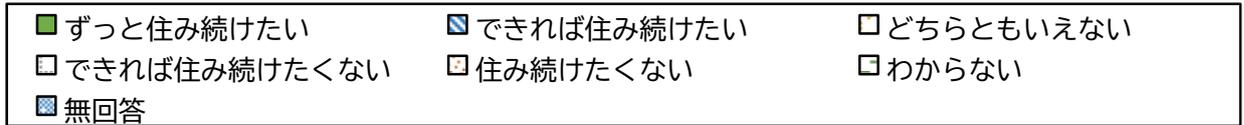
【経年比較】

過去の調査と比較すると、平成 29 年度以降、「ずっと住み続けたい」の割合が年々低くなっている。



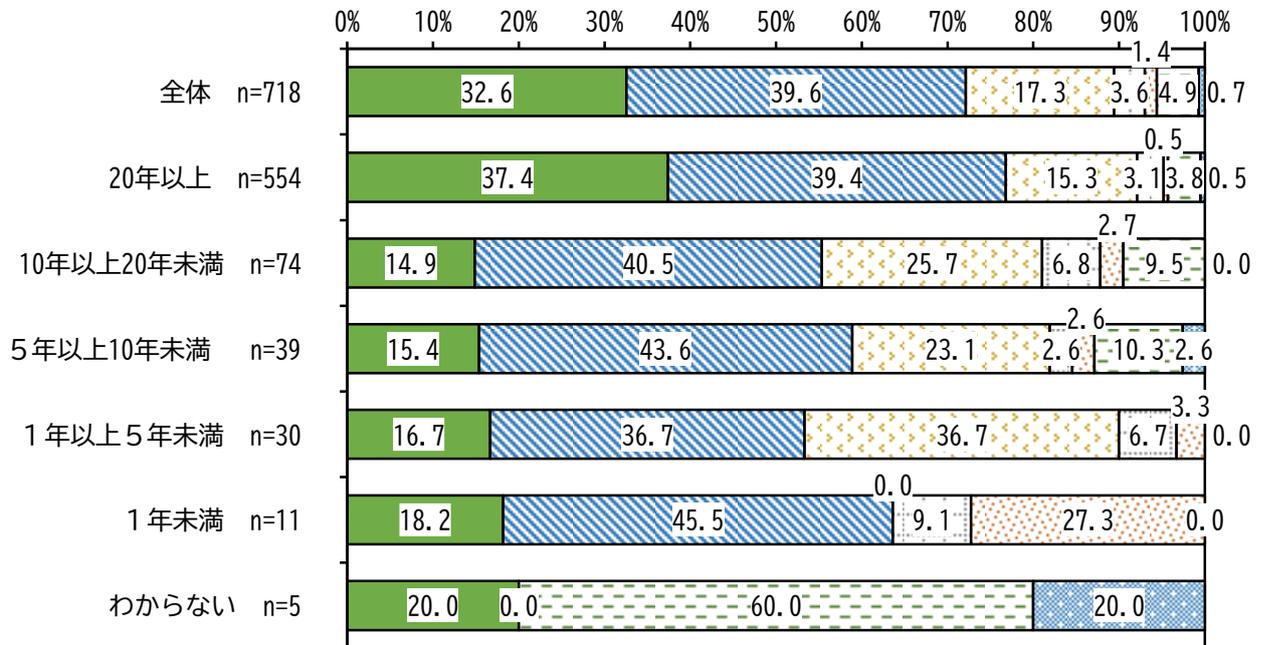
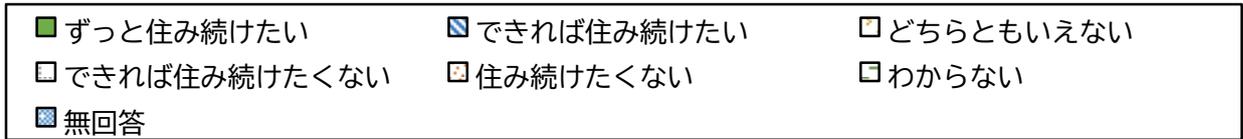
【性別年代別】

女性では60歳代以上で“住み続けたい”の割合が8割を超えている。また、男性では30歳代で“住み続けたい”の割合が77.5%と、他の年代に比べて高くなっている。



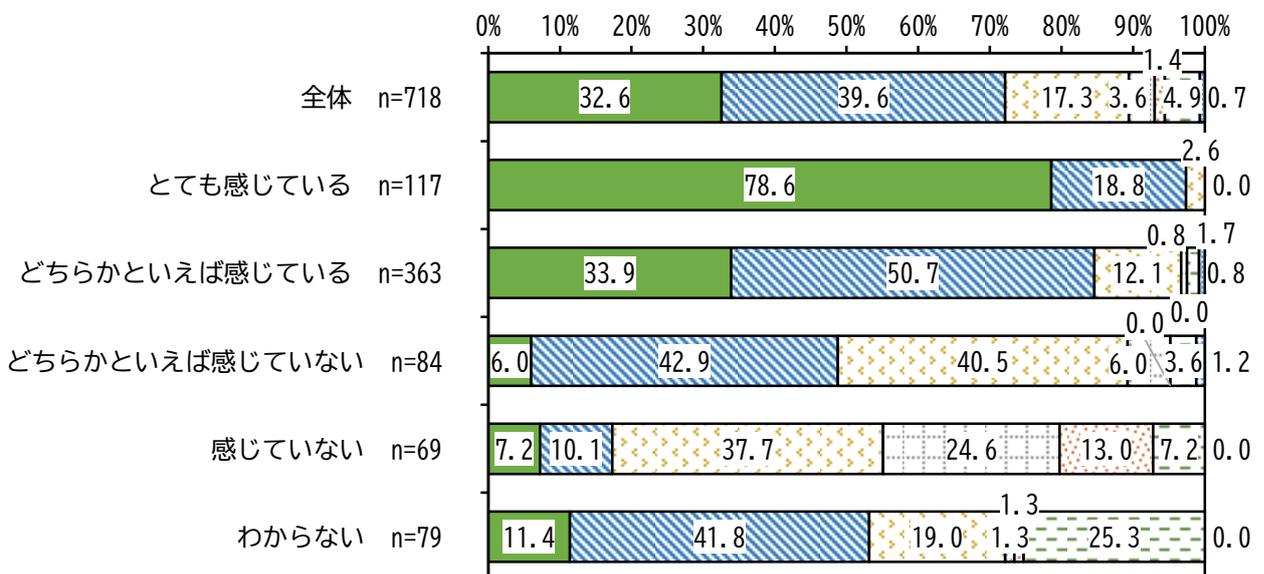
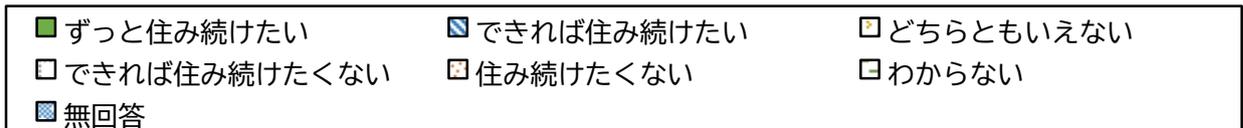
【居住年数別】

居住年数が「20年以上」で「ずっと住み続けたい」の割合が37.4%と、他の年数に比べて20ポイント程度高くなっている。



【愛着度別】

愛着を「とても感じている」方は、「住み続けたい」が97.4%と、他と比べて非常に高くなっている。

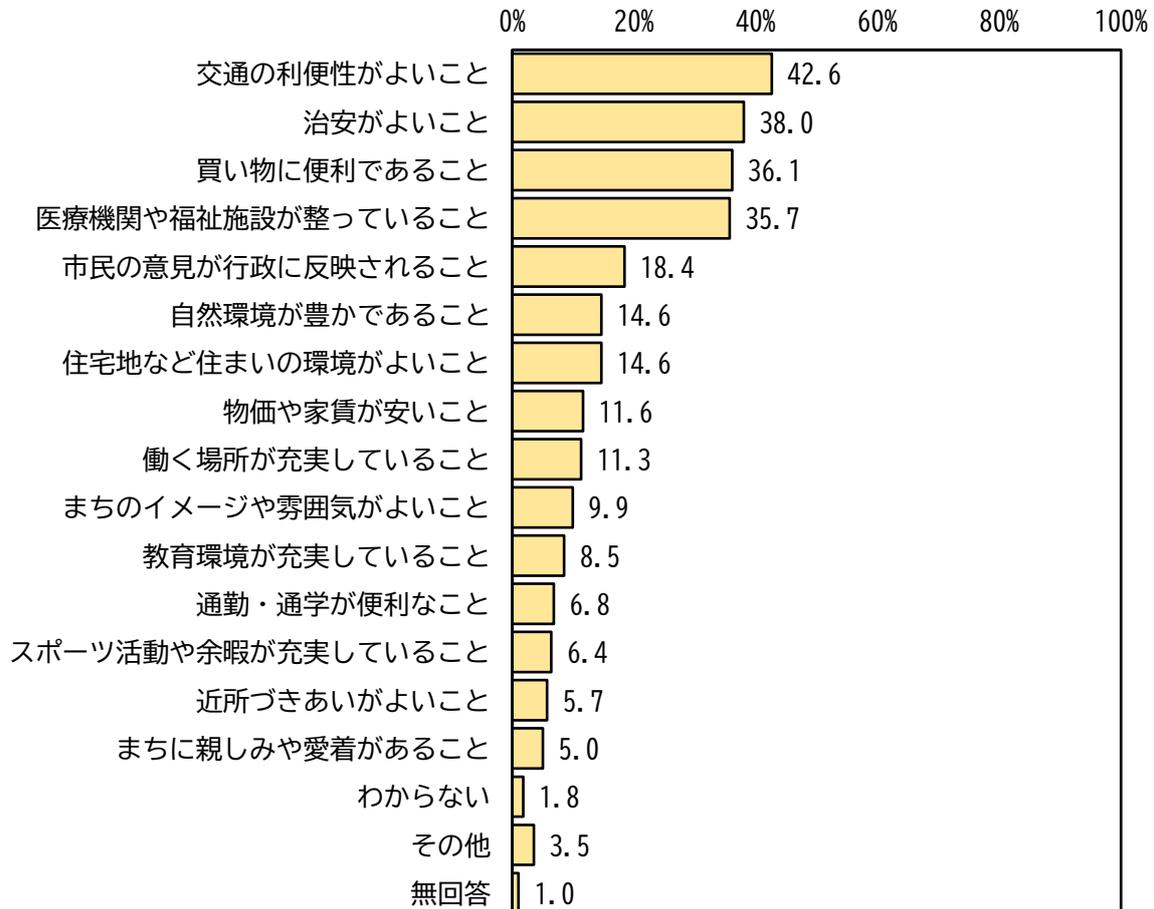


(3) 美濃加茂市で住み続けていくために必要なこと

問 17 これから美濃加茂市で住み続けていくためには、何があったらよいと思いますか（〇は3つまで）

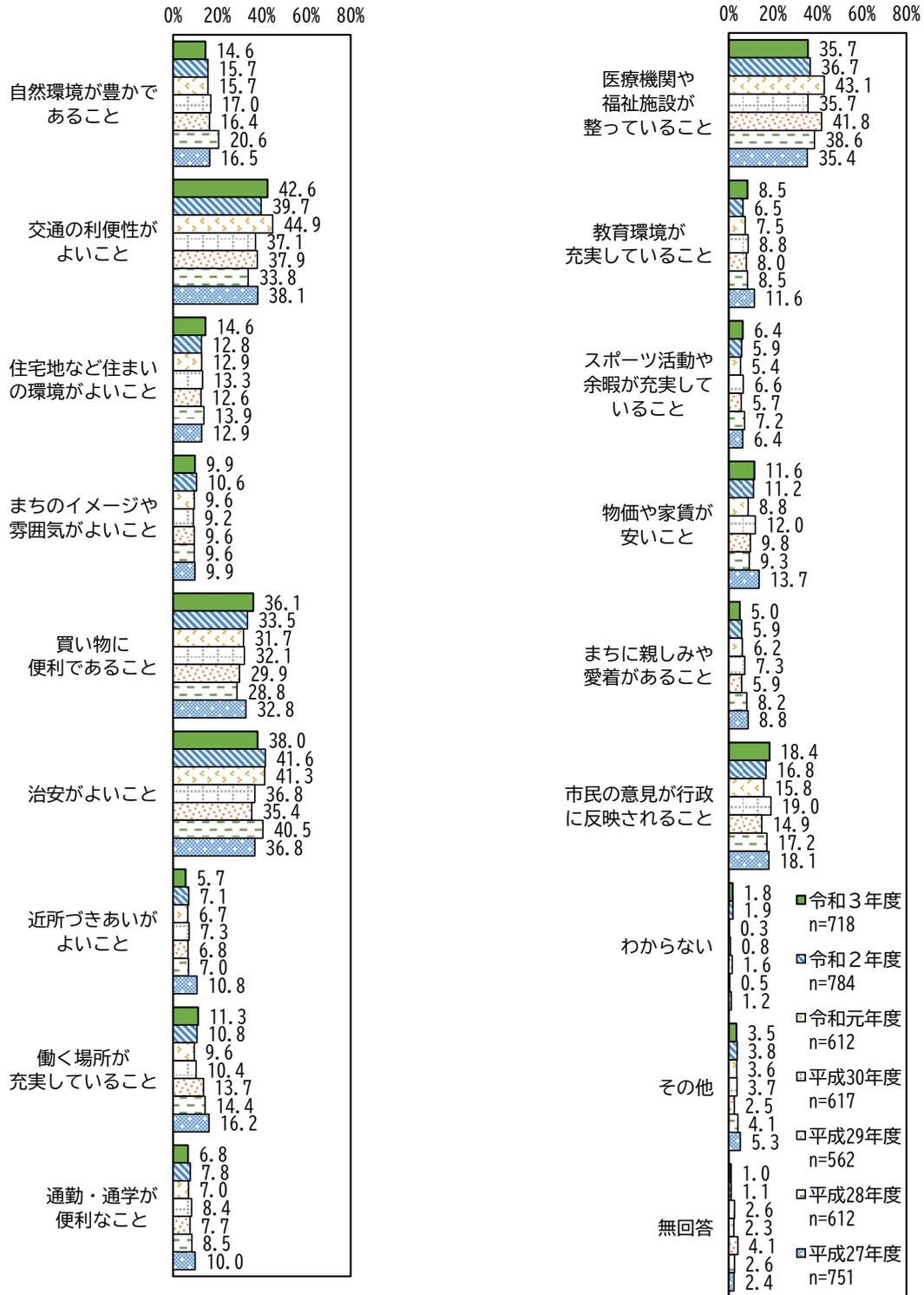
「交通の利便性がよいこと」の割合が42.6%と最も高く、次いで「治安がよいこと」(38.0%)、「買い物に便利であること」(36.1%)、「医療機関や福祉施設が整っていること」(35.7%)の順となっている。

(n=718)



【経年比較】

いずれの調査も「交通の利便性がよいこと」、「買い物に便利であること」、「治安がよいこと」、「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が高くなっている。



【性別年代別】

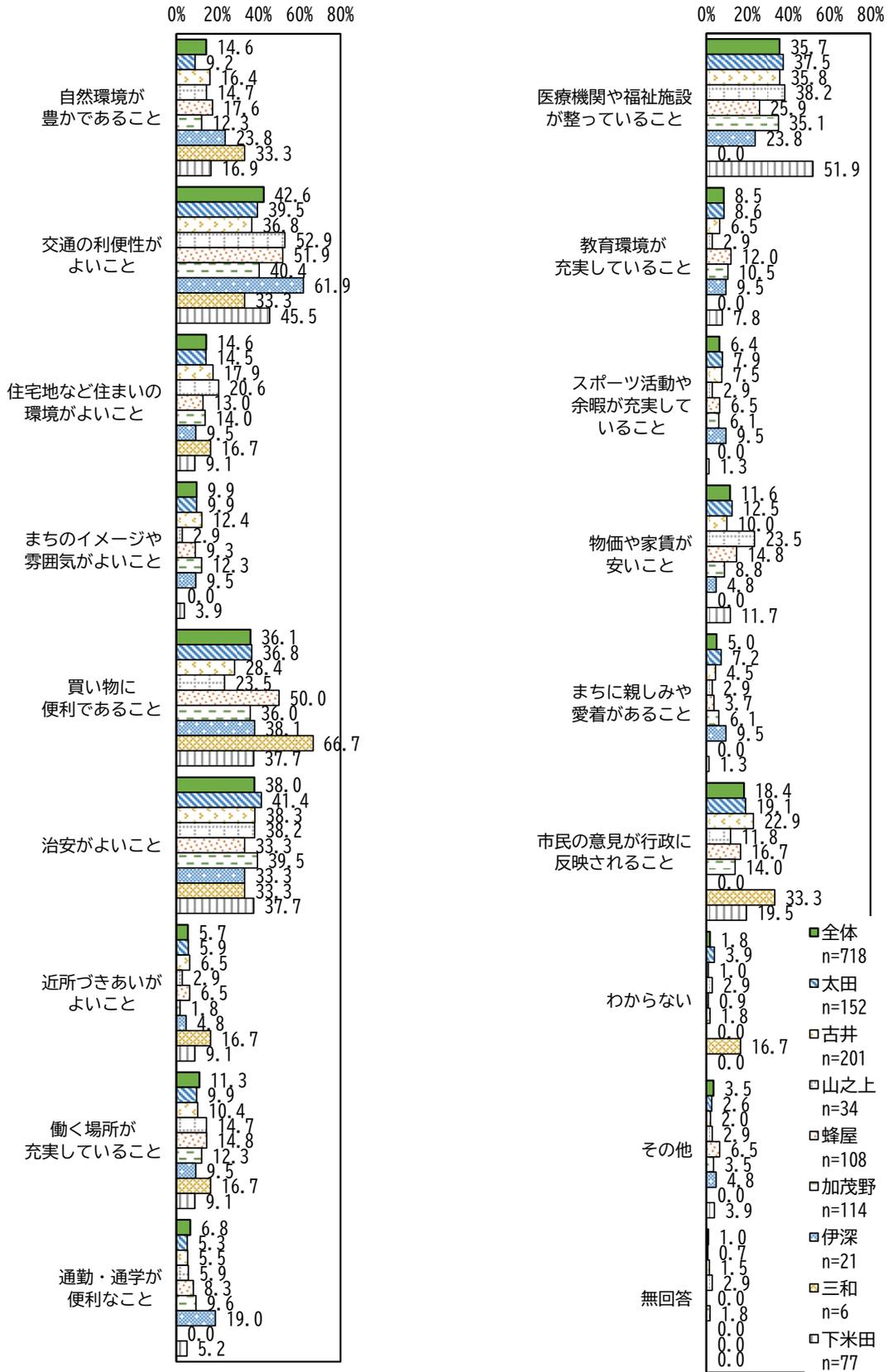
男性では、10歳代で「交通の利便性がよいこと」と「買い物に便利であること」、20歳代、70歳代で「交通の利便性がよいこと」、30歳代から50歳代で「治安がよいこと」、60歳代で「交通の利便性がよいこと」と「医療機関や福祉施設が整っていること」、80歳以上で「買い物に便利であること」の割合が、それぞれ最も高くなっている。

女性では、10歳代、50歳代で「交通の利便性がよいこと」、20歳代、70歳代以上で「買い物に便利であること」、30歳代で「治安がよいこと」、40歳代で「治安がよいこと」と「医療機関や福祉施設が整っていること」、60歳代で「交通の利便性がよいこと」と「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が、それぞれ最も高くなっている。

		合計	と自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地など住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気	買い物が便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場所が充実していること	通勤・通学が便利なこと	医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	わからない	その他	無回答
全体		718	105	306	105	71	259	273	41	81	49	256	61	46	83	36	132	13	25	7
		100.0	14.6	42.6	14.6	9.9	36.1	38.0	5.7	11.3	6.8	35.7	8.5	6.4	11.6	5.0	18.4	1.8	3.5	1.0
性別・年代別	男性 合計	317	49	125	55	36	102	129	16	33	12	107	20	24	31	17	60	9	11	2
		100.0	15.5	39.4	17.4	11.4	32.2	40.7	5.0	10.4	3.8	33.8	6.3	7.6	9.8	5.4	18.9	2.8	3.5	0.6
	男性 10歳代	4	-	2	1	1	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-
		100.0	-	50.0	25.0	25.0	50.0	-	-	25.0	25.0	-	-	-	-	-	25.0	-	25.0	-
	男性 20歳代	22	2	11	5	4	9	5	-	5	5	3	1	3	5	-	4	1	2	-
		100.0	9.1	50.0	22.7	18.2	40.9	22.7	-	22.7	22.7	13.6	4.5	13.6	22.7	-	18.2	4.5	9.1	-
	男性 30歳代	40	2	10	7	3	12	20	-	1	4	11	10	2	6	2	9	1	4	-
		100.0	5.0	25.0	17.5	7.5	30.0	50.0	-	2.5	10.0	27.5	25.0	5.0	15.0	5.0	22.5	2.5	10.0	-
	男性 40歳代	42	4	14	6	8	16	21	3	10	1	11	5	4	9	1	9	-	2	-
		100.0	9.5	33.3	14.3	19.0	38.1	50.0	7.1	23.8	2.4	26.2	11.9	9.5	21.4	2.4	21.4	-	4.8	-
	男性 50歳代	50	11	21	7	4	10	24	1	7	-	18	2	5	6	3	7	1	1	-
		100.0	22.0	42.0	14.0	8.0	20.0	48.0	2.0	14.0	-	36.0	4.0	10.0	12.0	6.0	14.0	2.0	2.0	-
	男性 60歳代	56	11	24	12	7	16	20	2	3	-	24	-	4	2	5	11	2	1	-
		100.0	19.6	42.9	21.4	12.5	28.6	35.7	3.6	5.4	-	42.9	-	7.1	3.6	8.9	19.6	3.6	1.8	-
	男性 70歳代	65	9	28	13	8	21	26	5	5	-	26	2	4	3	4	11	2	-	1
		100.0	13.8	43.1	20.0	12.3	32.3	40.0	7.7	7.7	-	40.0	3.1	6.2	4.6	6.2	16.9	3.1	-	1.5
	男性 80歳以上	38	10	15	4	1	16	13	5	1	1	14	-	2	-	2	8	2	-	1
		100.0	26.3	39.5	10.5	2.6	42.1	34.2	13.2	2.6	2.6	36.8	-	5.3	-	5.3	21.1	5.3	-	2.6
	女性 合計	398	56	180	50	35	157	144	25	47	37	149	41	21	52	19	70	4	13	5
		100.0	14.1	45.2	12.6	8.8	39.4	36.2	6.3	11.8	9.3	37.4	10.3	5.3	13.1	4.8	17.6	1.0	3.3	1.3
女性 10歳代	8	-	7	-	1	2	1	-	1	2	2	2	1	1	-	1	-	-	-	
	100.0	-	87.5	-	12.5	25.0	12.5	-	12.5	25.0	25.0	25.0	12.5	12.5	-	12.5	-	-	-	
女性 20歳代	33	4	11	2	6	14	11	-	8	7	7	6	3	12	1	3	-	3	-	
	100.0	12.1	33.3	6.1	18.2	42.4	33.3	-	24.2	21.2	21.2	18.2	9.1	36.4	3.0	9.1	-	9.1	-	
女性 30歳代	54	3	20	8	5	23	25	4	9	11	15	20	3	7	1	10	-	2	-	
	100.0	5.6	37.0	14.8	9.3	42.6	46.3	7.4	16.7	20.4	27.8	37.0	5.6	13.0	1.9	18.5	-	3.7	-	
女性 40歳代	59	6	27	7	5	13	28	1	12	8	28	8	5	9	2	9	1	2	-	
	100.0	10.2	45.8	11.9	8.5	22.0	47.5	1.7	20.3	13.6	47.5	13.6	8.5	15.3	3.4	15.3	1.7	3.4	-	
女性 50歳代	63	9	36	8	4	26	25	2	6	5	21	3	1	13	4	9	1	2	-	
	100.0	14.3	57.1	12.7	6.3	41.3	39.7	3.2	9.5	7.9	33.3	4.8	1.6	20.6	6.3	14.3	1.6	3.2	-	
女性 60歳代	65	12	31	12	7	25	23	6	5	2	31	-	2	5	3	12	2	2	-	
	100.0	18.5	47.7	18.5	10.8	38.5	35.4	9.2	7.7	3.1	47.7	-	3.1	7.7	4.6	18.5	3.1	3.1	-	
女性 70歳代	69	13	28	7	3	33	17	4	6	1	25	2	4	4	5	17	-	2	1	
	100.0	18.8	40.6	10.1	4.3	47.8	24.6	5.8	8.7	1.4	36.2	2.9	5.8	5.8	7.2	24.6	-	2.9	1.4	
女性 80歳以上	47	9	20	6	4	21	14	8	-	1	20	-	2	1	3	9	-	-	4	
	100.0	19.1	42.6	12.8	8.5	44.7	29.8	17.0	-	2.1	42.6	-	4.3	2.1	6.4	19.1	-	-	8.5	

【居住地区別】

山之上地区、蜂屋地区、伊深地区で「交通の利便性がよいこと」の割合が5割を超えている。また、三和地区では「買い物に便利であること」の割合が66.7%と他の地区に比べて高くなっており、下米田地区では「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が51.9%と他の地区に比べて高くなっている。

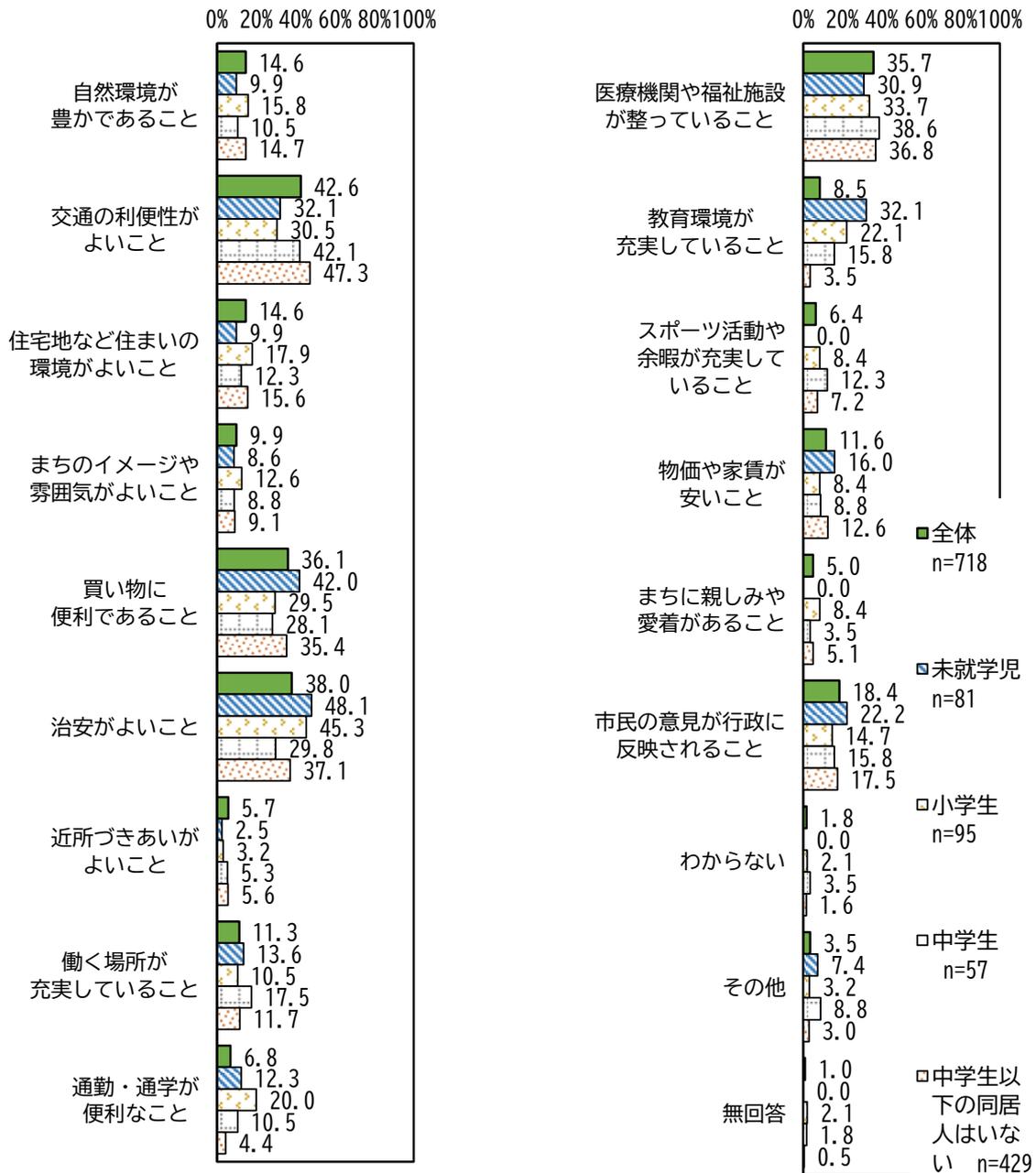


【お子さんの年代別】

小学生以下のお子さんをお持ちの方では、「治安がよいこと」の割合が最も高くなっている。また、中学生のお子さんをお持ちの方では、「交通の利便性がよいこと」の割合が最も高くなっている。

お子さんの年代が高くなるほど「買い物に便利であること」と「教育環境が充実していること」の割合が低くなり、「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が高くなっている。

「未就学児」では「市民の意見が行政に反映されること」の割合が 22.2%と、他と比べて高くなっている。



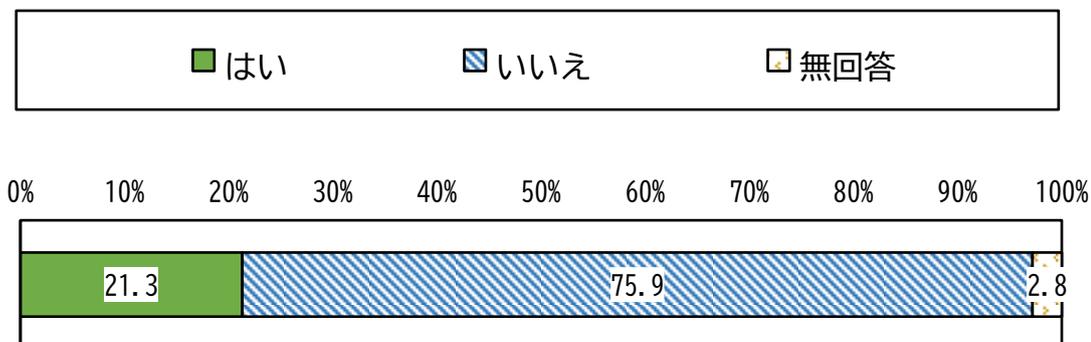
4 みのかも定住自立圏について

(1) 「みのかも定住自立圏」の認知度

問 18 現在、美濃加茂市と加茂郡が「住み続けたい、住んでみたいまち」を目指し、連携してまちづくりに取り組む「みのかも定住自立圏構想」を知っていますか（○は1つ）

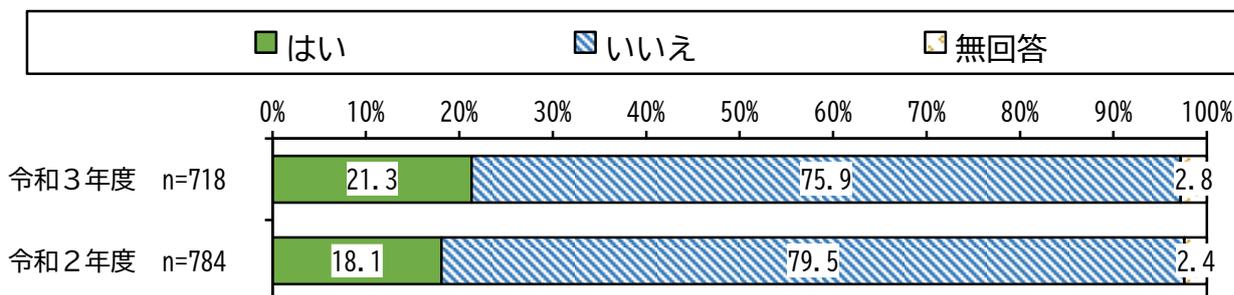
「いいえ」の割合が75.9%、「はい」の割合が21.3%となっている。

(n=718)



【経年比較】

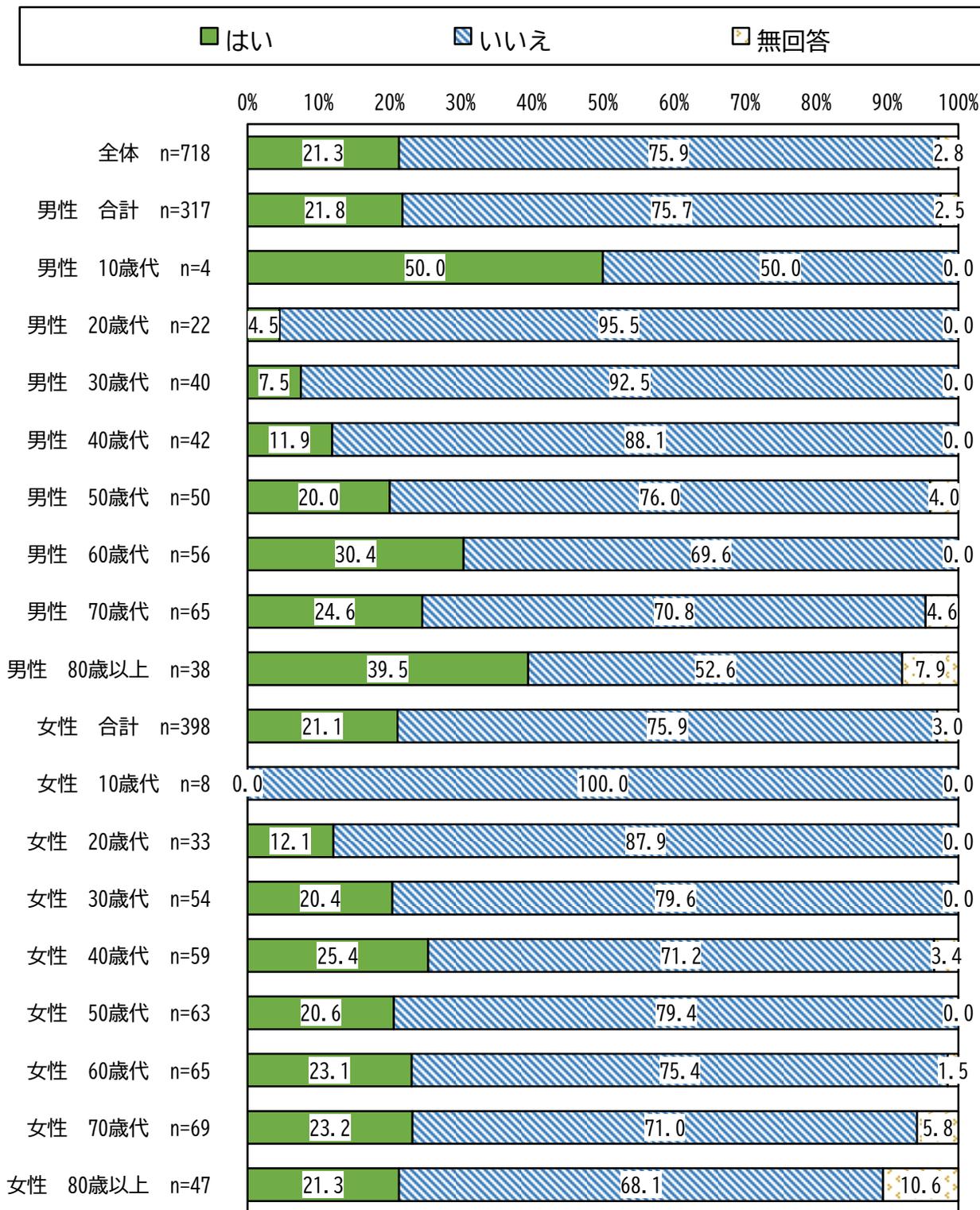
過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「はい」の割合が21.3%と、令和2年度調査と比べて3.2ポイント高くなっている。



【性別年代別】

男性では、80歳以上で「はい」の割合が39.5%と他の年代と比べて最も高くなっており、20歳代で4.5%と最も低くなっている。

女性では、40歳代で「はい」の割合が25.4%と他の年代と比べて最も高くなっており、10歳代で0.0%と最も低くなっている。

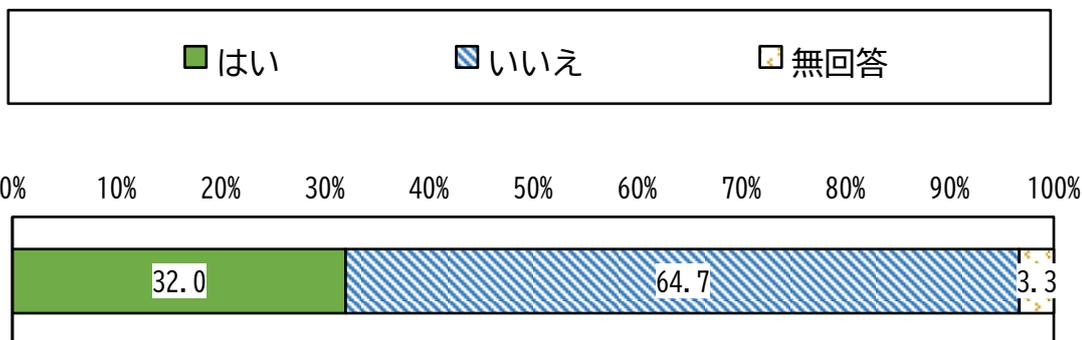


問18 で「1. はい」とお答えの方にお聞きします

問19 みのかも定住自立圏で行われている具体的な取組みを知っていますか（〇は1つ）

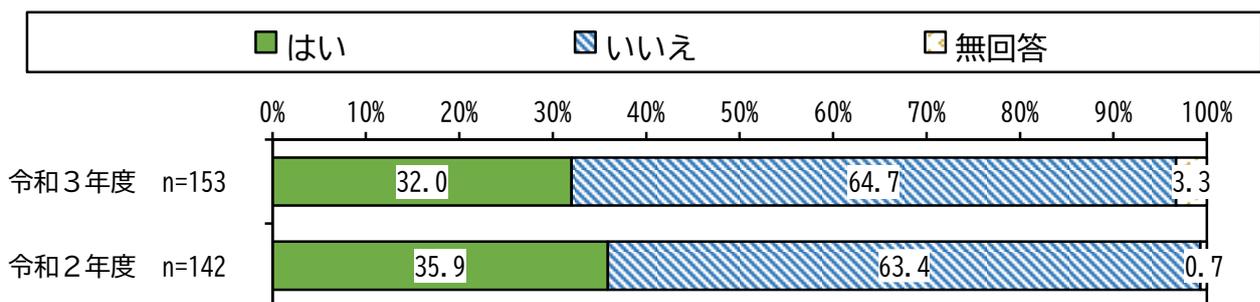
「いいえ」の割合が64.7%、「はい」の割合が32.0%となっている。

(n=153)



【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「はい」の割合が32.0%と、令和2年度調査と比べて3.9ポイント低くなっている。



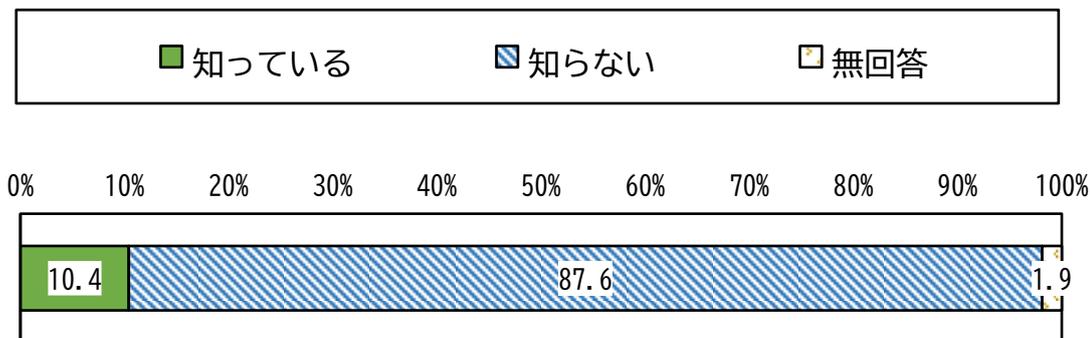
5 第6次総合計画について

(1) 「第6次総合計画」の認知度

問 20 美濃加茂市では、2020年から2029年の10年間でどういうまちを目指すのかをあらわした「美濃加茂市第6次総合計画」を策定し、推進していることを知っていますか（○は1つ）

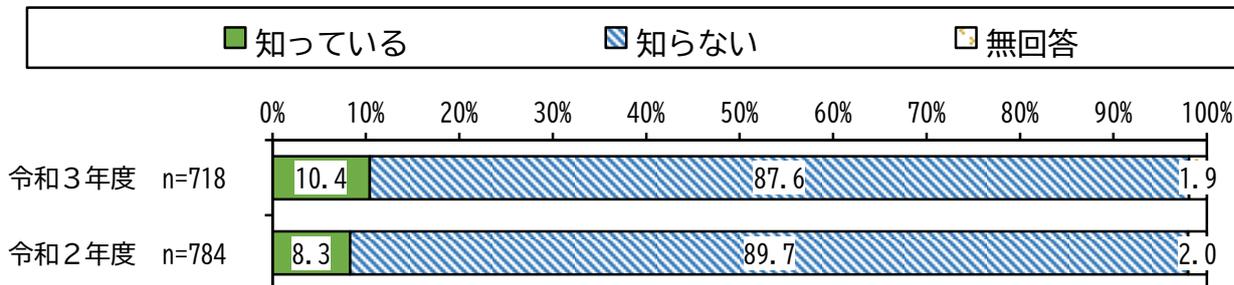
「知らない」の割合が87.6%、「知っている」の割合が10.4%となっている。

(n=718)



【経年比較】

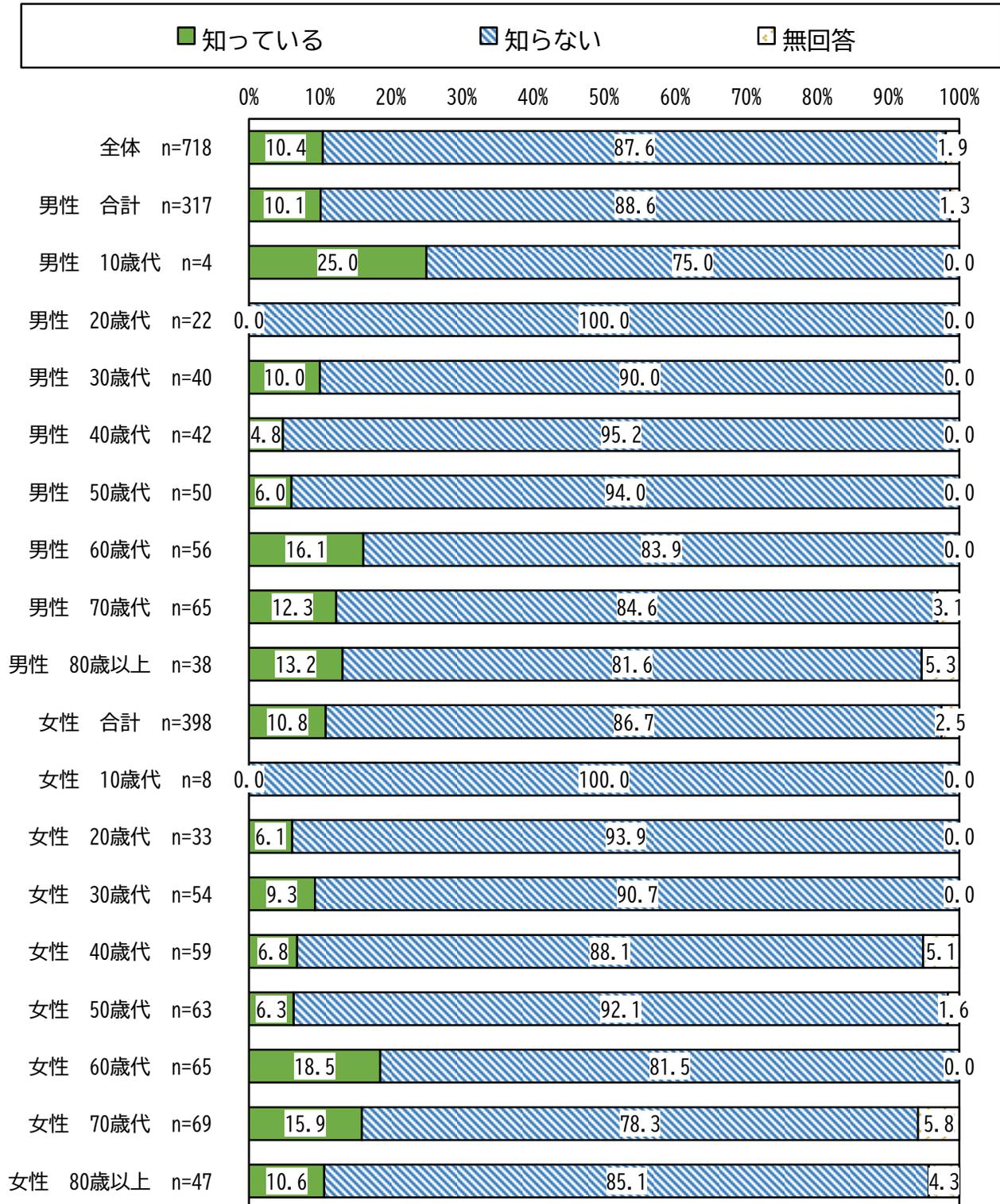
過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「知っている」の割合が10.4%と、令和2年度調査と比べて2.1ポイント高くなっている。



【性別年代別】

男性では、20歳代で「知っている」の割合が0.0%となっている。

女性では、10歳代で「知っている」の割合が0.0%となっている。

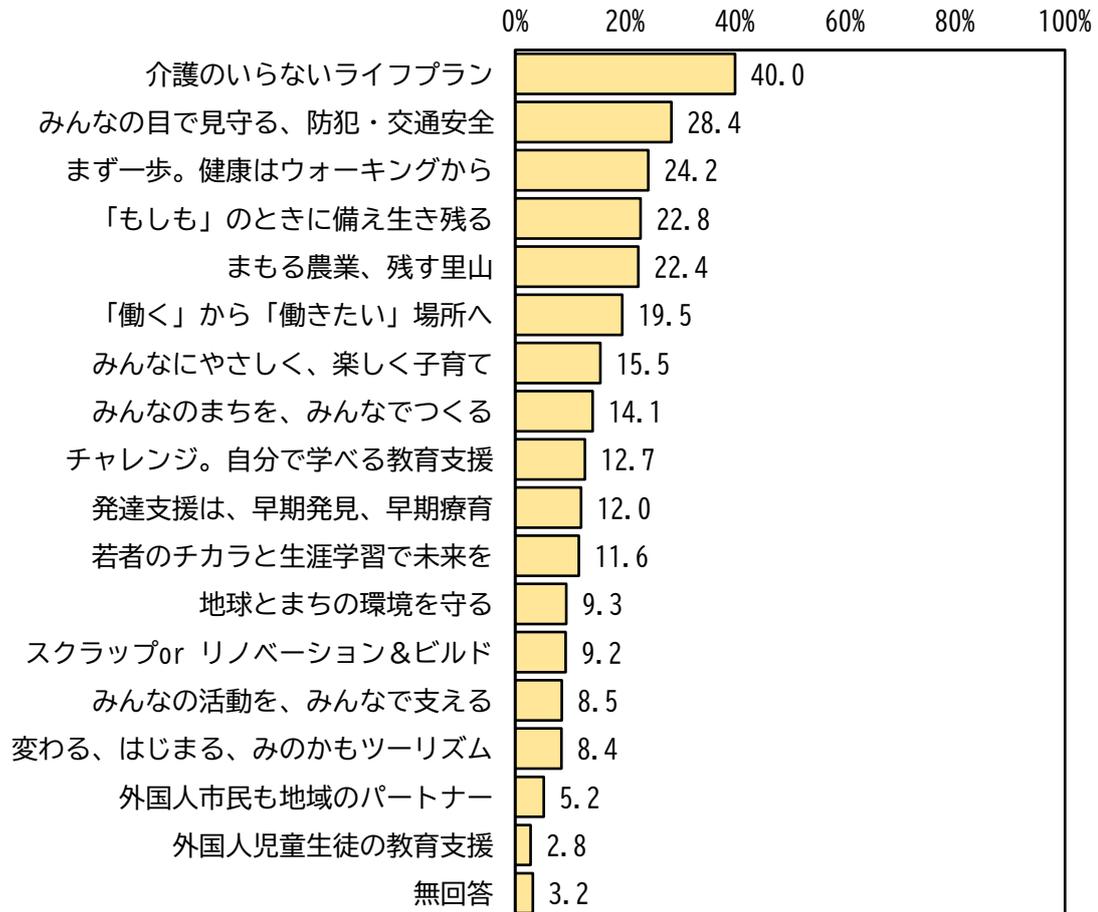


(2) 特に力を入れて欲しい取組

問 21 第6次総合計画に掲げている基本構想「すべての健康のために歩き続けるまち」をつくっていくために、次の取り組みの中で「特に力を入れてほしい」と思われるものを3つ選び、その項目の左の数字に○をつけてください（○は3つまで）

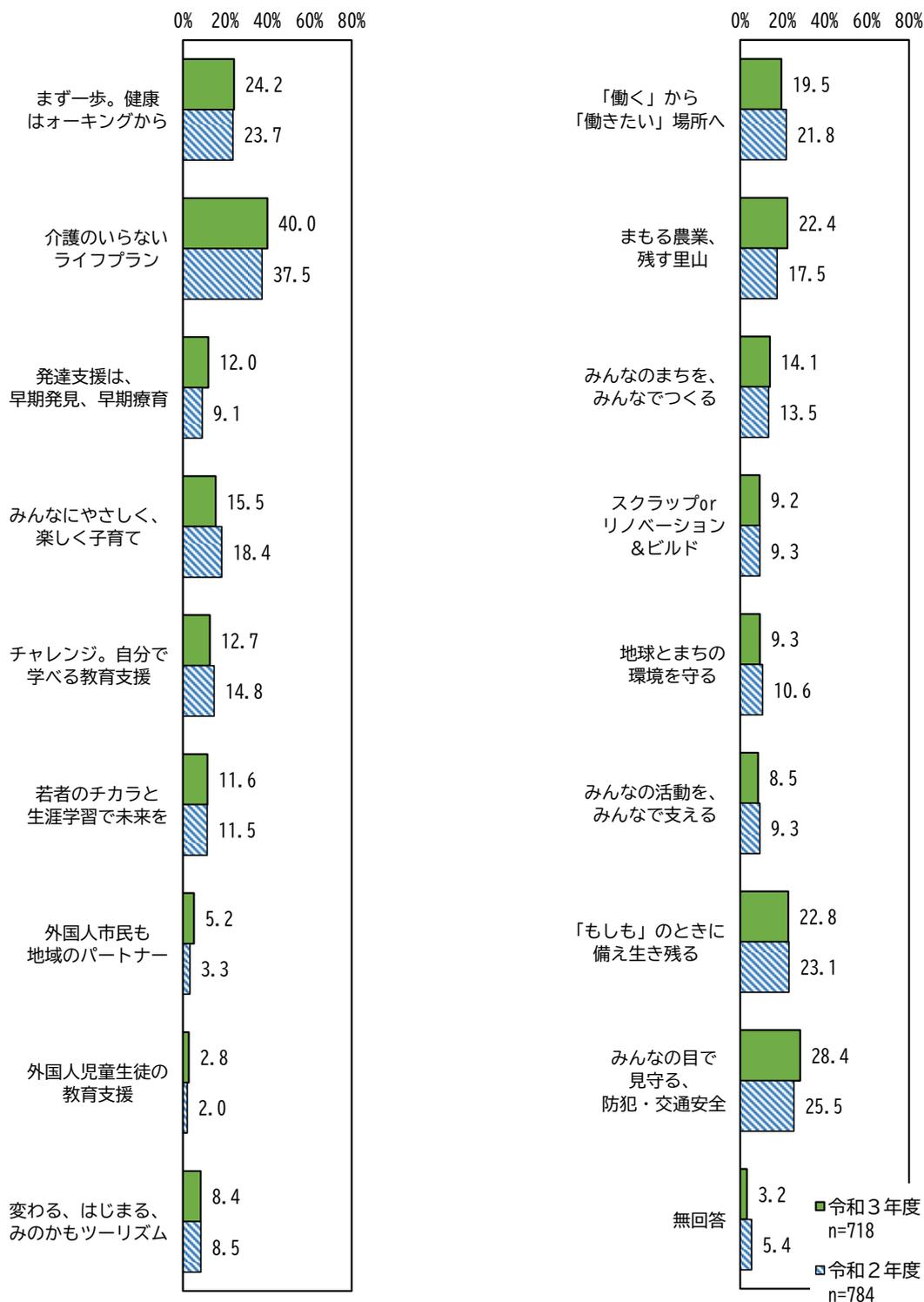
「介護のいないライフプラン」の割合が40.0%と最も高く、次いで「みんなの目で見守る、防犯・交通安全」(28.4%)、「まず一步。健康はウォーキングから」(24.2%)、「『もしも』のときに備え生き残る」(22.8%)、「まもる農業、残す里山」(22.4%)の順となっている。

(n=718)



【経年比較】

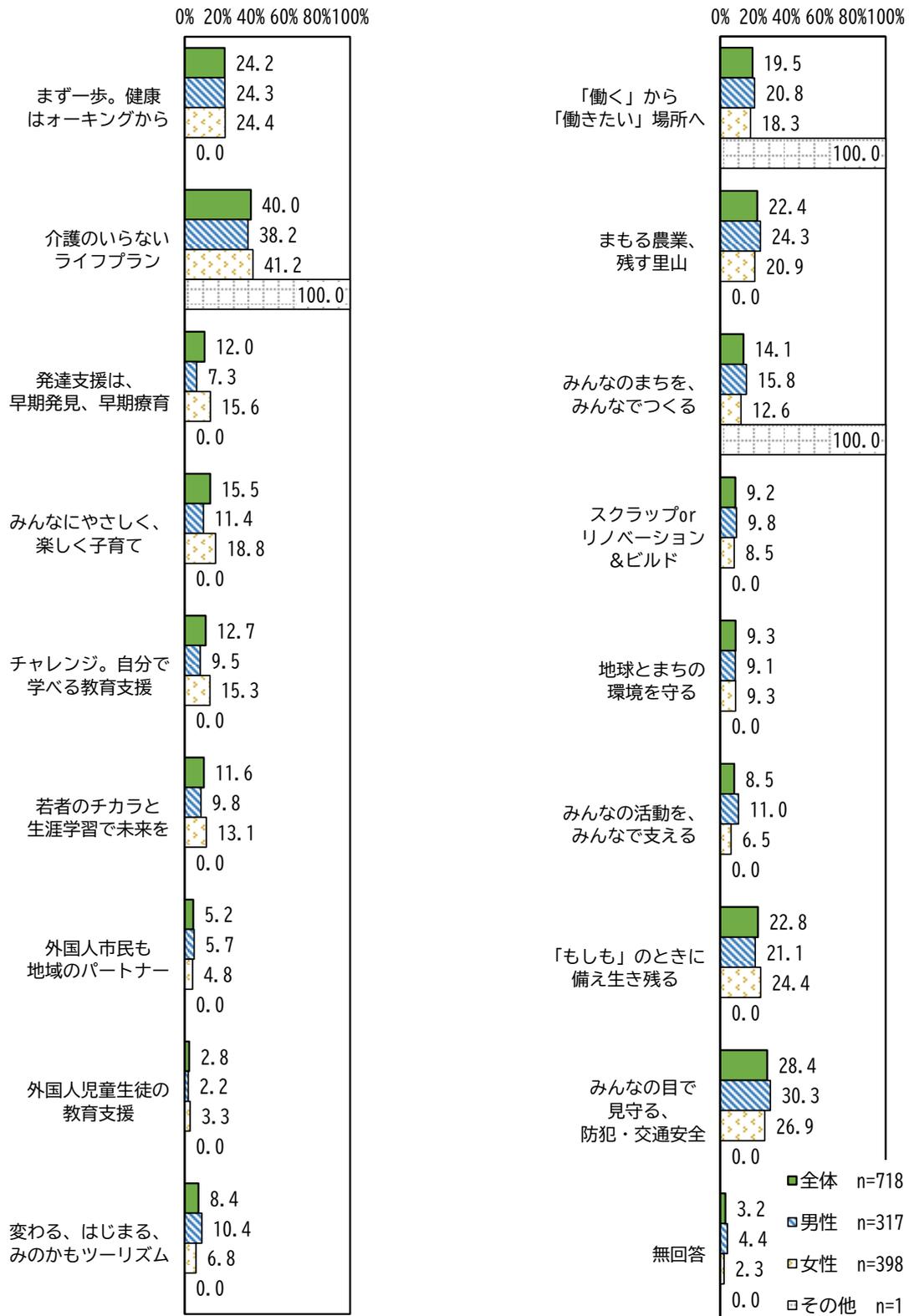
過去の調査と比較すると、回答の傾向に大きな差はなく、「介護のいないライフプラン」の割合が最も高くなっている。



【性別】

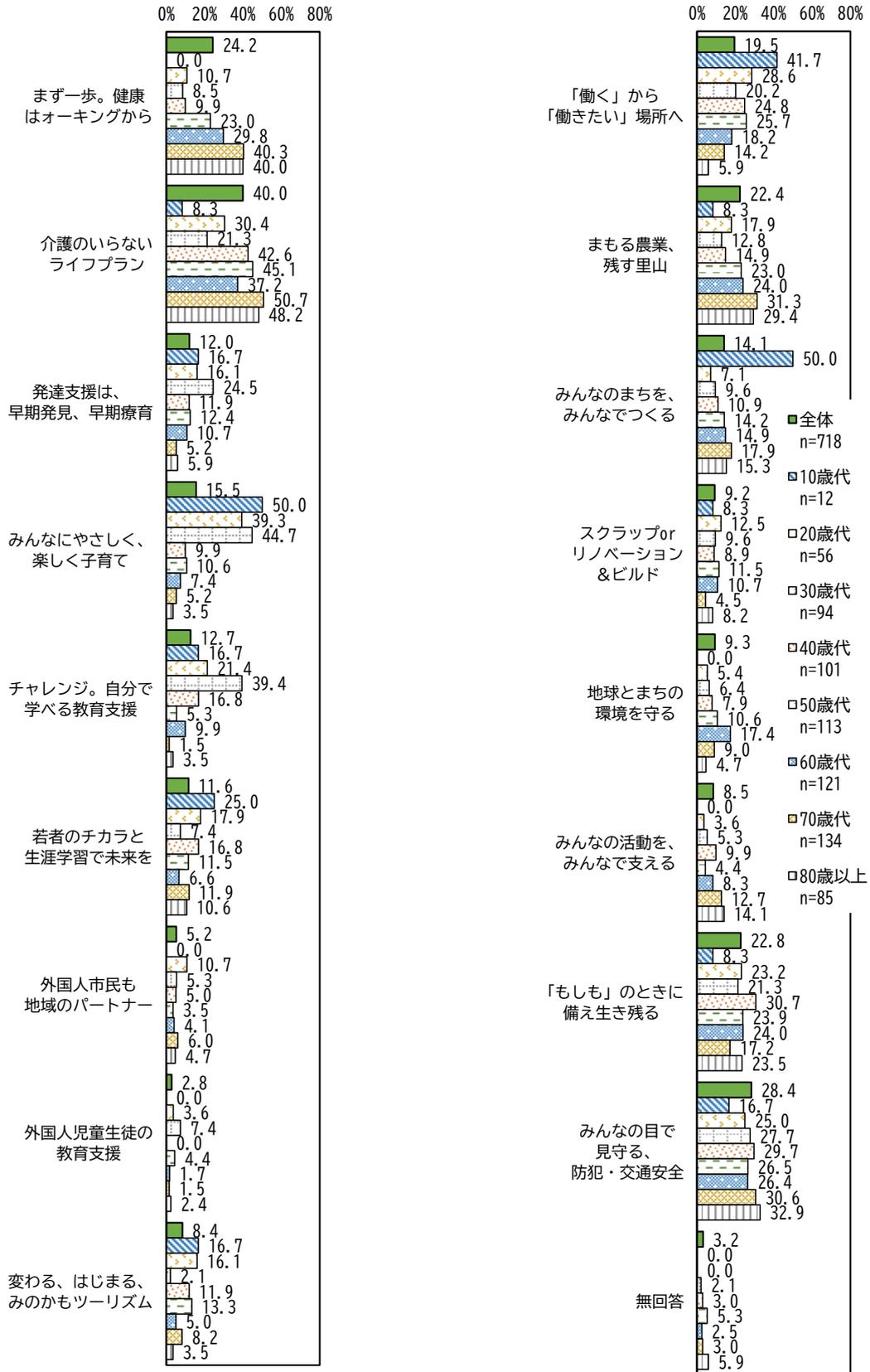
男女ともに「介護のいないライフプラン」の割合が最も高くなっている。

また、女性では「発達支援は、早期発見、早期療育」、「みんなにやさしく、楽しく子育て」、「チャレンジ。自分で学べる教育支援」の割合が、それぞれ男性に比べて5ポイント以上高くなっている。



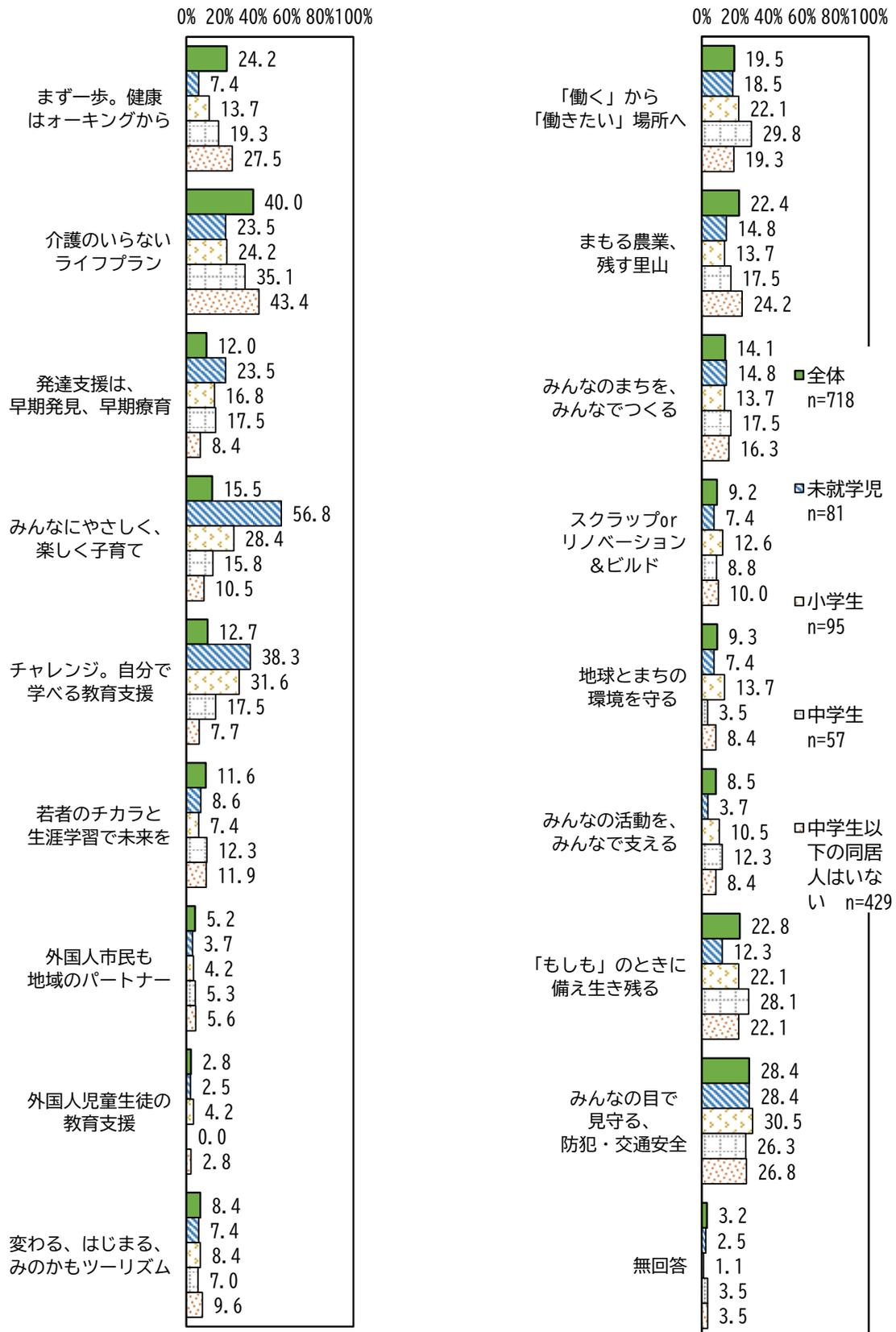
【年代別】

10歳代では「みんなにやさしく、楽しく子育て」と「みんなのまちを、みんなでつくる」、20歳代、30歳代では「みんなにやさしく、楽しく子育て」、40歳代以上では「介護のいないライフプラン」の割合が、それぞれ最も高くなっている。



【お子さんの年代別】

「未就学児」では、「みんなにやさしく、楽しく子育て」の割合が56.8%と高くなっている。また、「未就学児」では「チャレンジ。自分で学べる教育支援」、「小学生」では「チャレンジ。自分で学べる教育支援」と「みんなの目で見守る、防犯・交通安全」、「中学生」では「介護のいないライフプラン」が、それぞれ3割を超えている。



(3) あなた自身や美濃加茂市について

問 22 あなた自身や美濃加茂市についてうかがいます（それぞれ〇は1つ）

(1) あなた自身、健康増進に積極的に取り組んでいると思いますか

“思う”（「そう思う」＋「少し思う」）の割合が47.4%、「どちらともいえない」の割合が22.6%、「思わない」（「思わない」＋「あまり思わない」）の割合が26.7%となっている。

(2) あなたは、女性や若者が夢を叶えられるまちだと感じますか

“思う”の割合が8.9%、「どちらともいえない」の割合が52.4%、「思わない」の割合が34.7%となっている。

(3) あなたは、多文化共生のまちづくりが進んでいると感じられますか

“思う”の割合が22.4%、「どちらともいえない」の割合が46.8%、「思わない」の割合が26.9%となっている。

(4) あなたは、産業・観光振興に積極的に取り組んでいるまちだと感じますか

“思う”の割合が19.9%、「どちらともいえない」の割合が41.8%、「思わない」の割合が33.6%となっている。

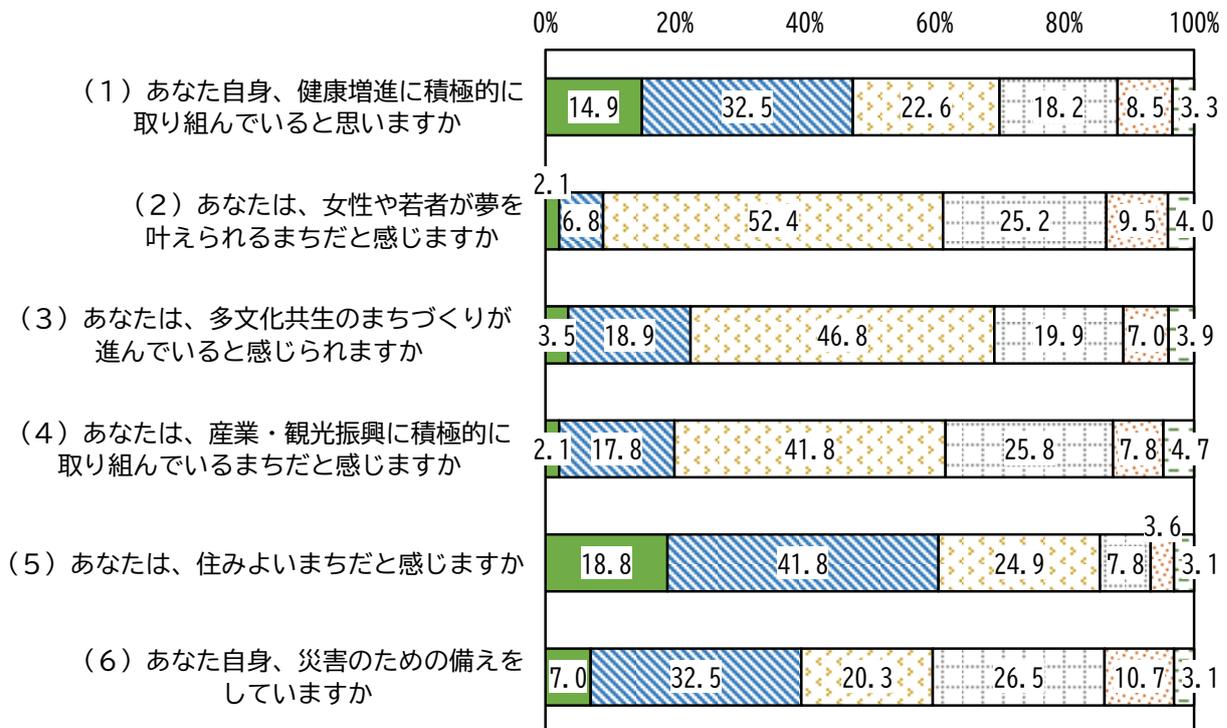
(5) あなたは、住みよいまちだと感じますか

“思う”の割合が60.6%、「どちらともいえない」の割合が24.9%、「思わない」の割合が11.4%となっている。

(6) あなた自身、災害のための備えをしていますか

“している”（「している」＋「少ししている」）の割合が39.5%、「どちらともいえない」の割合が20.3%、「していない」（「していない」＋「あまりしていない」）の割合が37.2%となっている。

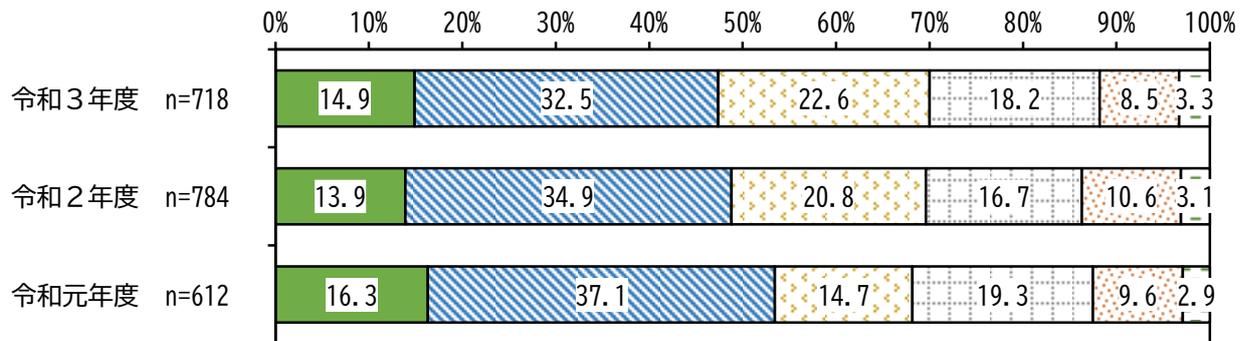
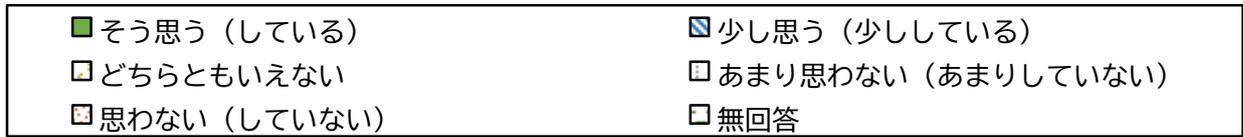
(n=718)



(1) あなた自身、健康増進に積極的に取り組んでいると思いますか

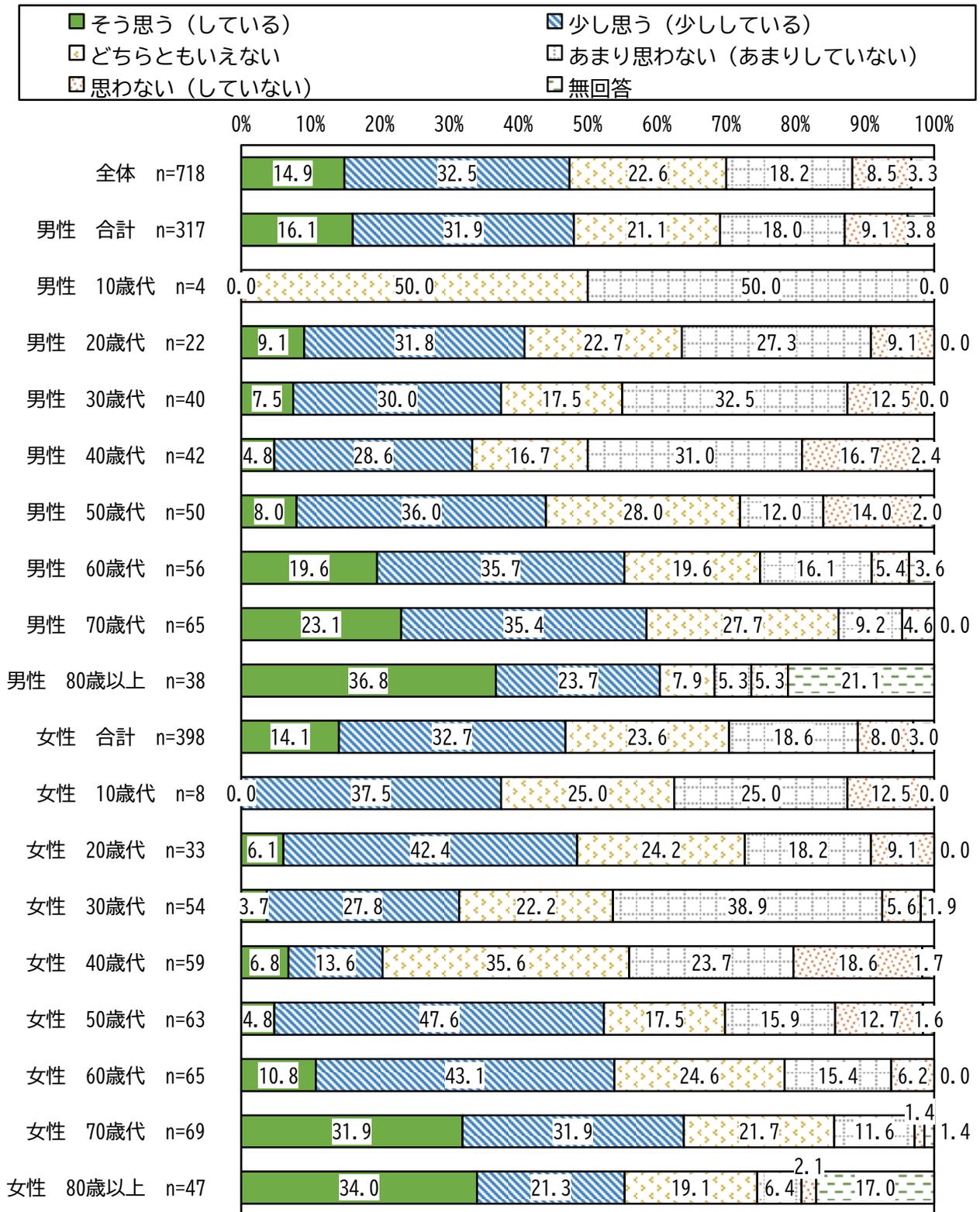
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査で“思う”の割合が47.4%と、令和2年度調査より1.4ポイント低くなっており、令和元年度以降“思う”の割合が低下し続けている。



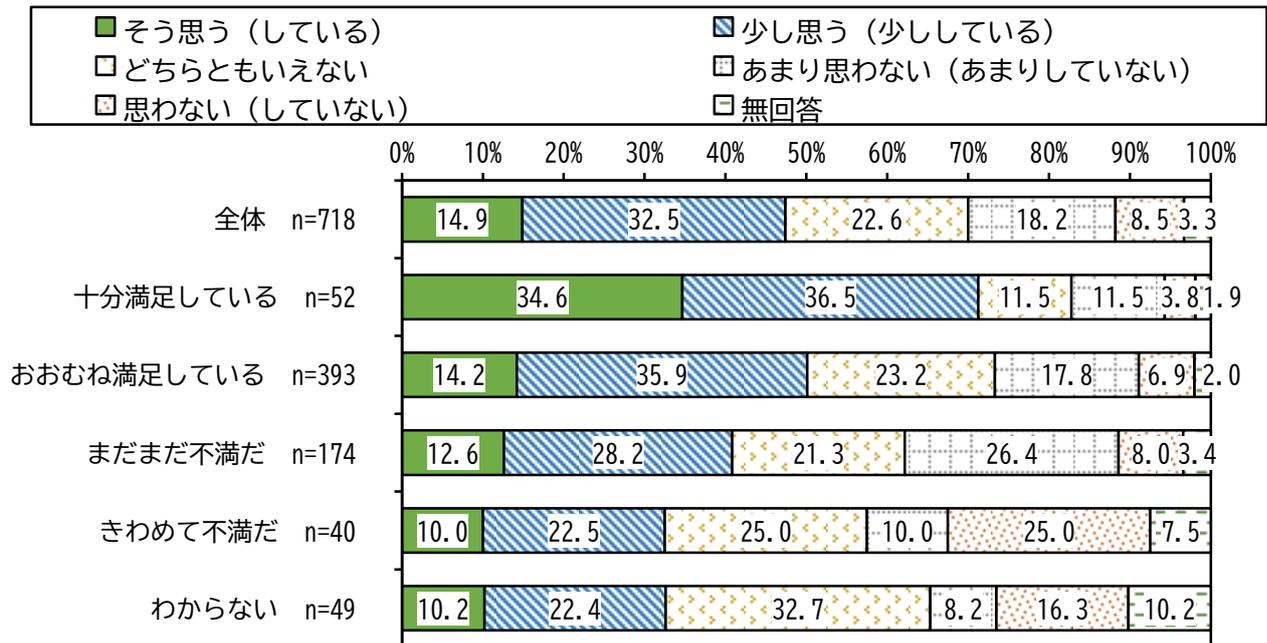
【性別年代別】

“思う”の割合について、男性では60歳代以上、女性では50歳代以上で5割を超えている。



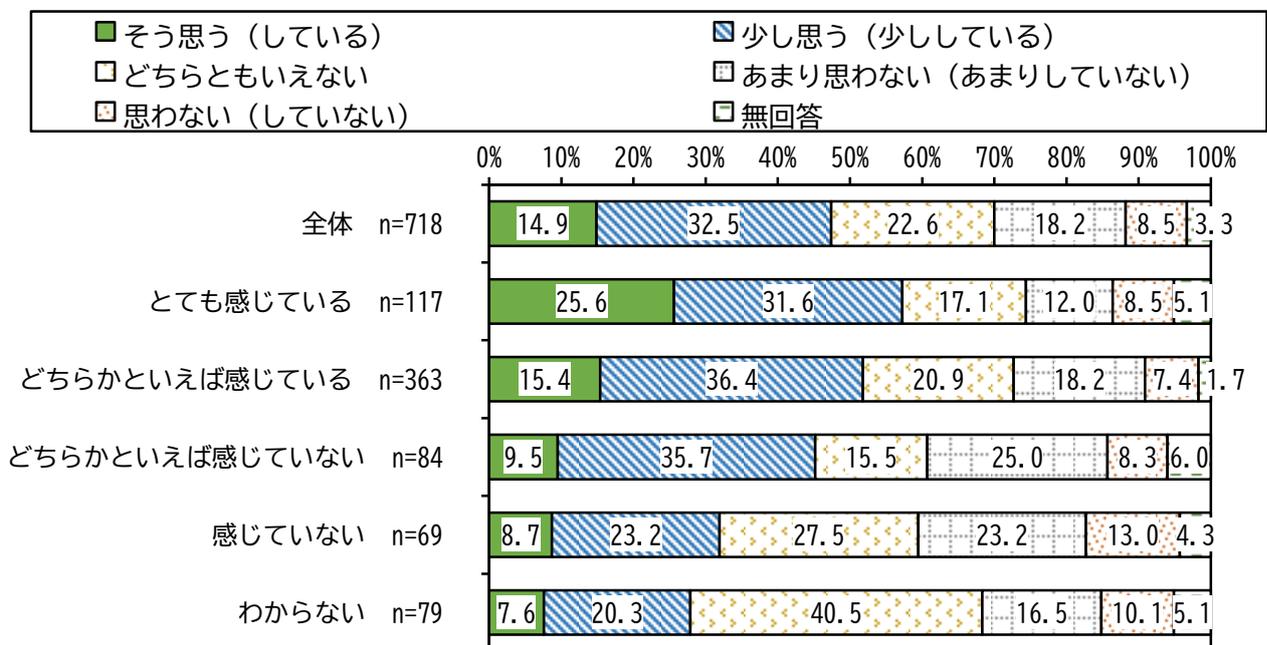
【くらしの満足度別】

くらしに満足している方ほど、“思う”の割合が高くなっており、「十分満足している」では71.1%と、他と比べて高くなっている。



【愛着度別】

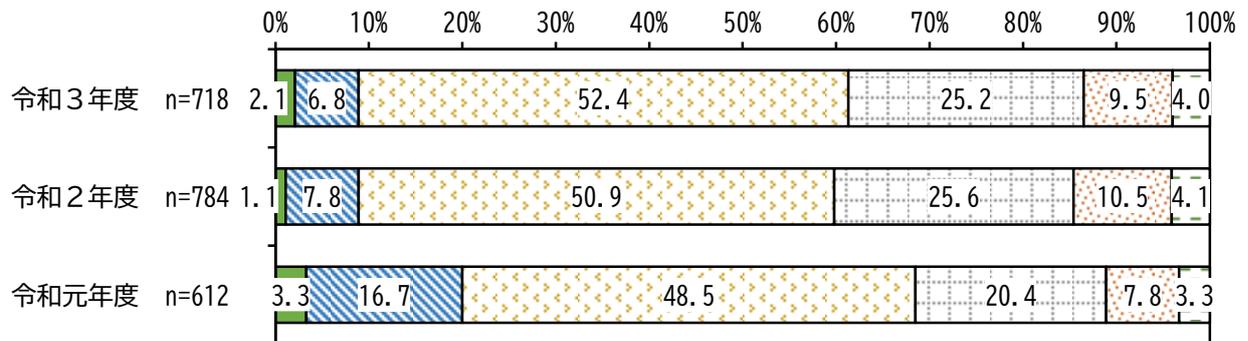
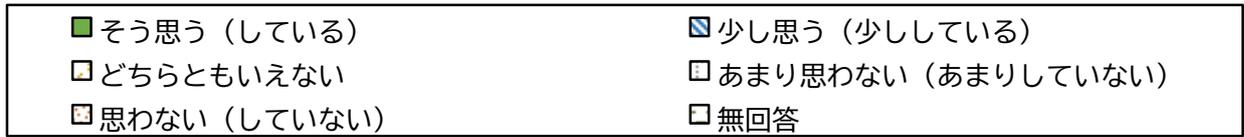
愛着を感じている方ほど、“思う”の割合が高くなっており、「とても感じている」では57.2%と、他と比べて高くなっている。



(2) あなたは、女性や若者が夢を叶えられるまちだと感じますか

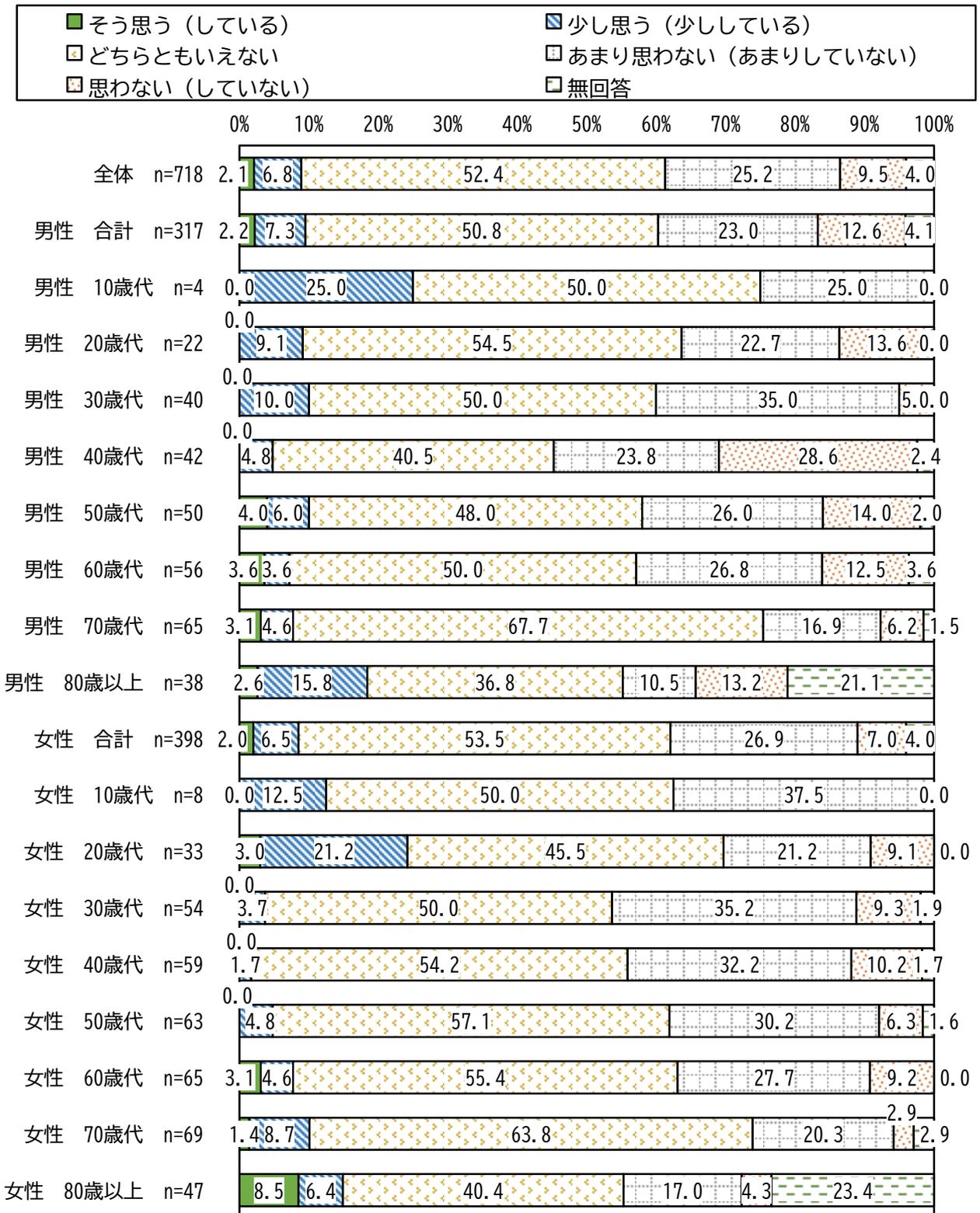
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査で“思う”の割合が8.9%と、令和2年度調査と同じとなっており、令和元年度調査に比べて低いままとなっている。



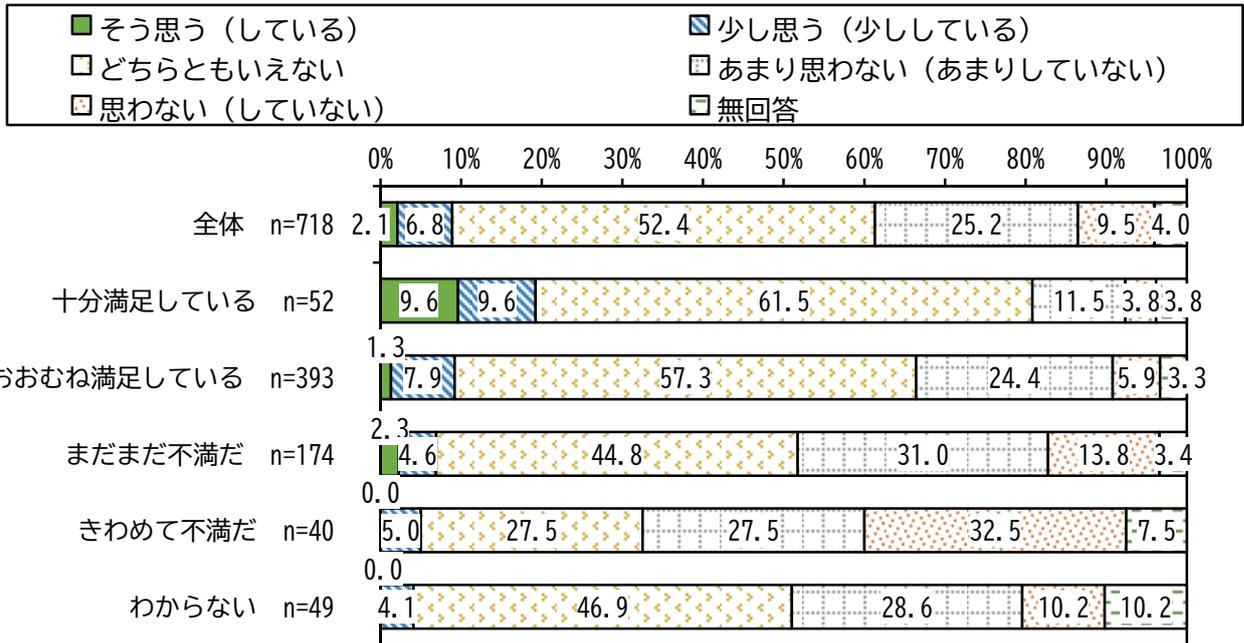
【性別年代別】

“思わない”の割合について、男性では30歳代から50歳代、女性では30歳代、40歳代で4割を超えている。一方、“思う”の割合について、女性の20歳代で24.2%と、他と比べて高くなっている。



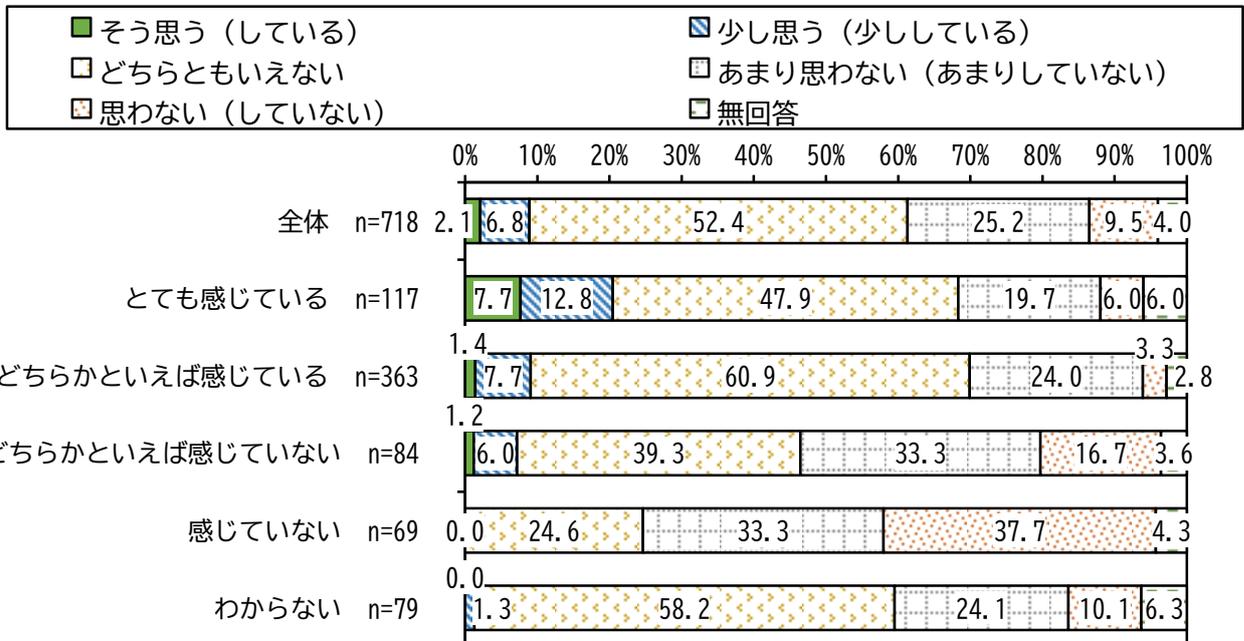
【くらしの満足度別】

くらしに不満を感じている方ほど、“思わない”の割合が高くなっており、「きわめて不満だ」では60.0%と高く、特に「思わない」の割合が32.5%と他と比べて高くなっている。



【愛着度別】

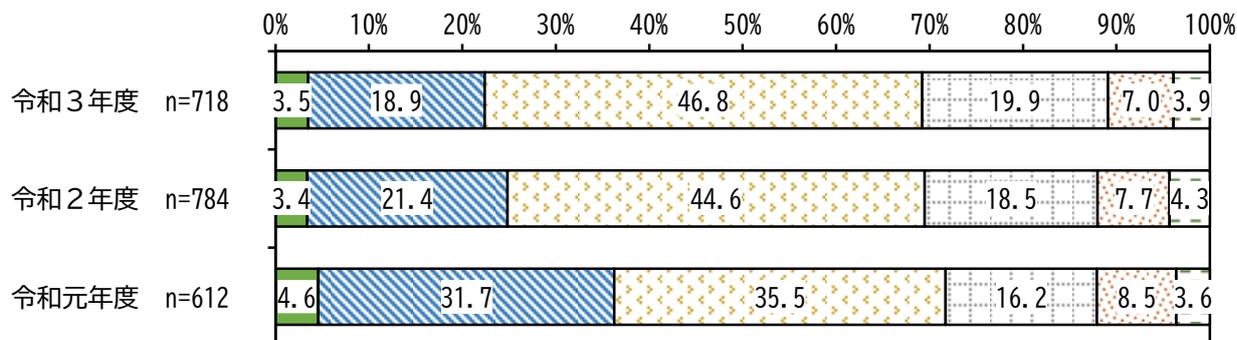
愛着を感じていない方ほど、“思わない”の割合が高くなっており、「感じていない」では71.0%と高く、特に「思わない」の割合が37.7%と、他と比べて高くなっている。加えて、「感じていない」では“思う”の割合が0.0%となっている。



(3) あなたは、多文化共生のまちづくりが進んでいると感じられますか

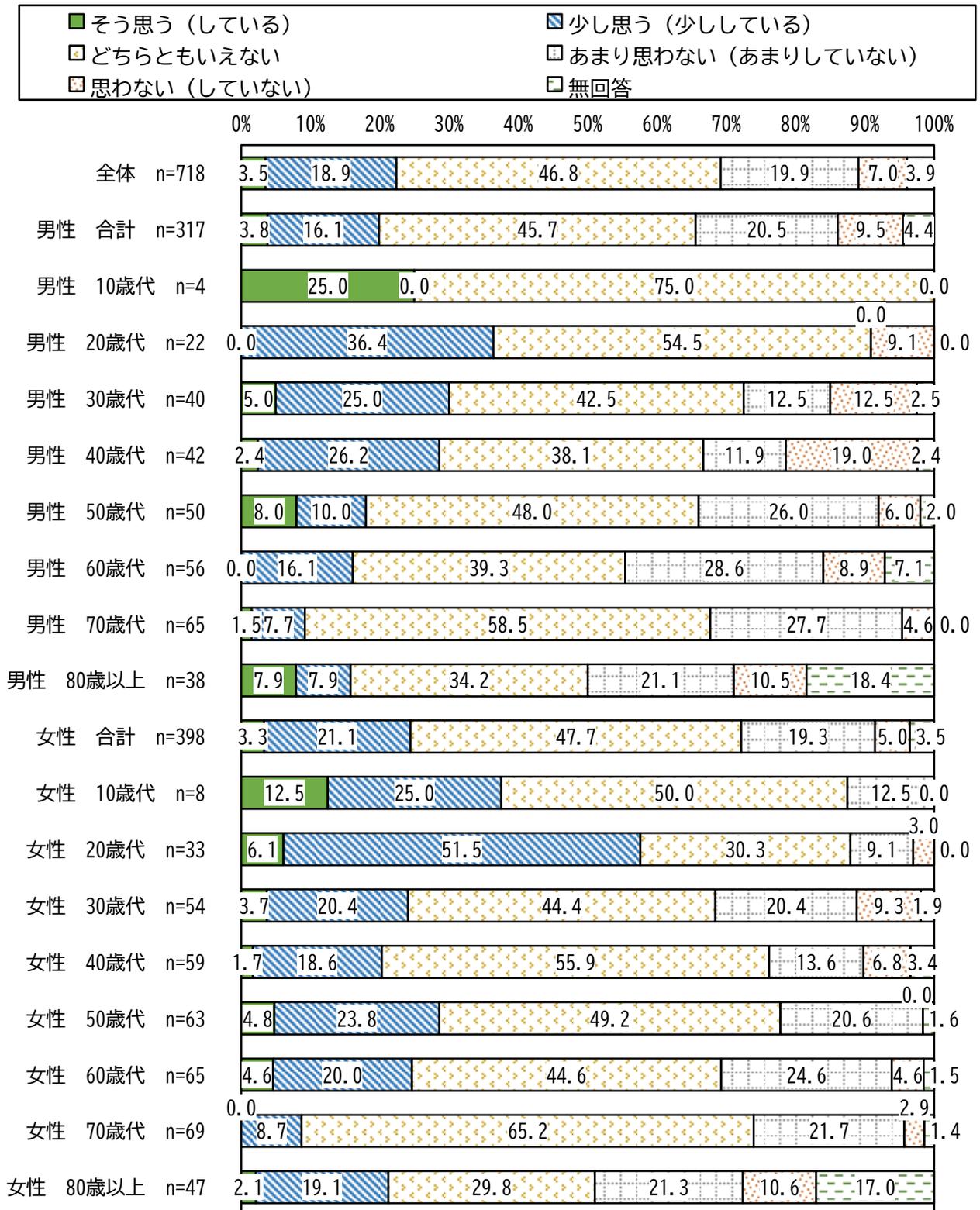
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査で“思う”の割合が22.4%と、令和2年度調査より2.4ポイント低くなっており、令和元年度以降“思う”の割合が低下し続けている。



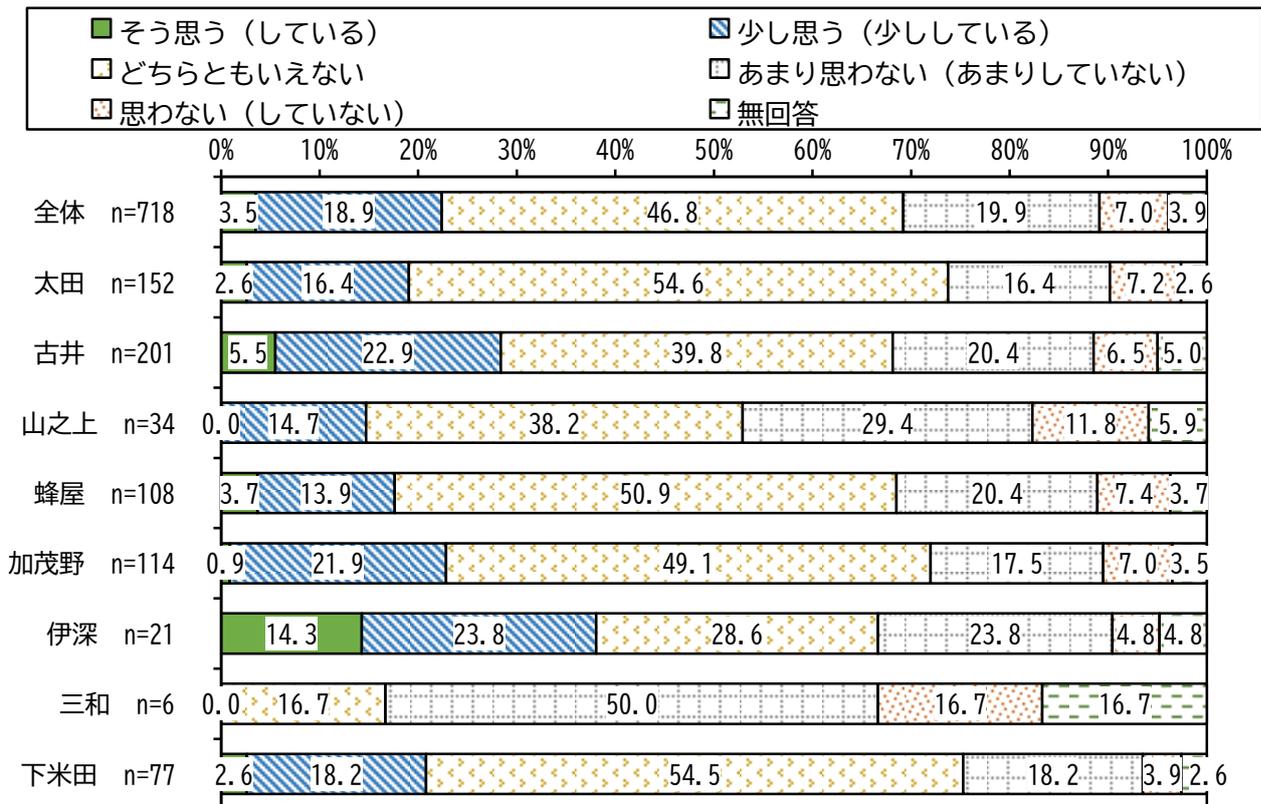
【性別年代別】

“思う”の割合ついて、男女ともに20歳代が他の年代に比べて高くなっている。



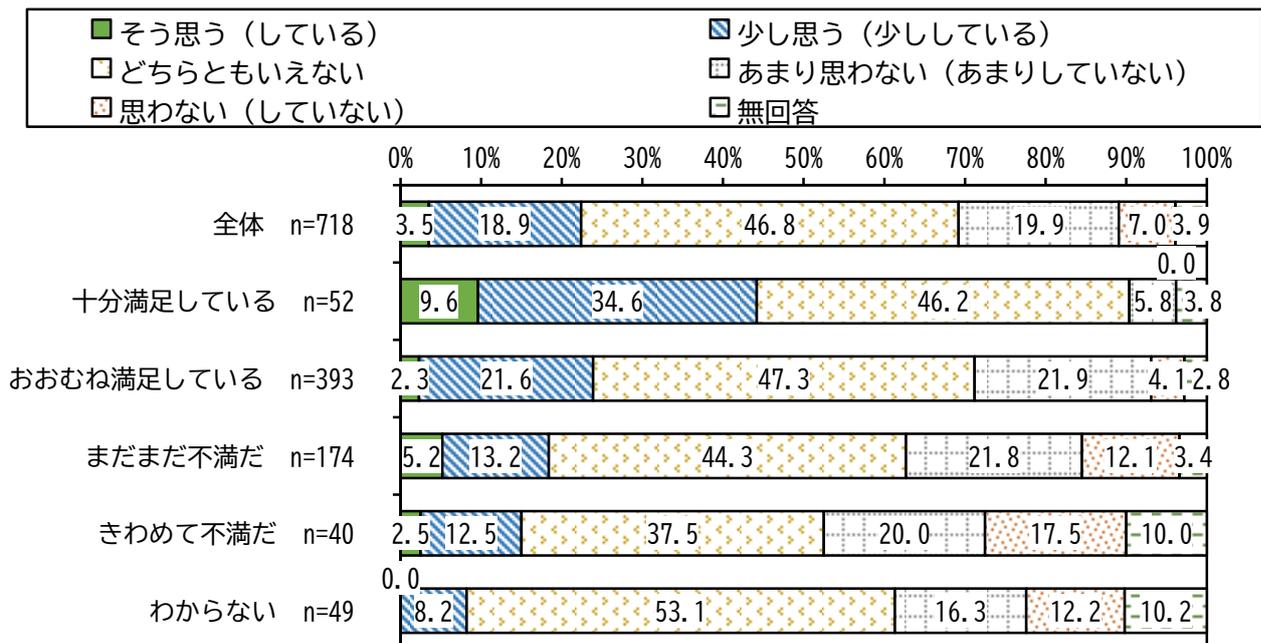
【居住地区別】

“思う”の割合が最も高いのは伊深地区、“思わない”の割合が最も高いのは三和地区となっている。



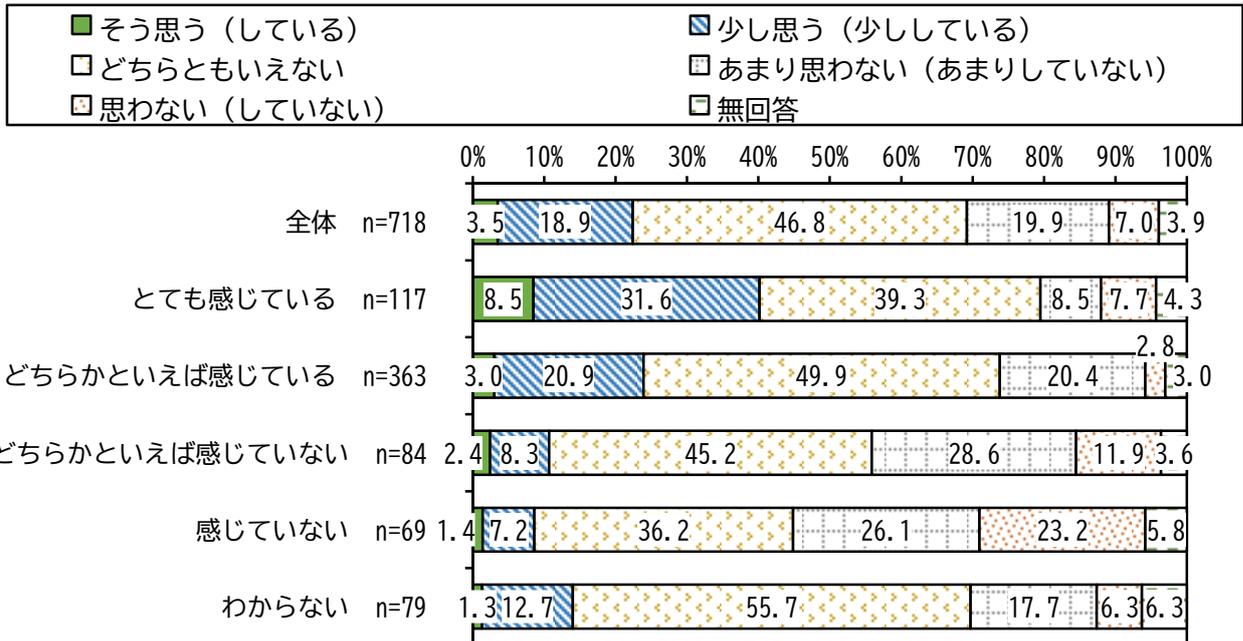
【くらしの満足度別】

くらしに満足している方ほど、“思う”の割合が高くなっており、「十分満足している」では44.2%となっている。



【愛着度別】

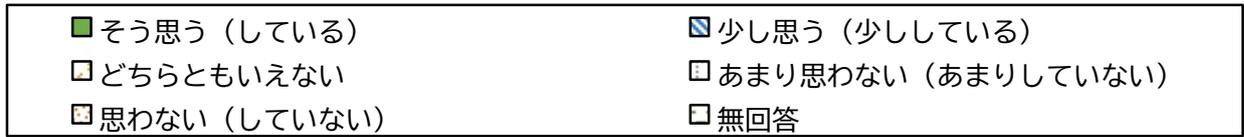
愛着を感じている方ほど、“思う”の割合が高くなっており、「とても感じている」では40.1%となっている。



(4) あなたは、産業・観光振興に積極的に取り組んでいるまちだと感じますか

【経年比較】

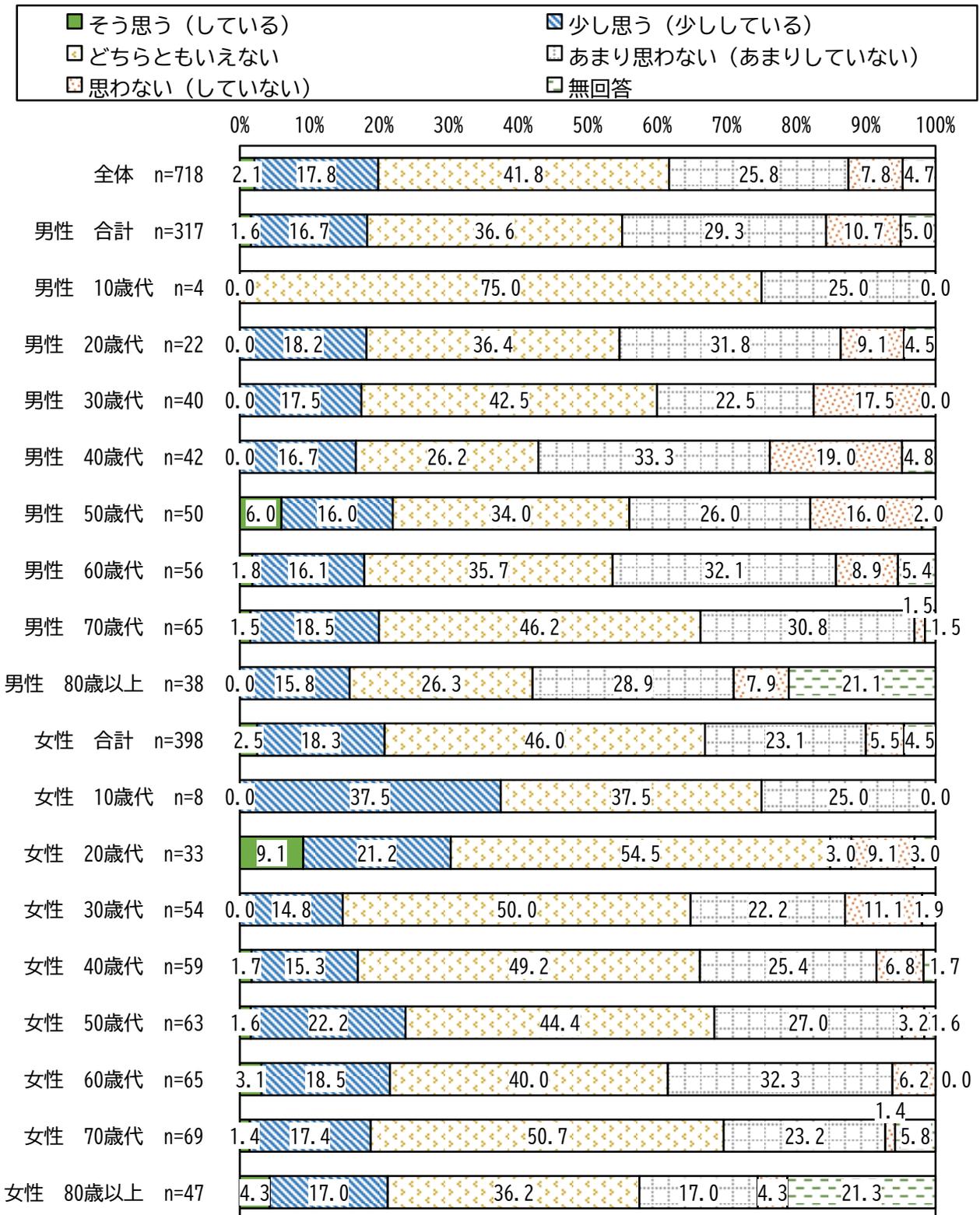
過去の調査と比較すると、令和3年度調査で“思う”の割合が19.9%と、令和2年度調査より1.9ポイント低くなっており、令和元年度以降“思う”の割合が低下し続けている。



【性別年代別】

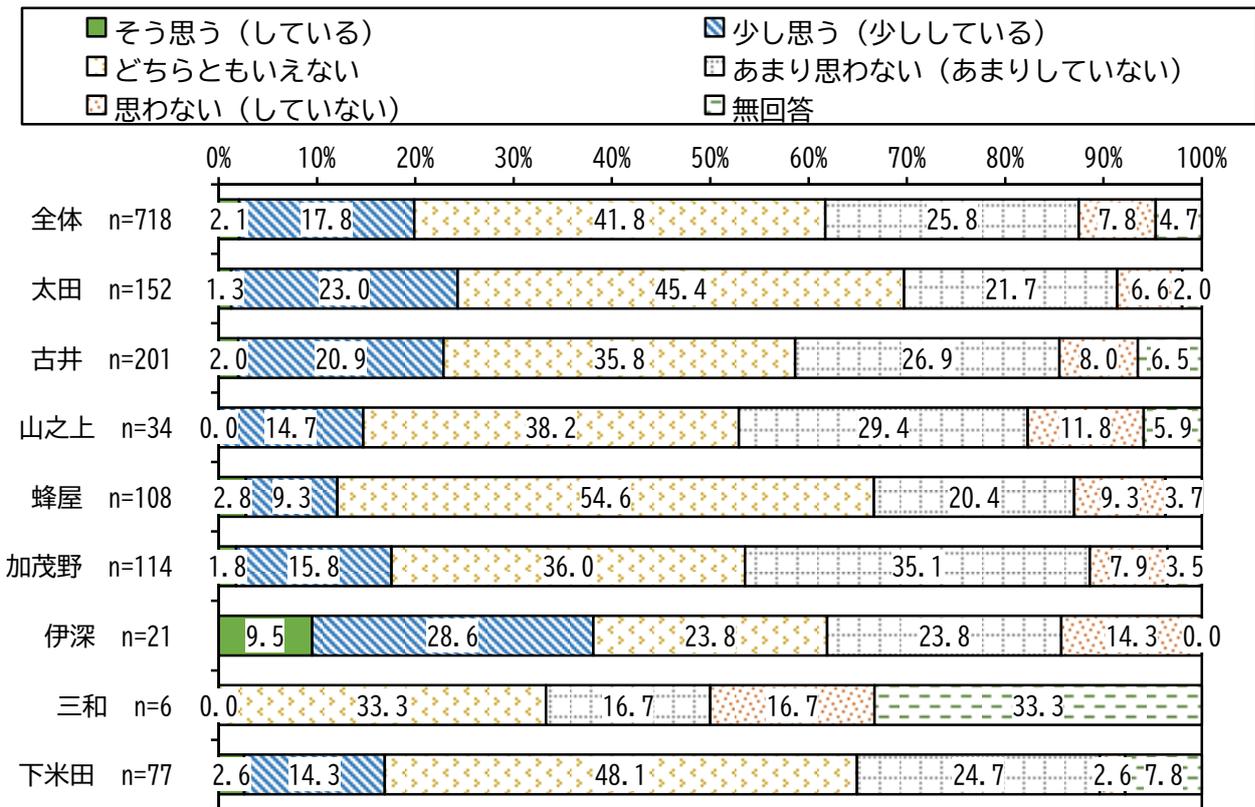
男性では、“思う”の割合が3割を超えている年代がなく、“思わない”の割合について20歳代から60歳代で4割を超えている。

女性では、10歳代と20歳代で“思う”の割合が3割を超えている一方、“思わない”の割合について30歳代から60歳代で3割を超えている。



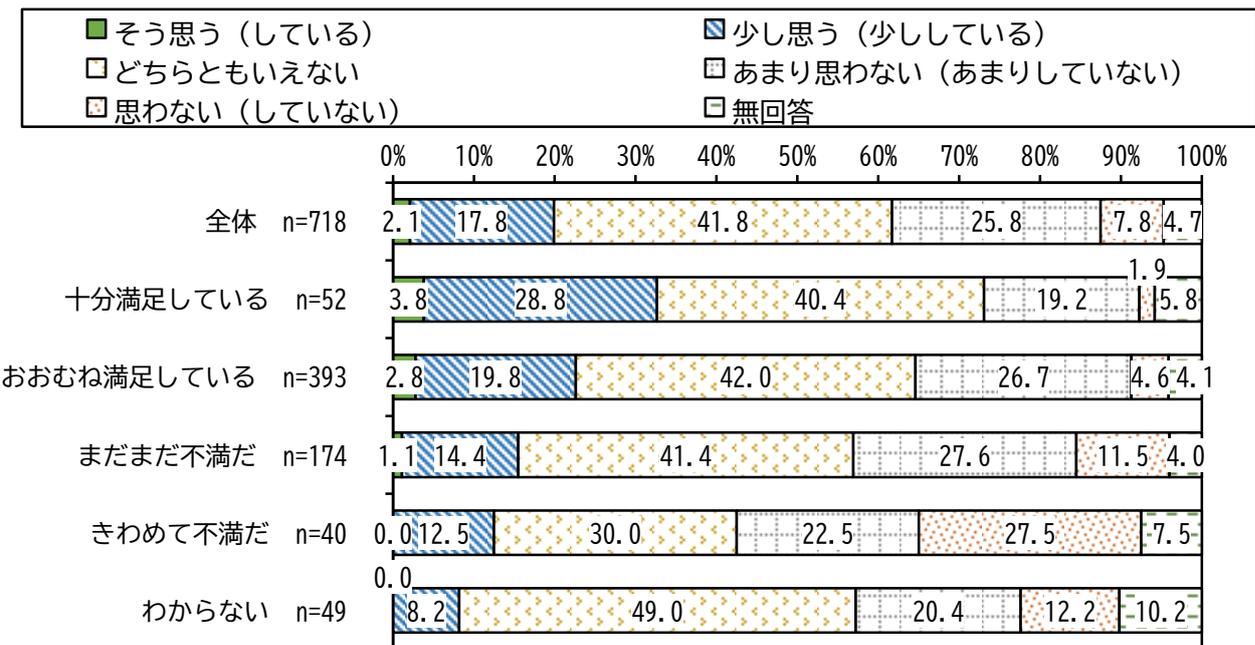
【居住地区別】

“思う”の割合が最も高いのは伊深地区、“思わない”の割合が最も高いのは加茂野地区となっている。



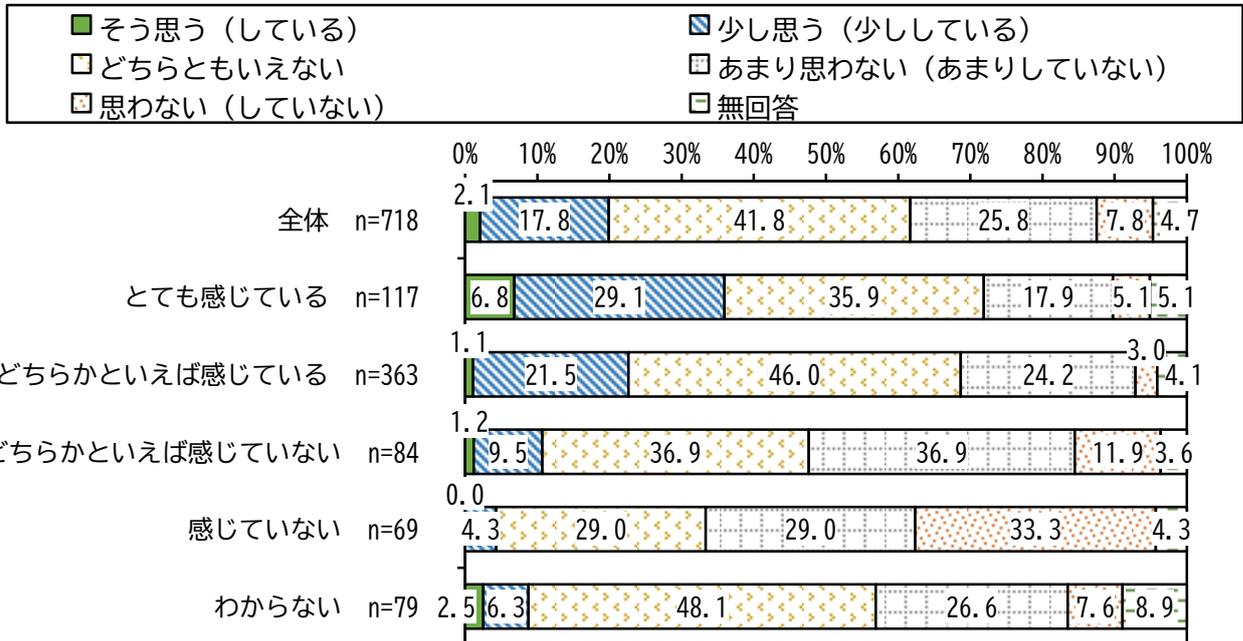
【くらしの満足度別】

くらしに満足している方ほど、“思う”の割合が高くなっており、「十分満足している」では32.6%となっている。一方、「きわめて不満だ」では、“思わない”の割合が50.0%と高くなっている。



【愛着度別】

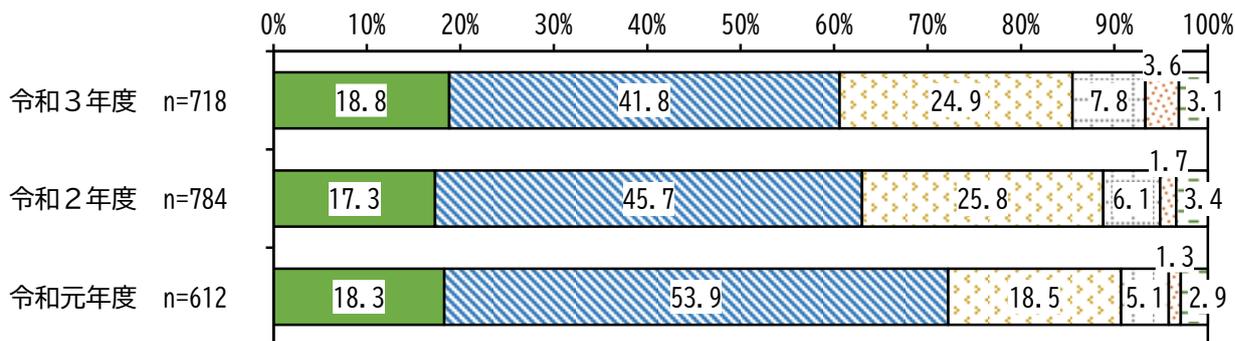
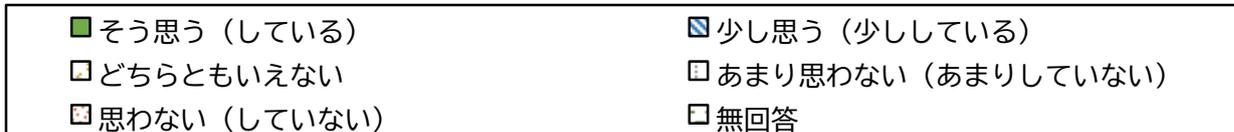
愛着を感じていない方ほど、「思わない」の割合が高くなっており、「感じていない」では62.3%と高く、特に「思わない」の割合が33.3%と他と比べて高くなっている。加えて、「感じていない」では、「そう思う」の割合が0.0%となっている。



(5) あなたは、住みよいまちだと感じますか

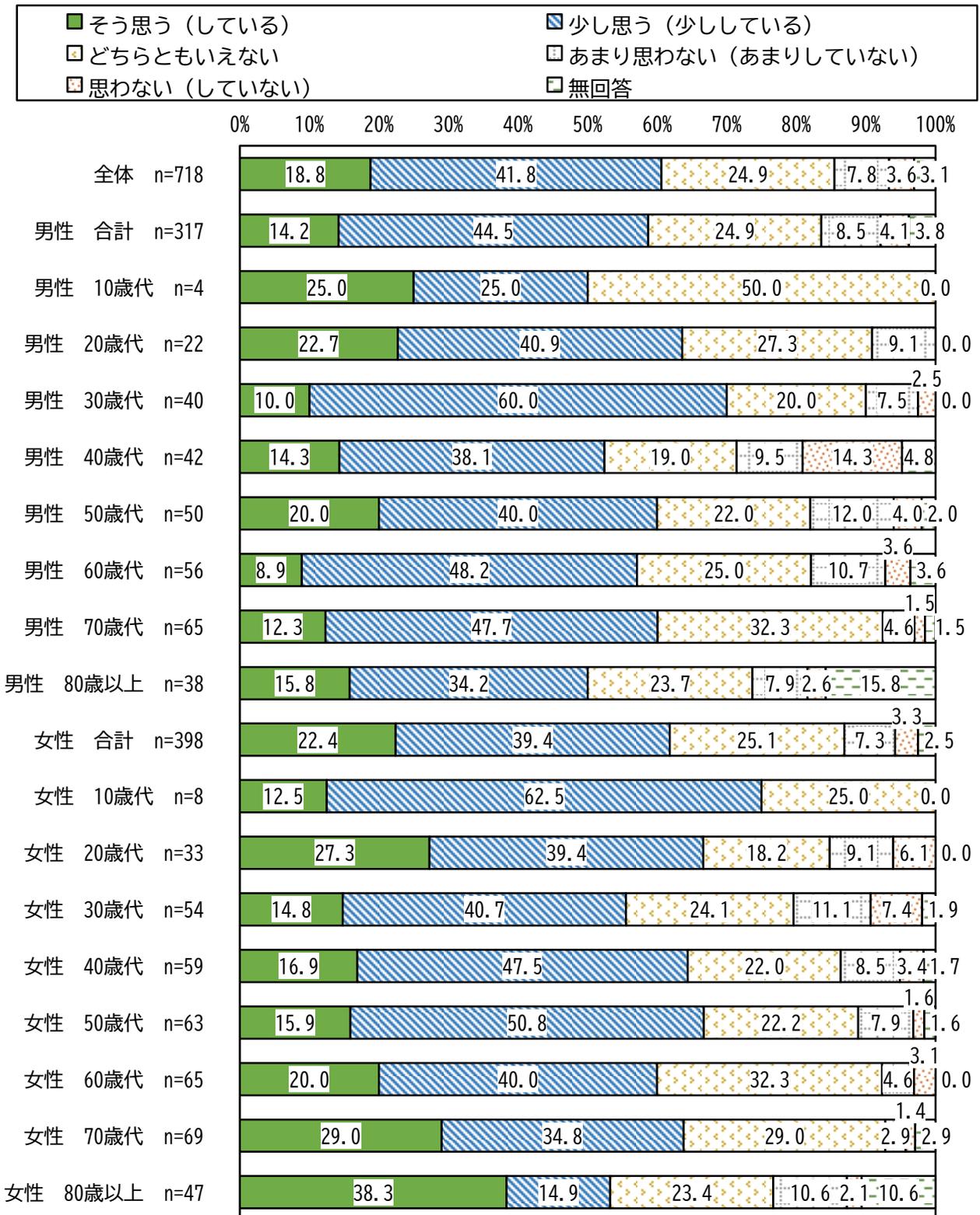
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査で「そう思う」の割合が18.8%と、令和2年度調査より1.5ポイント高くなっているが、“思う”の割合は60.6%と、令和2年度調査より2.4ポイント低くなっており、令和元年度以降“思う”の割合が低下し続けている。



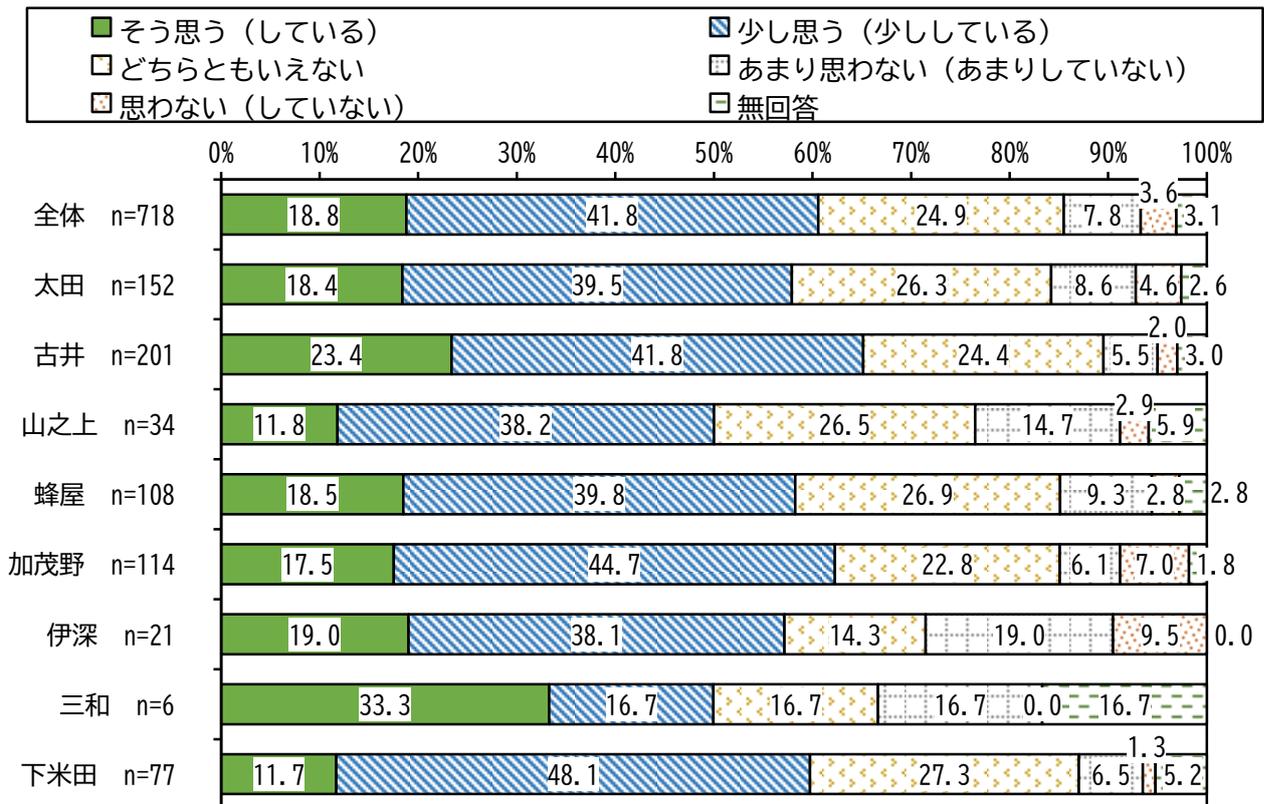
【性別年代別】

男女ともにいずれの年代も“思う”の割合が5割以上となっており、特に男性では30歳代、女性では10歳代で7割を超えている。また、「そう思う」の割合について、女性の80歳以上では38.3%と他の年代に比べて高くなっている。



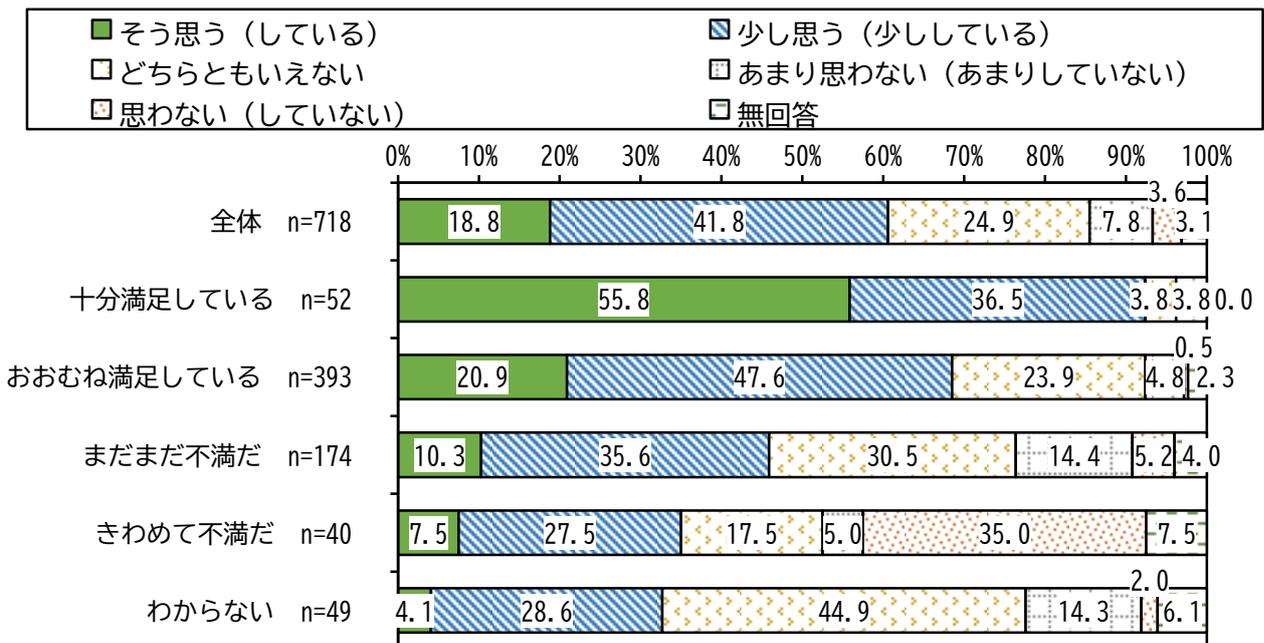
【居住地区別】

“思う”の割合が最も高いのは古井地区、“思わない”の割合が最も高いのは伊深地区となっている。



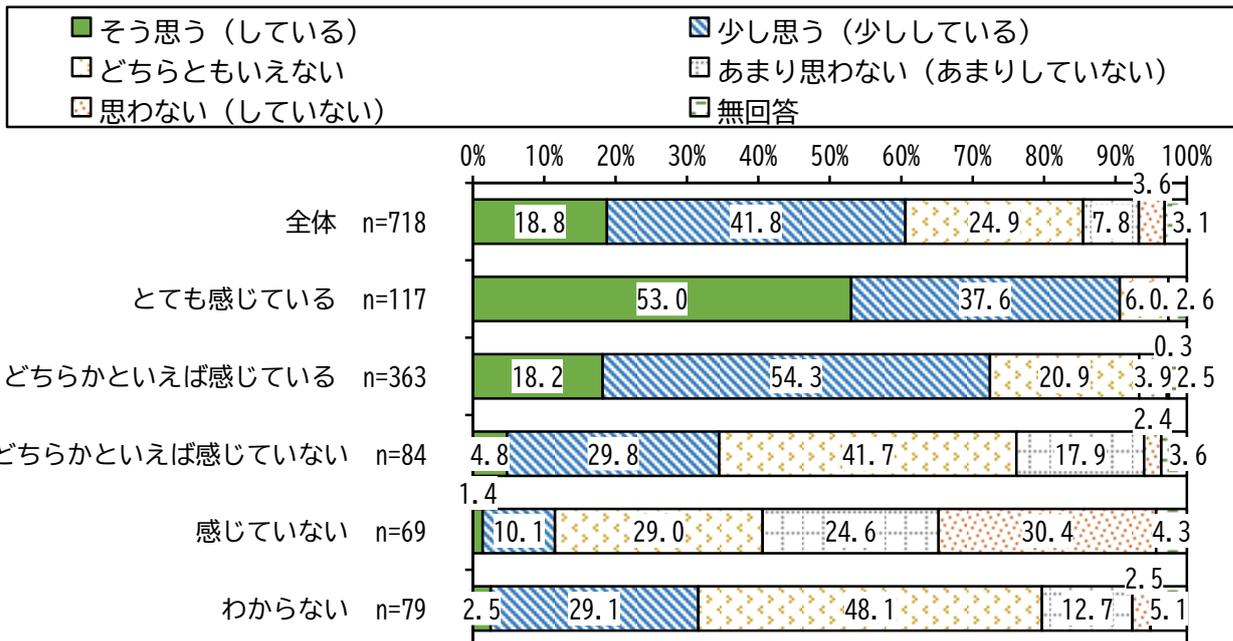
【くらしの満足度別】

くらしに満足している方ほど、“思う”の割合が高くなっており、「十分満足している」では92.3%となっている。一方、「きわめて不満だ」では、「思わない」の割合が35.0%と高くなっている。



【愛着度別】

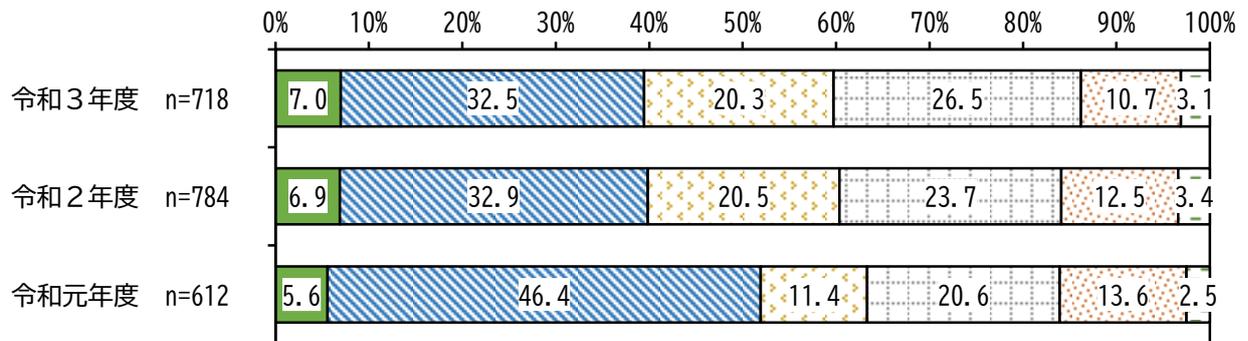
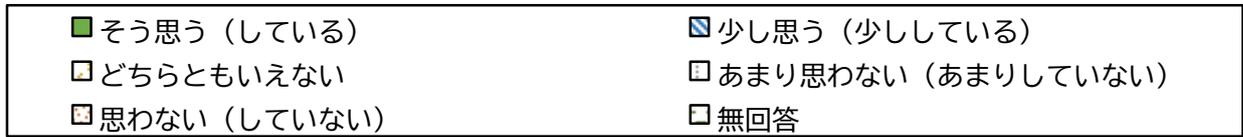
愛着を感じている方ほど、“思う”の割合が高くなっており、「とても感じている」では90.6%と高くなっている。一方、「感じていない」では、「思わない」の割合が30.4%と高くなっている。



(6) あなた自身、災害のための備えをしていますか

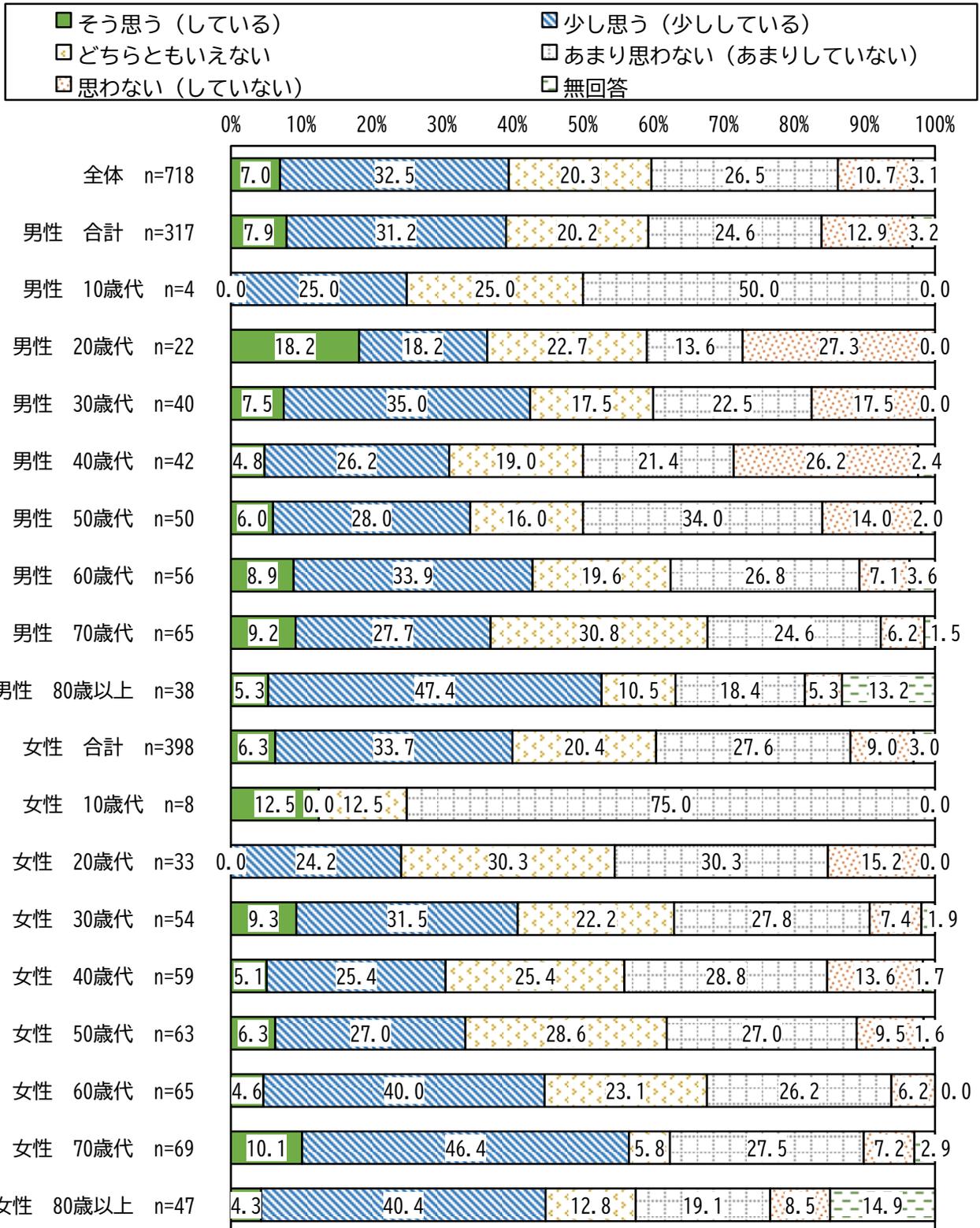
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査で“している”の割合が39.5%と、令和2年度調査と大きな差はないが、令和元年度と比べて10ポイント以上低くなっている。



【性別年代別】

“している”の割合について、男性では80歳以上、女性では70歳代で5割を超えている。また、男女ともに10歳代で“していない”の割合が他の年代に比べて高くなっている。



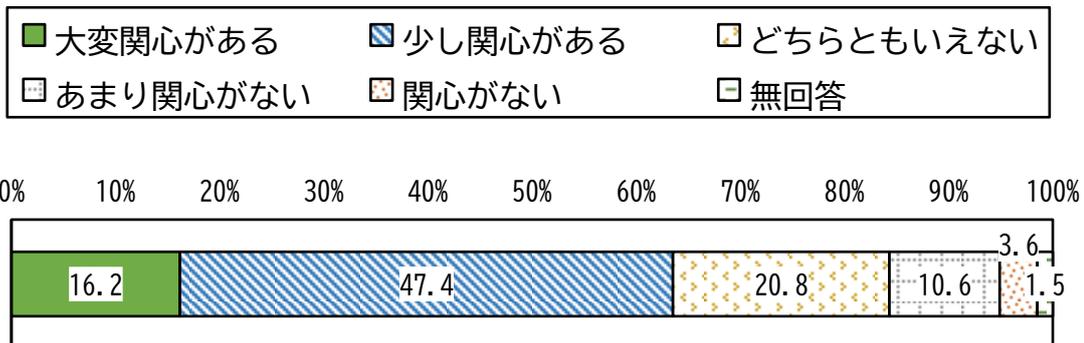
6 公共施設について

(1) 公共施設への関心

問 23 市では、今後、公共施設の老朽化に伴い、多くの施設で大規模改修や建替えなどが必要になりますが、人口減少や税収減などにより、それらの施設のすべてを建替え、維持していくことは困難となる見込みです。公共施設の現状や課題についてどのくらい関心がありますか（○は1つ）

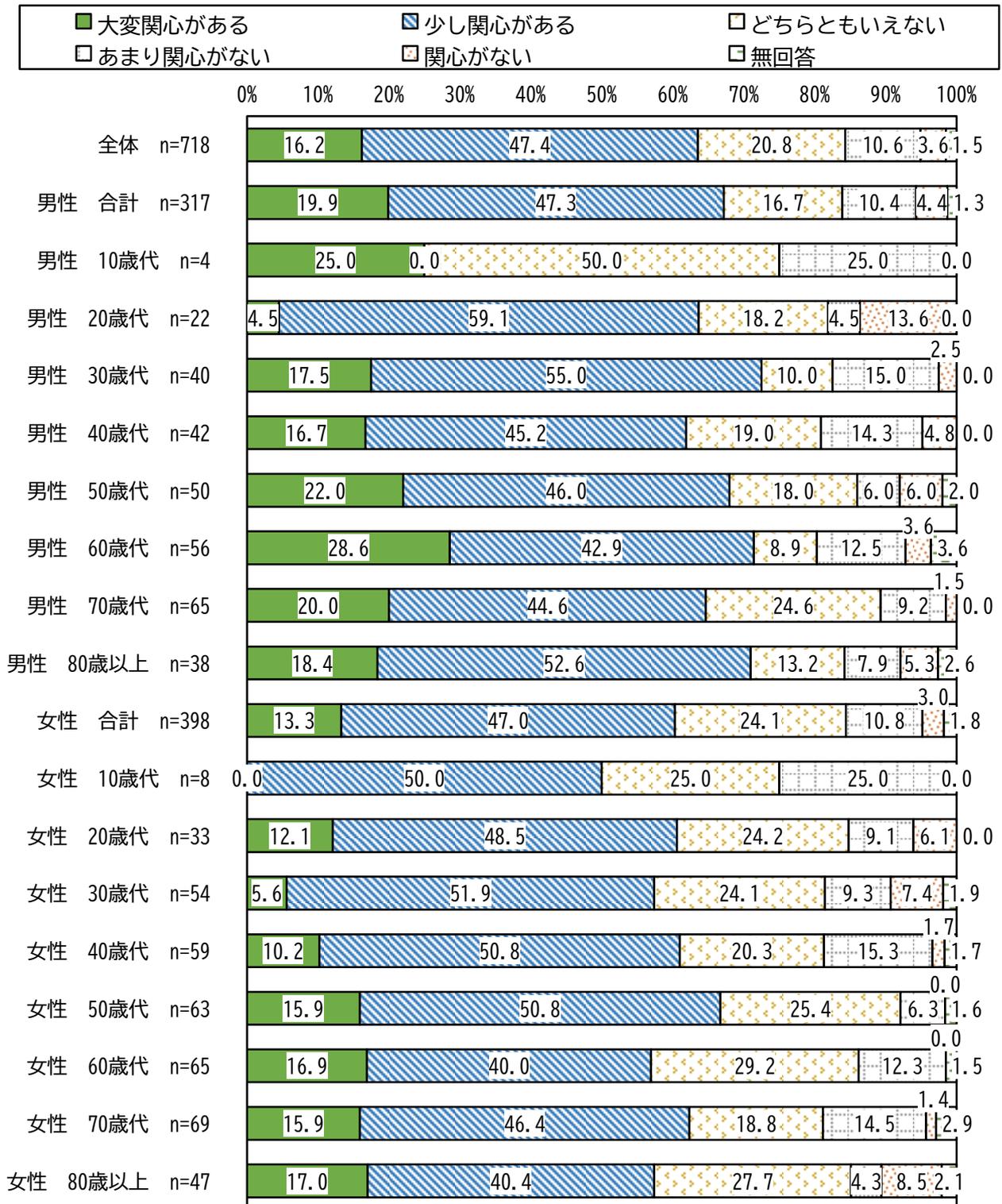
「少し関心がある」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」(20.8%)、「大変関心がある」(16.2%)の順となっている。また、「関心がある」（「大変関心がある」+「少し関心がある」）の割合が 63.6%、「関心がない」（「あまり関心がない」+「関心がない」）の割合が 14.2%となっている。

(n=718)



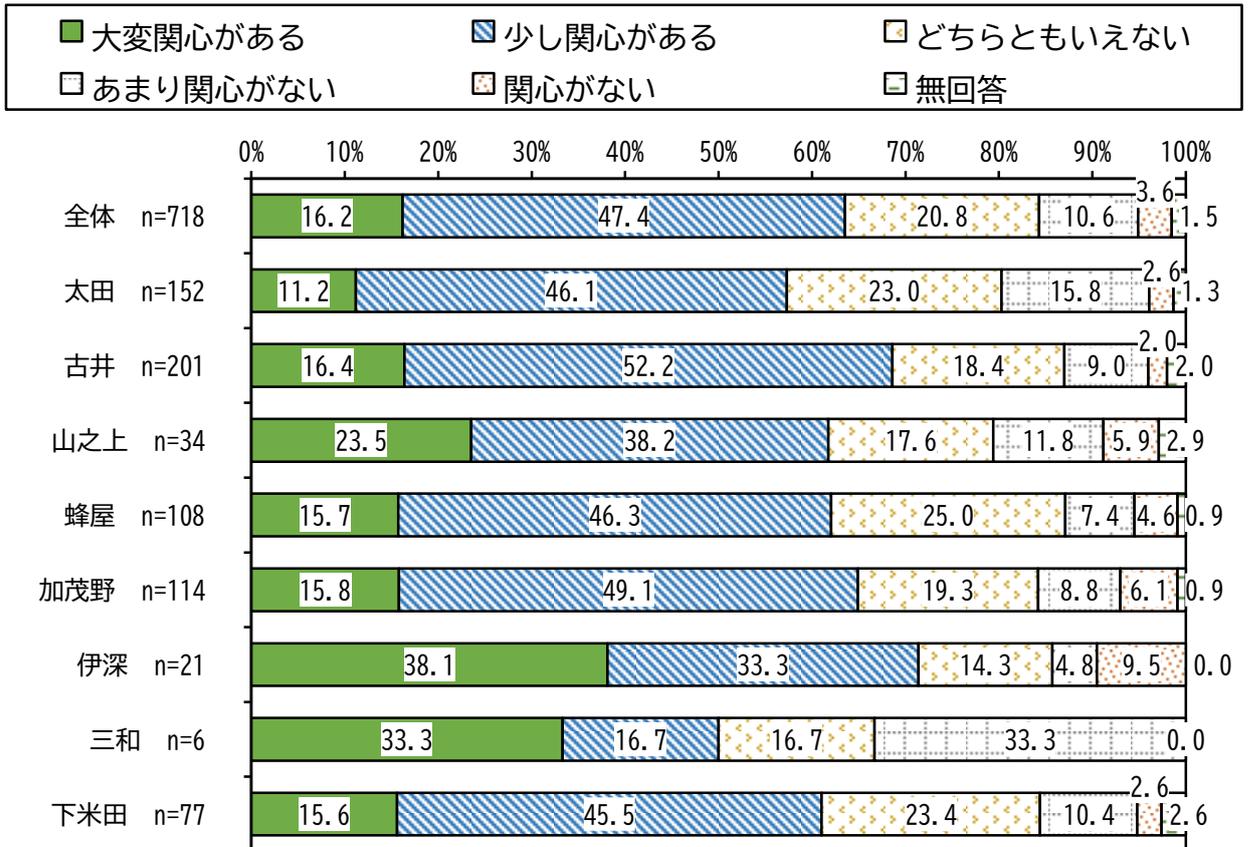
【性別年代別】

“関心がある”の割合について、男性では30歳代、60歳代、80歳以上で7割を超えており、女性では20歳代、40歳代、50歳代、70歳代で6割を超えている。



【居住地区別】

“関心がある”の割合が最も高いのは伊深地区、“関心がない”の割合が最も高いのは三和地区となっている。



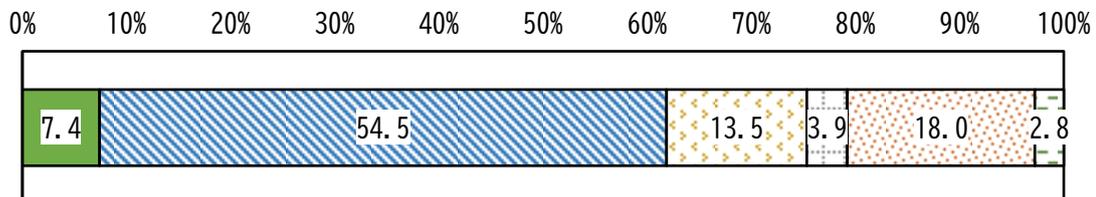
(2) 今後の公共施設の方向性

問 24 あなたは、公共施設を今後どのようにしていくべきだと思いますか。適切だと考えるものを選んでください（○は1つ）

「統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである」の割合が54.5%と最も高く、次いで「わからない」(18.0%)、「管理運営方法の見直しによる経費削減や利用料金の値上げ、借金などにより、今ある公共施設を維持していくべきである」(13.5%)、「公共施設の維持には費用がかかるため、積極的に減らしていくべきである」(7.4%)、「公共施設はまだ不足しているので、他のサービスを削減したり多額の借金をしたりしてでも、公共施設をもっと増やしていくべきである」(3.9%)の順となっている。

(n=718)

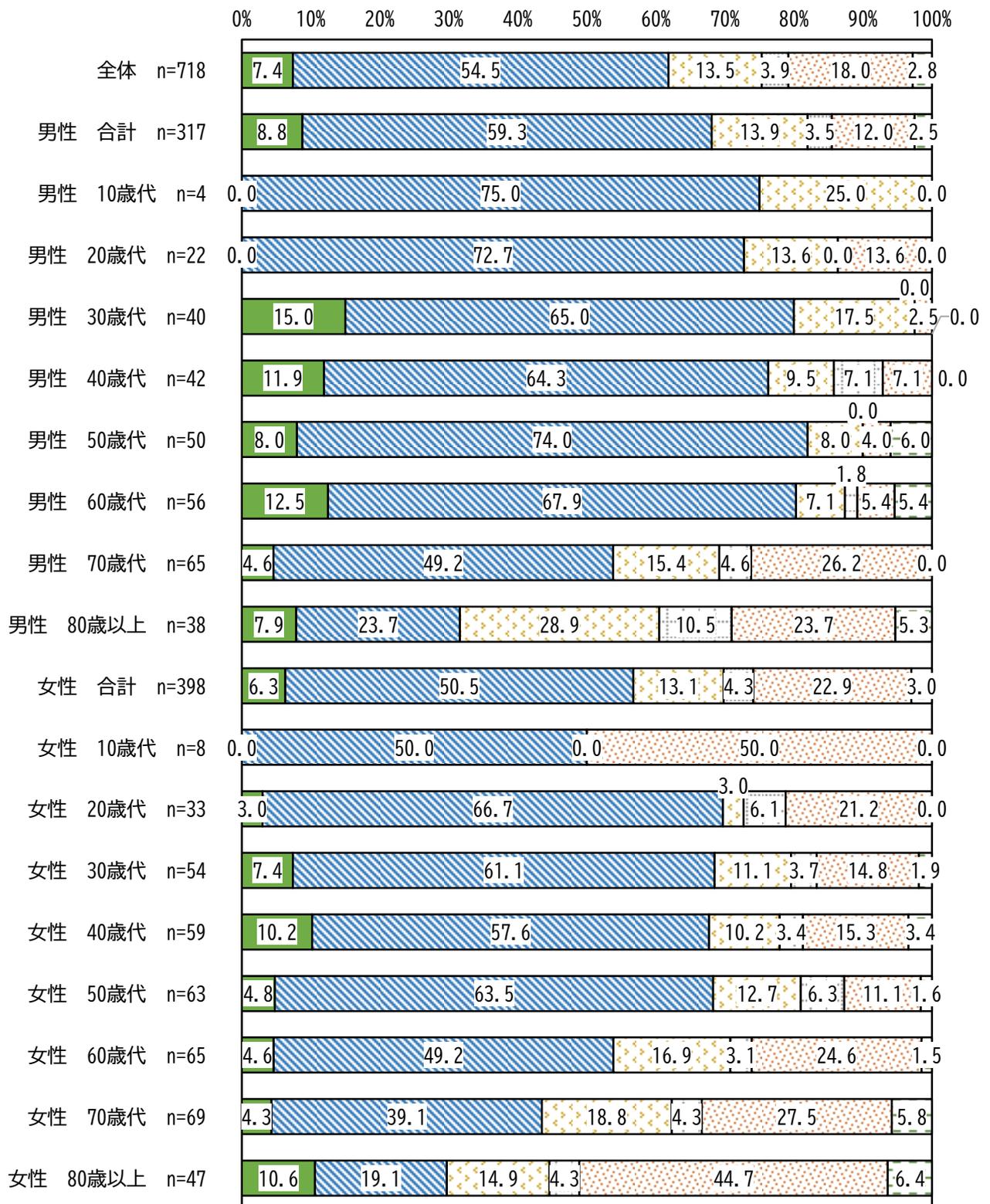
- 公共施設の維持には費用がかかるため、積極的に減らしていくべきである
- 統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである
- 管理運営方法の見直しによる経費削減や利用料金の値上げ、借金などにより、今ある公共施設を維持していくべきである
- 公共施設はまだ不足しているので、他のサービスを削減したり多額の借金をしたりしてでも、公共施設をもっと増やしていくべきである
- わからない
- 無回答



【性別年代別】

男性の80歳以上を除き、「統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである」の割合が最も高くなっている。

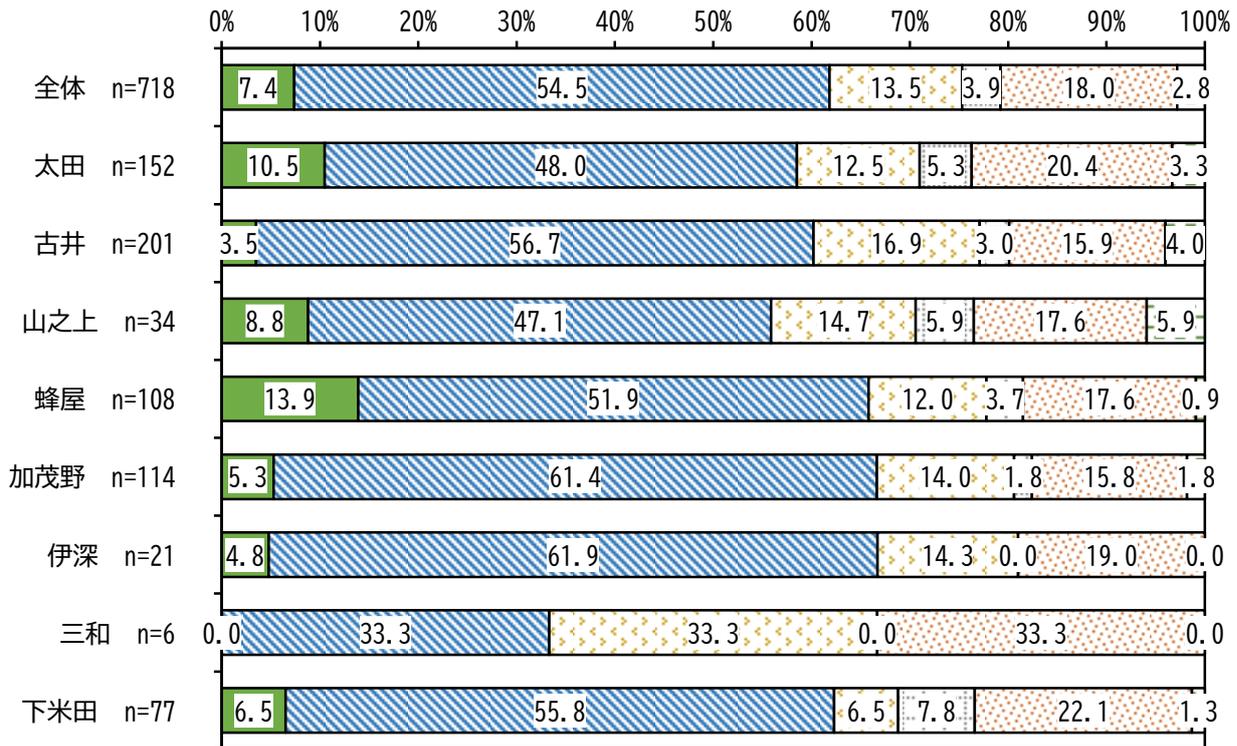
- 公共施設の維持には費用がかかるため、積極的に減らしていくべきである
- 統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである
- 管理運営方法の見直しによる経費削減や利用料金の値上げ、借金などにより、今ある公共施設を維持していくべきである
- 公共施設はまだ不足しているので、他のサービスを削減したり多額の借金をしたりしても、公共施設をもっと増やしていくべきである
- わからない
- 無回答



【居住地区別】

いずれの地区においても、「統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである」の割合が最も高くなっており、特に加茂野地区と伊深地区では6割を超えている。

- 公共施設の維持には費用がかかるため、積極的に減らしていくべきである
- 統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである
- 管理運営方法の見直しによる経費削減や利用料金の値上げ、借金などにより、今ある公共施設を維持していくべきである
- 公共施設はまだ不足しているので、他のサービスを削減したり多額の借金をしたりしても、公共施設をもっと増やしていくべきである
- わからない
- 無回答

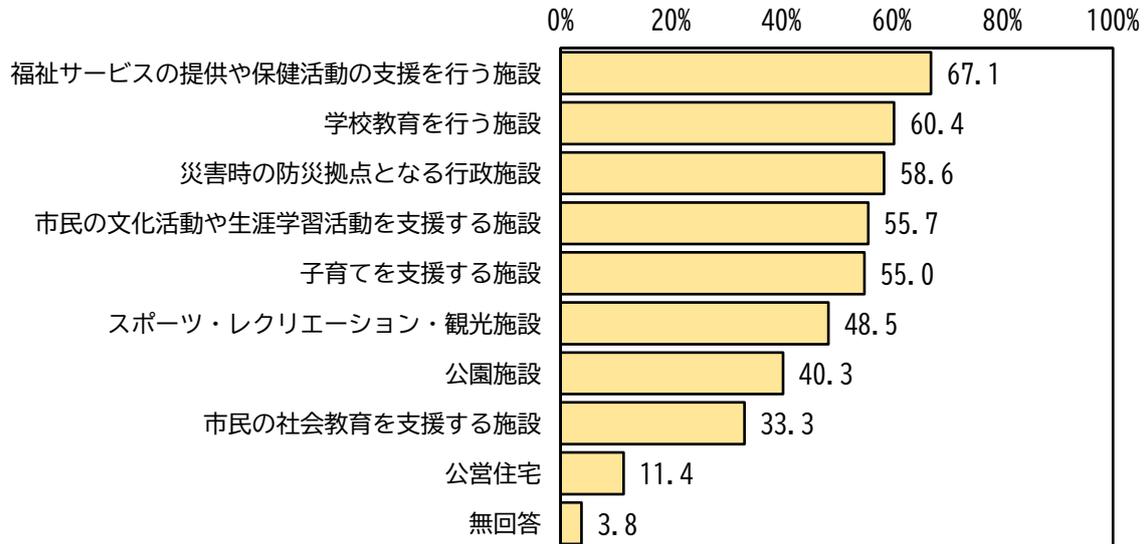


(3) 市が優先的に維持していくべき公共施設

問 25 市が将来にわたって優先的に維持していくべきと考える公共施設を5つ選んでください
(優先すべきもの5つに○)

「福祉サービスの提供や保健活動の支援を行う施設」の割合が67.1%で最も高く、次いで「学校教育を行う施設」(60.4%)、「災害時の防災拠点となる行政施設」(58.6%)、「市民の文化活動や生涯学習活動を支援する施設」(55.7%)、「子育てを支援する施設」(55.0%)の順となっている。

(n=718)



【性別年代別】

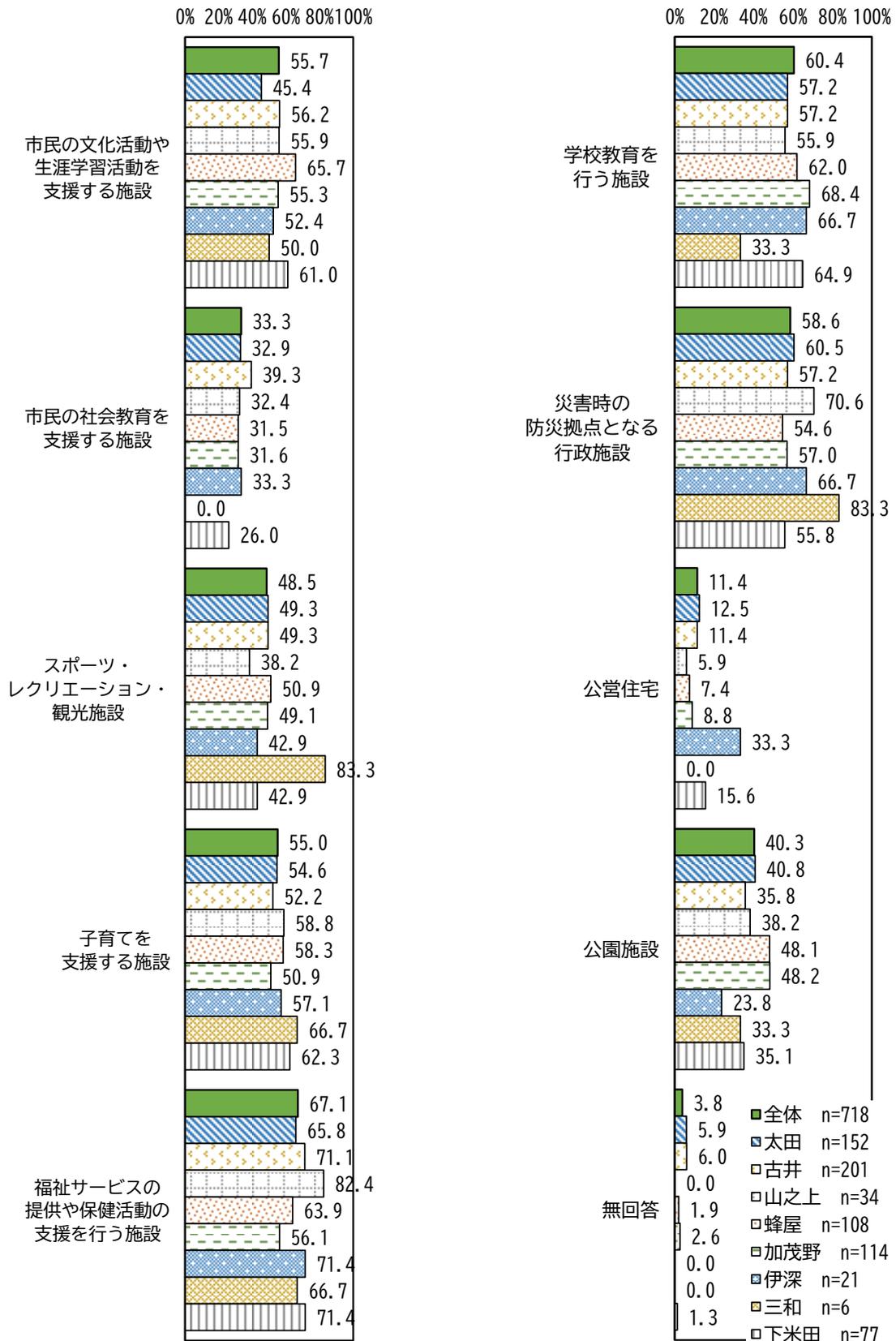
男性では、10歳代、40歳代、50歳代では「学校教育を行う施設」、20歳代では「子育てを支援する施設」と「学校教育を行う施設」、30歳代では「公園施設」、60歳代以上では「福祉サービスの提供や保健活動の支援を行う施設」が、それぞれ最も高くなっている。

女性では、10歳代、30歳代、40歳代では「学校教育を行う施設」、20歳代では「子育てを支援する施設」と「学校教育を行う施設」、50歳代以上では「福祉サービスの提供や保健活動の支援を行う施設」が、それぞれ最も高くなっている。

		合計	市民の文化活動や生涯学習活動を支援する施設	市民の社会教育を支援する施設	スポーツ・レクリエーション施設	子育てを支援する施設	福祉サービスの提供や保健活動の支援を行う施設	学校教育を行う施設	災害時の防災拠点となる行政施設	公営住宅	公園施設	無回答
全体		718	400	239	348	395	482	434	421	82	289	27
		100.0	55.7	33.3	48.5	55.0	67.1	60.4	58.6	11.4	40.3	3.8
性別・年代別	男性 合計	317	171	98	161	167	206	180	180	39	141	10
		100.0	53.9	30.9	50.8	52.7	65.0	56.8	56.8	12.3	44.5	3.2
	男性 10歳代	4	2	2	-	2	2	3	1	-	2	-
		100.0	50.0	50.0	-	50.0	50.0	75.0	25.0	-	50.0	-
	男性 20歳代	22	8	10	11	14	12	14	13	3	13	-
		100.0	36.4	45.5	50.0	63.6	54.5	63.6	59.1	13.6	59.1	-
	男性 30歳代	40	21	12	15	25	19	27	21	2	28	-
		100.0	52.5	30.0	37.5	62.5	47.5	67.5	52.5	5.0	70.0	-
	男性 40歳代	42	20	13	23	21	25	33	24	3	23	-
		100.0	47.6	31.0	54.8	50.0	59.5	78.6	57.1	7.1	54.8	-
	男性 50歳代	50	21	14	26	25	33	34	27	7	20	1
		100.0	42.0	28.0	52.0	50.0	66.0	68.0	54.0	14.0	40.0	2.0
	男性 60歳代	56	30	17	33	31	37	31	33	7	23	2
		100.0	53.6	30.4	58.9	55.4	66.1	55.4	58.9	12.5	41.1	3.6
	男性 70歳代	65	43	19	36	36	51	27	41	12	18	4
		100.0	66.2	29.2	55.4	55.4	78.5	41.5	63.1	18.5	27.7	6.2
	男性 80歳以上	38	26	11	17	13	27	11	20	5	14	3
		100.0	68.4	28.9	44.7	34.2	71.1	28.9	52.6	13.2	36.8	7.9
	女性 合計	398	227	139	184	227	274	253	239	43	148	17
		100.0	57.0	34.9	46.2	57.0	68.8	63.6	60.1	10.8	37.2	4.3
女性 10歳代	8	5	6	7	7	1	8	2	-	4	-	
	100.0	62.5	75.0	87.5	87.5	12.5	100.0	25.0	-	50.0	-	
女性 20歳代	33	13	12	10	24	17	24	23	4	17	-	
	100.0	39.4	36.4	30.3	72.7	51.5	72.7	69.7	12.1	51.5	-	
女性 30歳代	54	25	17	22	41	28	45	28	2	32	4	
	100.0	46.3	31.5	40.7	75.9	51.9	83.3	51.9	3.7	59.3	7.4	
女性 40歳代	59	33	24	26	38	35	41	34	5	28	-	
	100.0	55.9	40.7	44.1	64.4	59.3	69.5	57.6	8.5	47.5	-	
女性 50歳代	63	34	24	35	37	53	45	45	8	16	-	
	100.0	54.0	38.1	55.6	58.7	84.1	71.4	71.4	12.7	25.4	-	
女性 60歳代	65	44	17	26	37	47	37	39	8	21	4	
	100.0	67.7	26.2	40.0	56.9	72.3	56.9	60.0	12.3	32.3	6.2	
女性 70歳代	69	47	22	36	28	55	35	43	8	22	4	
	100.0	68.1	31.9	52.2	40.6	79.7	50.7	62.3	11.6	31.9	5.8	
女性 80歳以上	47	26	17	22	15	38	18	25	8	8	5	
	100.0	55.3	36.2	46.8	31.9	80.9	38.3	53.2	17.0	17.0	10.6	

【居住地区別】

太田地区、古井地区、山之上地区、伊深地区、下米田地区では「福祉サービスの提供や保健活動の支援を行う施設」、蜂屋地区では「市民の文化活動や生涯学習活動を支援する施設」、加茂野地区では「学校教育を行う施設」、三和地区では「スポーツ・レクリエーション・観光施設」と「災害時の防災拠点となる行政施設」が、それぞれ最も高くなっている。

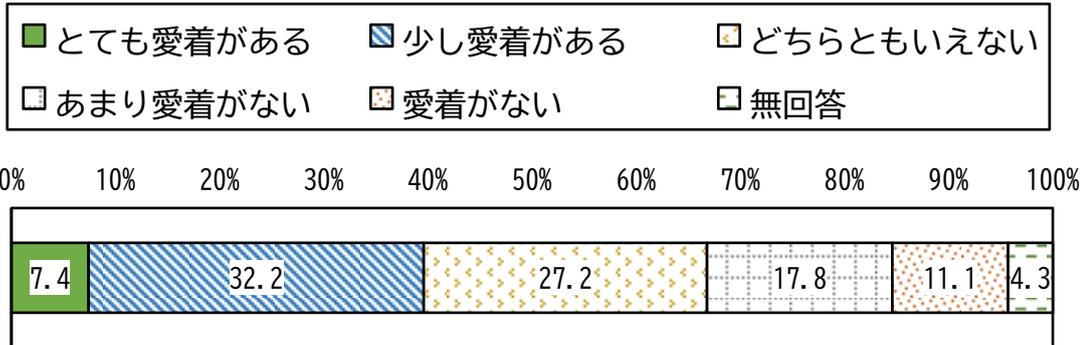


(4) 市の公共施設への愛着

問 26 美濃加茂市の公共施設（例：健康の森、太田宿中山道会館、中央図書館、加茂野交流センター、リバーポートパークなど）についてどのくらい愛着がありますか（○は1つ）

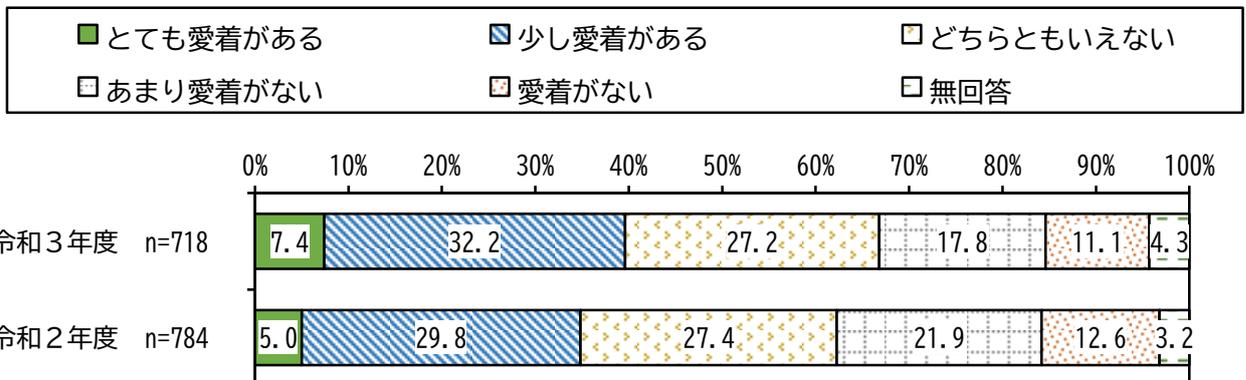
「少し愛着がある」の割合が 32.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」(27.2%)、「あまり愛着がない」(17.8%)の順となっている。また、「愛着がある」（「とても愛着がある」+「少し愛着がある」）の割合が 39.6%、「愛着がない」（「愛着がない」+「あまり愛着がない」）の割合が 28.9%となっている。

(n=718)



【経年比較】

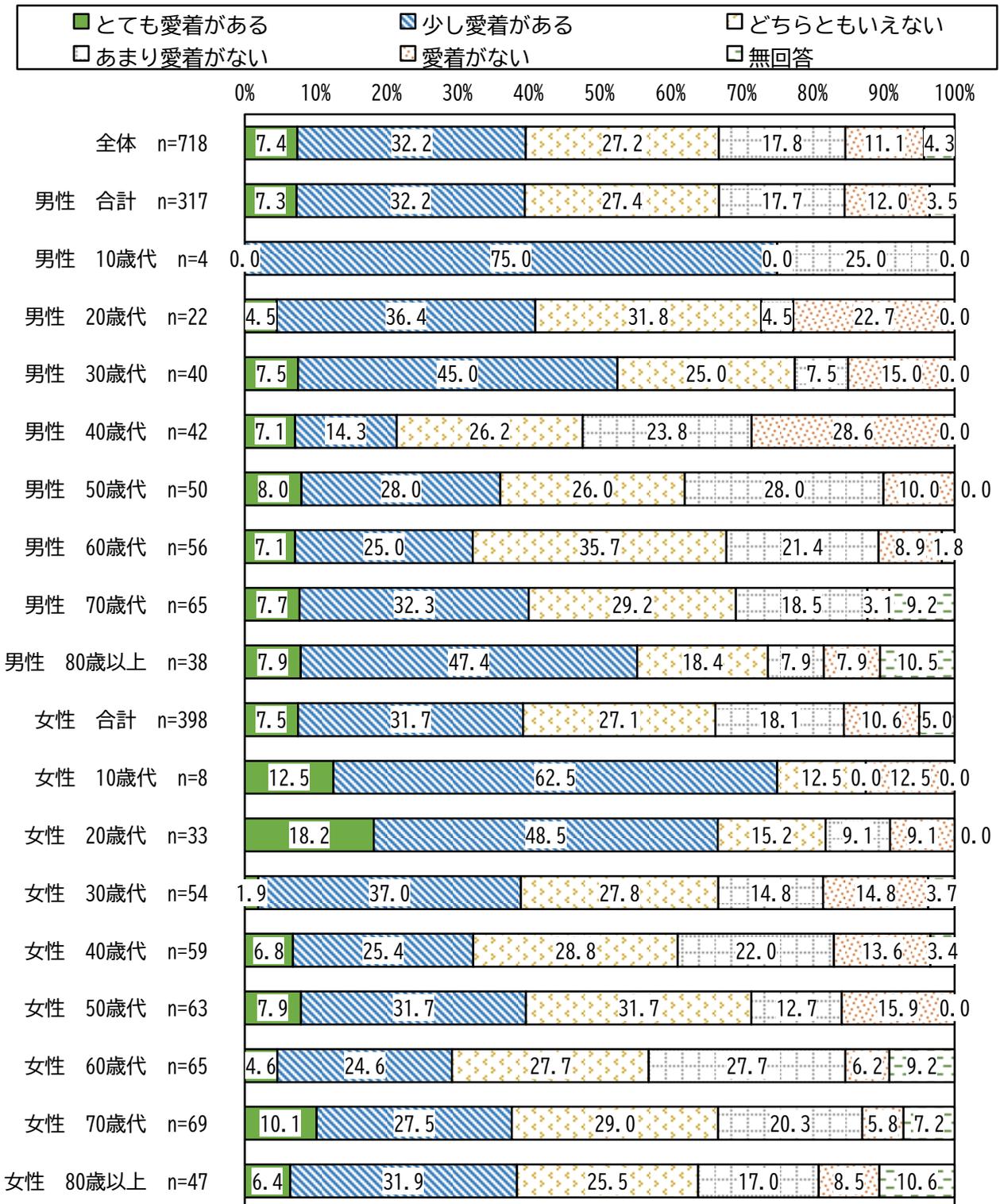
過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「愛着がある」の割合が 39.6%と、令和2年度調査と比べて 4.8 ポイント高くなっている。



【性別年代別】

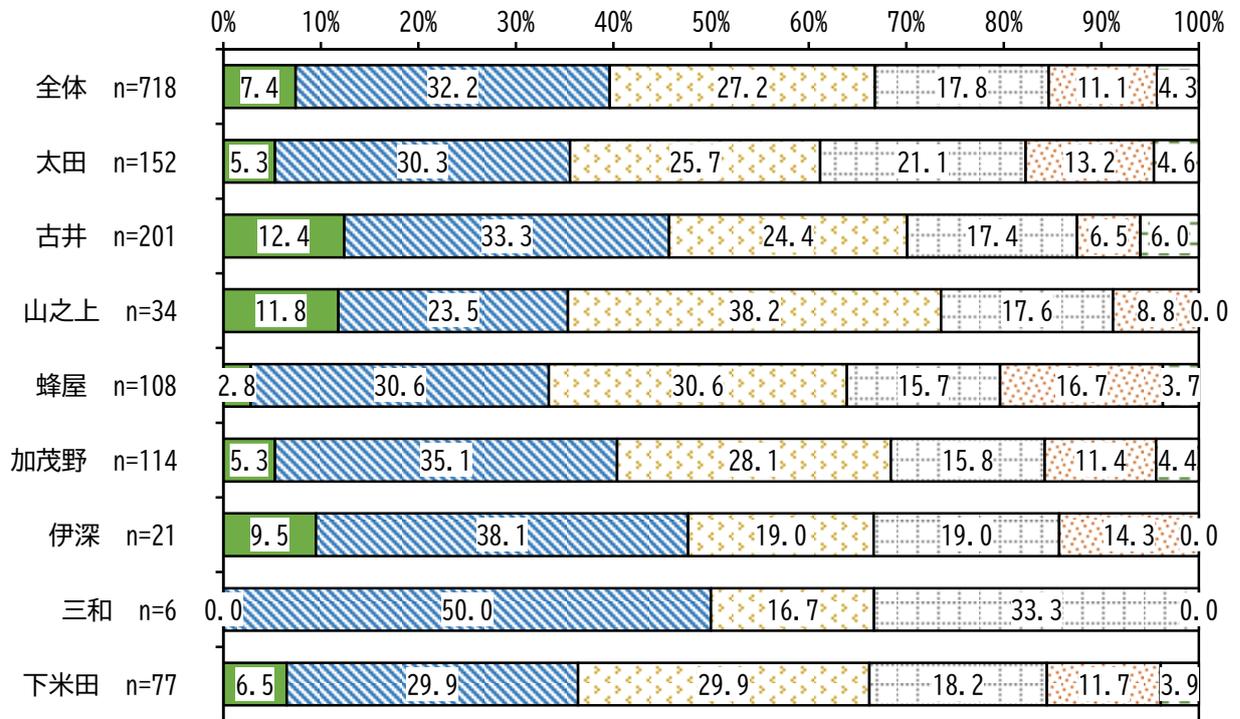
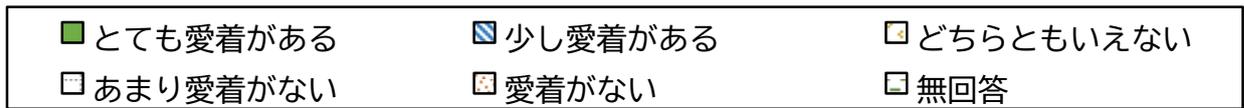
男性では、10歳代、30歳代、80歳以上で“愛着がある”の割合が5割を超えている。一方、40歳代では“愛着がない”が5割を超えている。

女性では、10歳代、20歳代で“愛着がある”の割合が6割を超えている。



【居住地区別】

古井地区、加茂野地区、伊深地区、三和地区では、“愛着がある”の割合が4割を超えている。



(5) 好きな公共施設

問 27 あなたの好きな公共施設（例：文化の森、文化会館、プラザちゅうたい、総合福祉会館、生涯学習センター、前平公園など）とその理由を教えてください

【施設名】	【主に好きな理由】（一部抜粋）
前平公園（125件）	<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとにいろいろな表情を楽しめる、歩くのに最適。 ・自身が子どものころから何度も訪れて、思い出がたくさんあり、親となった今では、自分の子と一緒に共有できる。子どもから大人まで、全ての世代が有効に活用できる。 ・遊具の広場、サッカー場、野球グラウンド…たくさんの木々、散歩にも良し…老若男女が利用でき、いやされます。
文化の森（106件）	<ul style="list-style-type: none"> ・現代アートから子どもにむけた企画まであり、市の文化の拠点としての機能を果たしている。 ・子どもから大人まで自然にふれ合う事や学習ができ、コロナ禍だからこそ心が開かれる場所である事。 ・自然と文化の融合を感じる。開放的な空間が良い。
健康の森（52件）	<ul style="list-style-type: none"> ・手ぶらで行って子どもと1日あそべるから。 ・孫達を連れてよく遊びに行きます。自然がたくさんあり、とても良い環境だと思います。 ・森の地形を活かし自然豊か。年齢問わず楽しめる。
総合福祉会館（39件）	<ul style="list-style-type: none"> ・体操が出き、カフェがあり、ゆっくり会話がいき、従業員は親切でありがたい場所が有り、うれしく思っております。 ・老人を元気にする、話しが出来る、お風呂がある。 ・子どもをつれてよく利用していた。幼児の施設と高齢者の施設がいっしょにあり、交流までとはいかなかったが良かったと思った。
リバーポートパーク（38件）	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や友達と楽しい時間を過ごすことができるから。 ・他市町村からも人が集まり、活気がある。若い人に好まれている。 ・他県などからの人も集まりやすく若い方の交流の場になっているから。
図書館（35件）	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの読書活動、学習活動を支えている。 ・世代をとわず利用できる。とても親切に対応して下さる。 ・本を増やさないよう利用しています。蔵書リクエストや新刊入荷が早いのでありがたい。スタッフさんの臨機応変な対応も好感。
プラザちゅうたい（29件）	<ul style="list-style-type: none"> ・自分も子どももちゅうたいでスポーツをしたため。 ・スポーツに熱中したり楽しんだりできるから。 ・子どもが幼少の頃から成人するまで様々な行事で訪れたから。
文化会館（29件）	<ul style="list-style-type: none"> ・新しくなってからは、まだ利用していませんが、成人式、子どもの発表会など思い出がつまった場所だから。 ・講演や練習も出来て、楽しく過ごせる会館です。 ・芸術、発表会、講演等、文化的教養の場であり、主張の場でもあるから。
中央図書館（20件）	<ul style="list-style-type: none"> ・静かな場所でゆっくり様々な本が読める、借りられる。 ・金銭面を気にすることなく、子どもに自由に好きな本に触れる機会がたくさん得られる。 ・2カ所の図書館が市内にあることはめずらしく、休館日も違うことで利用しやすい。
生涯学習センター（17件）	<ul style="list-style-type: none"> ・体力、智力、色々な事を色々な物を使い、たのしく勉強出来ました。 ・何歳になっても興味を持ち、学べる事のできる場所は大切です。心が元気になる所の1つとして、良い所だから。 ・子育てをする上でとても助かりありがたかったため。
東図書館（15件）	<ul style="list-style-type: none"> ・明るくて、近い所にあるので、本と親しめる。 ・職員さん雰囲気良く親しみやすく利用しやすい。 ・自宅から近い。雰囲気がいいです。2階の会場もよく使わせてもらっています。職員の方々も親切です。

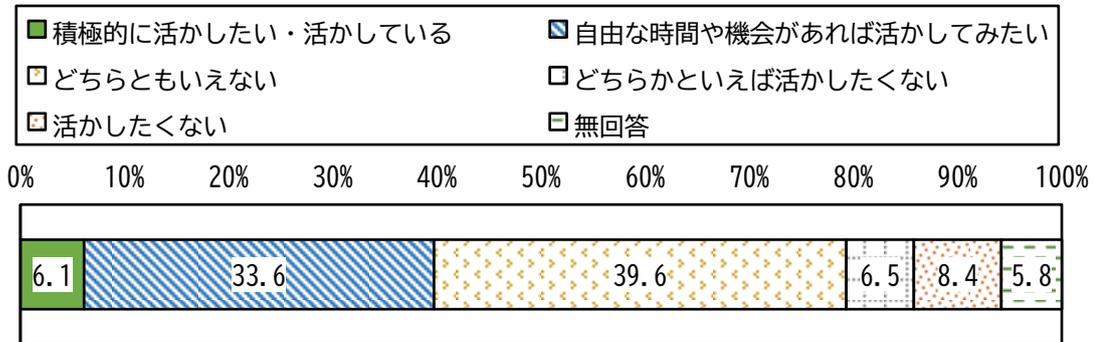
【施設名】	【主に好きな理由】（一部抜粋）
加茂野交流センター あまちの森（8件）	<ul style="list-style-type: none"> ・家に近く遅くまで利用できる（学習スペースがよい）、テスト・受験前によく利用した。 ・地域の文化的・人的交流の拠点として生かしていきたい施設だから。 ・子育ての事を気軽に相談できるから。
清流里山公園（7件）	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから大人までいろんな形であそべて、リフレッシュできる。 ・大きい公園で子ども連れやおとしよりもはばひろく使える施設だから。 ・季節を感じながらウォーキングできる。
太田宿中山道会館（7件）	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲をもっと観光化し観光業に力を入れてほしいから。 ・昭和村が里山公園となり、市唯一の観光施設となった。 ・周辺も含めて雰囲気が良い。
サンサンルーム（2件）	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てをする上でとても助かりありがたかったため。 ・母子の交流の場で、子育ての息抜きになる。
下米田さくらの森（2件）	<ul style="list-style-type: none"> ・自然と調和した公園。 ・ウォーキングをしています。
加茂野児童館（2件）	<ul style="list-style-type: none"> ・キレイで、体育館などあるから。 ・小学生の頃よく利用した、小さい子の遊び場は他にもあるが小学生が集まれる場所は少ない。
ほたるの広場（1件）	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと1日楽しく広々と遊ぶことができるから。
木曽川緑地ライン公園（1件）	<ul style="list-style-type: none"> ・木曽川沿いを散歩するのにとてもよく、整備されているから。
化石林公園（1件）	<ul style="list-style-type: none"> ・木曽川沿いを散歩するのにとてもよく、整備されているから。
西総合体育館（1件）	<ul style="list-style-type: none"> ・前よりキレイになったから。
東総合テニスコート（1件）	（コメント記入なし）
牧野交流センター（1件）	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館があり、スポーツができる。

(6) 公共施設で自分のスキルを活かすことについて

問 28 あなたは、自分の好きなことや得意なことなどできることを公共施設で活かしてみたいですか（例：ボランティアとして関わりたい、イベントや講座を開催してみたいなど）（○は1つ）

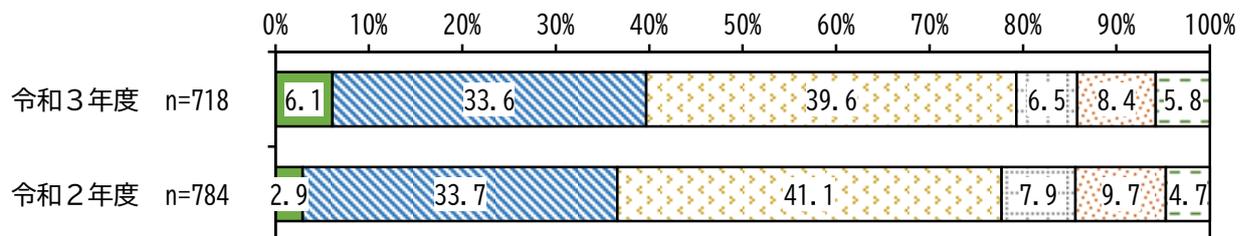
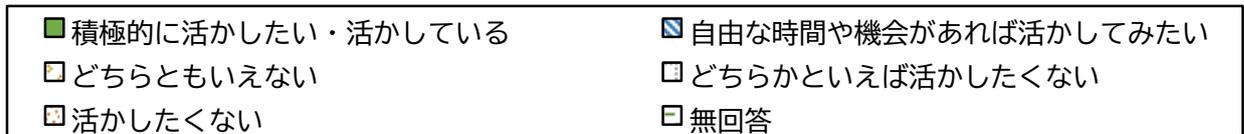
「どちらともいえない」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「自由な時間や機会があれば活かしてみたい」（33.6%）、「活かしたくない」（8.4%）の順となっている。

(n=718)



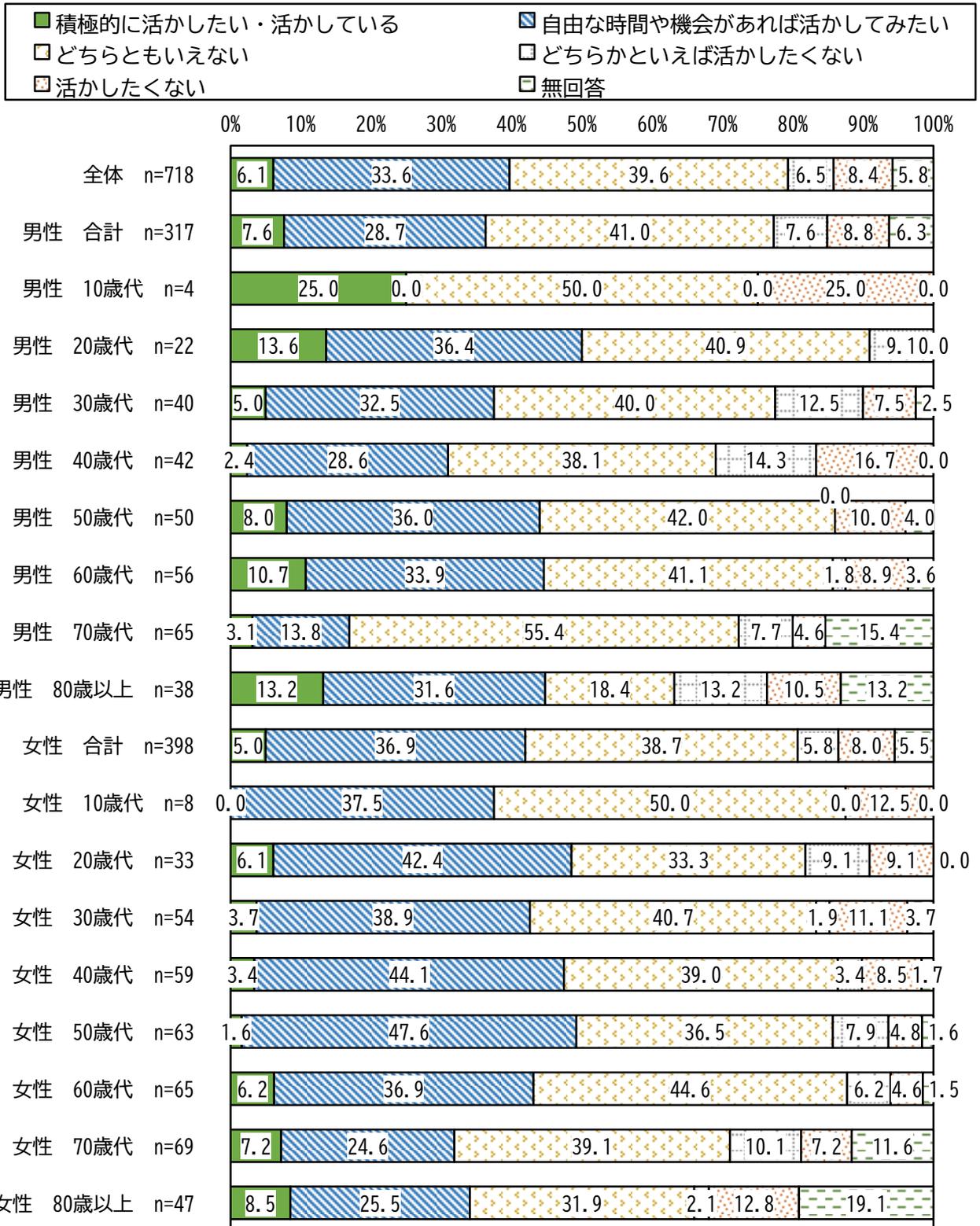
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査と同様に「どちらともいえない」の割合が最も高くなっている一方、「積極的に活かしたい・活かしている」の割合が令和3年度調査では 6.1%と、令和2年度調査と比べて 3.2 ポイント高くなっている。



【性別年代別】

「自由な時間や機会があれば活かしてみたい」の割合について、女性の20歳代、40歳代、50歳代で4割を超えている。



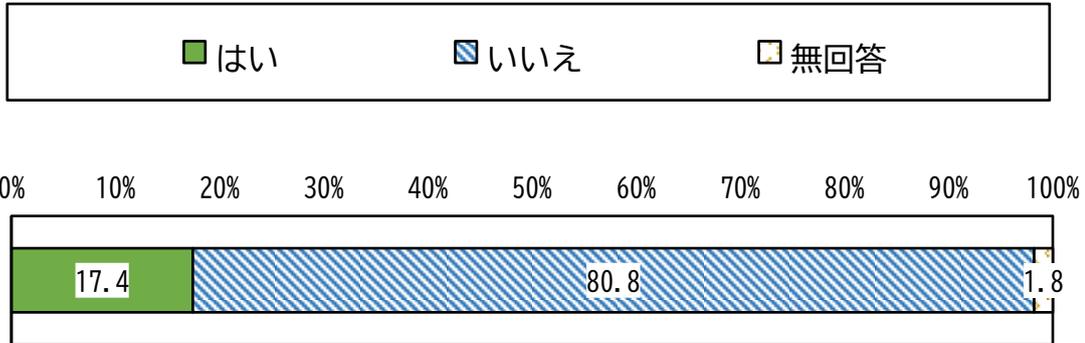
7 あい愛バスの利用について

(1) あい愛バスの利用の有無

問 29 あい愛バスを利用したことがありますか (○は1つ)

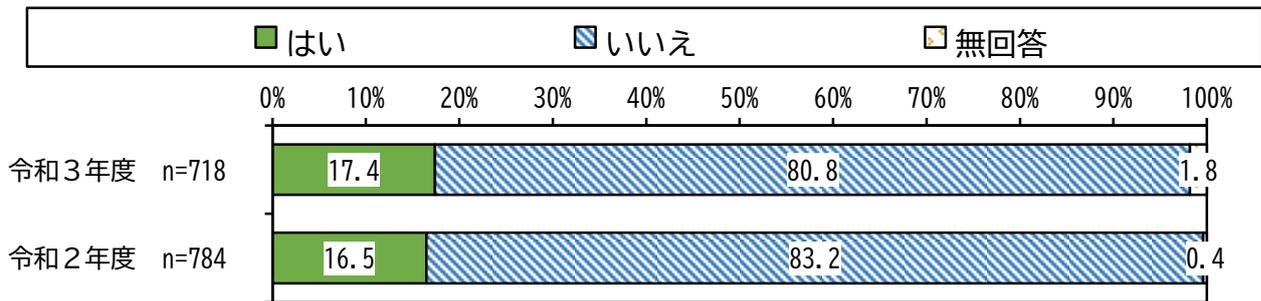
「いいえ」の割合が80.8%、「はい」の割合が17.4%となっている。

(n=718)



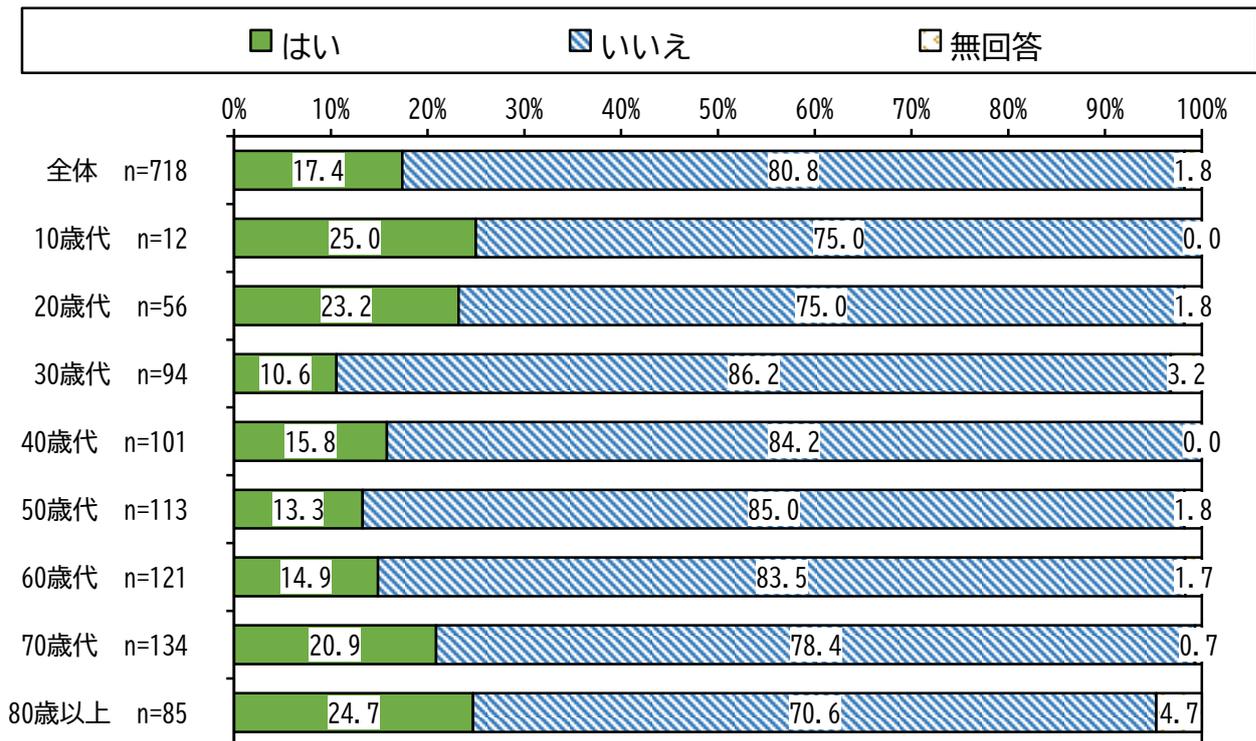
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査に比べて回答の傾向に大きな差は見られない。



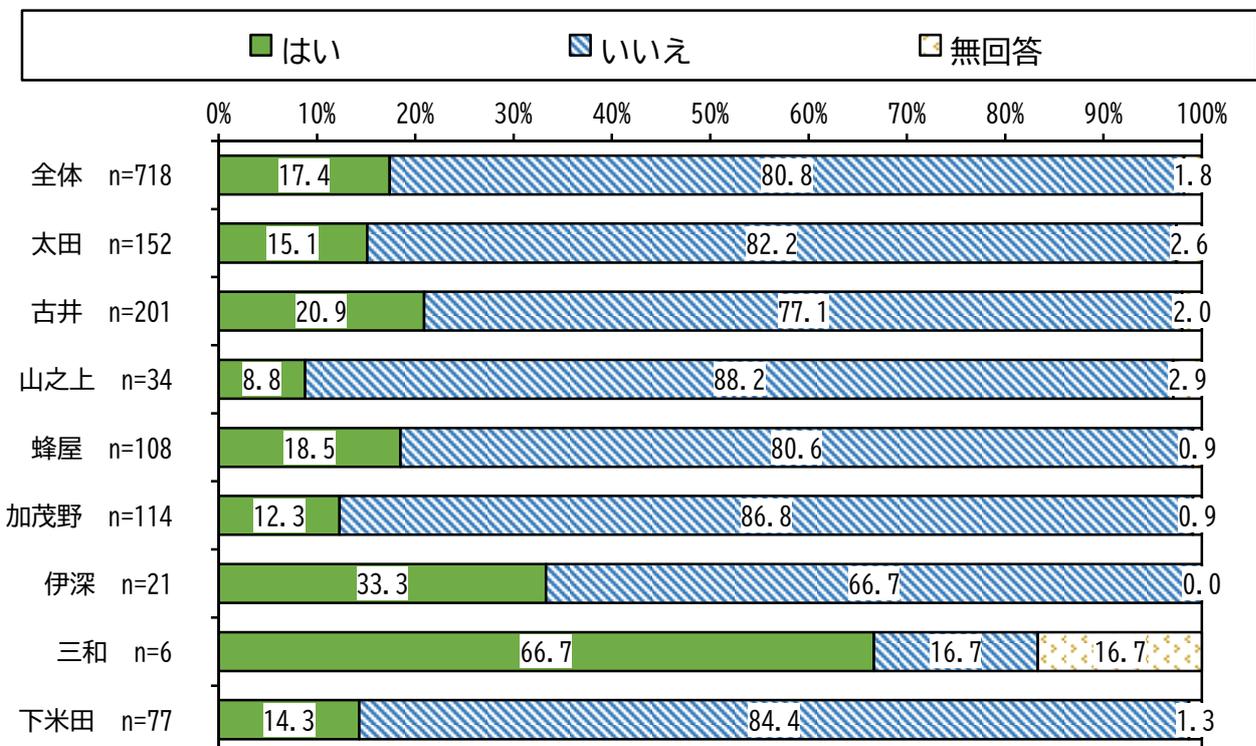
【年代別】

30歳代から60歳代で「いいえ」の割合が8割を超えている。



【居住地区別】

三和地区を除き、「いいえ」の割合が7割を超えている。



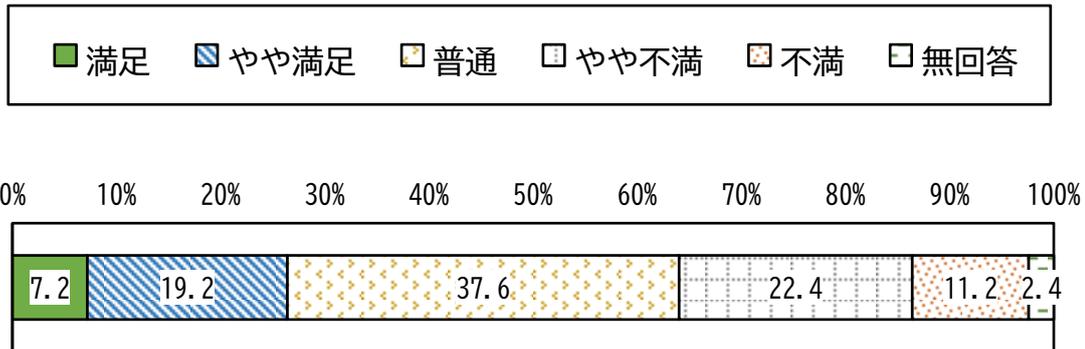
問 29 で「1. はい」とお答えの方にお聞きします

(2) -1 あい愛バスの利用のしやすさの満足度

問 29-1 あい愛バスは平成29年10月から毎日運行、1日8便となるなど大幅な運行の見直しを行い、以降3度のダイヤ改正を行っていますが、利用のしやすさはいかがですか(○は1つ)

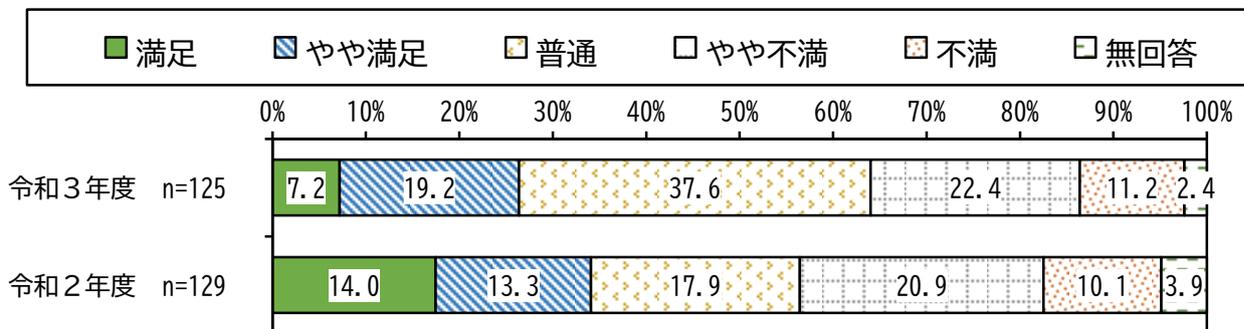
「普通」の割合が37.6%と最も高く、次いで「やや不満」(22.4%)、「やや満足」(19.2%)の順となっている。また、「満足」(「満足」+「やや満足」)の割合が26.4%、「不満」(「不満」+「やや不満」)の割合が33.6%となっている。

(n=125)



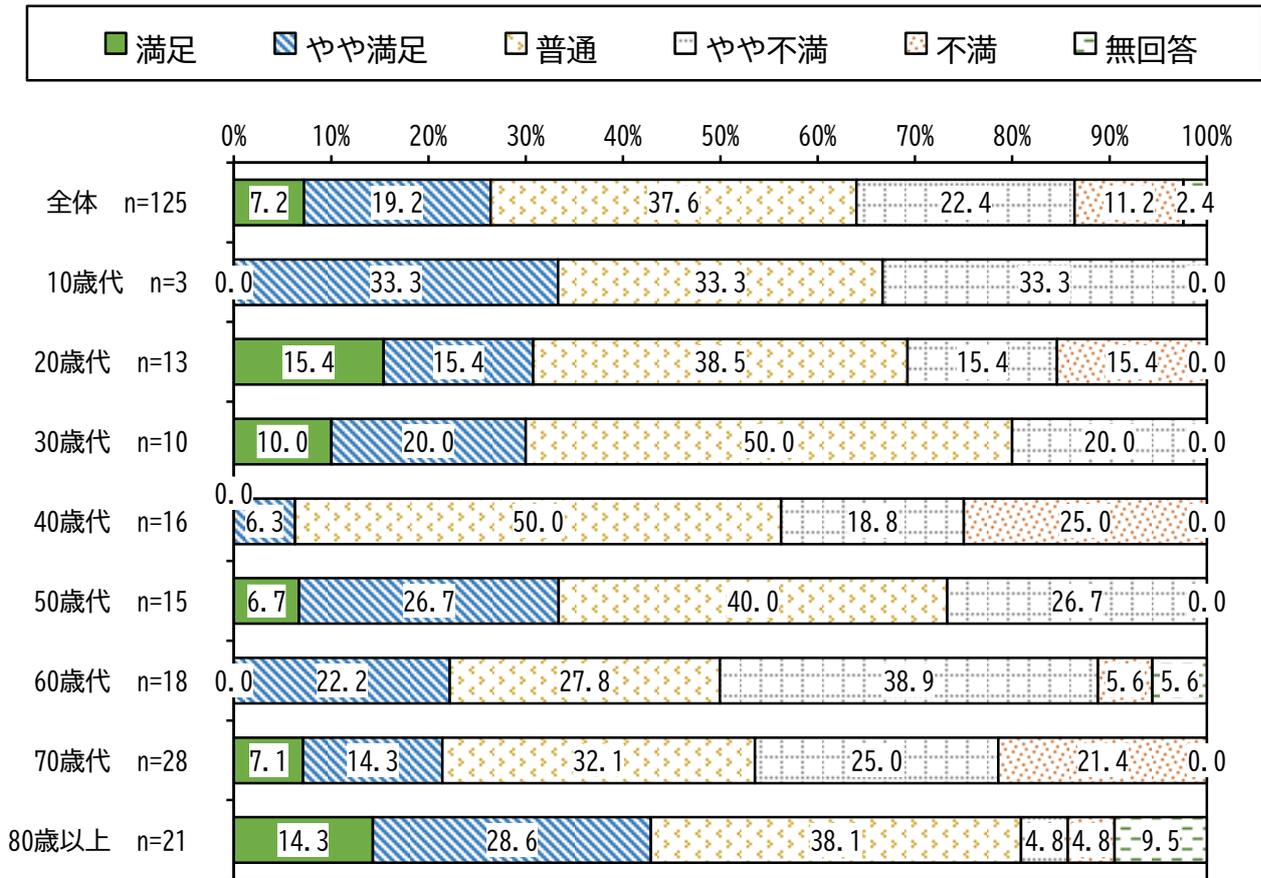
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「満足」の割合が7.2%と、令和2年度調査に比べて6.8ポイント低くなっている。



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。



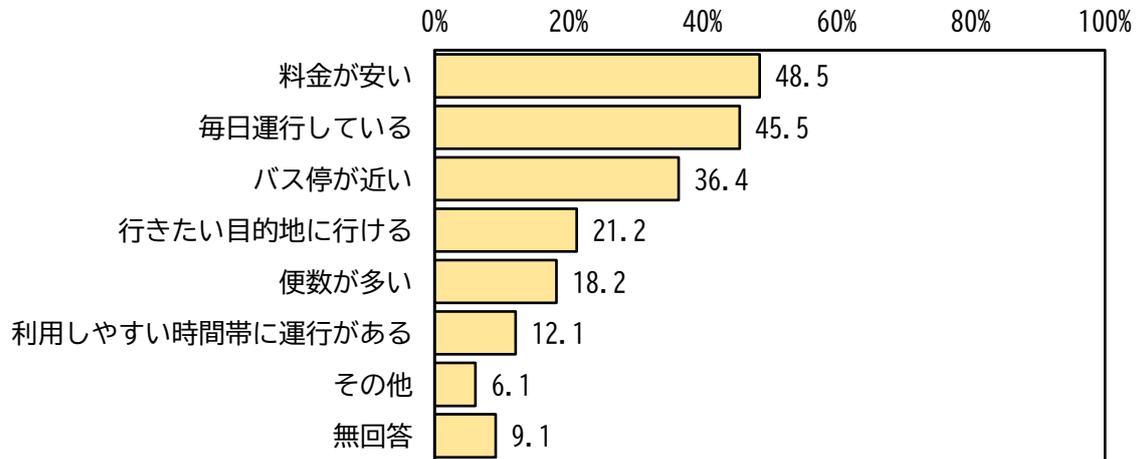
(2) -1-1 利用しやすさに満足の原因

問 29-1で「1. 満足」「2. やや満足」とお答えの方にお聞きします。

問 29-1-1 その理由はどのようなことですか（○は複数可）

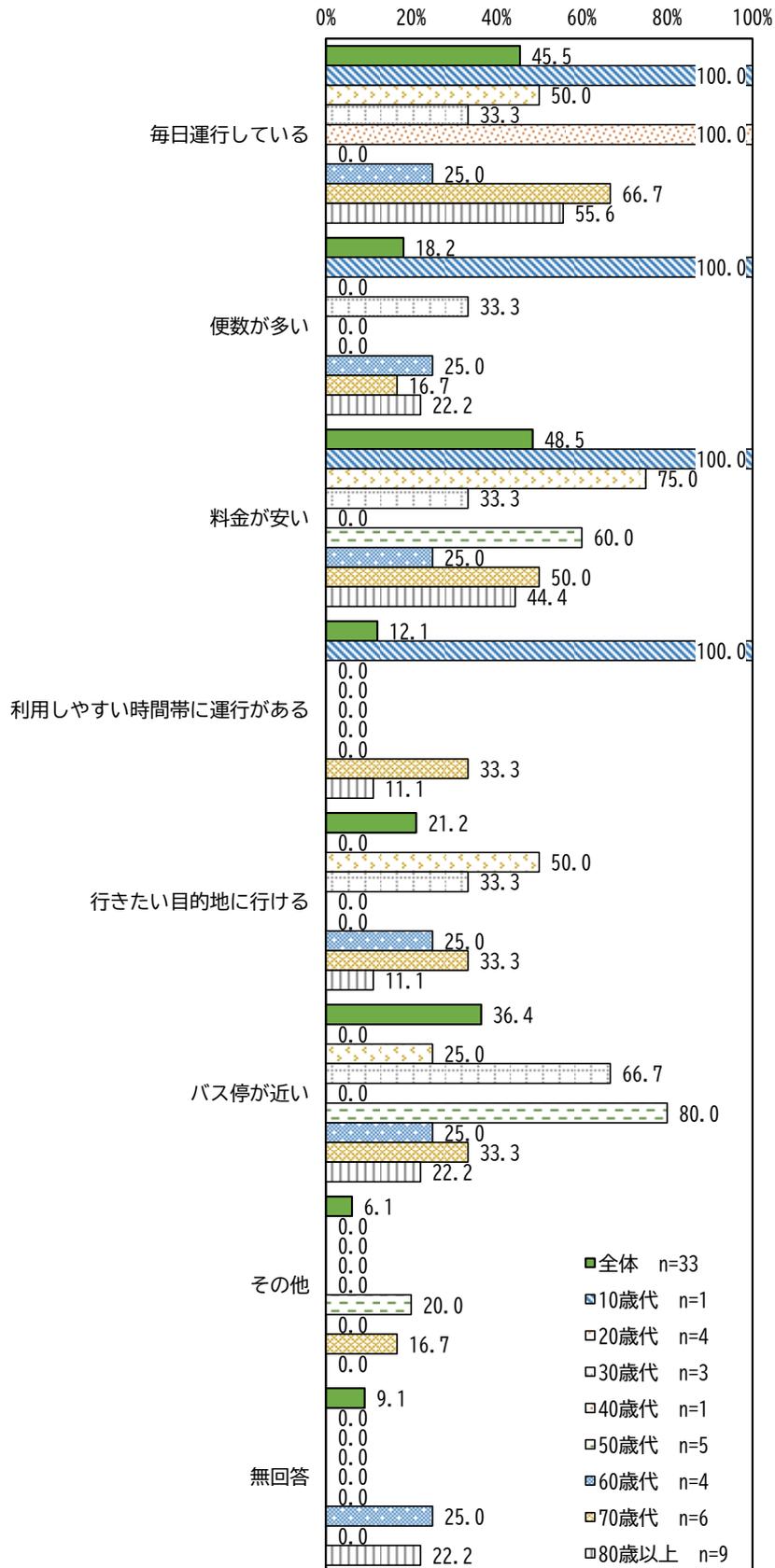
「料金が安い」の割合が48.5%と最も高く、次いで「毎日運行している」（45.5%）、「バス停が近い」（36.4%）の順となっている。

(n=33)



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。



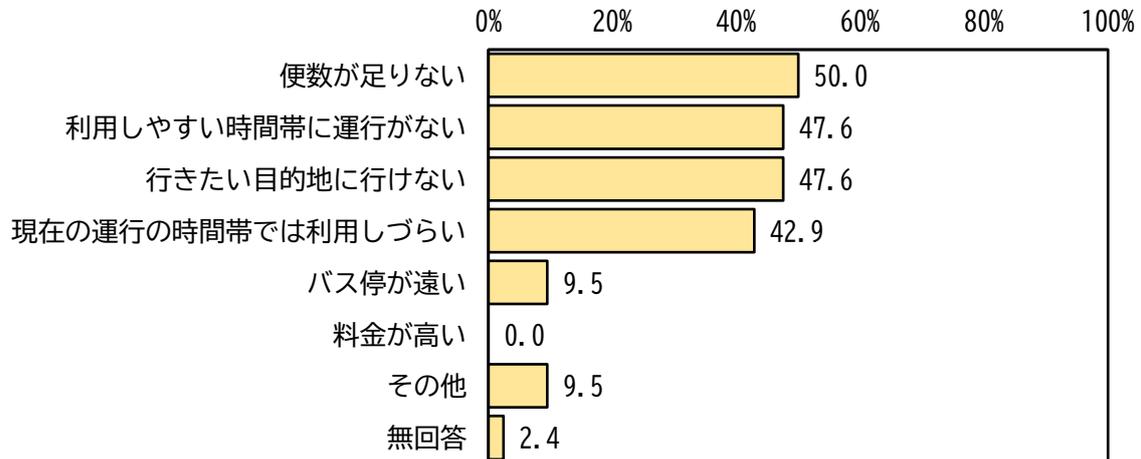
(2) -1-2 利用しやすさに不満の理由

問 29-1 で「4. やや不満」「5. 不満」とお答えの方にお聞きします。

問 29-1-2 その理由はどのようなことですか (○は複数可)

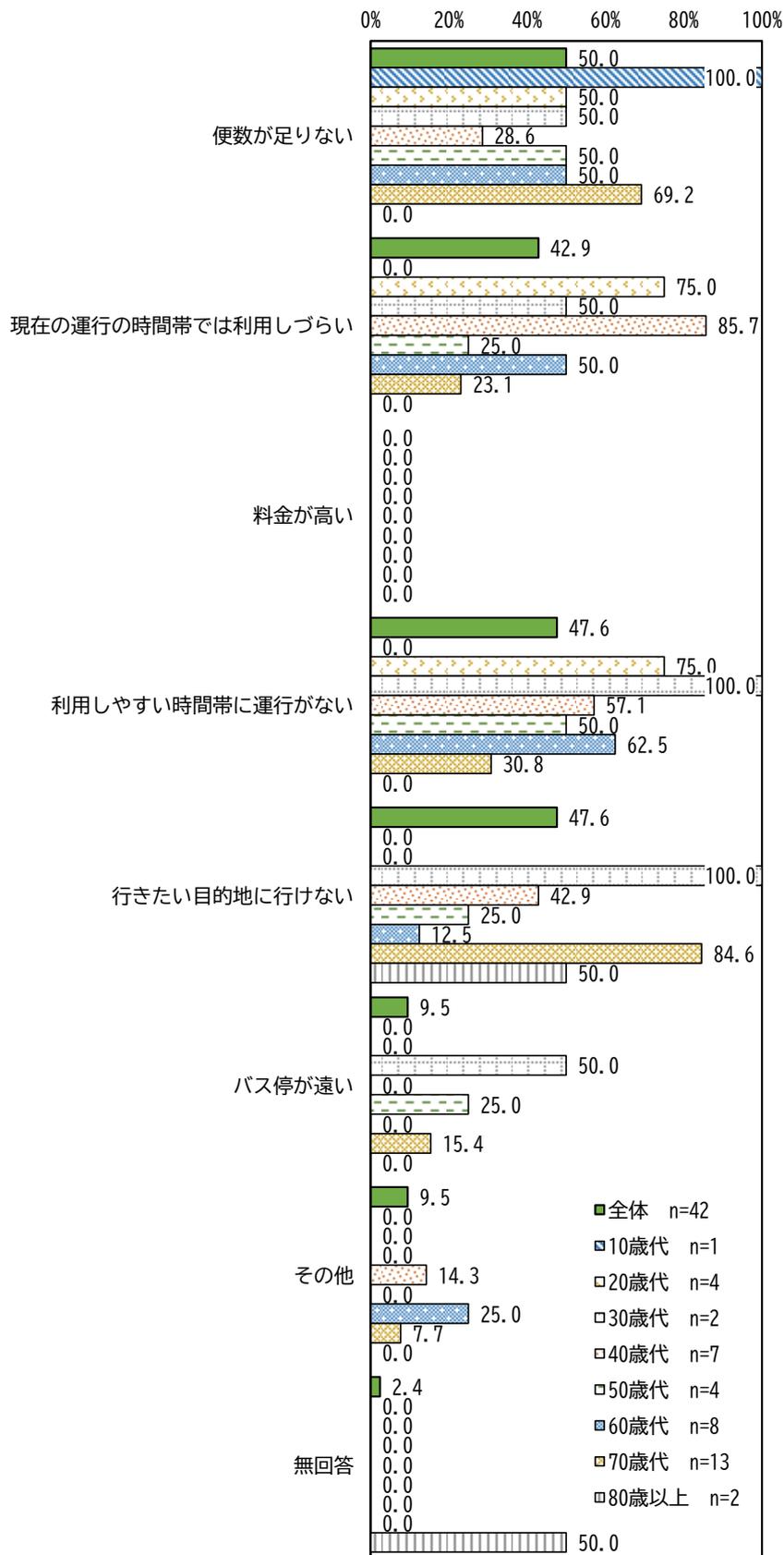
「便数が足りない」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「利用しやすい時間帯に運行がない」と「行きたい目的地に行けない」(ともに 47.6%)、「現在の運行の時間帯では利用しづらい」(42.9%)の順となっている。

(n=42)



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。

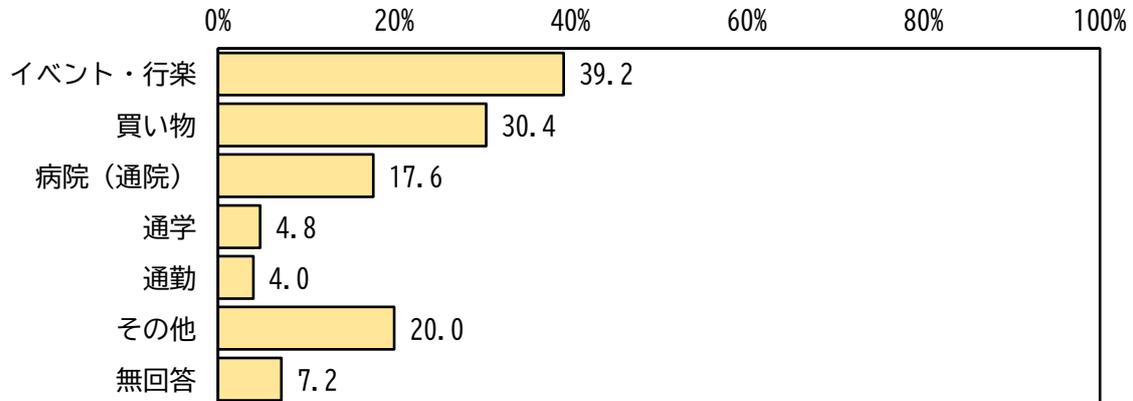


(2) ー2 利用目的

問 29-2 何に利用しますか (○は複数可)

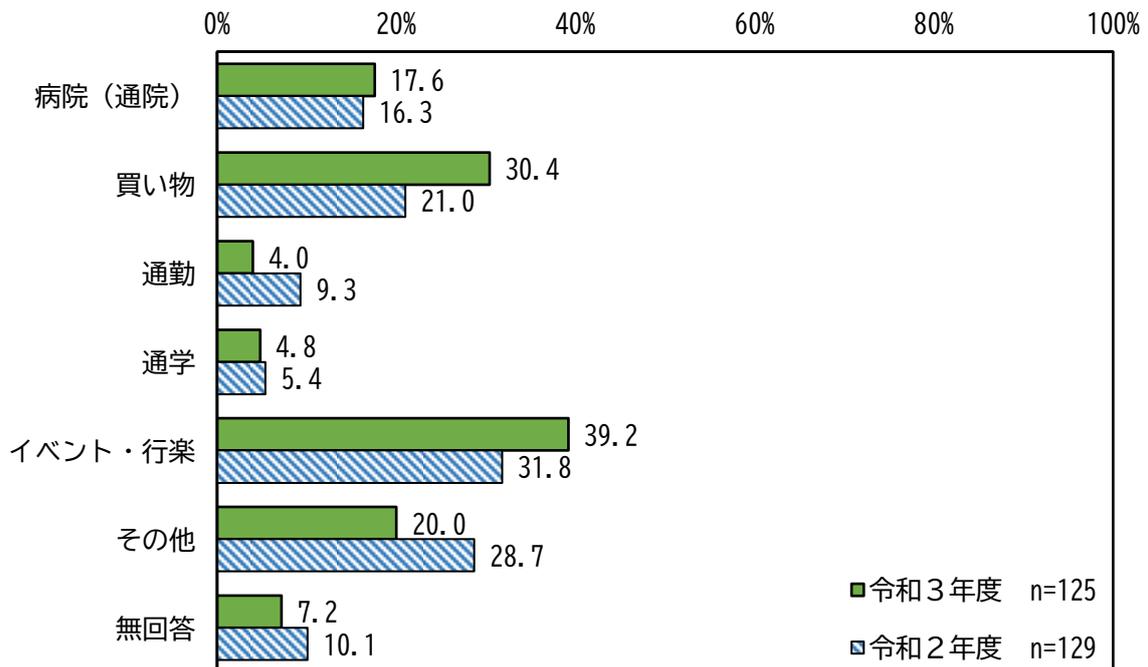
「イベント・行楽」の割合が 39.2%と最も高く、次いで「買い物」(30.4%)、「病院 (通院)」(17.6%) の順となっている。

(n=125)



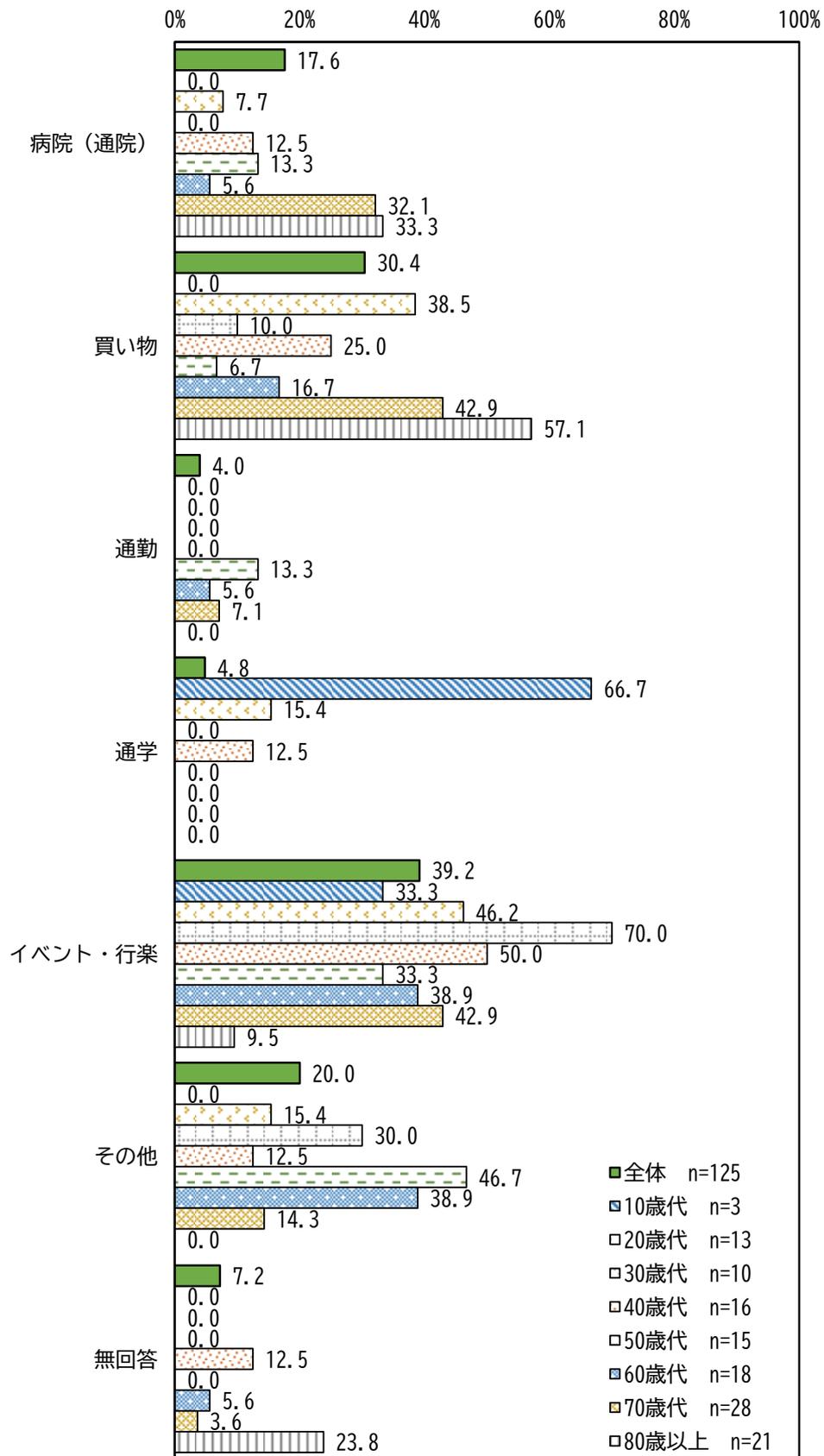
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「病院 (通院)」、「買い物」、「イベント・行楽」の割合が、令和2年度調査に比べて高くなっている。



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。

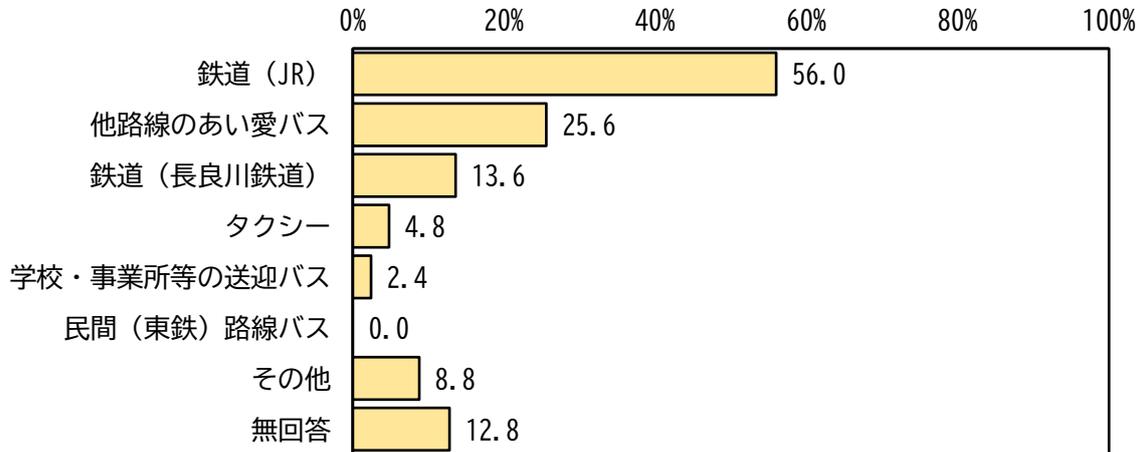


(2) -3 乗り換え先

問 29-3 各路線は美濃太田駅での乗換となっています。美濃太田駅で乗り換える場合、何に乗り換えますか（○は複数可）

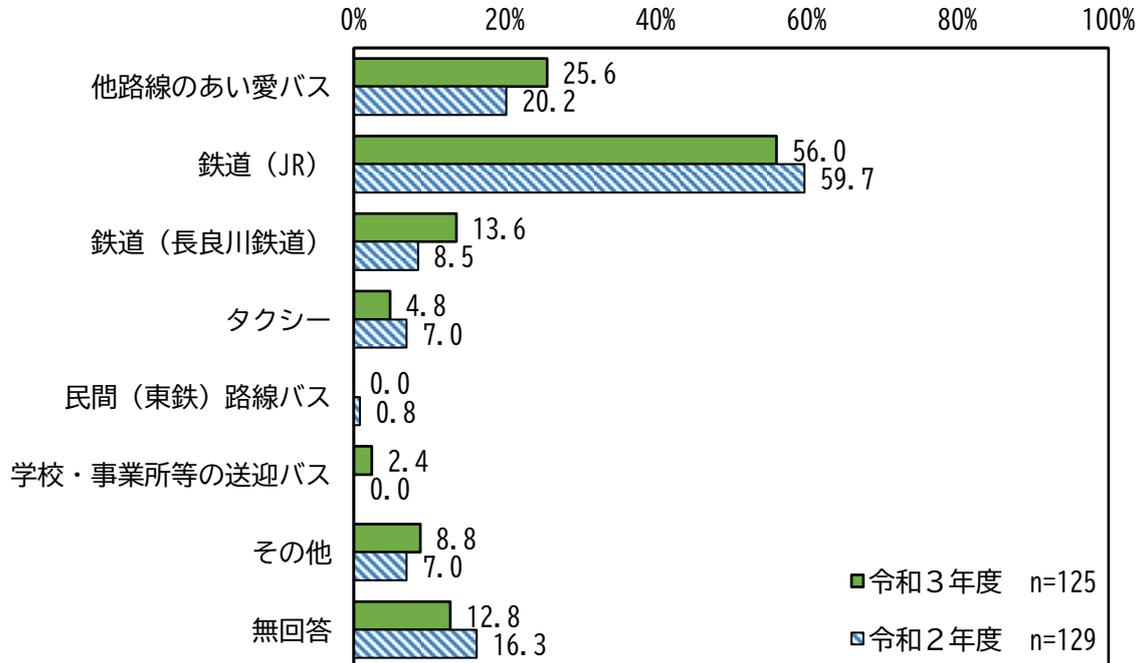
「鉄道（JR）」の割合が 56.0%と最も高く、次いで「他路線のあい愛バス」（25.6%）の順となっている。

(n=125)



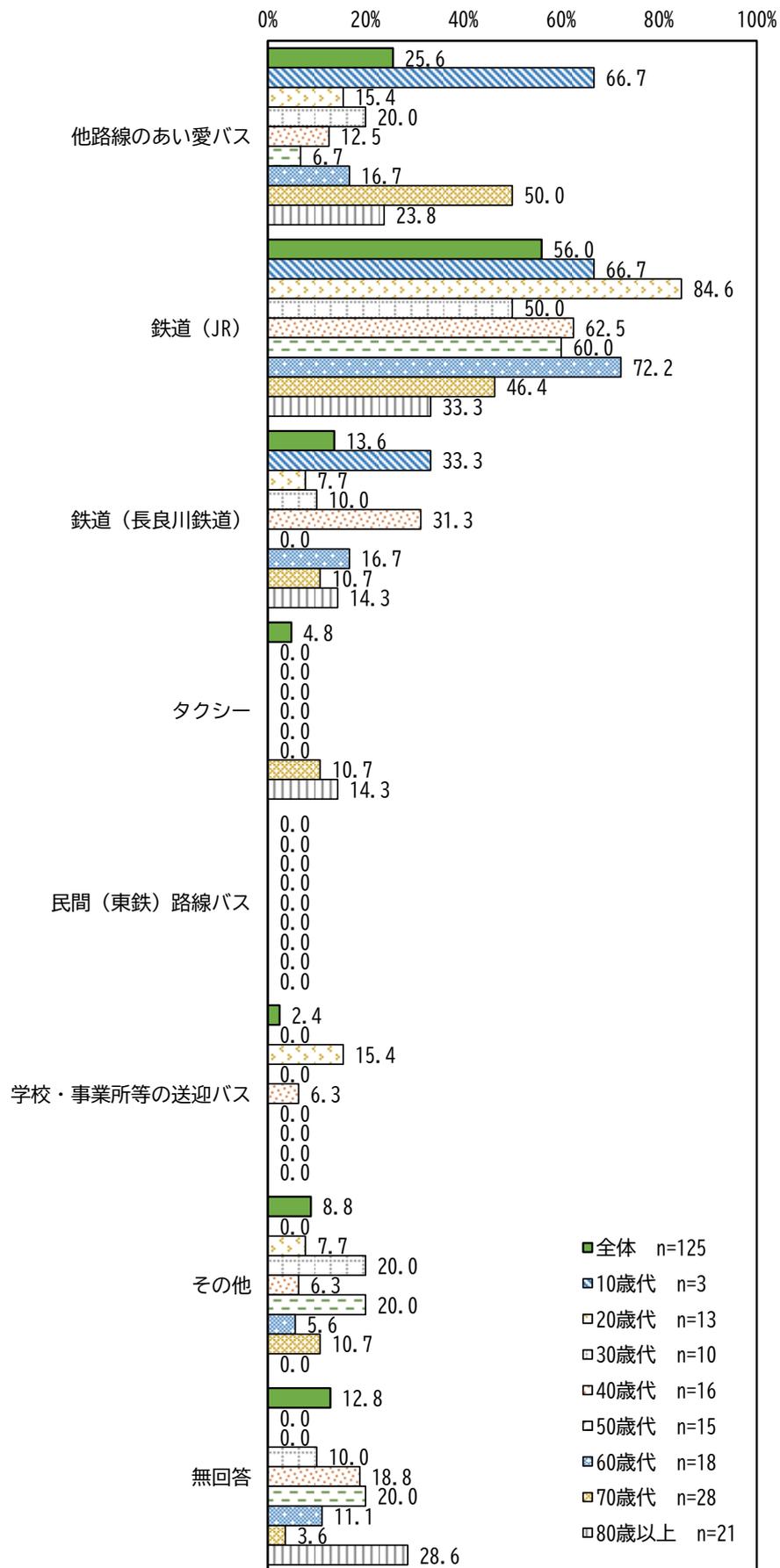
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査に比べて全体的な回答傾向に大きな差は見られない。



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。

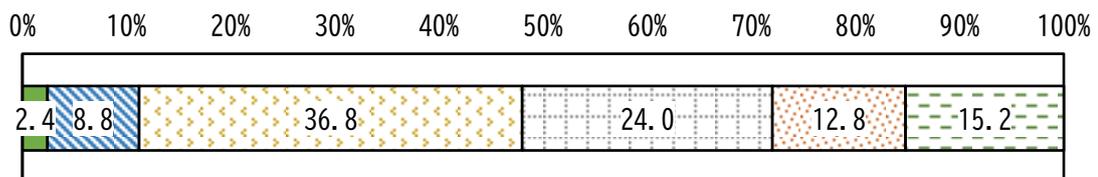


(2) -4 乗り継ぎの待ち時間の満足度

問 29-4 美濃太田駅で他のあい愛バスや鉄道などに乗り換える場合、乗り継ぎの際の待ち時間はいかがですか (○は1つ)

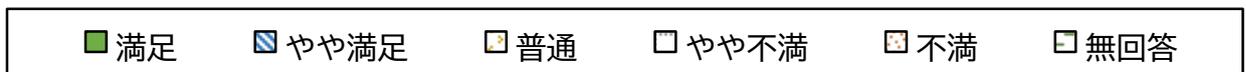
「普通」の割合が 36.8%と最も高く、次いで「やや不満」(24.0%)、「不満」(12.8%) の順となっている。また、“満足”(「満足」+「やや満足」)の割合が 11.2%、“不満”(「不満」+「やや不満」)の割合が 36.8%となっている。

(n=125)



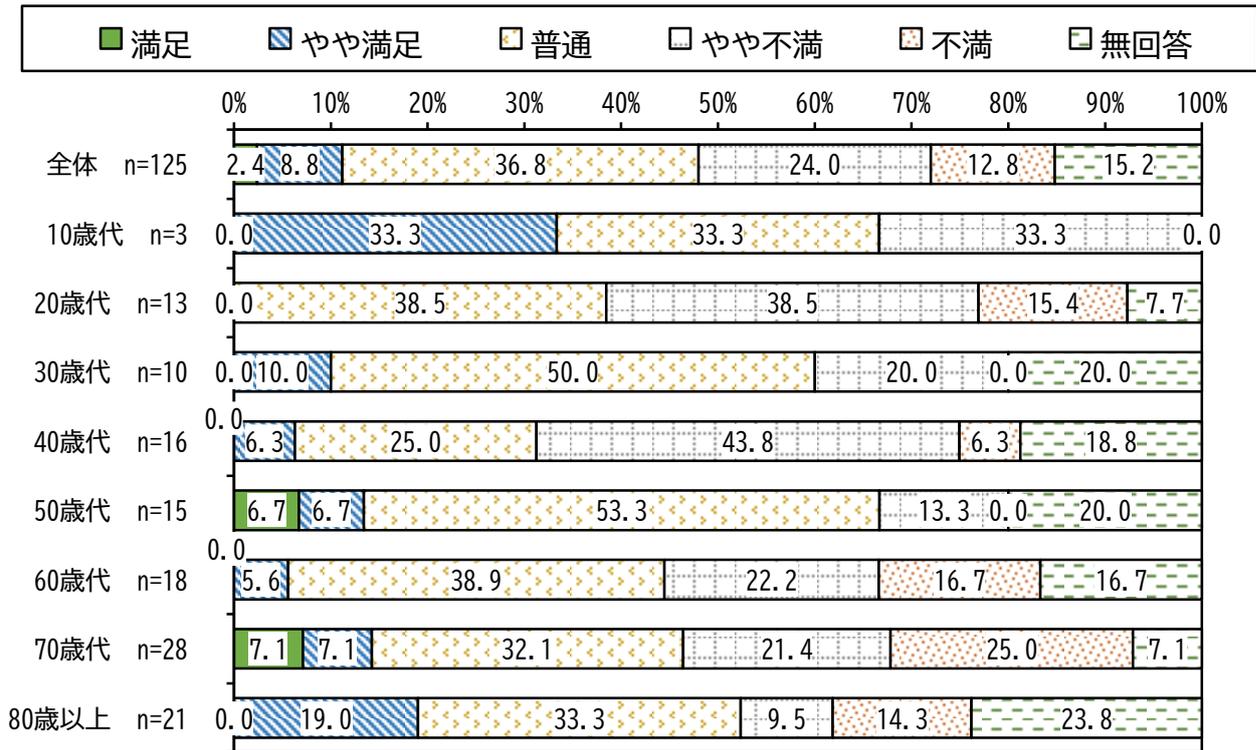
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では“不満”の割合が 36.8%と、令和2年度調査に比べて 11.9 ポイント高くなっている。



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。

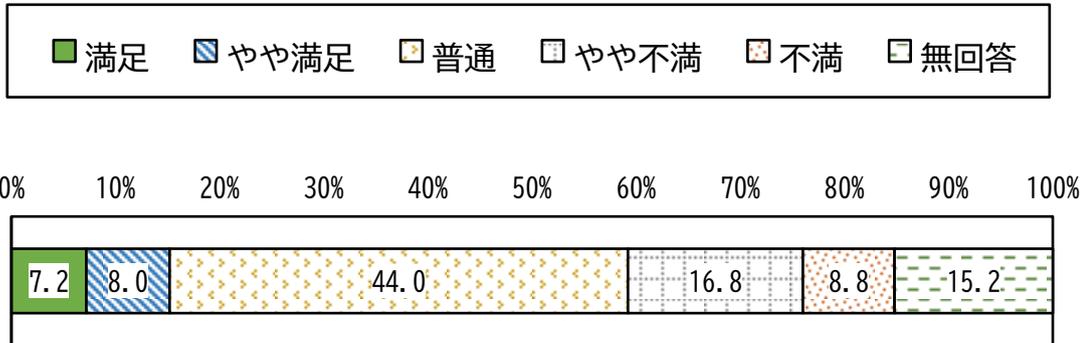


(2) —5 乗り継ぎに関する情報や案内の満足度

問 29-5 乗り継ぎに関する情報や案内は分かりやすいですか (○は1つ)

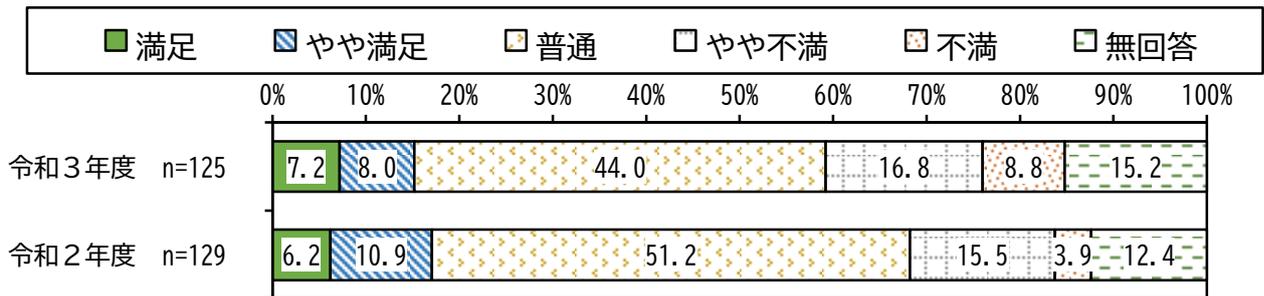
「普通」の割合が44.0%と最も高く、次いで「やや不満」(16.8%)、「不満」(8.8%)の順となっている。また、「満足」(「満足」+「やや満足」)の割合が15.2%、「不満」(「不満」+「やや不満」)の割合が25.6%となっている。

(n=125)



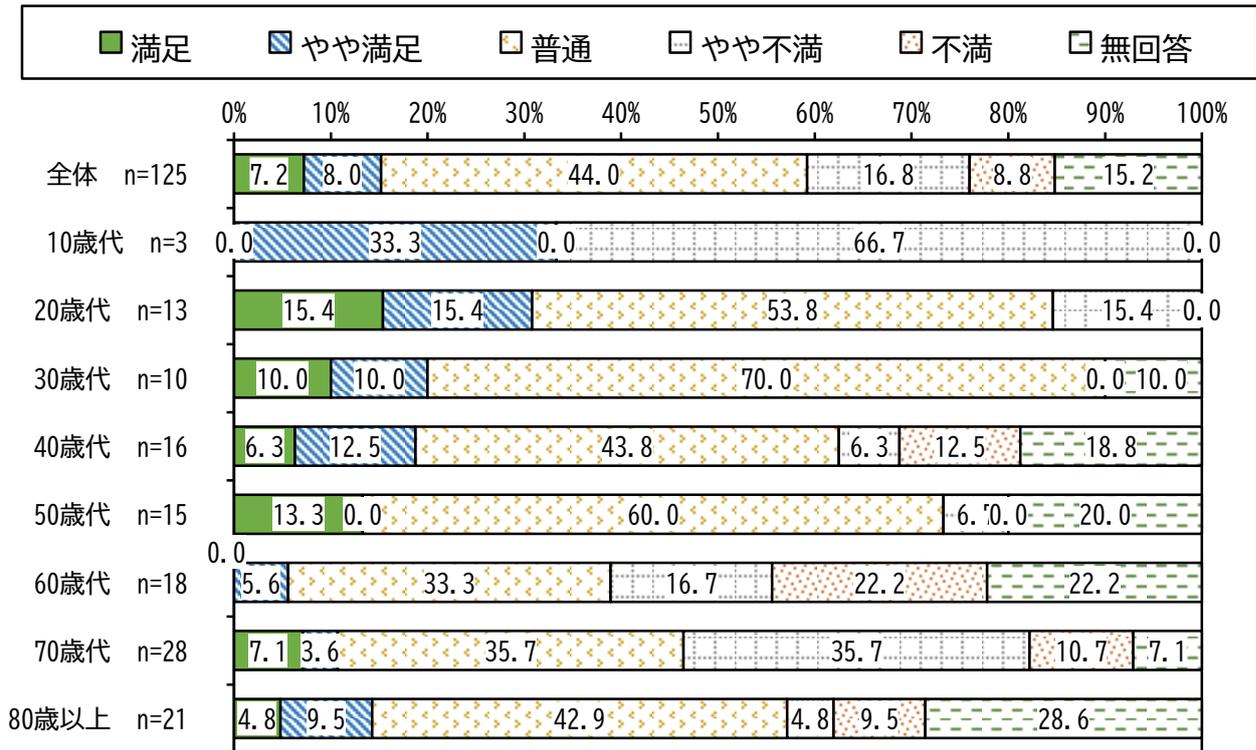
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「不満」の割合が25.6%と、令和2年度調査に比べて6.2ポイント高くなっている。



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。

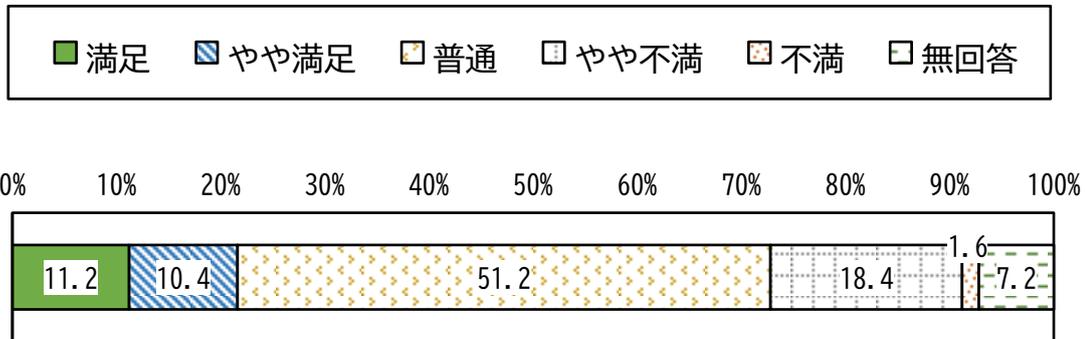


(2) —6 時刻表・路線図の見やすさ・使いやすさの満足度

問 29-6 時刻表・路線図（冊子・ホームページ）やポケット時刻表は見やすく使いやすいですか（○は1つ）

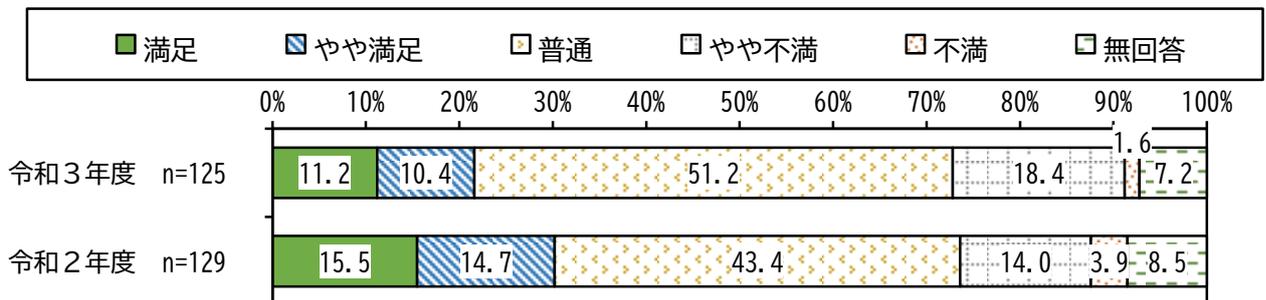
「普通」の割合が51.2%と最も高く、次いで「やや不満」（18.4%）、「満足」（11.2%）、「やや満足」（10.4%）の順となっている。また、“満足”（「満足」+「やや満足」）の割合が21.6%、“不満”（「不満」+「やや不満」）の割合が20.0%となっている。

(n=125)



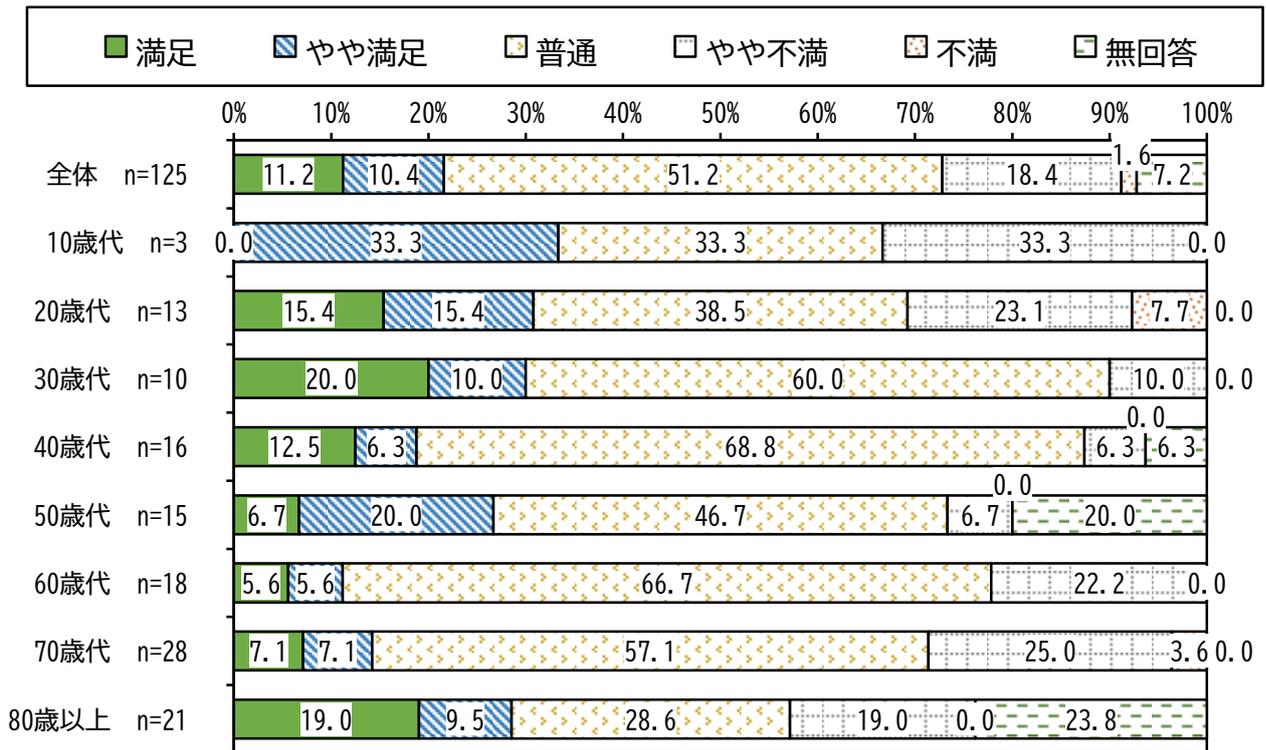
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では“満足”の割合が21.6%と、令和2年度調査に比べて8ポイント程度低くなっている。



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。

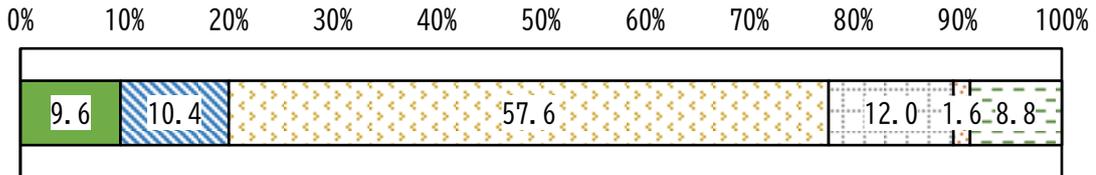


(2) ー7 バス停の時刻表、経路案内の見やすさの満足度

問 29-7 バス停の時刻表、経路案内は見やすいですか (○は1つ)

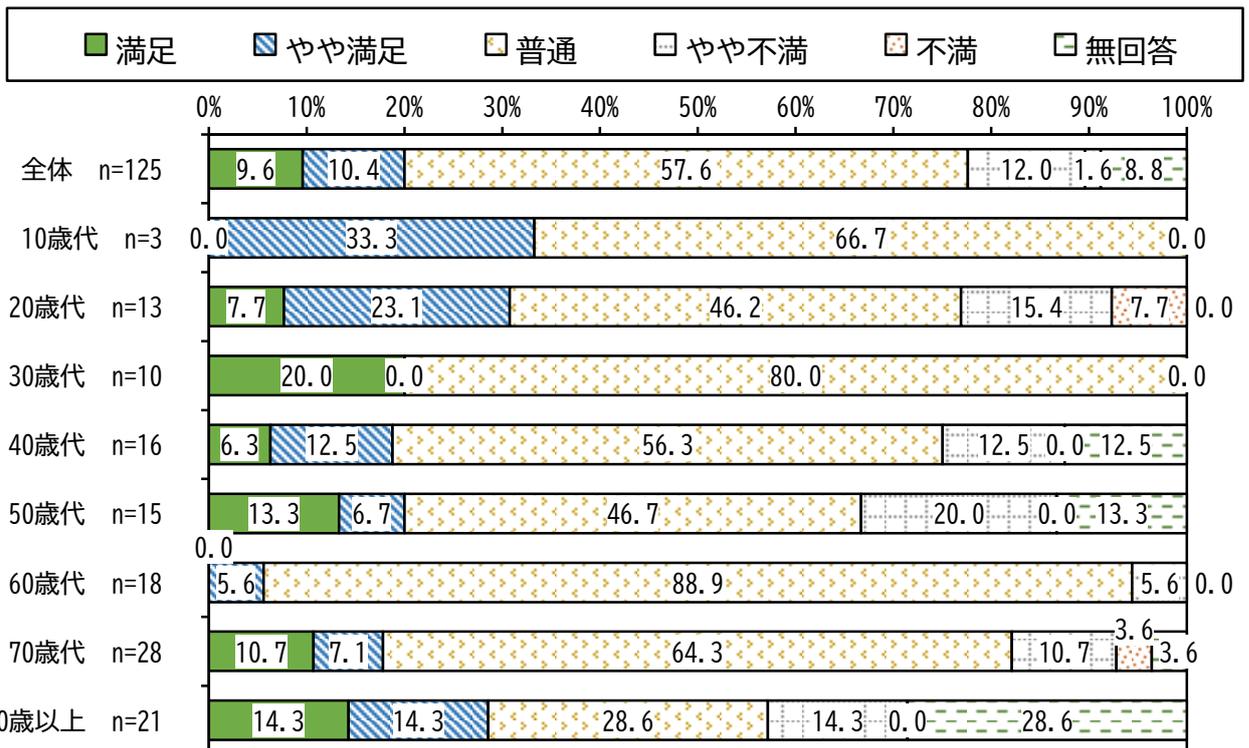
「普通」の割合が 57.6%と最も高く、次いで「やや不満」(12.0%)、「やや満足」(10.4%)の順となっている。また、「満足」(「満足」+「やや満足」)の割合が 20.0%、「不満」(「不満」+「やや不満」)の割合が 13.6%となっている。

(n=125)



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。

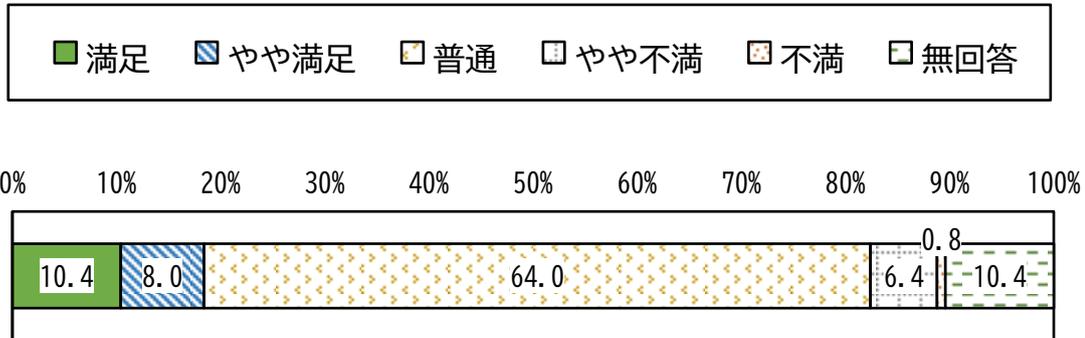


(2) —6 社内の案内表示の分かりやすさの満足度

問 29-8 車内の案内表示は分かりやすいですか (○は1つ)

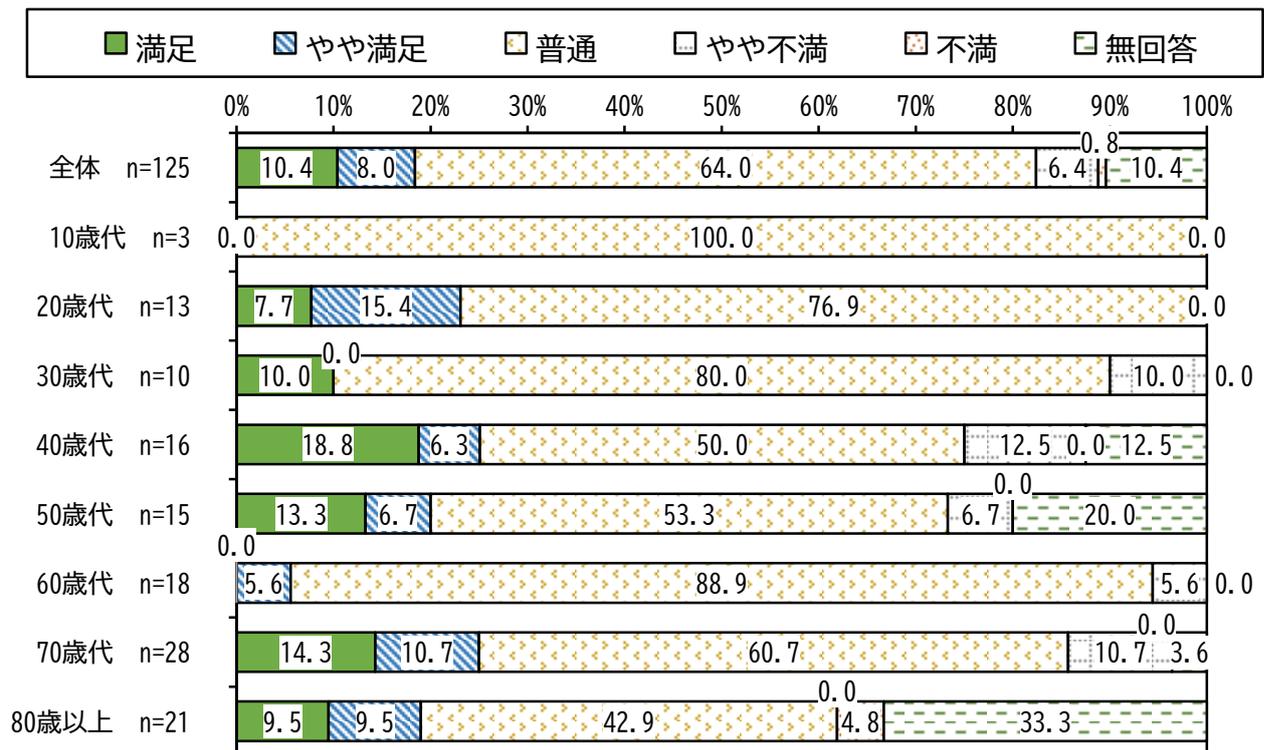
「普通」の割合が64.0%と最も高く、次いで「満足」(10.4%)の順となっている。また、「満足」(「満足」+「やや満足」)の割合が18.4%、「不満」(「不満」+「やや不満」)の割合が7.2%となっている。

(n=125)



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。



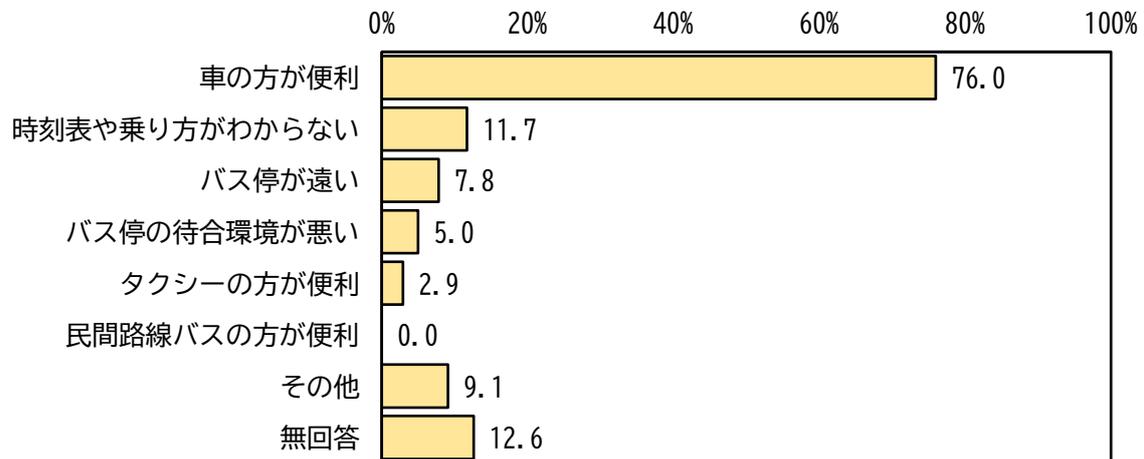
問 29 で「2. いいえ」とお答えの方にお聞きします

(3) —1 あい愛バスを利用しない理由

問 30-1 あい愛バスを利用しない理由をお聞かせください (○は複数可)

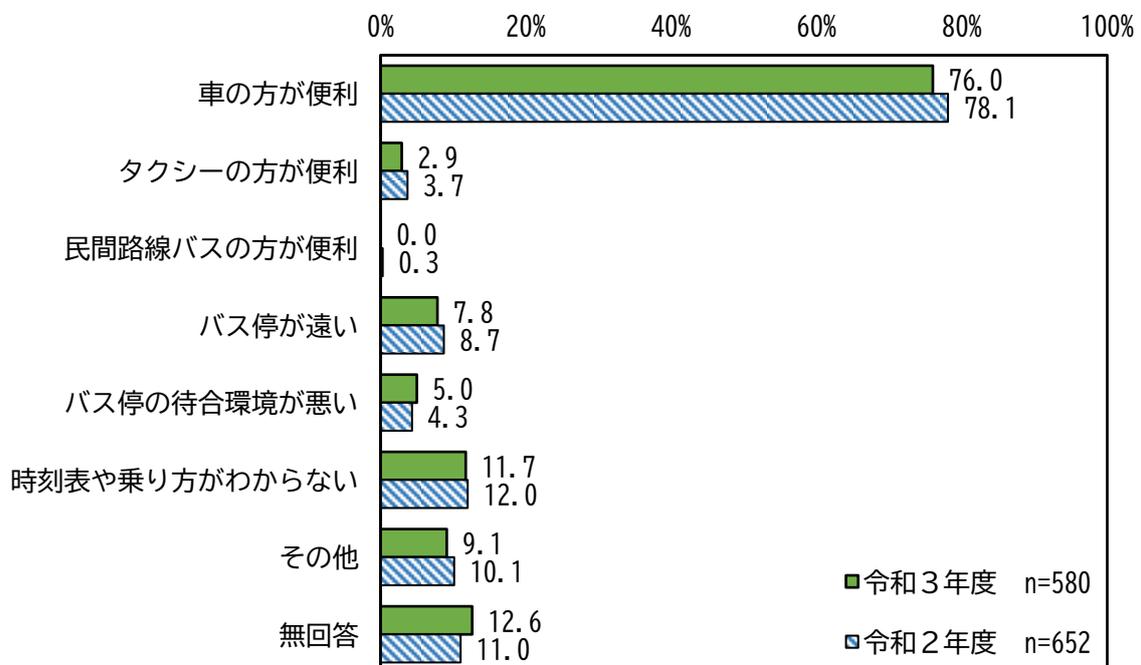
「車の方が便利」の割合が 76.0%と最も高く、次いで「時刻表や乗り方がわからない」(11.7%)、「バス停が遠い」(7.8%)の順となっている。

(n=580)



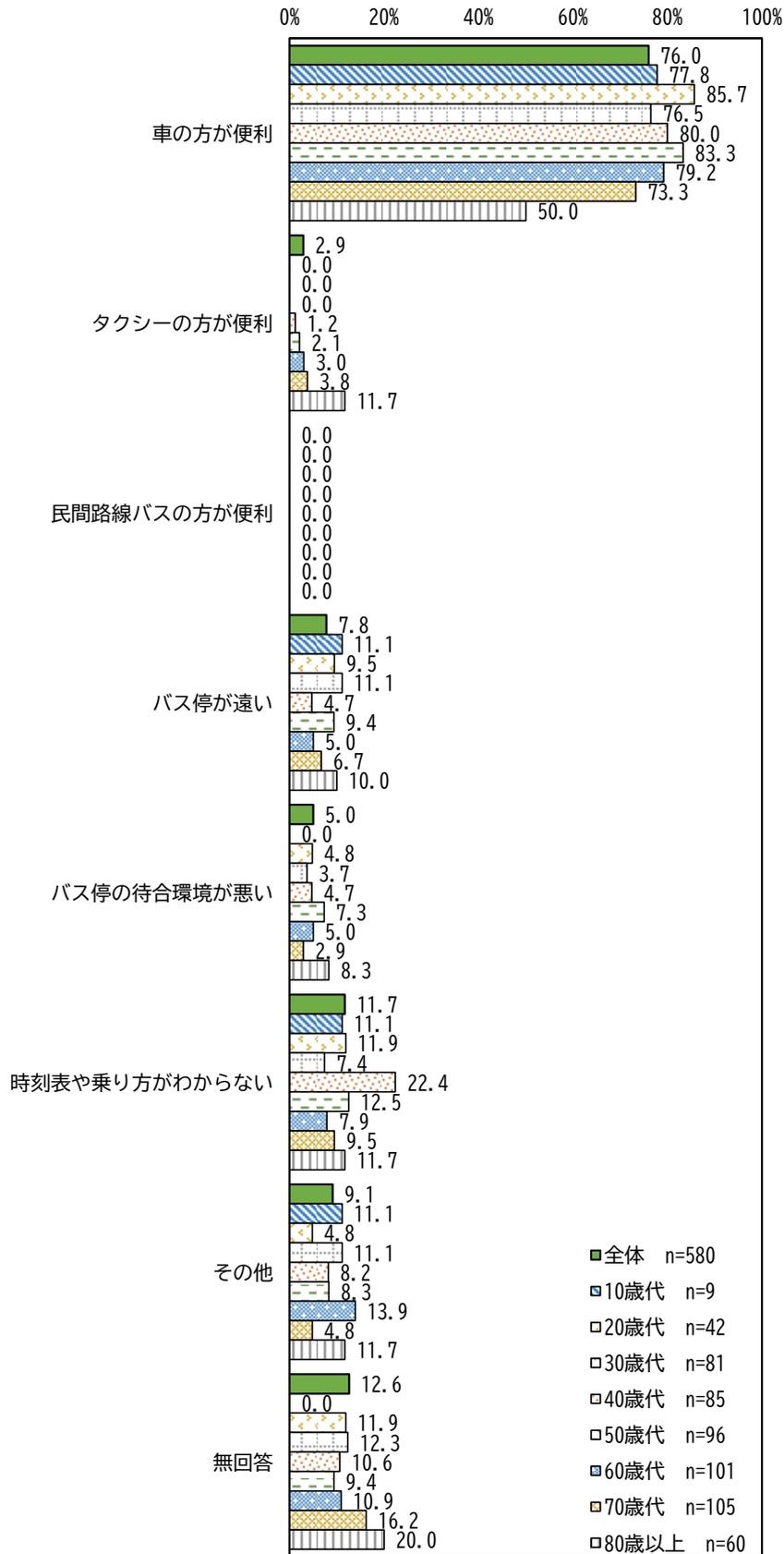
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査に比べて回答の傾向に大きな差は見られず、いずれも「車の方が便利」の割合が最も高くなっている。



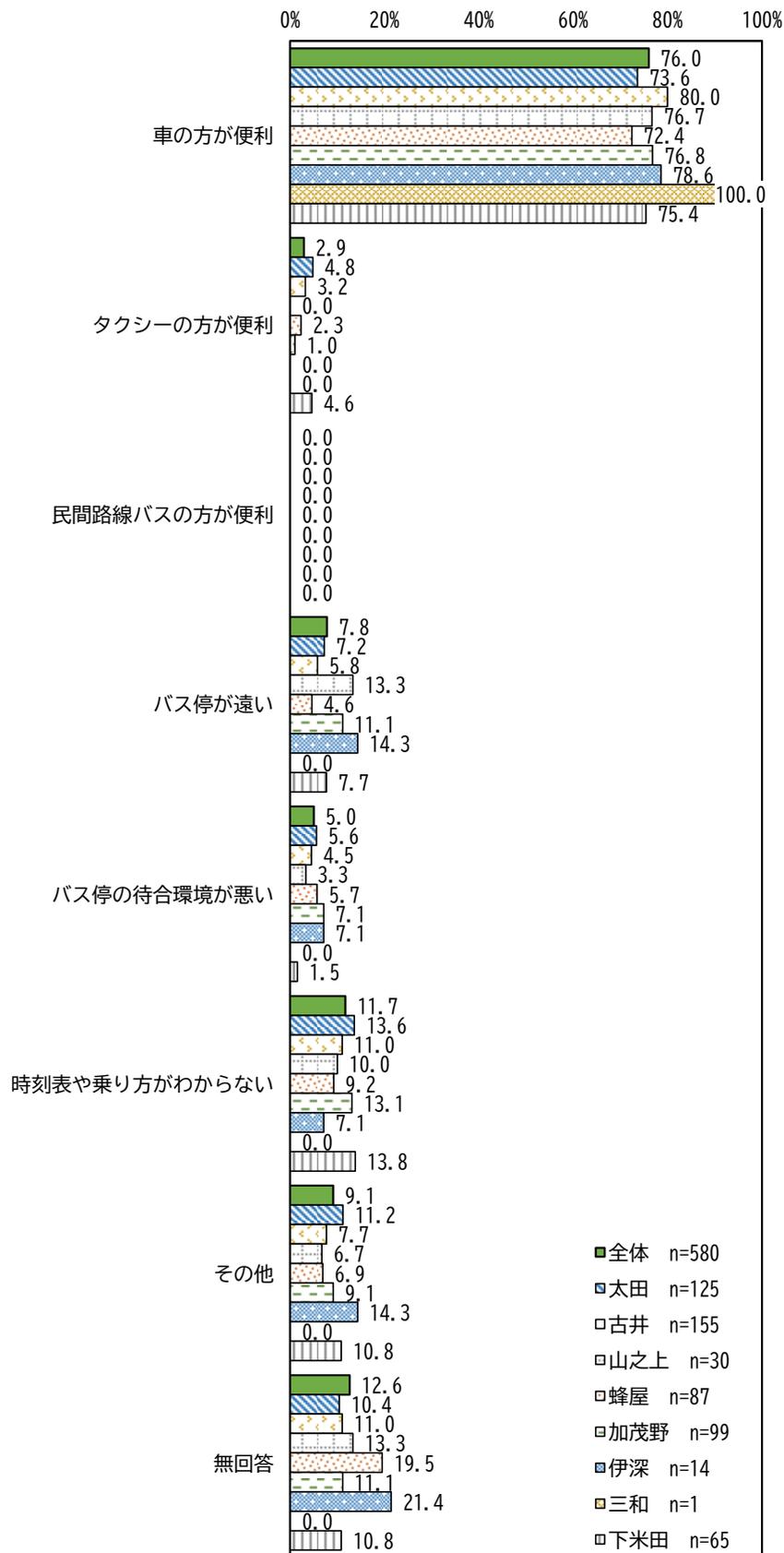
【年代別】

80歳以上を除いて、「車の方が便利」の割合が7割を超えている。また、80歳以上では「タクシーの方が便利」が11.7%と他の年代に比べて高くなっている。



【居住地区別】

いずれの地区においても「車の方が便利」の割合が7割を超えている。

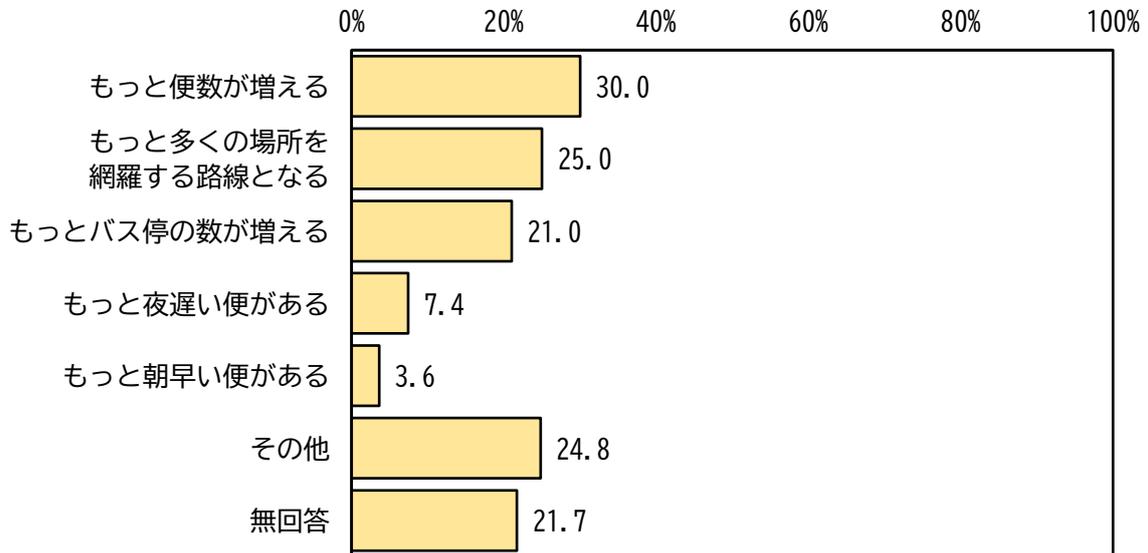


(3) ー2 あい愛バスを利用するために必要なこと

問 30-2 どうなれば、あい愛バスを利用したいと思いますか (○は複数可)

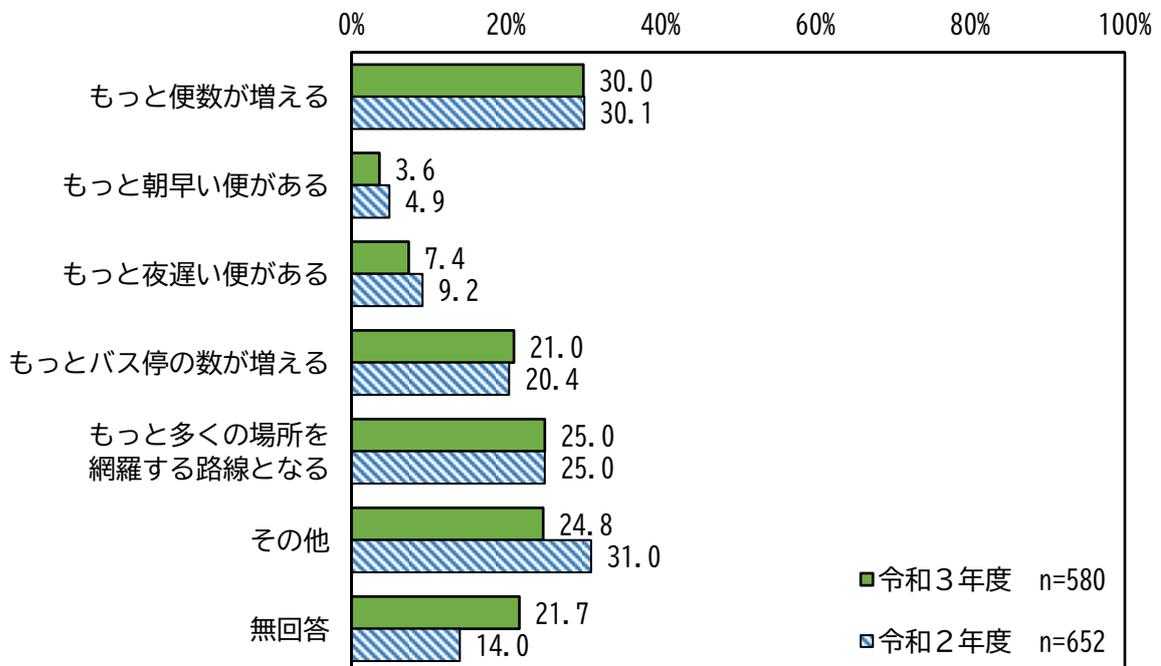
「もっと便数が増える」が 30.0%と最も高く、次いで「もっと多くの場所を網羅する路線となる」(25.0%)、「もっとバス停の数が増える」(21.0%) の順となっている。

(n=580)



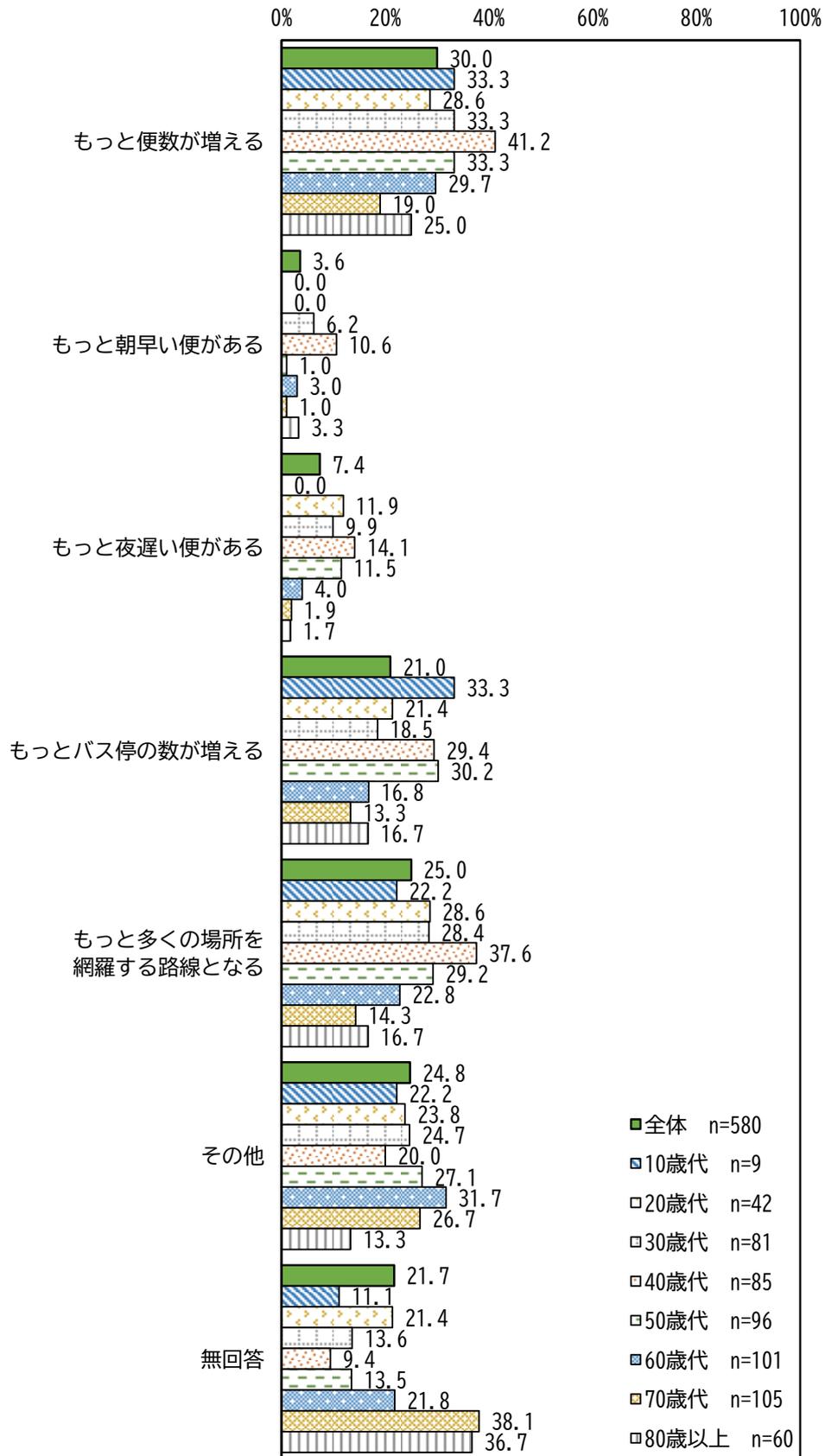
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査に比べて回答の傾向に大きな差は見られない。



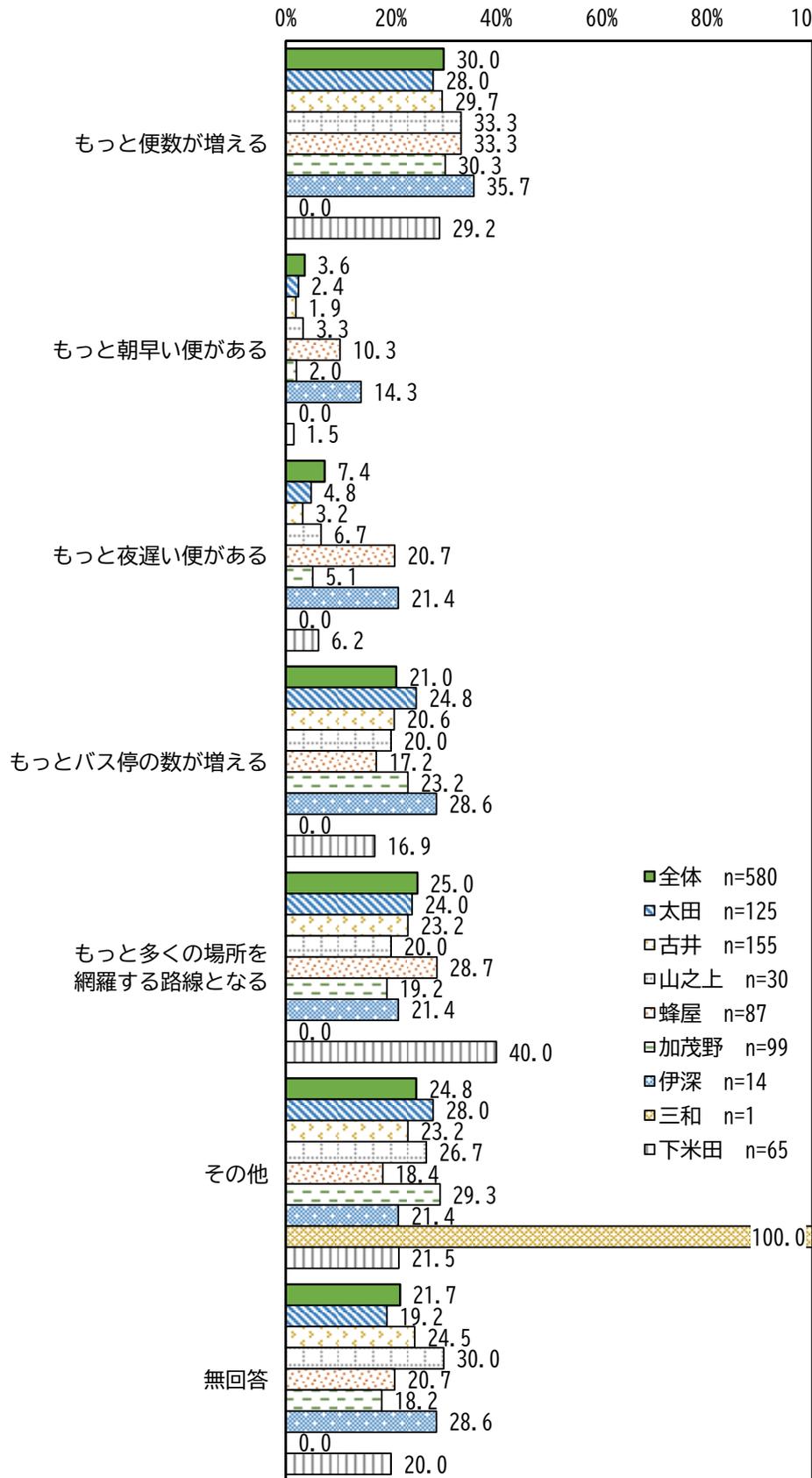
【年代別】

いずれの年代でも「もっと便数が増える」の割合が高くなっている。



【居住地区別】

三和地区と下米田地区を除き、「もっと便数が増える」の割合が高くなっている。また、下米田地区では「もっと多くの場所を網羅する路線となる」の割合が高くなっている。



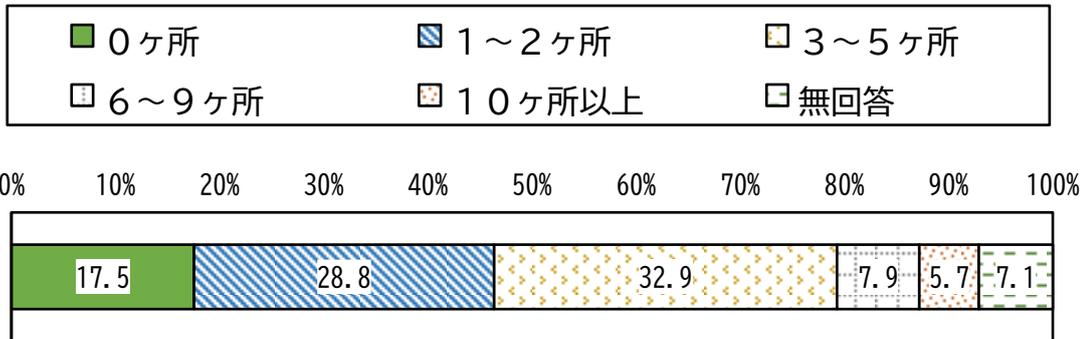
すべて方にお聞きします

(4) あい愛バスで行ける場所の認知度

問31 あい愛バスで行ける施設(場所)をどのくらい知っていますか。(○は1つ)

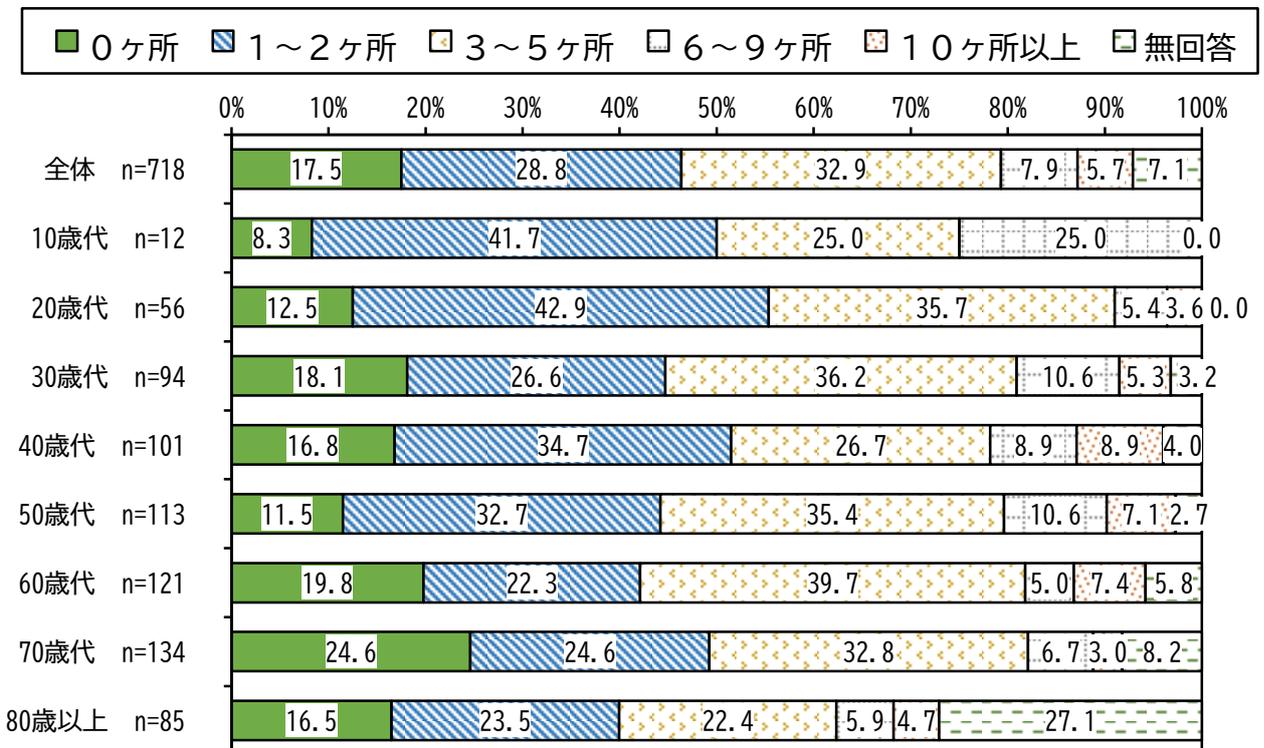
「3~5ヶ所」の割合が32.9%と最も高く、次いで「1~2ヶ所」(28.8%)、「0ヶ所」(17.5%)の順となっている。

(n=125)



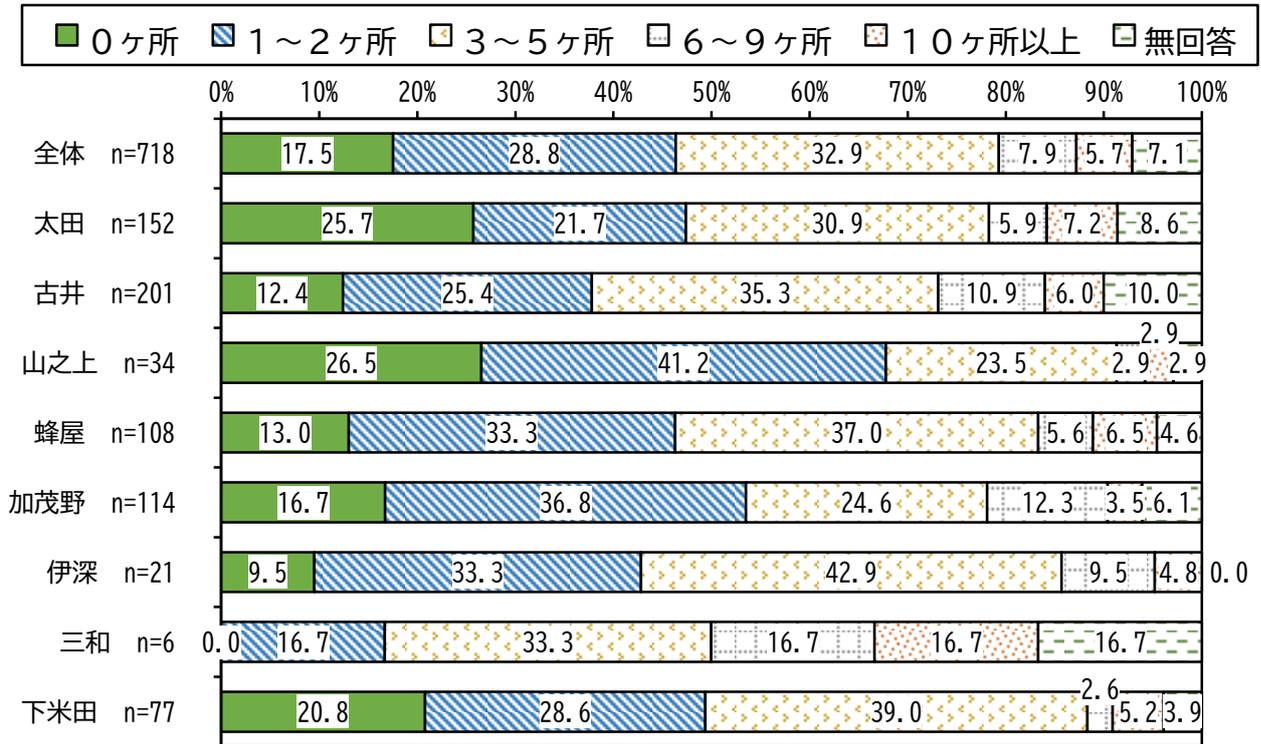
【年代別】

10歳代、30歳代、50歳代、60歳代で「3ヶ所以上」の割合が5割以上となっている。また、70歳代で「0ヶ所」の割合が24.6%と、他の年代に比べて高くなっている。



【居住地区別】

古井地区、伊深地区、三和地区で“3ヶ所以上”の割合が5割以上となっている。また、太田地区、山之上地区で「0ヶ所」の割合が2割以上となっている。



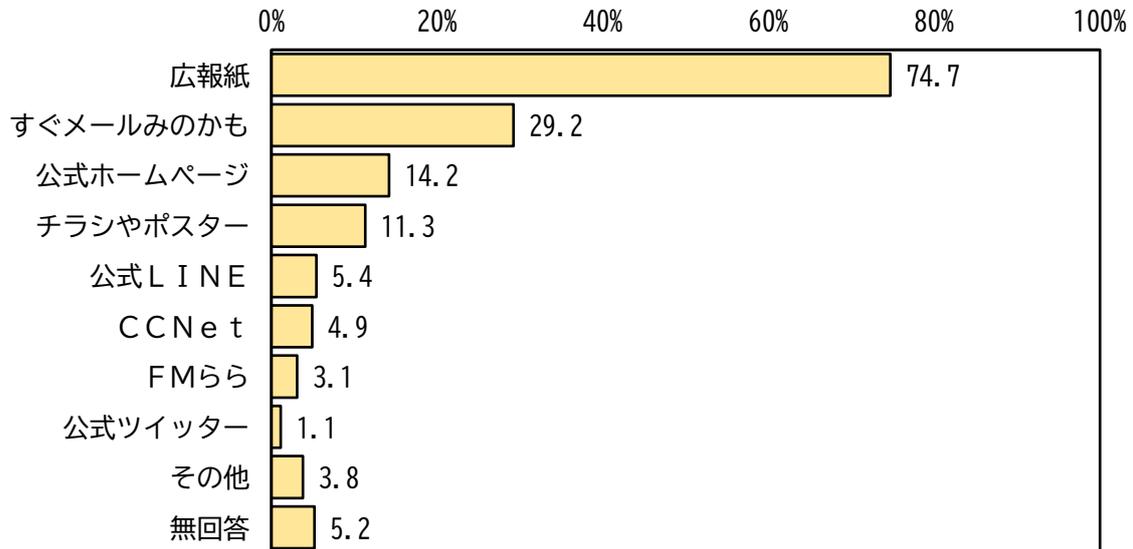
8 市の広報について

(1) 行政情報の入手手段

問 32 美濃加茂市が発信する行政情報は、主にどこから入手していますか（○は複数可）

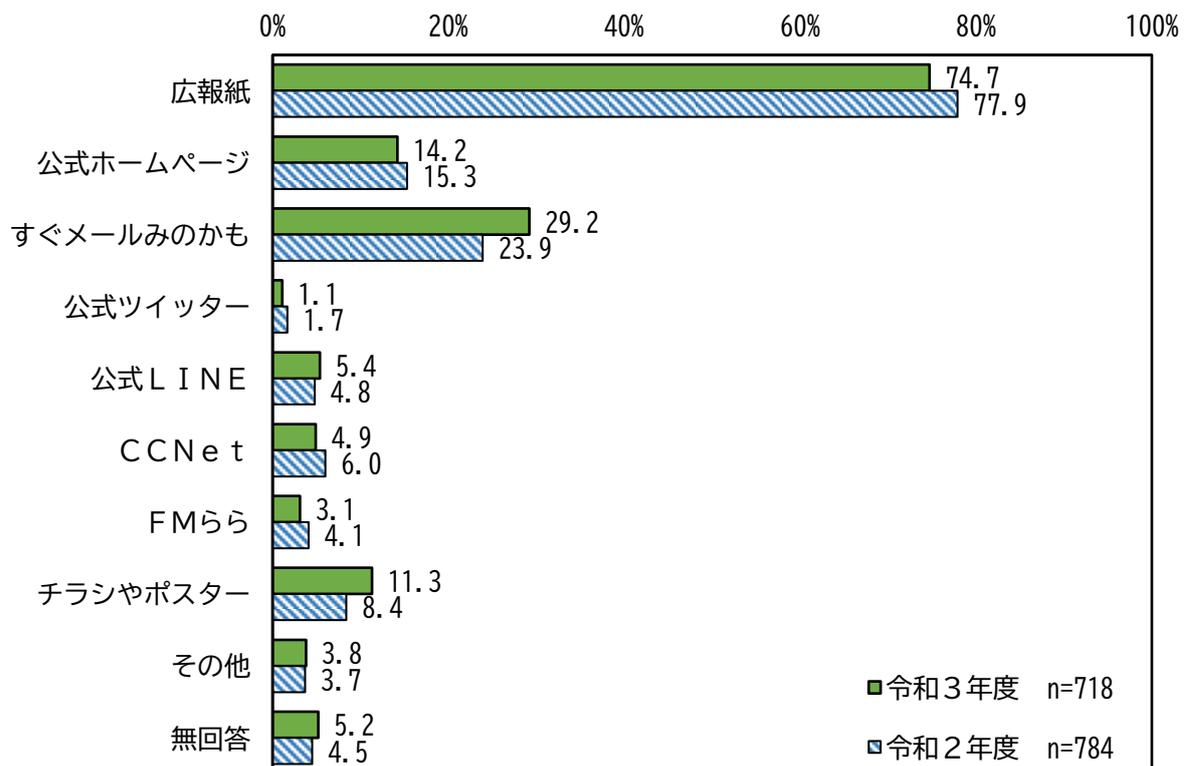
「広報紙」の割合が74.7%と最も高く、次いで「すぐメールみのかも」(29.2%)、「公式ホームページ」(14.2%)、「チラシやポスター」(11.3%)の順となっている。

(n=718)



【経年比較】

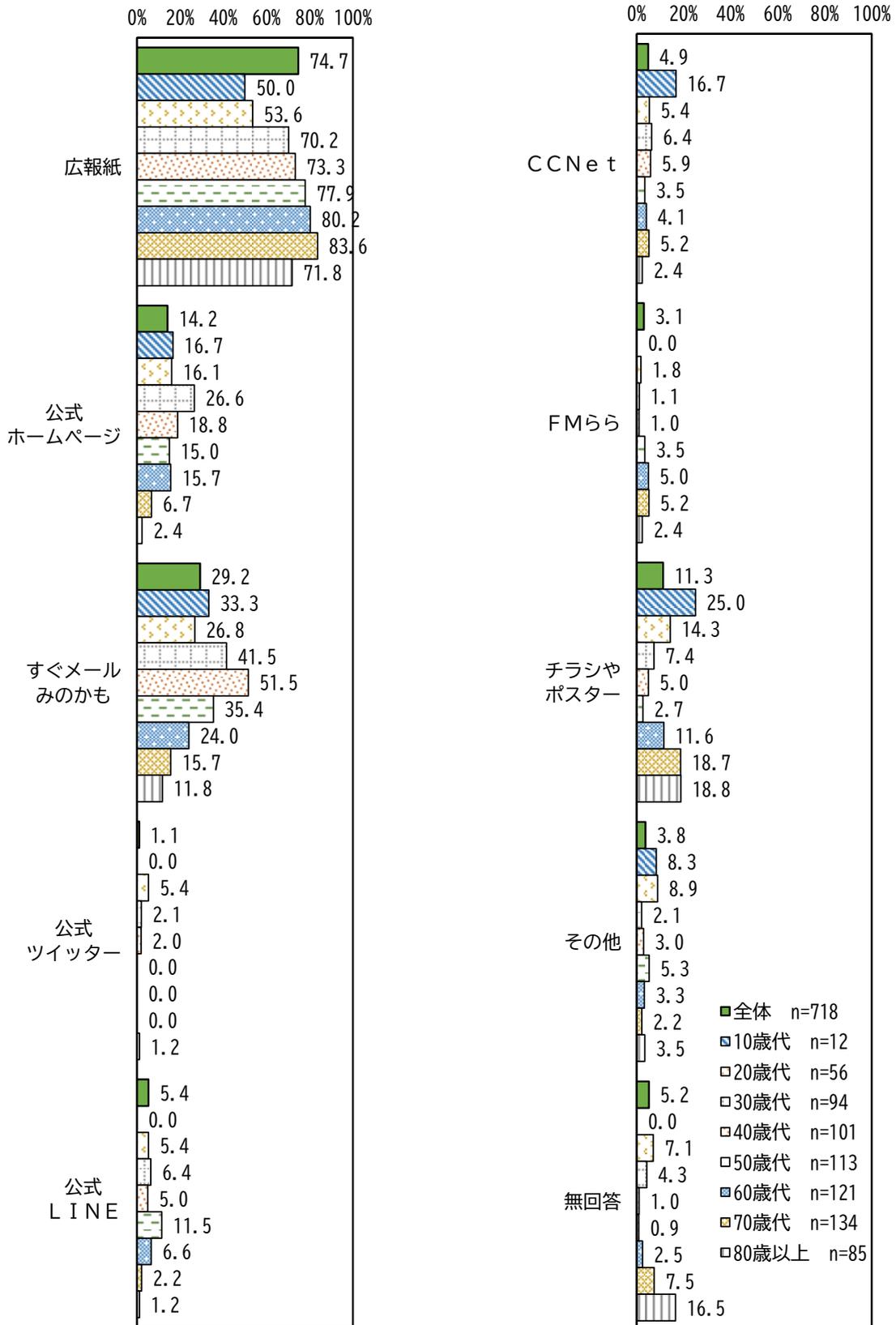
過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査に比べて回答の傾向に大きな差は見られない。



【年代別】

いずれの年代も「広報紙」の割合が最も高くなっている。

また、10歳代から60歳代では「広報紙」に次いで「すぐメールみのかも」、70歳代以上では「広報紙」に次いで「チラシやポスター」の割合が、それぞれ高くなっている。



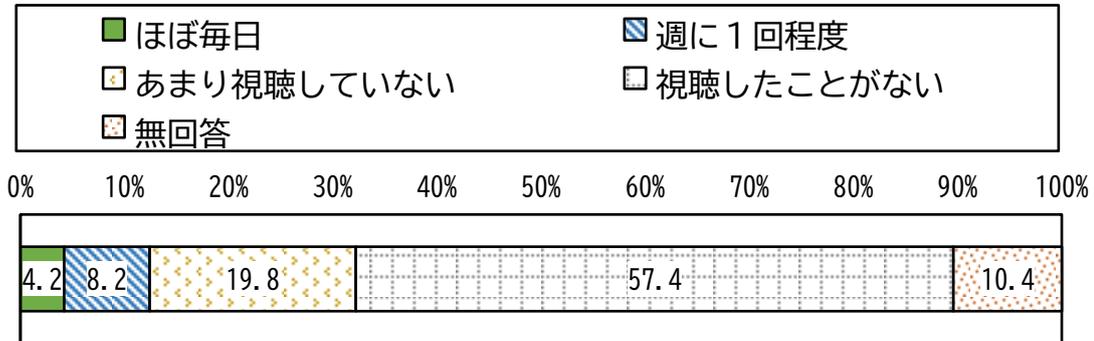
(2) ケーブルテレビ、コミュニティ FM の視聴

問 33 ケーブルテレビ (CCNet) やコミュニティ FM (FM なら) を視聴していますか (それぞれ○は1つ)

(1) ケーブルテレビ (CCNet)

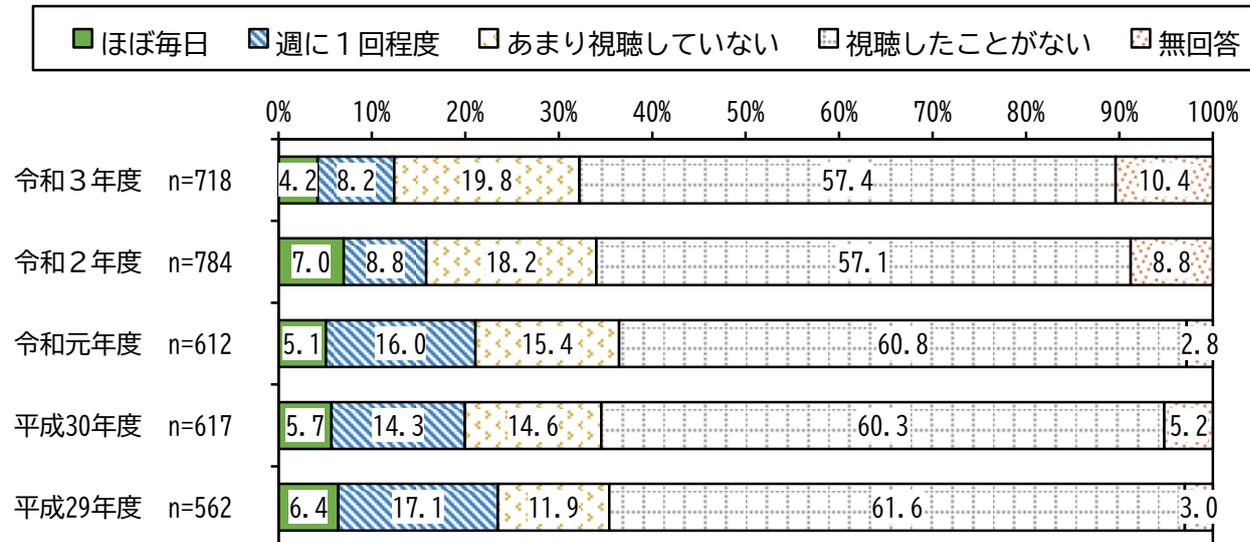
「視聴したことがない」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「あまり視聴していない」(19.8%)、「週に1回程度」(8.2%)、「ほぼ毎日」(4.2%)の順となっている。

(n=718)



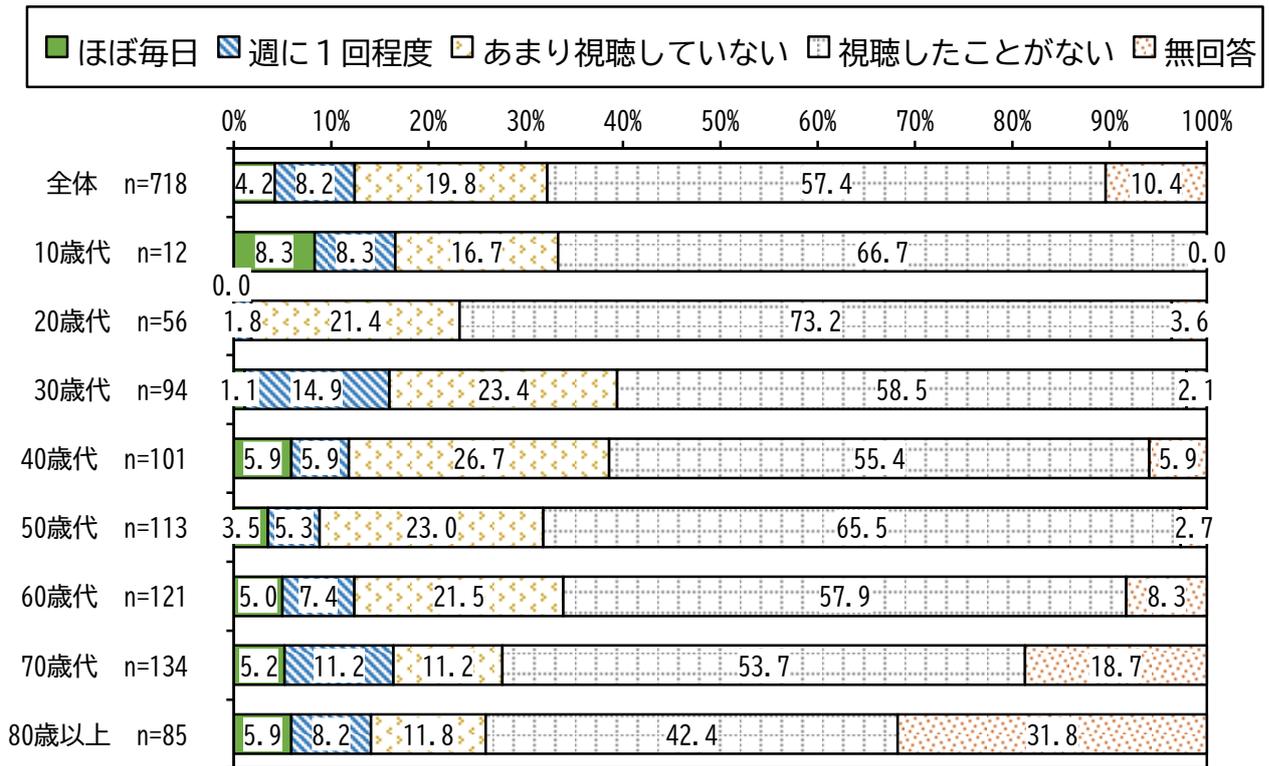
【経年比較】

過去の調査をみると、“週に1回以上”（「ほぼ毎日」＋「週に1回程度」）の割合について、令和3年度調査では 12.4%と、これまでの調査の中で最も低くなっている。



【年代別】

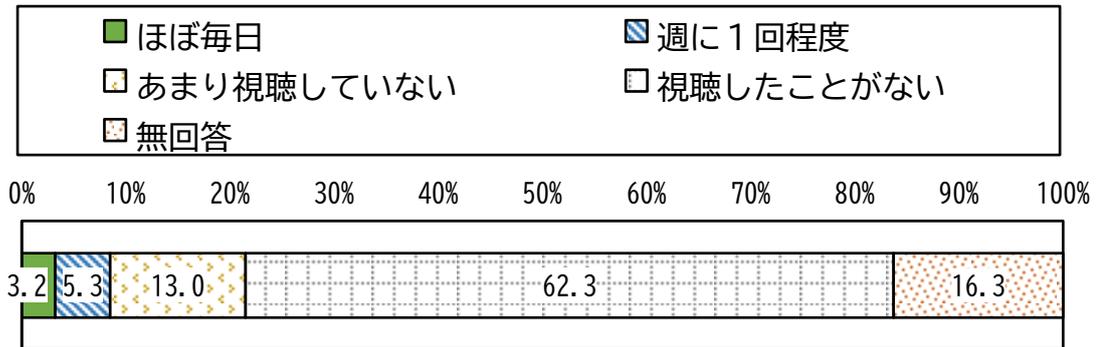
20歳代の「視聴したことがない」の割合が73.2%と、他の年代に比べて高くなっている。



(2) コミュニティFM (FMらら)

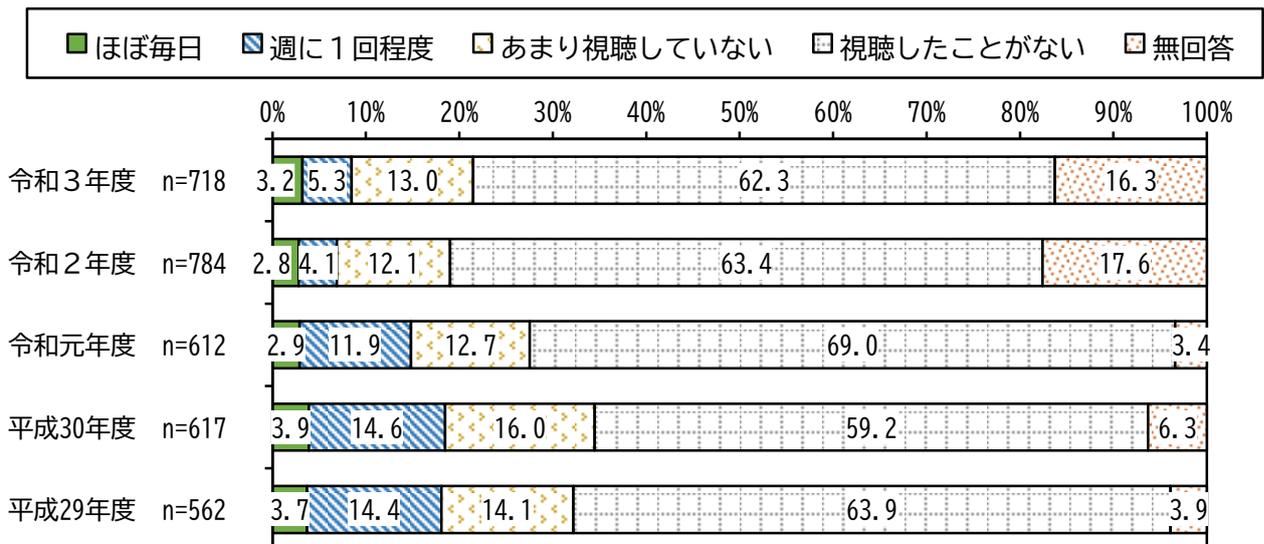
「視聴したことがない」の割合が 62.3%と最も高く、次いで「あまり視聴していない」(13.0%)、「週に1回程度」(5.3%)、「ほぼ毎日」(3.2%)の順となっている。

(n=718)



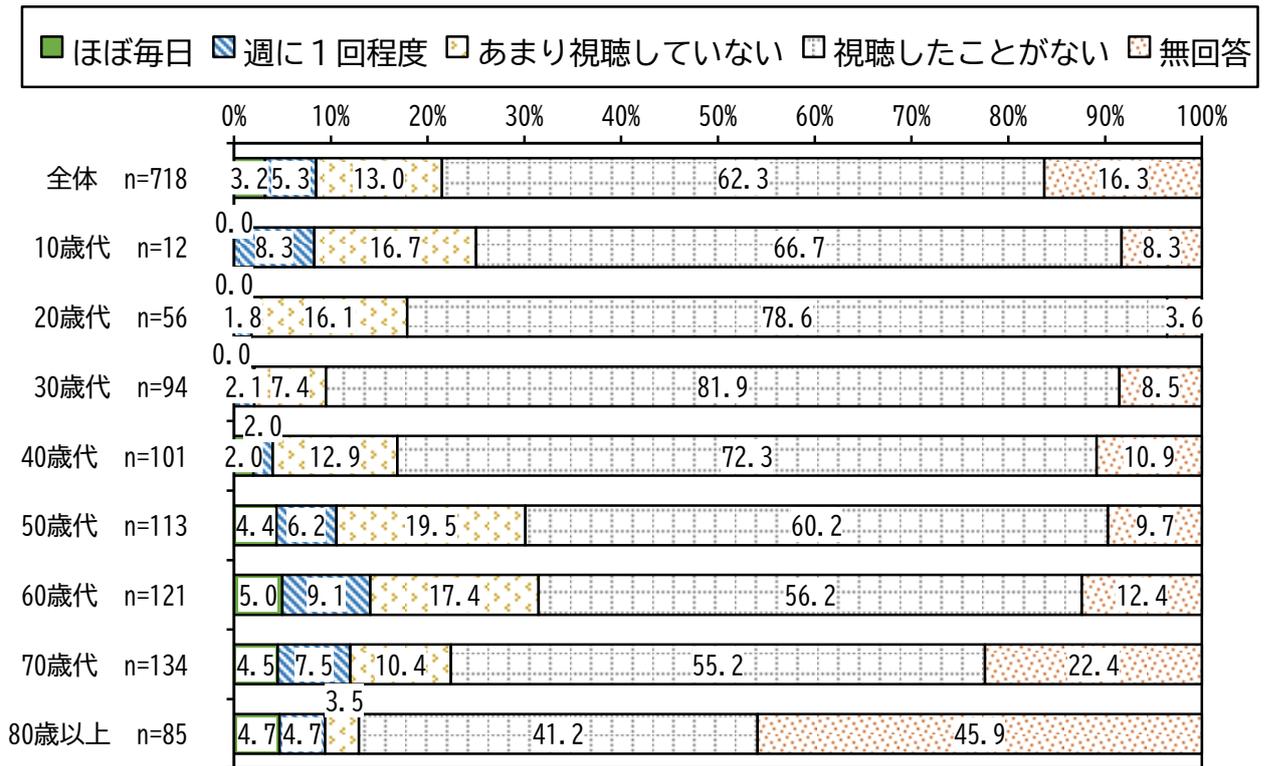
【経年比較】

過去の調査をみると、“週に1回以上”（「ほぼ毎日」＋「週に1回程度」）の割合について、令和3年度調査では8.5%と、令和2年度調査と比べて1.6ポイント高くなっているものの、令和元年度以前と比べると6ポイント以上低くなっている。



【年代別】

30歳代で「視聴したことがない」が81.9%と、他の年代に比べて高くなっている。



(3) ケーブルテレビ、コミュニティ FM で視聴したい番組

問 34 ケーブルテレビやコミュニティ FM に、どのような番組があれば視聴したいと思いますか

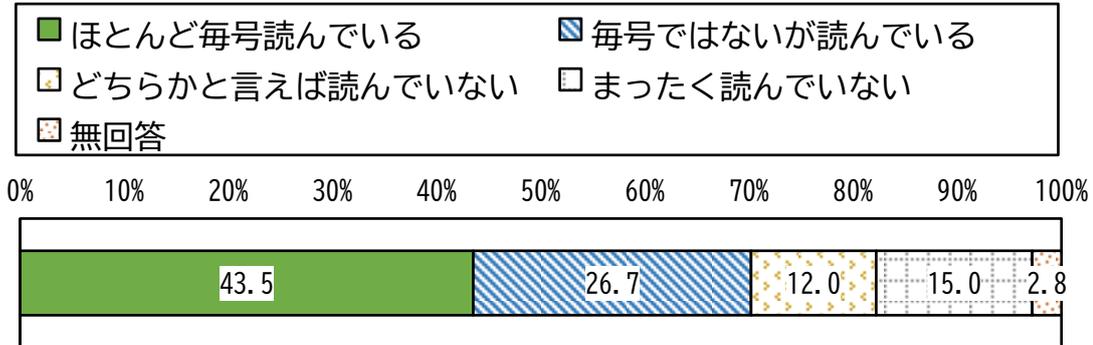
- ・(すでにありますが) 映画チャンネルの拡充。
- ・「美濃加茂市、ここにこんな人」
- ・CCNet は番組が増えると嬉しい。同じものをいつまでも繰り返し流しているだけなので…
- ・FM では主に可児市の情報が多いので、もう少し美濃加茂市民に向けた内容があると良い。市役所と市民の対話とか。
- ・FM なら～都会のラジオ番組。
- ・FM ならに美濃加茂の時間を増やして行事等を発進してもらいたい。
- ・アニメや歌い手等の特集。
- ・イベント情報とか、お勧め情報、地域の特産、見所等。
- ・この時間はこの地域のもの、と決まった情報、市内広いので、毎日5分でも良いのでこの時間は“伊深”、この時間は“三和”というのがあると見たい。何でも可。行事でなくても学校の様子や保育園、お店の情報等。
- ・サークル案内(例えばボーイスカウト活動、入隊案内等)、小さなものまで取上げた番組企画。
- ・スポーツ(ちゅうたいでの)
- ・トークなしで音楽がずっと流れていけば聞きたい。
- ・美濃加茂近隣に限った情報番組。
- ・ユーチューブみたいにいつでも見れると良い。
- ・一方的な配信だけでは、インターネットの普及した現在では、特に若い世代に必要とされないため、視聴者と直接やりとりしたり、質問に市長が直接答えるようなものなら面白いと思う。
- ・音楽番組、ゲスト(バンドやアーティスト)を迎えての音楽番組。
- ・家族、地域の人がかかっている番組。
- ・学校給食のレシピクッキング番組→子どもとの会話が増えそう。
- ・学校行事、あいあいバス旅、自転車旅。
- ・観光情報。
- ・議会中継。
- ・公共施設やイベントなどを紹介してくれる番組。
- ・行政関係の番組。
- ・今だったらコロナ関連。
- ・子どもが喜ぶ番組。
- ・子ども向けの遊び場の紹介をしてほしい。
- ・市の現在、未来の問題、課題を取上げ、改善策等を市民から発案してもらおう。
- ・自分の子どもがでるような番組(小学生運動会など)があれば視聴したい。
- ・自分の子供が通っている学校の運動会や行事。
- ・自分の住んでいる地域の番組、知っている人の出演番組。
- ・小、中、高の音楽活動、スポーツ活動の試合など撮影し、放映されるとよい。
- ・地域のおすすめのお店を市民が紹介する番組。
- ・地元ゆかりのある方々の情報発信プログラム。
- ・地元のニュース、文化的な取り組み。
- ・地元の歴史や人物、文化などを紹介する番組。
- ・町ごとのスペシャル(おすすめスポットやがんばっている方たち)などの特集番組。
- ・美濃加茂市のピンポイント天気、周辺の交通情報。(××が渋滞や凍結などのローカル情報もあるとおもしろいかもしれない)
- ・文化や、様々な各取組を身近に感じられるPR番組

(4) 「広報みのかも」を読んでいるか

問 35 「広報みのかも」を読んでいますか (○は1つ)

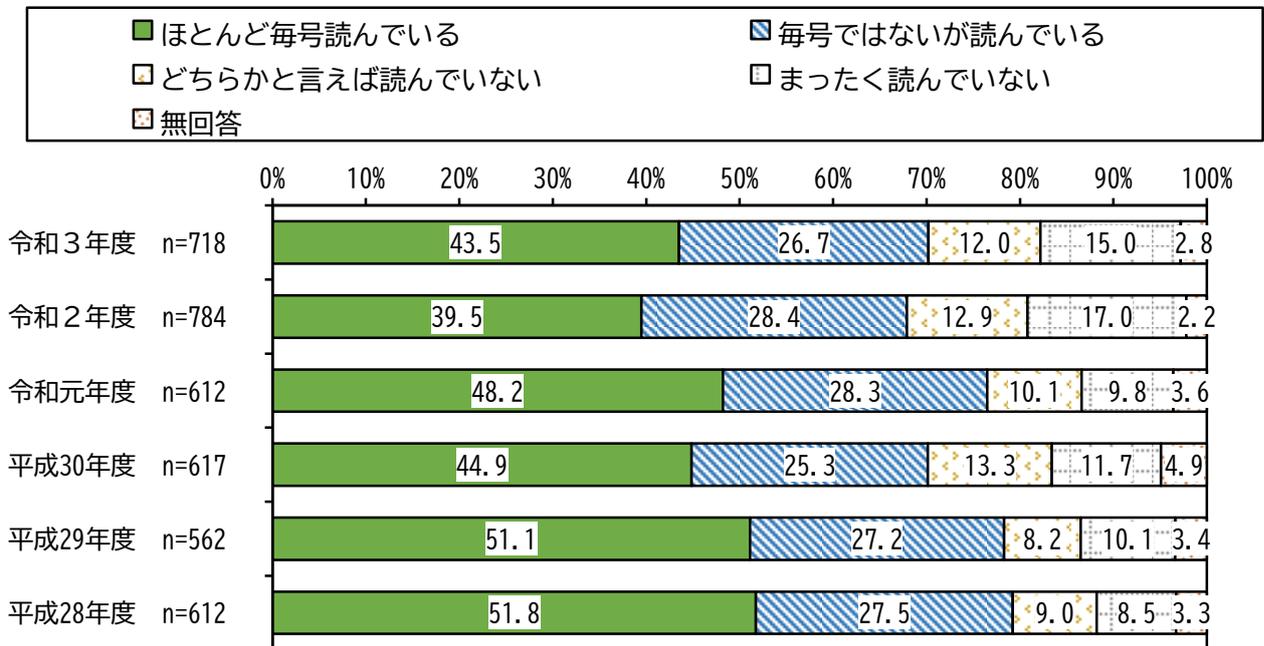
「ほとんど毎号読んでいる」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「毎号ではないが読んでいる」(26.7%)、「まったく読んでいない」(15.0%)、「どちらかといえば読んでいない」(12.0%)の順となっている。また、“読んでいる”(「ほとんど毎号読んでいる」+「毎号ではないが読んでいる」)の割合が 70.2%、“読んでいない”(「まったく読んでいない」+「どちらかといえば読んでいない」)の割合が 27.0%となっている。

(n=718)



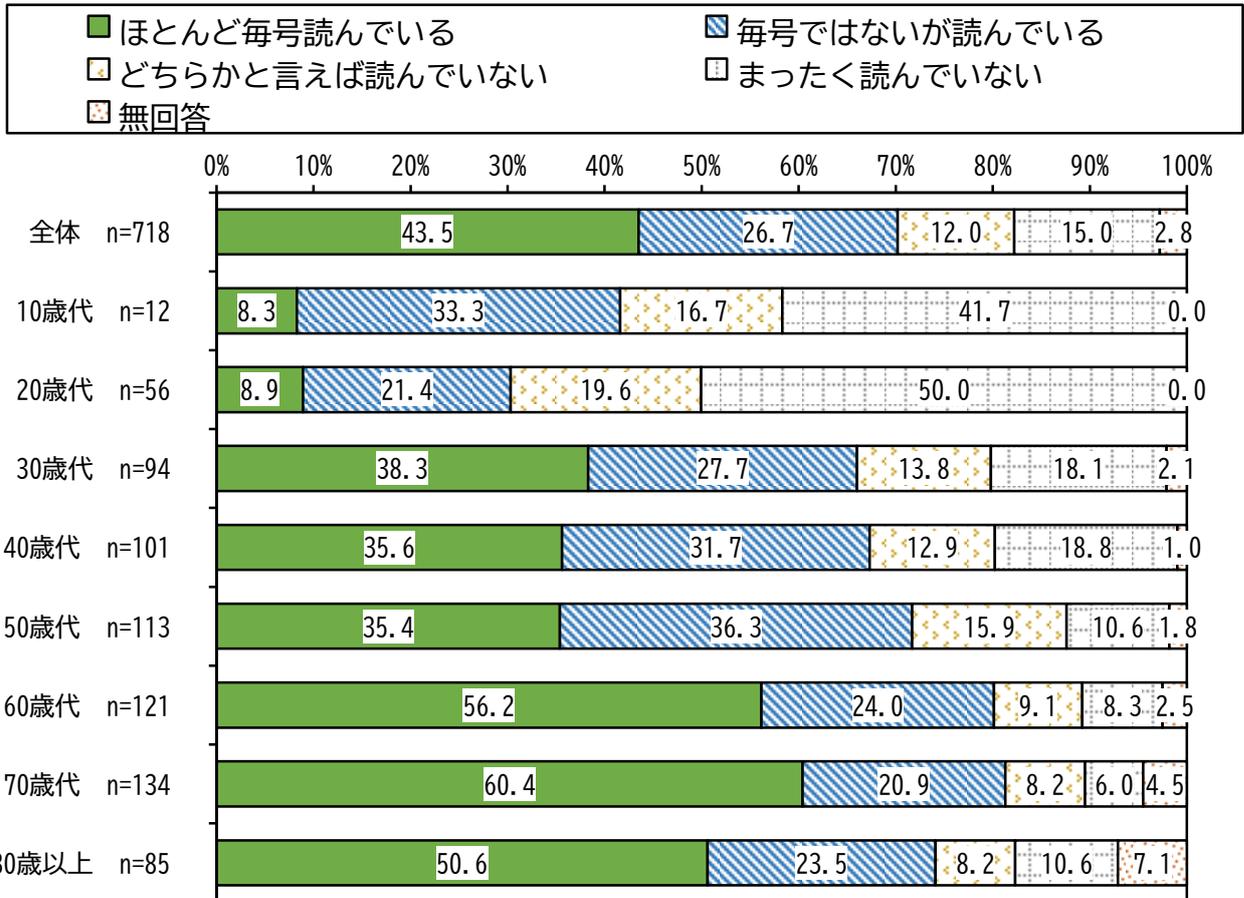
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「ほとんど毎号読んでいる」の割合が 43.5%と、令和2年度調査と比べて4ポイント高くなっているものの、これまでの調査の中で2番目に低くなっている。



【年代別】

60歳代以上では、「ほとんど毎号読んでいる」の割合が5割を超えている。一方、10歳代、20歳代では「まったく読んでいない」の割合が4割を超えている。



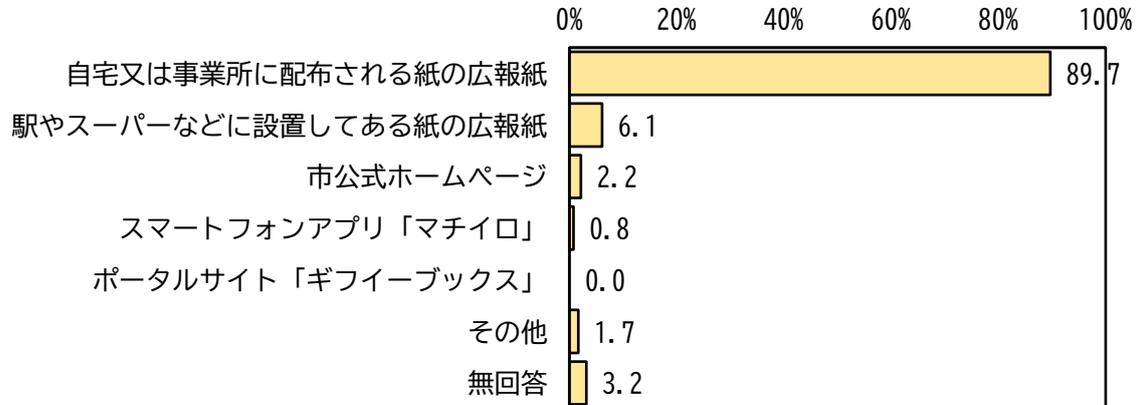
(5) 「広報みのかも」を読む手段

問 35 で「1」～「3」とお答えの方にお聞きします

問 35-1 「広報みのかも」をどのような形で読んでいますか（○は複数可）

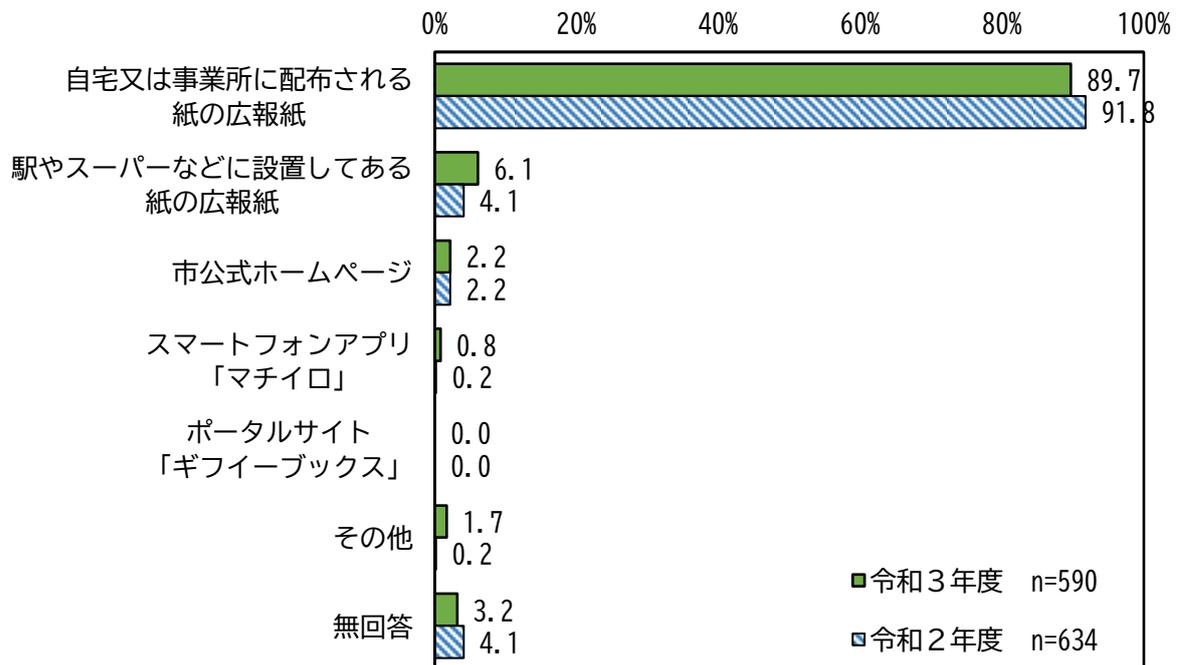
「自宅又は事業所に配布される紙の広報紙」の割合が 89.7%と最も高くなっている。

(n=590)



【経年比較】

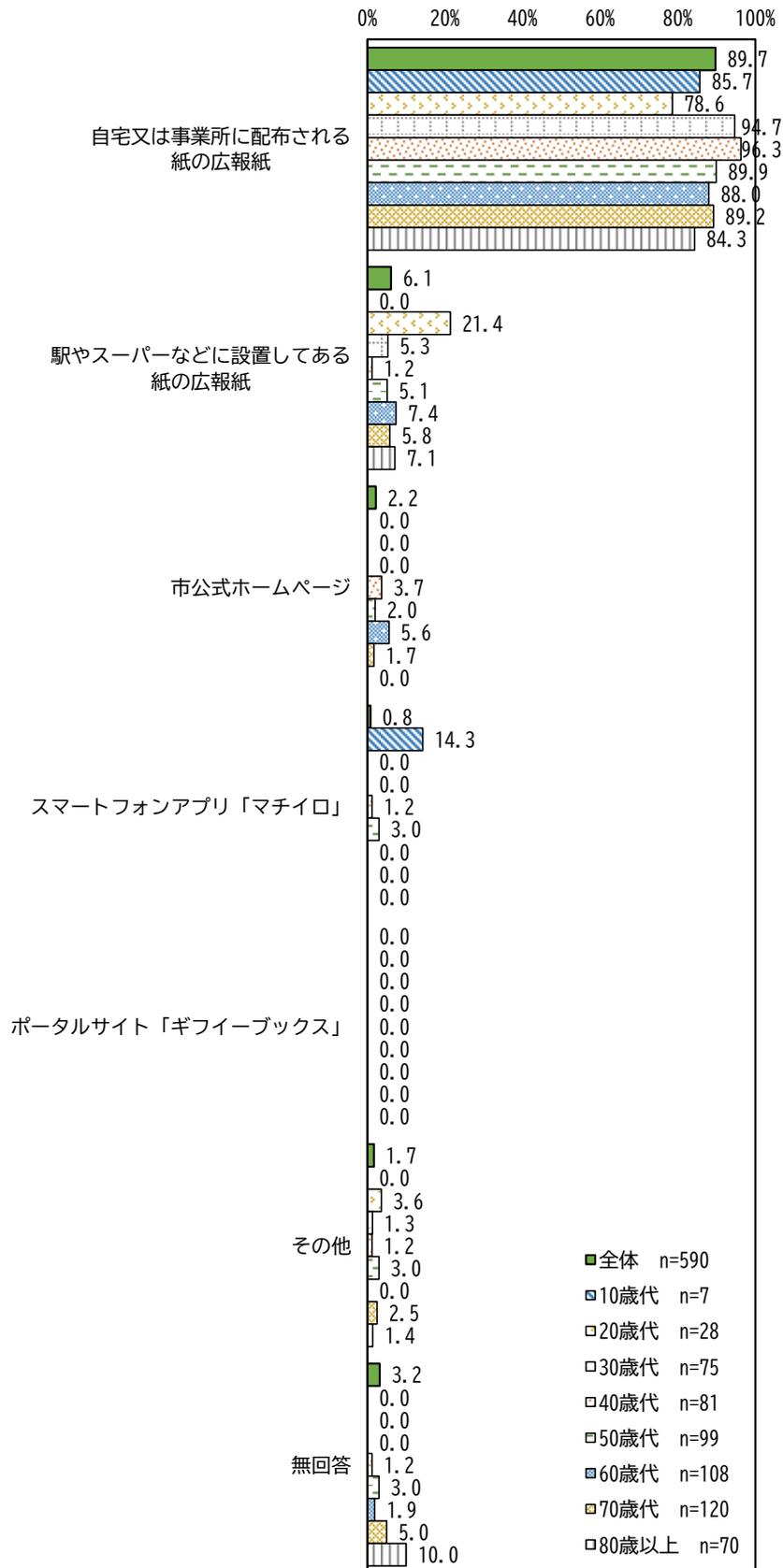
過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査と比べて回答の傾向に大きな差は見られない。



【年代別】

いずれの年代も「自宅又は事業所に配布される紙の広報紙」の割合が最も高くなっている。

また、10歳代では「スマートフォンアプリ『マチイロ』」の割合が14.3%、20歳代では「駅やスーパーなどに設置してある紙の広報紙」の割合が21.4%と、それぞれ他の年代に比べて高くなっている。



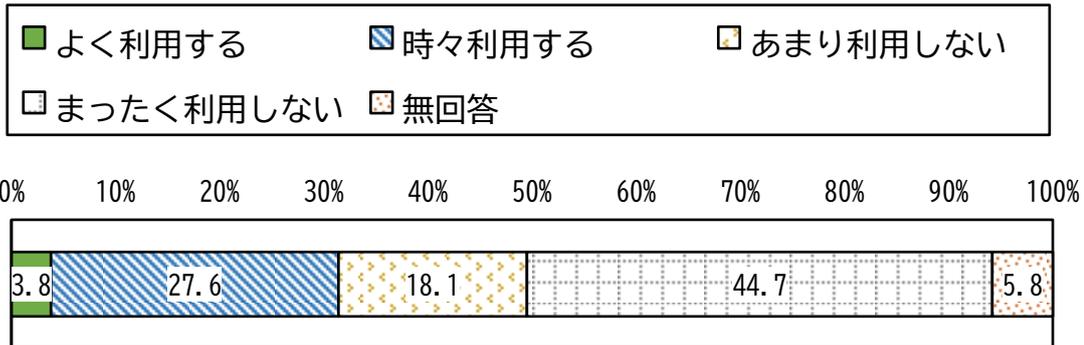
9 市公式ホームページについて

(1) 市公式ホームページの利用

問 36 美濃加茂市の公式ホームページ（スマートフォン版を含む）を利用することはありますか（○は1つ）

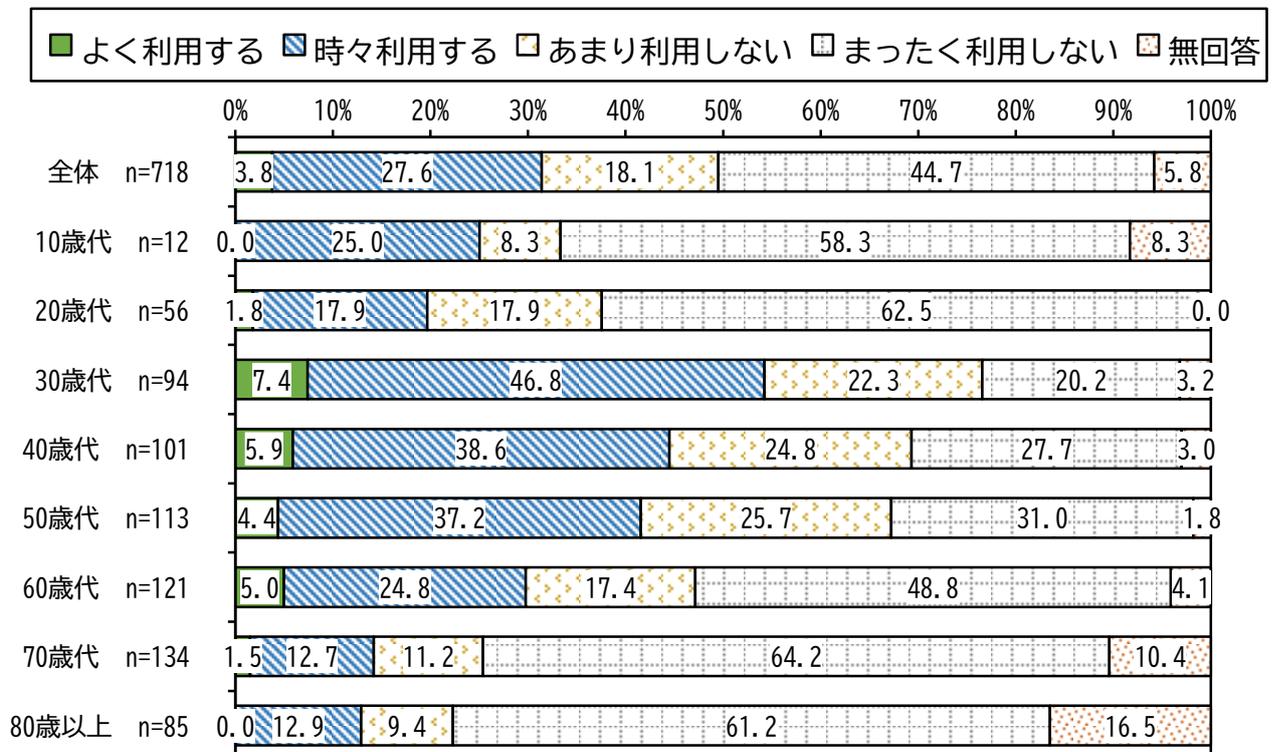
「まったく利用しない」の割合が44.7%と最も高く、次いで「時々利用する」(27.6%)、「あまり利用しない」(18.1%)、「よく利用する」(3.8%)の順となっている。また、“利用する”（「よく利用する」+「時々利用する」）の割合が31.4%、“利用しない”（「まったく利用しない」+「あまり利用しない」）の割合が62.8%となっている。

(n=718)



【年代別】

30歳代で“利用する”の割合が54.2%と他の年代に比べて高くなっている。また、10歳代、20歳代、70歳代以上では「まったく利用しない」が5割を超えている。

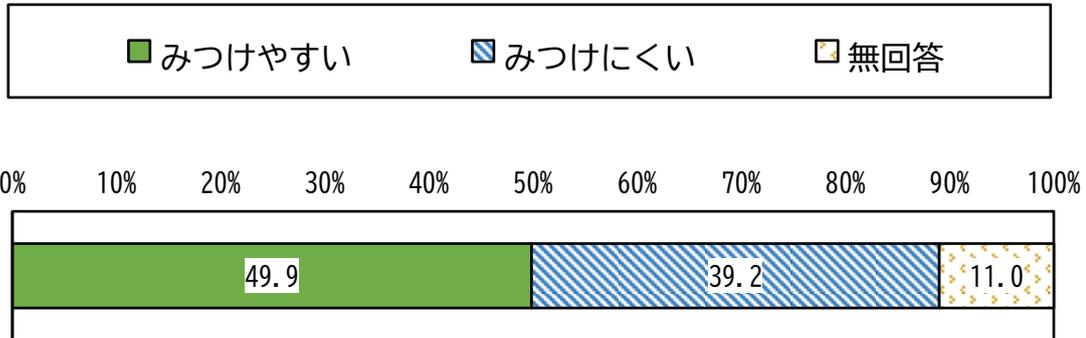


(2) 情報の見つけやすさ

問 36 で「1」～「3」とお答えの方にお聞きします

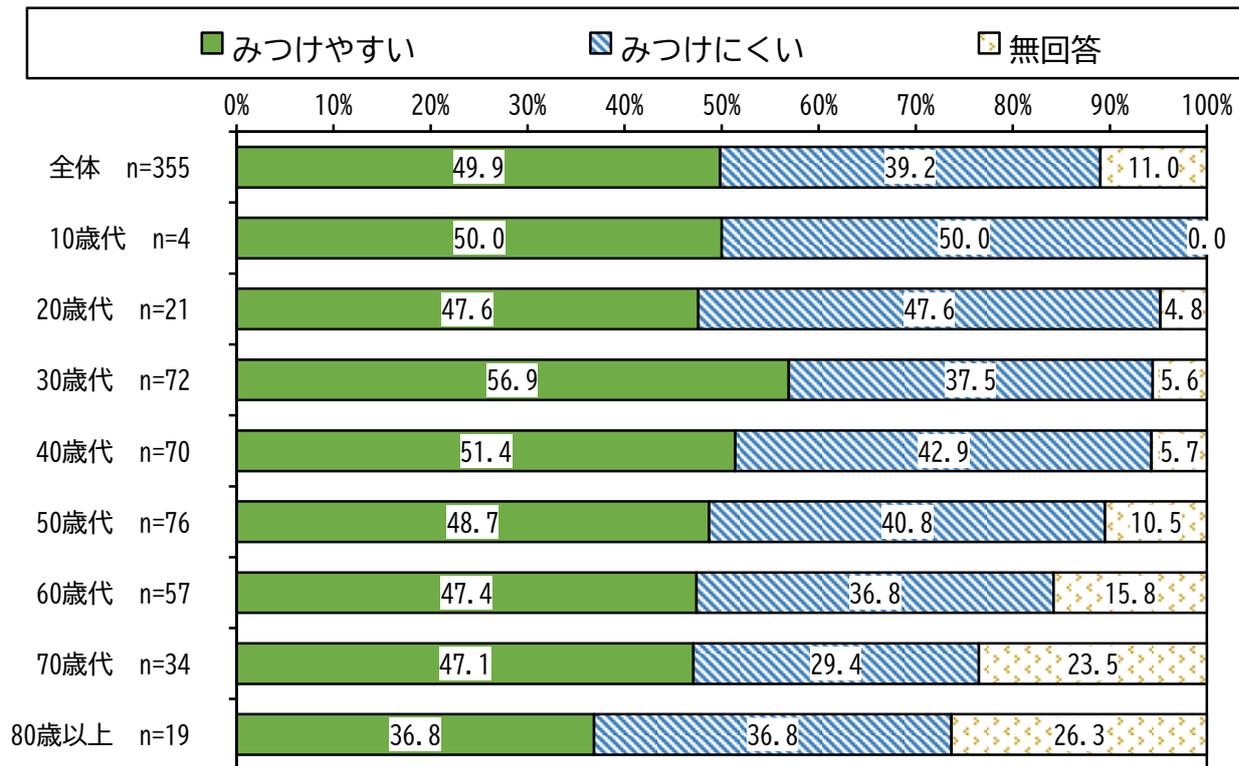
問 36-1 公式ホームページで探している情報はみつけやすいですか。また、主にどのような情報を探しますか。(〇は1つ及び記述)

「みつけやすい」の割合が49.9%、「みつけにくい」の割合が39.2%となっている。
(n=355)



【年代別】

30歳代、40歳代で「みつけやすい」の割合が5割を超えている。



【主に探す情報】

- ・ イベント、行事等。
- ・ 支援情報。(社会のながれ)
- ・ 暮らしについて。
- ・ 暮らしの手続きに関する情報
- ・ こども課の保育について、マイナンバーカードについてなど。
- ・ ゴミに関すること。(分別、出し方、粗大ゴミの捨て方)
- ・ 補助金の申請。
- ・ 災害情報。
- ・ 防災、台風、大雨の時
- ・ コロナウイルスに関する情報
- ・ コロナワクチンやインフルエンザワクチン等。
- ・ 日常生活でわからないこと。
- ・ マイナンバーカードのこと。
- ・ リアルタイムのトピック、新しい情報。
- ・ 学校・コロナ・暮らしに関する情報が主。
- ・ 医療、介護、教育、保育。
- ・ 期日前投票の場所、受付日時。
- ・ 給付金、手当など。
- ・ 教育情報、災害情報、健康関連情報。
- ・ 公共施設の開館日、時間など。
- ・ 行政の手続等。
- ・ 子どもの教育や保育園のこと。
- ・ 資源回収の日。
- ・ 児童館の月間スケジュール。
- ・ 住所変更、印鑑証明。
- ・ 助成金。
- ・ 商売をしているので市の関連のチケット関係のもの。
- ・ 上下水道に関すること。
- ・ 成人式、スポーツ施設。(小学校の体育館利用)
- ・ 生涯学習、サークル。
- ・ 入札情報。
- ・ 納付期限などの確認。
- ・ 料理。

(3) 情報が見つげにくい理由

問 36 で「2. みつけにくい」とお答えの方にお聞きします

問 36-2 その理由をお聞かせください(例: 同じような内容が複数載っている など)

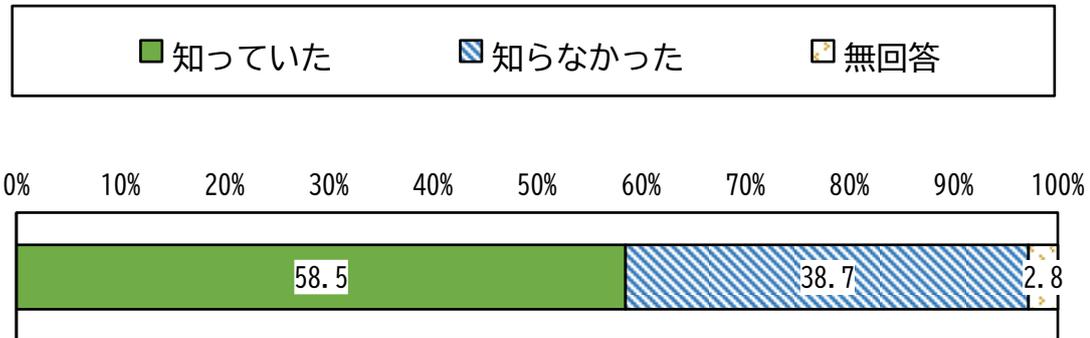
- ・「学校 場所」等、複数の文言を入力しての検索ができない。
- ・HPの最初の画面の4つの分類のどこに調べたいことが該当するか分からないから。スマホ版の分類から探すは見やすかった。
- ・PDF (i) ファイルが多すぎる気がします。(システム上、仕方ないことと思いますが)
- ・TOPページがスマホに対応しておらず、画面をスクロールしないと全体が見えないので不便。文字が小さく、灰色(?)、HP全体が単調なデザインで、せめて新着情報や重要情報は文字の色、サイズ、フォントを変えるなど工夫してほしい。関市や可児市のHPと比べると見づらさが際立っている。なぜ改善しないのか疑問。見る気がなくなる。
- ・あまり詳しく書かれていない事もあり、困った事があっても、どこに行けばいいのか?みたいになる。
- ・ごちゃごちゃ書いてあって分かりにくい。
- ・サイトデザインがいまイチ。
- ・どこに相談するのかわからない事をインターネットで検索すると、他県(市区町村)のホームページがヒットする。内容も市民に分かりやすく説明されている、同じ内容を美濃加茂市のHPで探すと、担当部署の連絡先が書かれているだけ。他地域のものも参考にしてほしい。文章だけでは見づらいです。
- ・どこに探している情報がのっているのか分かりにくい。検索しても、出てこなかったり。
- ・ピンポイントで、すぐに見つけれない。(携帯操作に不慣れ…もある)
- ・以前何かを(内容は忘れました)探すのにホームページを開いたが見つからず、まわりに聞いた。
- ・何がどこに載っているか、分かりにくい。知りたい情報が、どのジャンルのものなのか分からないため。ごみのことも、どこから行けばよいか、分からない事があった。すごい探した。パソコンは好きで、(プログラミング経験もある)インターネットにも慣れているはずなのに…。
- ・堅苦しい漢字が並び、何の情報についての資料か一目では分かりにくい。
- ・検索しにくい、字が小さい、どの課がどの内容を扱っているのか分かりにくい。
- ・見だしで分かりにくい、どのページに進めば欲しい情報があるか分からない。
- ・更新が遅い。
- ・項目が多すぎて分かりにくい。
- ・市役所の課、公共施設それぞれホームから入れる様にしてほしい。
- ・字が小さい、ごちゃごちゃ細かい字。内容が難しい。
- ・情報量が十分でない。特異な例について全て載せるのは不可能なことは承知しているが、調べるときは特異なことがあったときだけなので、結局欲しい情報がなく、TELで問い合わせしている。
- ・大量のFAQの中にしか答がない時がある。シンプルにして欲しい。
- ・同じような内容が複数載っていて、目的の事項を求めにくい。
- ・文字が多く見出しが分かりにくいので、ページ構成に工夫がほしいです。
- ・知りたい事が一目で分かりにくい。(レイアウト)
- ・同内容が複数あるし、意図する内容がどんどんと違う方に行ってしまう。(自分の見方も悪いかもしれない)
- ・内容が薄い、詳しく知りたい、ページを開いているのか何か分かりにくい。
- ・知りたいページに一発で行けない or 行っても詳細が分からない時がある。

10 市役所の新庁舎整備について

(1) 新庁舎整備事業の認知度

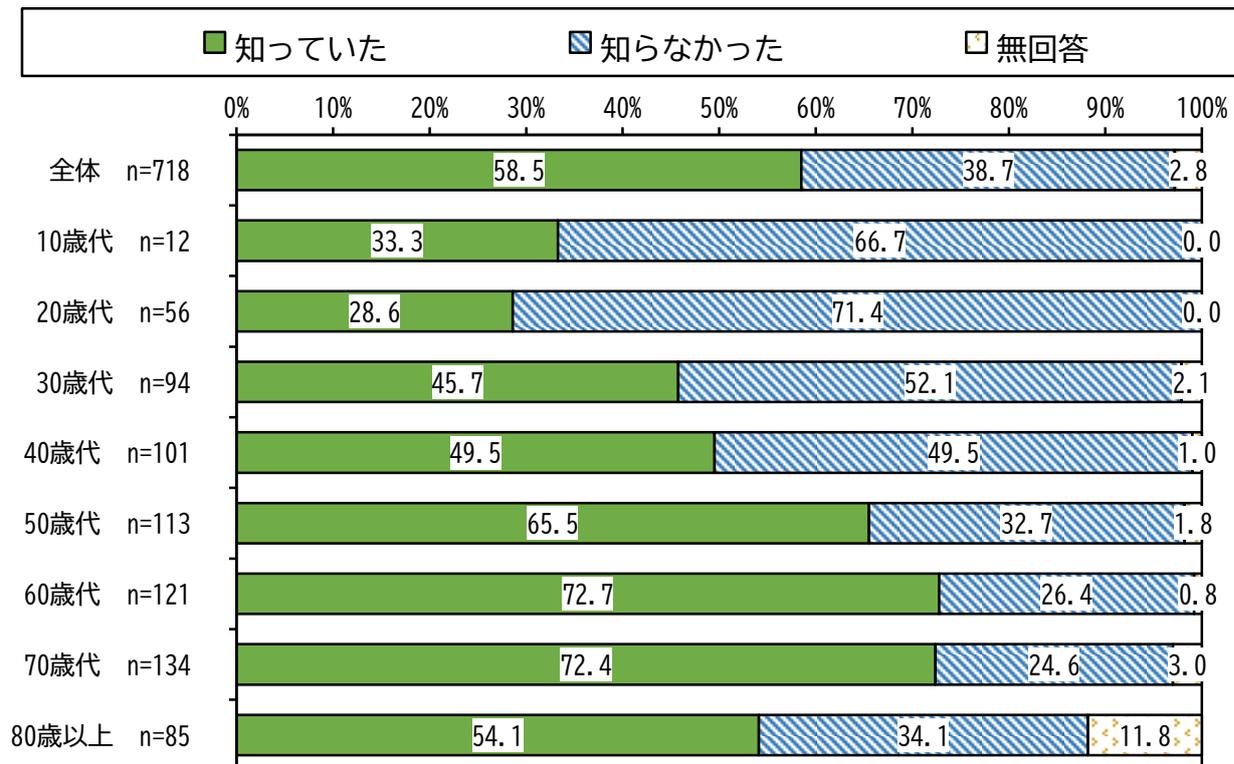
問 37 現在、市で新庁舎整備事業（市民説明会等）が行われていることをご存じでしたか（〇は1つ）

「知っていた」の割合が58.5%、「知らなかった」の割合が38.7%となっている。
(n=718)



【年代別】

50歳代以上で「知っていた」の割合が5割を超えている。



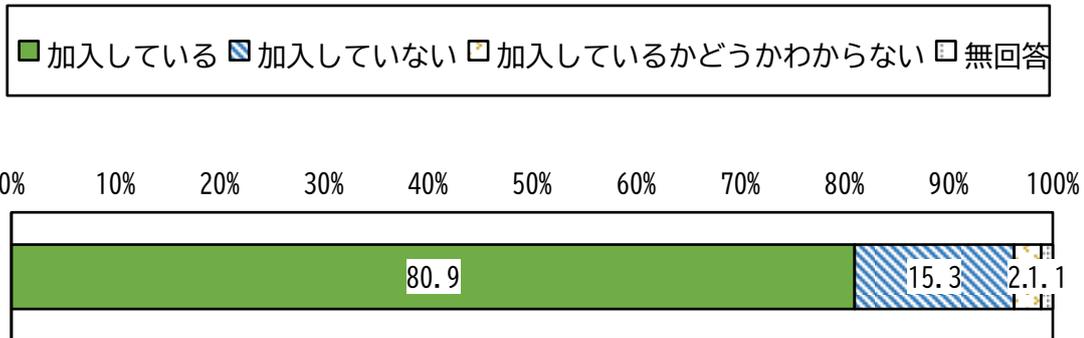
1.1 自治会加入状況について

(1) 自治会加入状況

問 38 自治会に加入していますか（○は1つ）

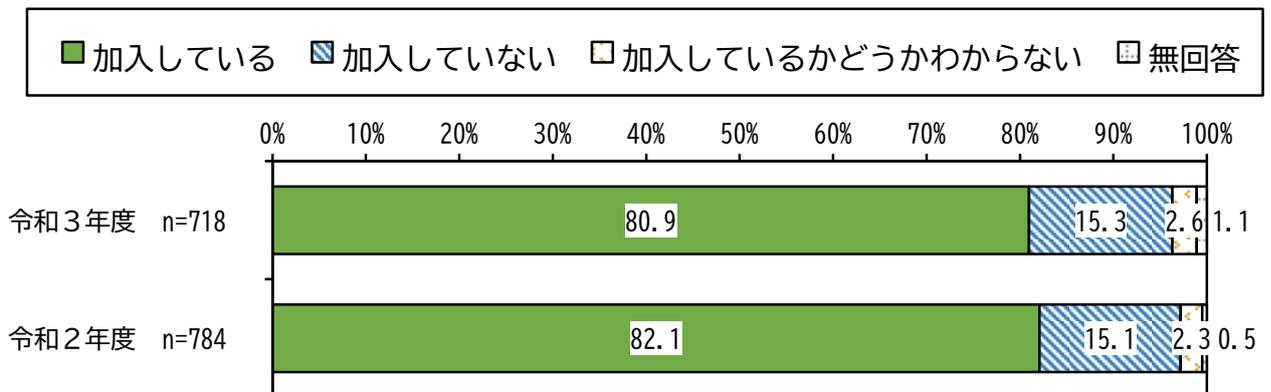
「加入している」の割合が80.9%と最も高く、次いで「加入していない」（15.3%）、「加入しているかどうかわからない」（2.6%）の順となっている。

(n=718)



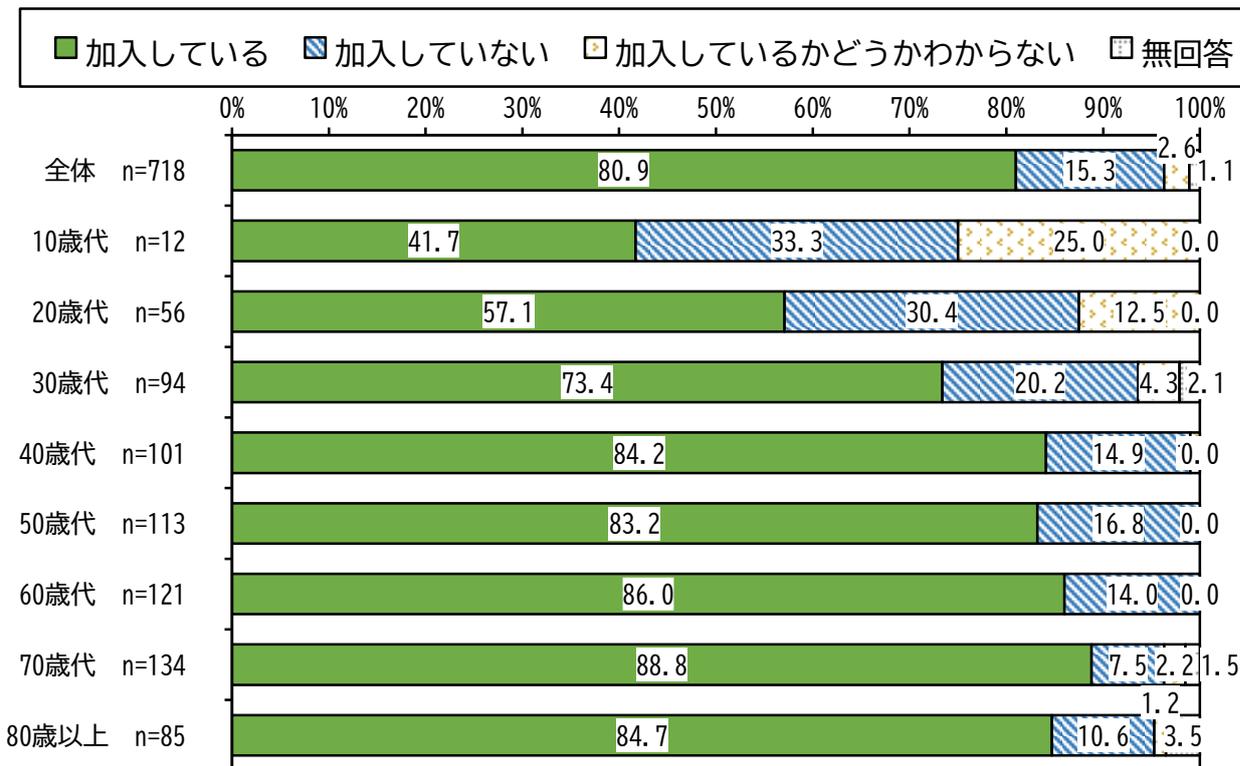
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査に比べて回答の傾向に大きな差は見られない。



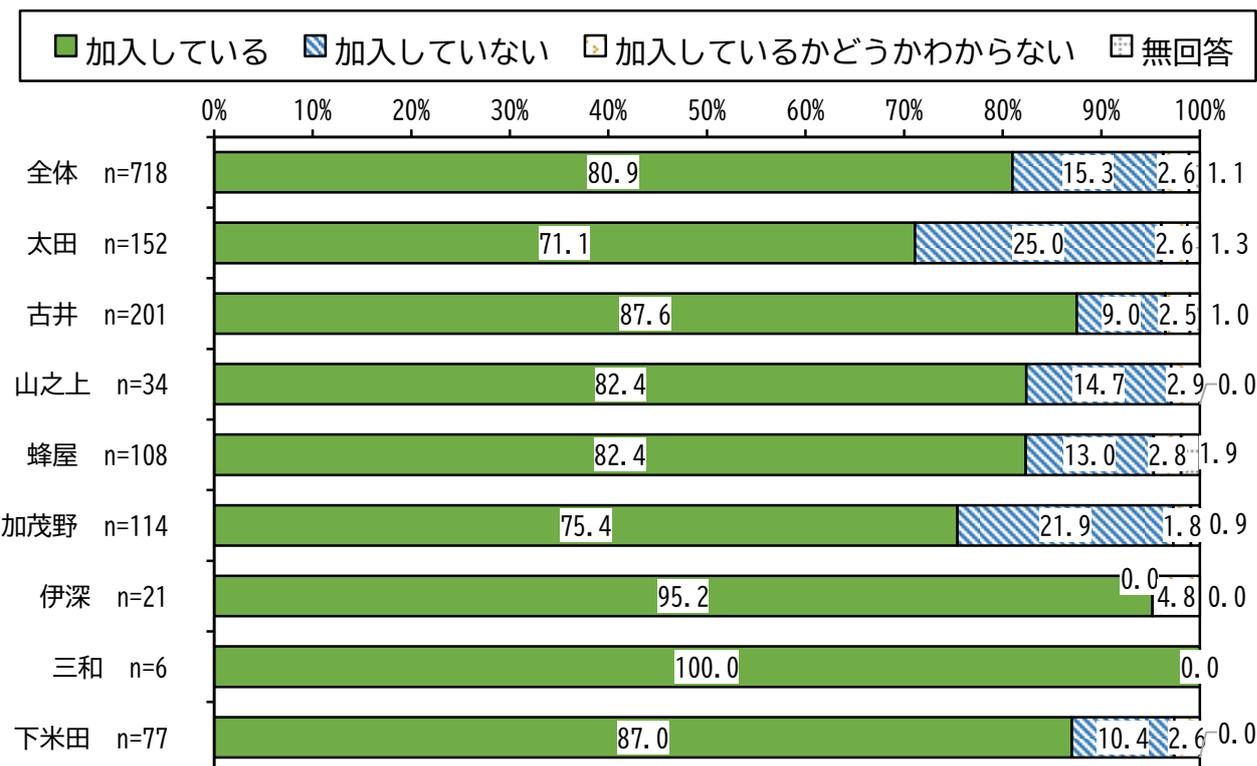
【年代別】

40歳代以上で「加入している」の割合が8割を超えている。
一方、10歳代、20歳代では「加入していない」の割合が3割を超えている。



【居住地区別】

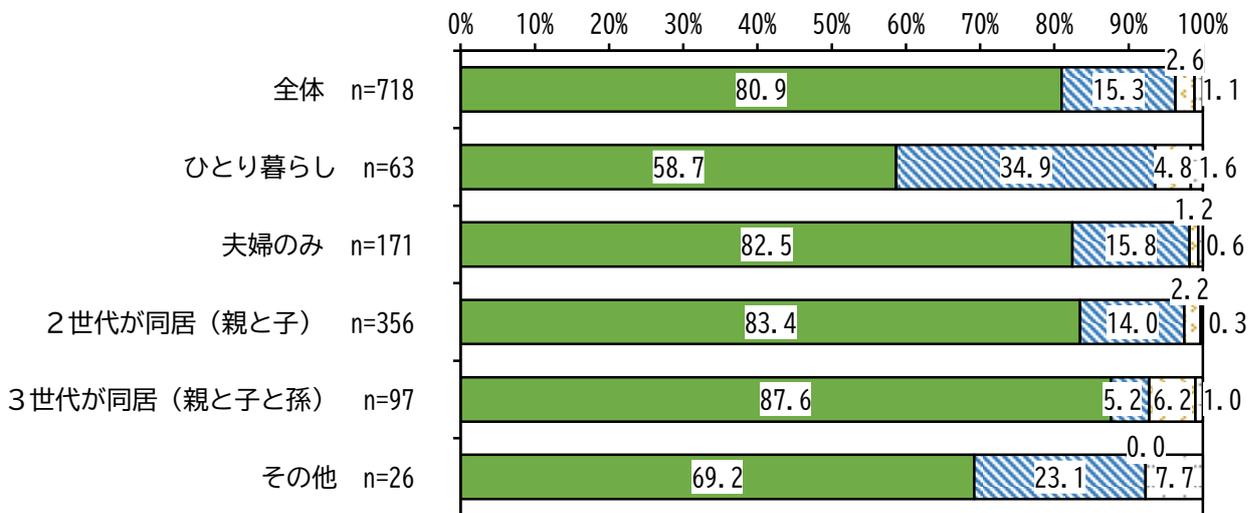
「加入している」の割合について、三和地区では100.0%、伊深地区では95.2%と非常に高くなっている。



【家族構成別】

「ひとり暮らし」では「加入していない」の割合が34.9%と他と比べて高くなっている。

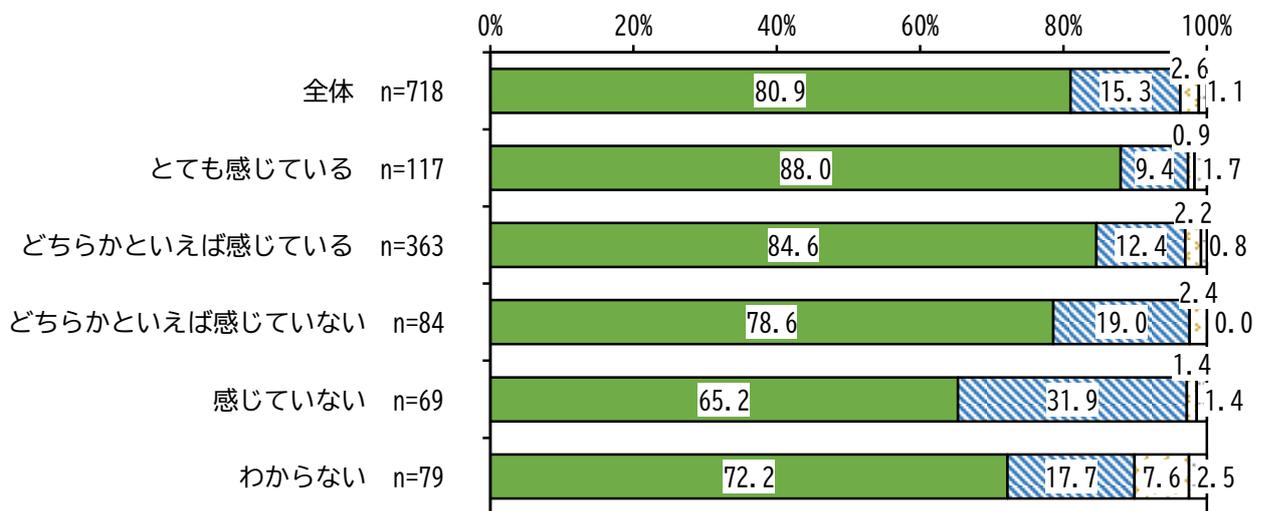
■ 加入している ■ 加入していない □ 加入しているかどうか分からない □ 無回答



【愛着度別】

愛着を感じている方ほど、「加入している」の割合が高くなっており、「とても感じている」では88.0%と高くなっている。一方、「感じていない」では「加入していない」が31.9%と他と比べて高くなっている。

■ 加入している ■ 加入していない □ 加入しているかどうか分からない □ 無回答



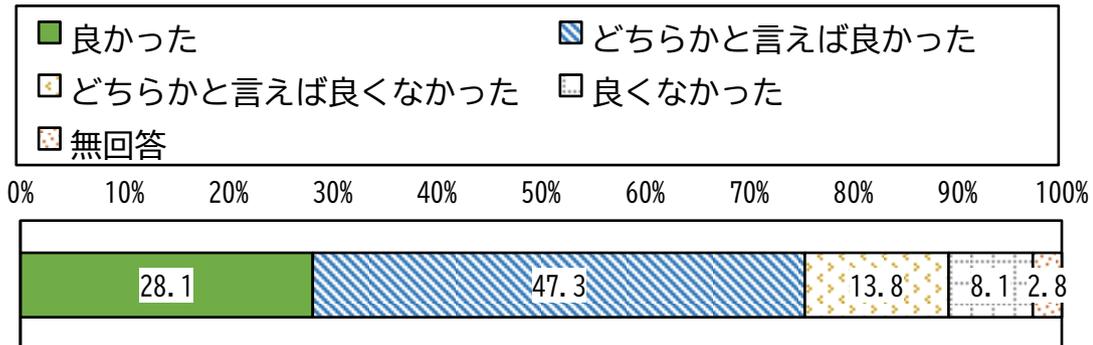
問 38 で「1. 加入している」とお答えの方にお聞きします

(2) -1 自治会に加入して良かったか

問 38-1 自治会に加入して良かったと思いますか (○は1つ)

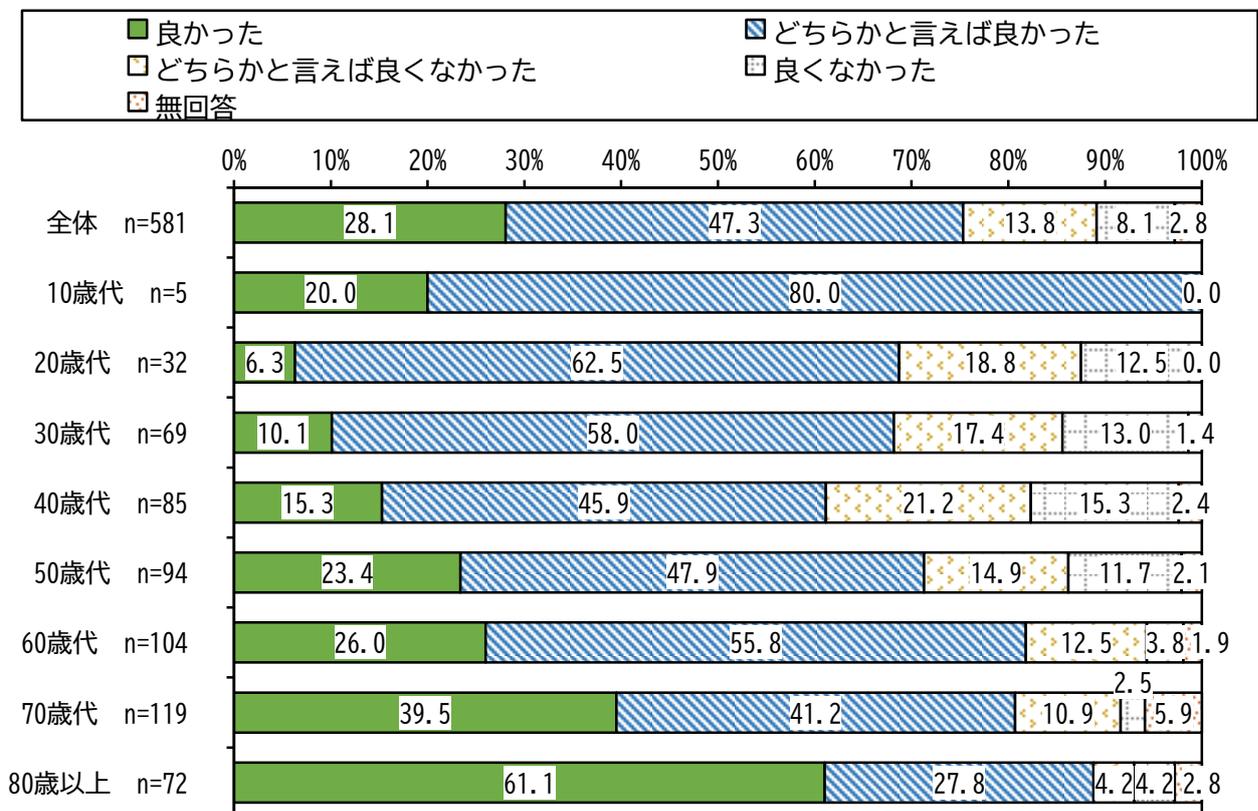
「どちらかと言えば良かった」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「良かった」(28.1%)、「どちらかと言えば良くなかった」(13.8%)、「良くなかった」(8.1%)の順となっている。また、「良かった」(「良かった」+「どちらかと言えば良かった」)の割合が 75.4%、「良くなかった」(「良くなかった」+「どちらかと言えば良くなかった」)の割合が 21.9%となっている。

(n=581)



【年代別】

20歳代以上は年代が上がるにつれて「良かった」の割合が高くなっており、80歳以上では 61.1%と高くなっている。

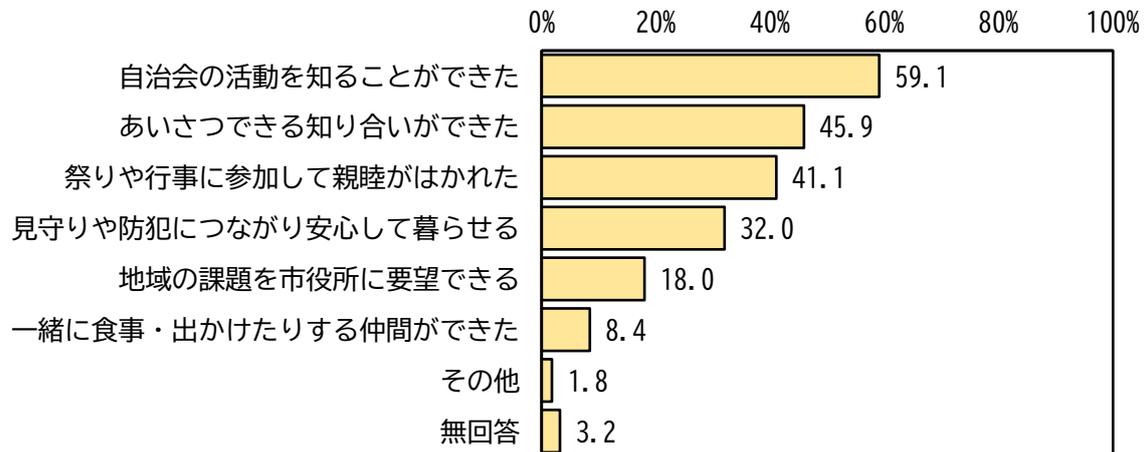


(2) ー2 自治会に加入して良かった理由

問 38-1 で「1. 良かった」「2. どちらかと言えば良かった」とお答えの方にお聞きします
 問 38-1-1 自治会に加入して良かった理由は何ですか (○は複数可)

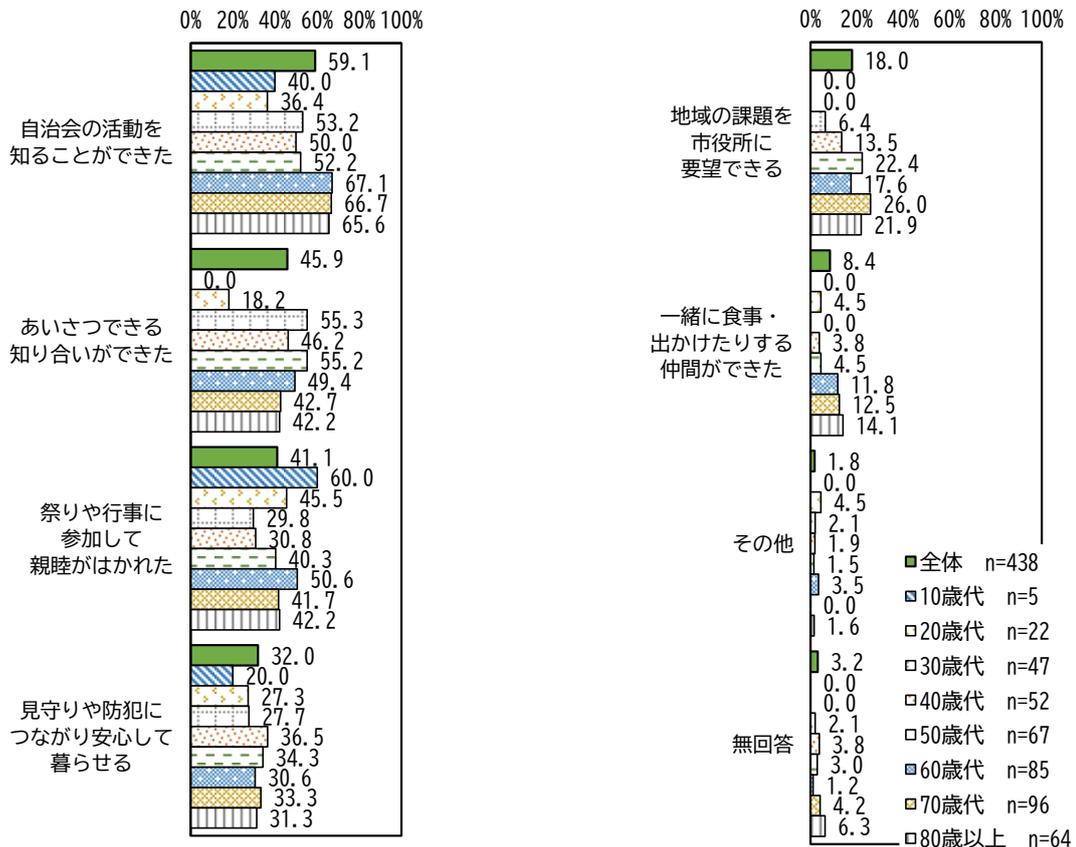
「自治会の活動を知ることができた」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「あいさつできる知り合いができた」(45.9%)、「祭りや行事に参加して親睦がはかれた」(41.1%)の順となっている。

(n=438)



【年代別】

10歳代で「祭りや行事に参加して親睦がはかれた」、30歳代、50歳代で「自治会の活動を知ることができた」と「あいさつできる知り合いができた」、40歳代、70歳代以上で「自治会の活動を知ることができた」と「祭りや行事に参加して親睦がはかれた」の割合が、それぞれ5割を超えている。



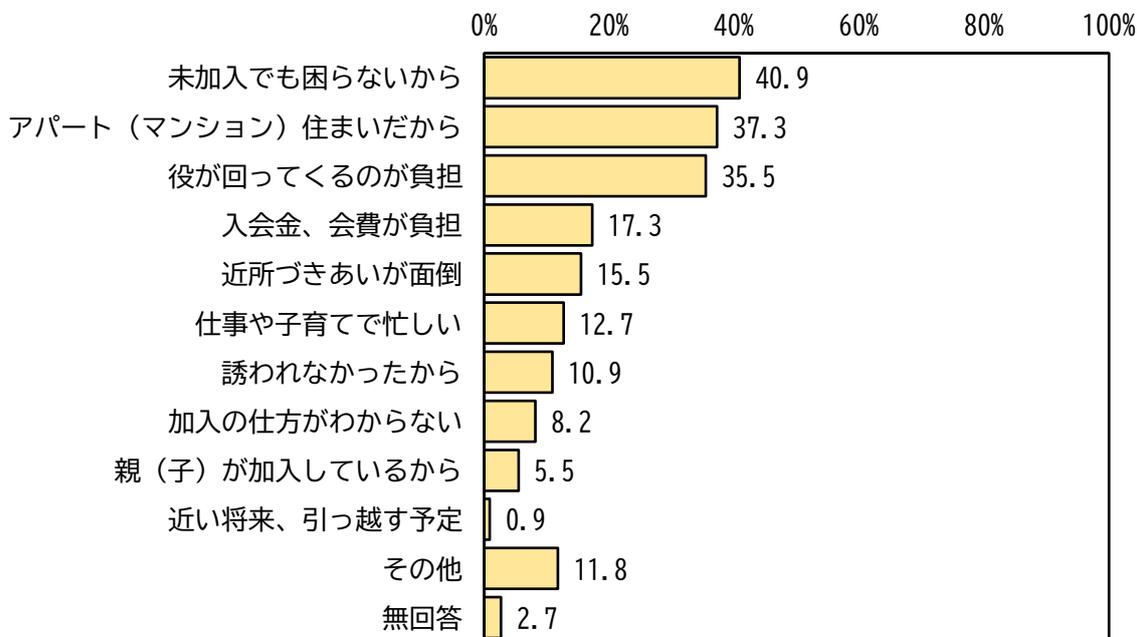
問 38 で「2. 加入していない」とお答えの方にお聞きします

(3) -1 自治会に加入していない理由

問 38-2 自治会に加入していない理由は何ですか (○は複数可)

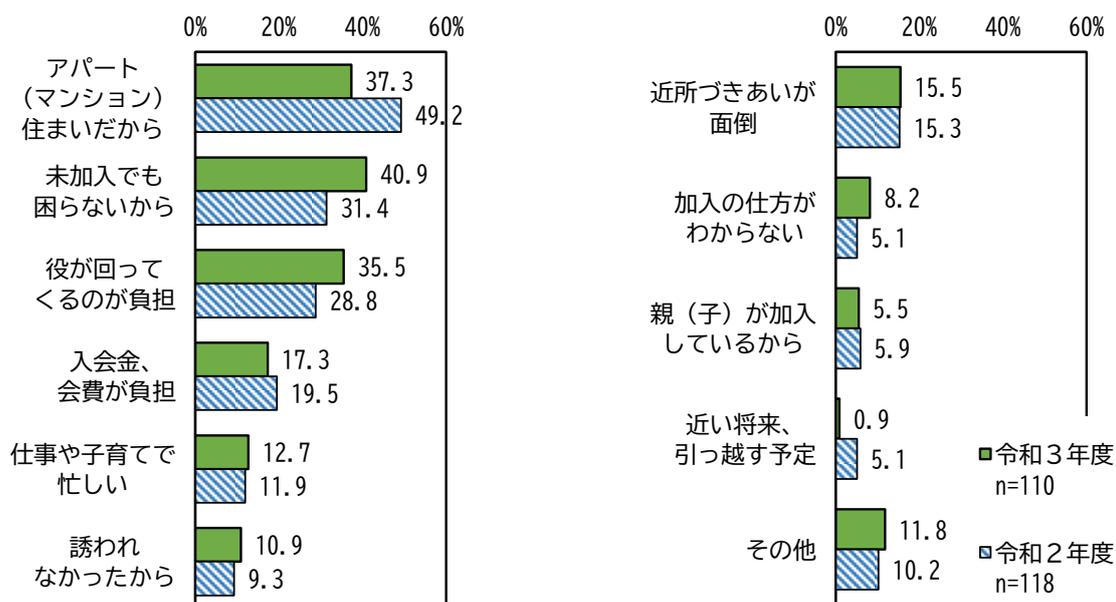
「未加入でも困らないから」の割合 40.9%と最も高く、次いで「アパート (マンション) 住まいだから」(37.3%)、「役が回ってくるのが負担」(35.5%) の順となっている。

(n=110)



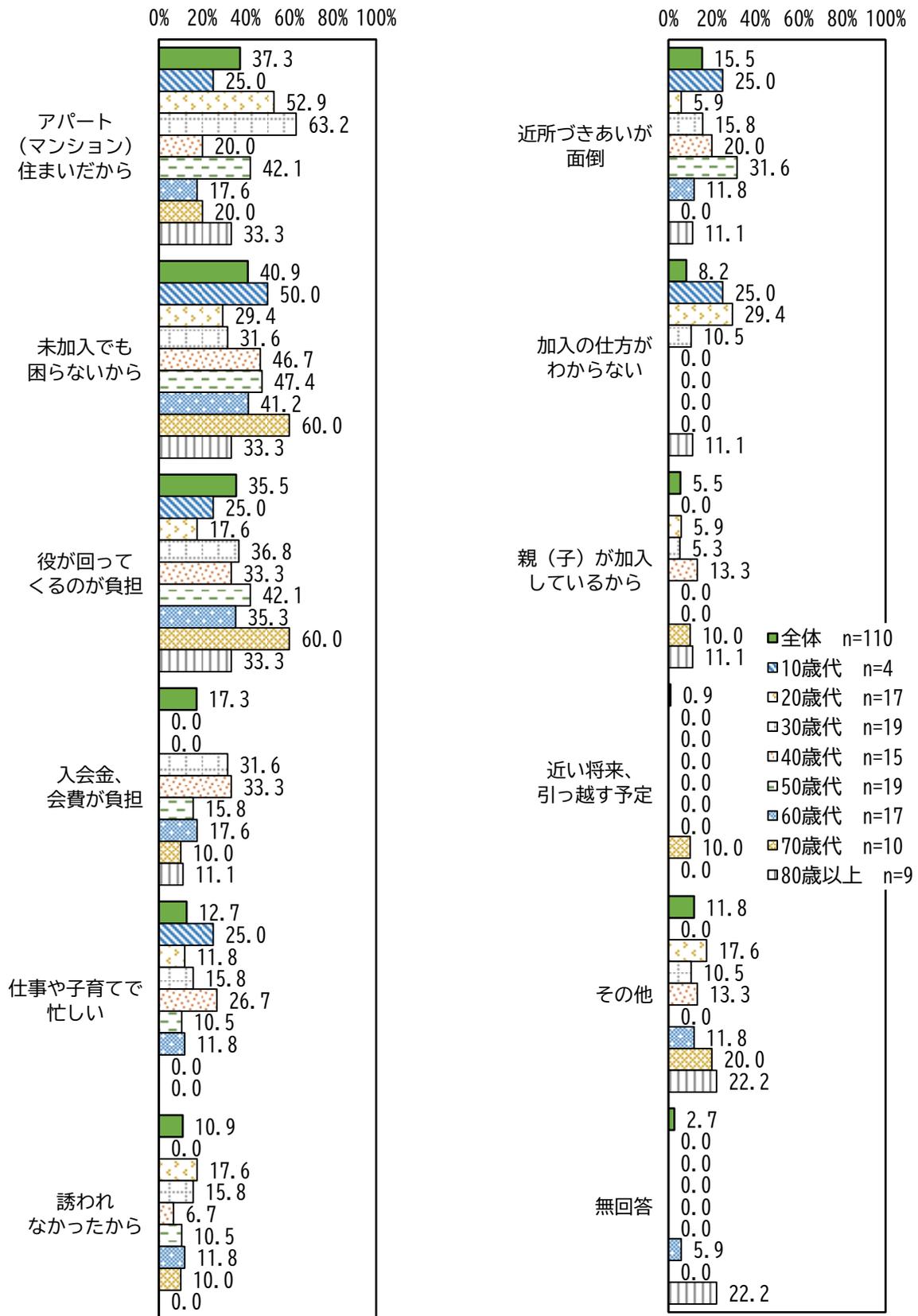
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査に比べて回答の傾向に大きな差は見られないが、「未加入でも困らないから」と「役が回ってくるのが負担」の割合が、それぞれ6ポイント以上高くなっている。



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。

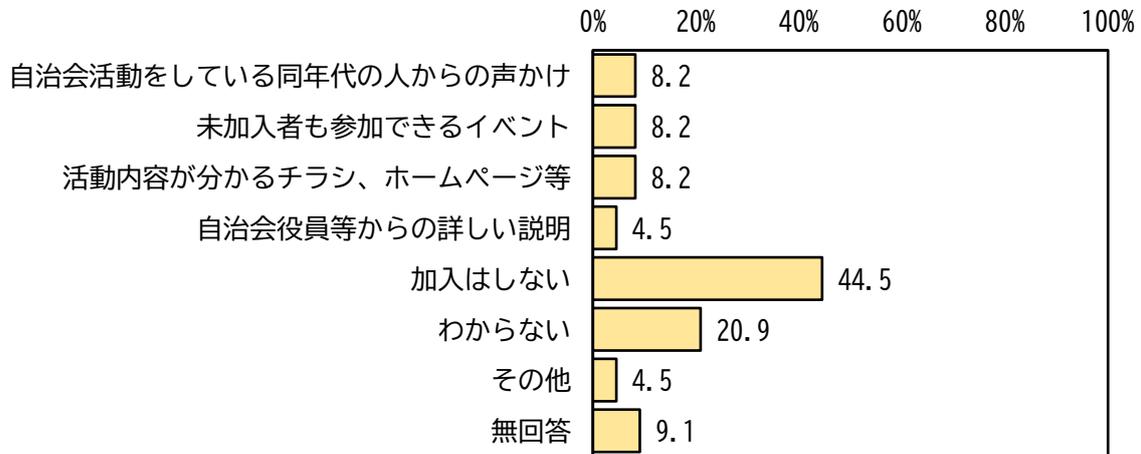


(3) -2 自治会に加入するきっかけ

問 38-3 どのようなきっかけがあれば自治会に加入しますか (○は複数可)

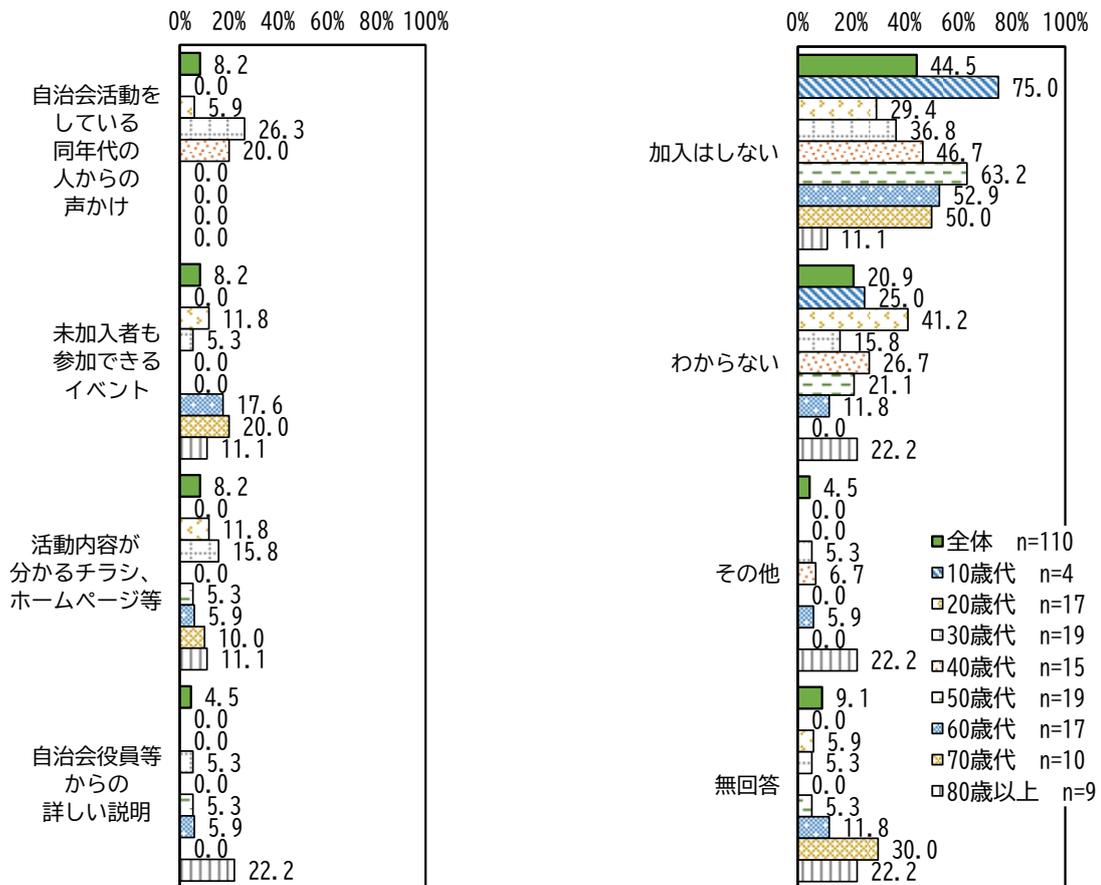
「加入はしない」の割合が44.5%と最も高く、次いで「わからない」(20.9%)の順となっている。

(n=110)



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。



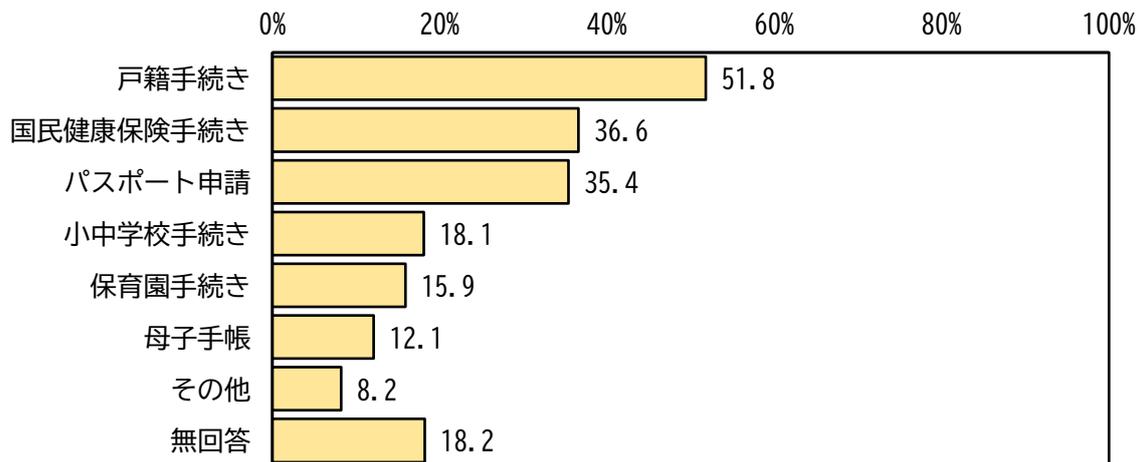
12 サテライト拠点の構築について

(1) 連絡所で完結できたらいいと思う手続き

問 39 市の手続き業務のうち連絡所で完結できたらいいと思うものは何ですか（〇は複数可）

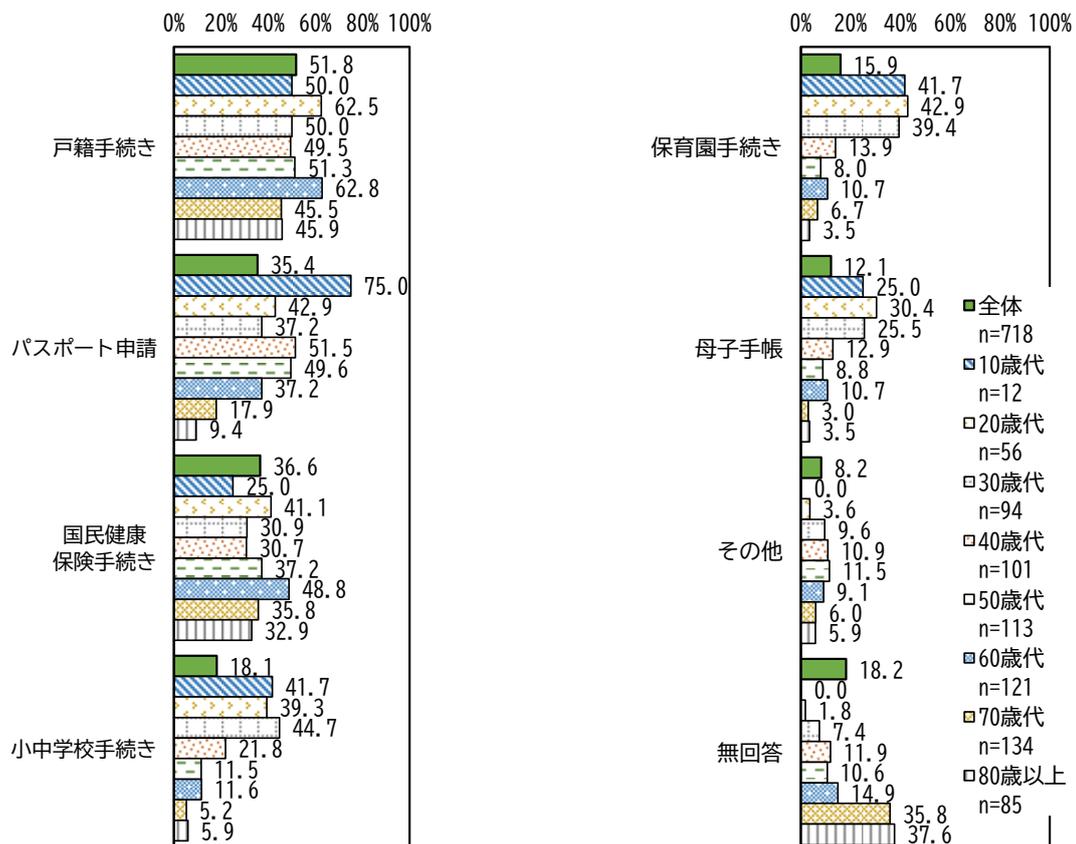
「戸籍手続き」の割合が51.8%と最も高く、次いで「国民健康保険手続き」（36.6%）、「パスポート申請」（35.4%）の順となっている。

(n=718)



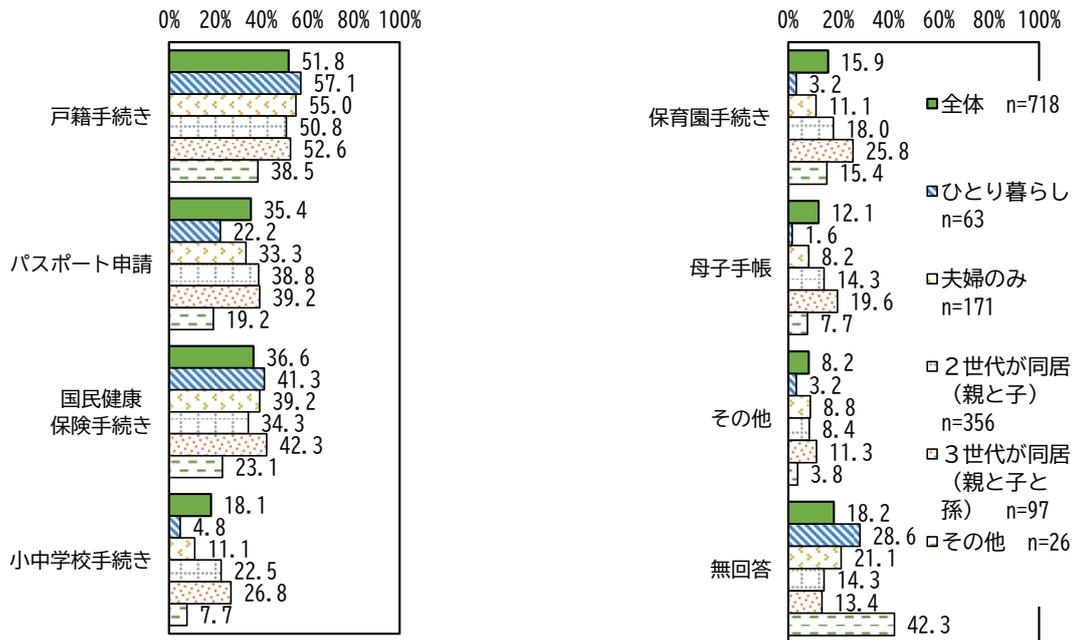
【年代別】

10歳代で「戸籍手続き」と「パスポート申請」、20歳代、30歳代、50歳代、60歳代で「戸籍手続き」、40歳代で「パスポート申請」の割合が、それぞれ5割を超えている。



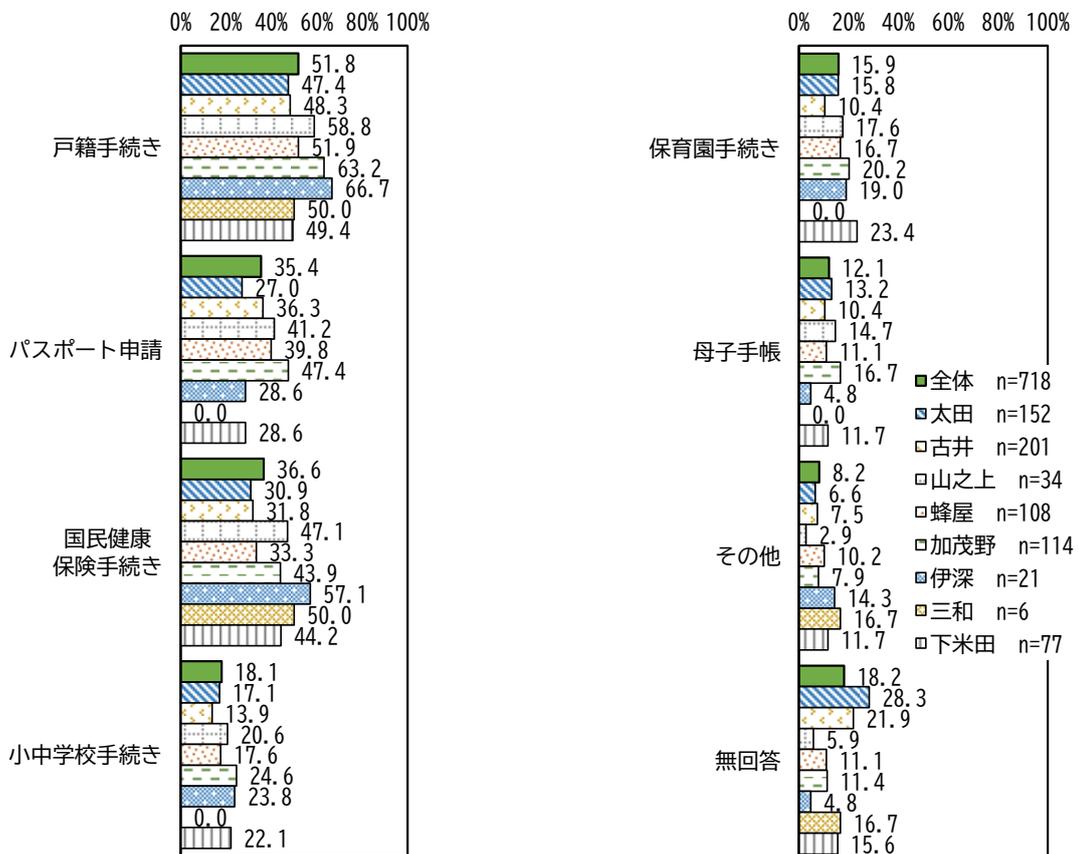
【家族構成別】

いずれの家族構成でも「戸籍手続き」の割合が最も高くなっている。また、「2世代が同居（親と子）」、3世代が同居（親と子と孫）」では「小中学校手続き」が2割以上となっている。



【居住地区別】

いずれの地区でも「戸籍手続き」の割合が最も高くなっている。また、伊深地区では「国民健康保険手続き」の割合が57.1%と他の地区に比べて高くなっている。

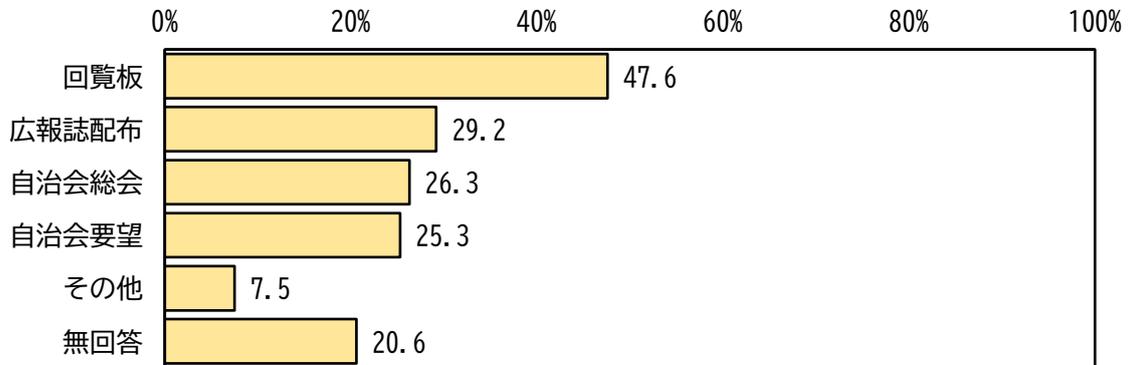


(2) オンラインでできるといいと思う自治会活動

問 40 自治会活動のうちオンラインでできるといいことは何ですか (○は複数可)

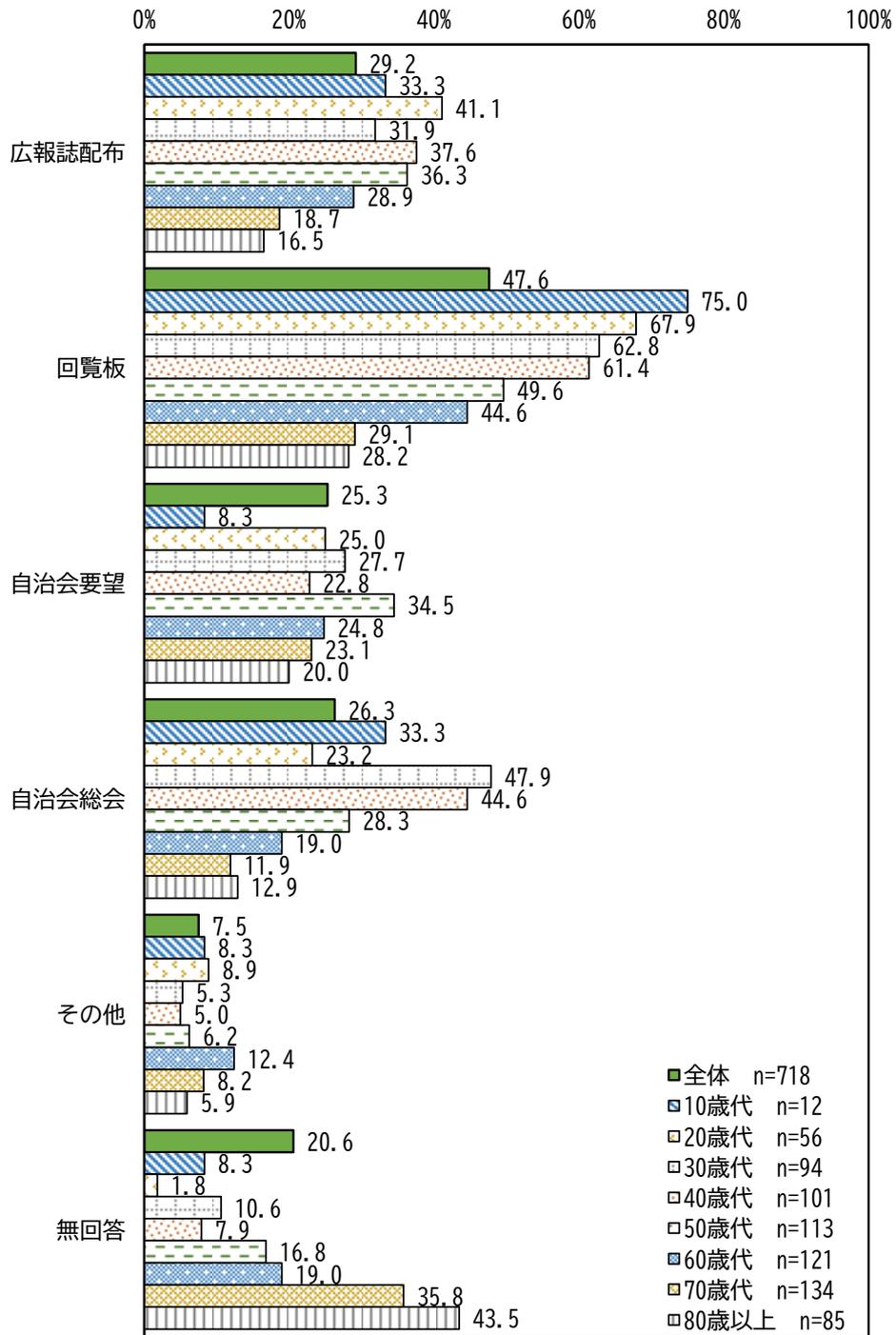
「回覧板」の割合が47.6%と最も高く、次いで「広報誌配布」(29.2%)、「自治会総会」(26.3%)、「自治会要望」(25.3%)の順となっている。

(n=718)



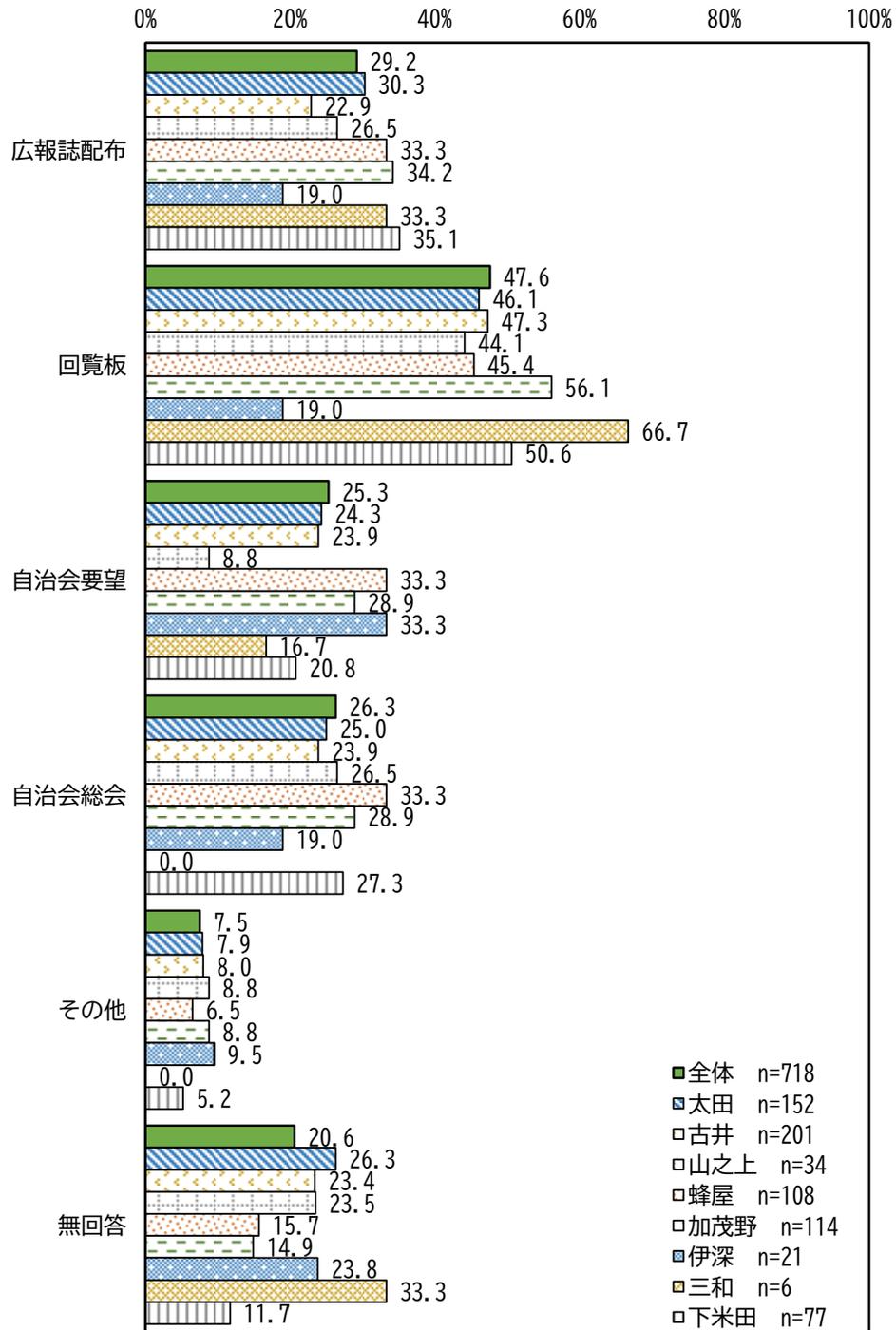
【年代別】

10歳代から40歳代で「回覧板」の割合が6割を超えている。また、30歳代、40歳代では「自治会総会」の割合が4割を超えている。



【居住地区別】

伊深地区を除き、「回覧板」の割合が最も高くなっており、特に加茂野地区、三和地区、下米田地区では5割を超えている。



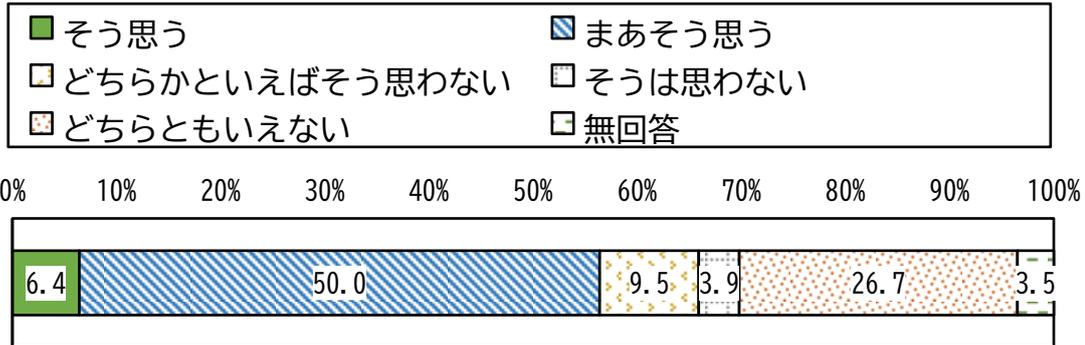
1.3 人権施策の推進について

(1) 人権が尊重されているか

問 41 美濃加茂市は人権が尊重されている地域であると思いますか (○は1つ)

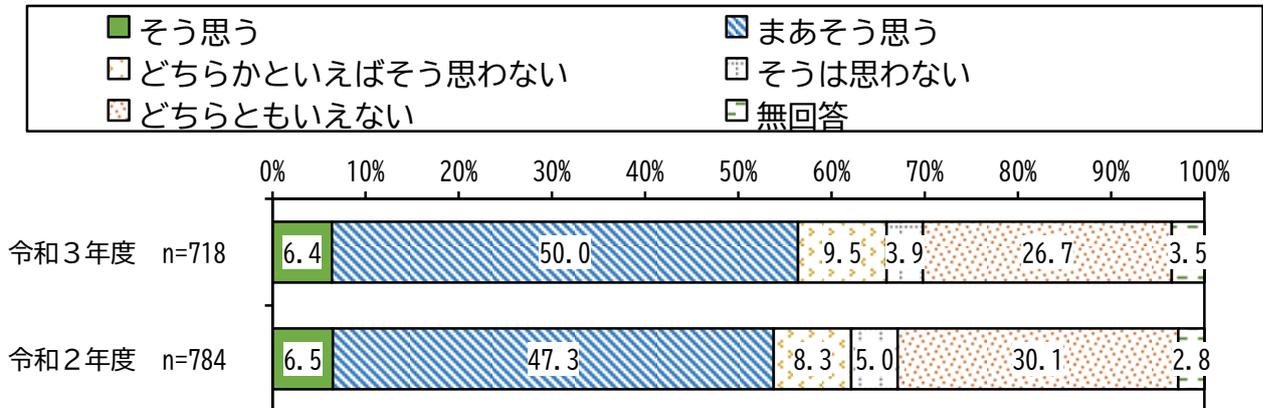
「まあそう思う」の割合が50.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」(26.7%)、「どちらかといえばそう思わない」(9.5%)の順となっている。また、「そう思う」(「そう思う」+「まあそう思う」)の割合が56.4%、「そう思わない」(「そうは思わない」+「どちらかといえばそう思わない」)の割合が13.4%となっている。

(n=718)



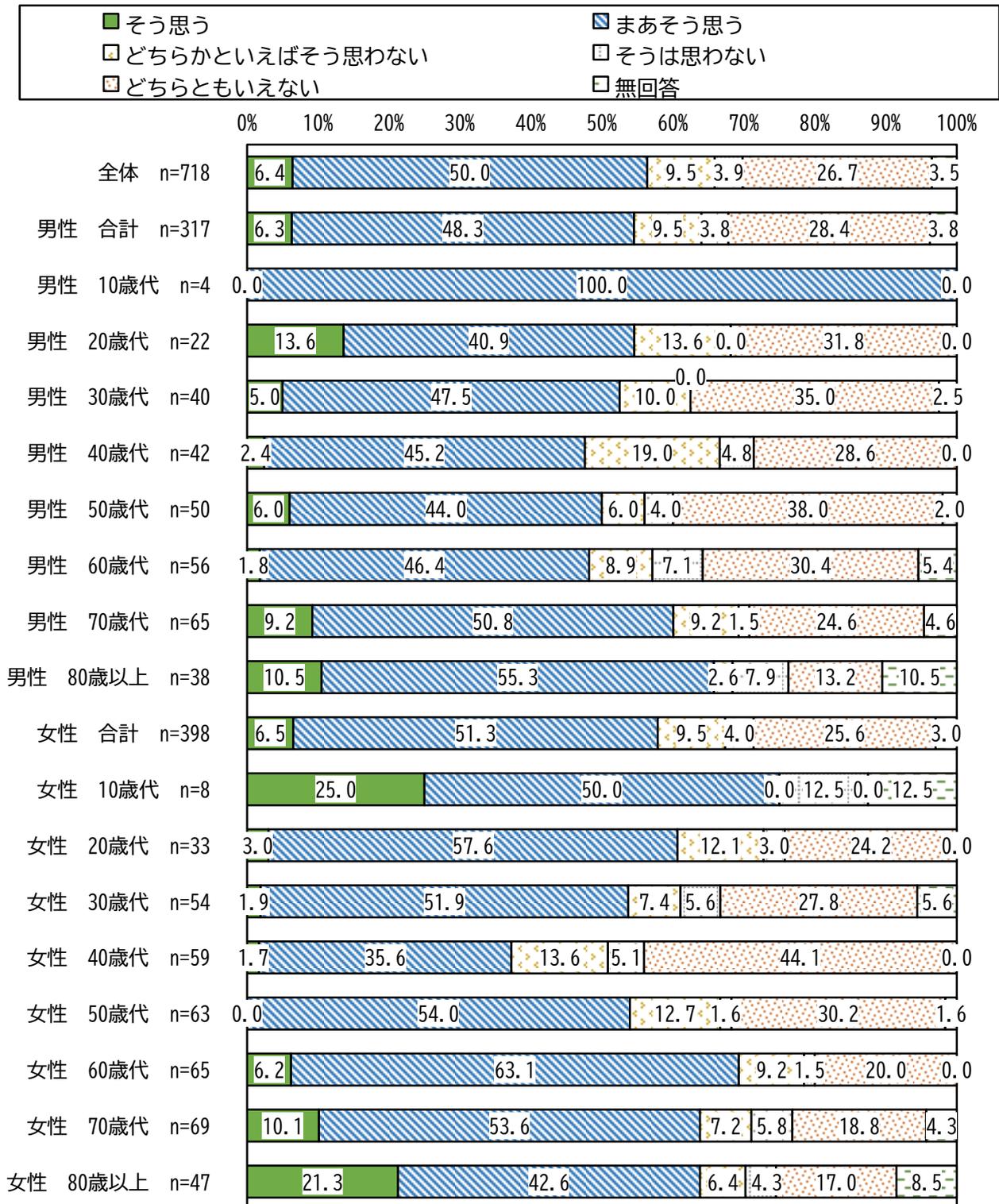
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「そう思う」が56.4%と、令和2年度調査に比べて2.6ポイント高くなっている。



【性別年代別】

男女ともに40歳代で“そう思う”の割合が他の年代に比べて低く、“そう思わない”の割合が他の年代に比べて高くなっている。



1.4 男女共同参画社会の推進について

(1) 男女平等だと思うか

問42 (1)～(6)にあげる分野については男女平等になっていると思いますか(○はそれぞれ1つ)

(1) 社会全体

「どちらかといえば男性が優遇」の割合が45.0%と最も高く、次いで「男女平等」(21.2%)、「男性が優遇」(13.9%)の順となっている。

(2) 家庭生活

「男女平等」の割合が39.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば男性が優遇」(25.8%)、「わからない」(12.3%)の順となっている。

(3) 職場

「どちらかといえば男性が優遇」の割合が32.9%と最も高く、次いで「男女平等」(26.5%)、「わからない」(17.8%)の順となっている。

(4) 学校教育の場

「男女平等」の割合が46.4%と最も高く、次いで「わからない」(26.5%)、「どちらかといえば男性が優遇」(9.7%)の順となっている。

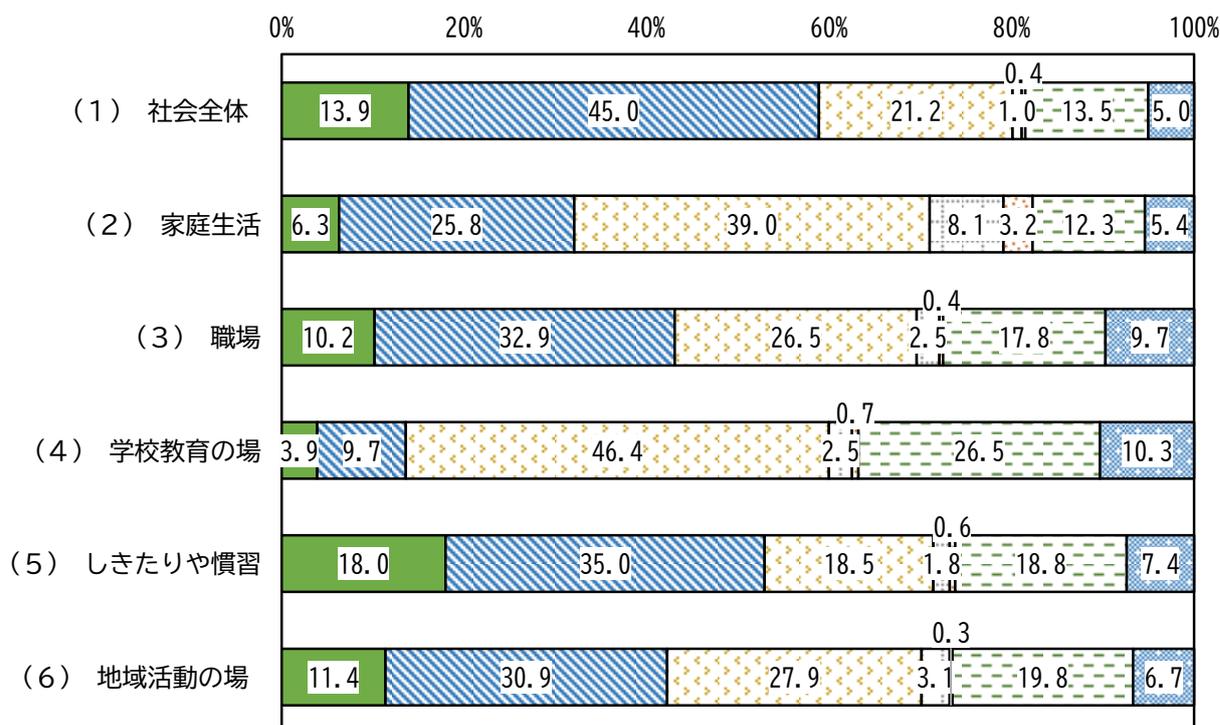
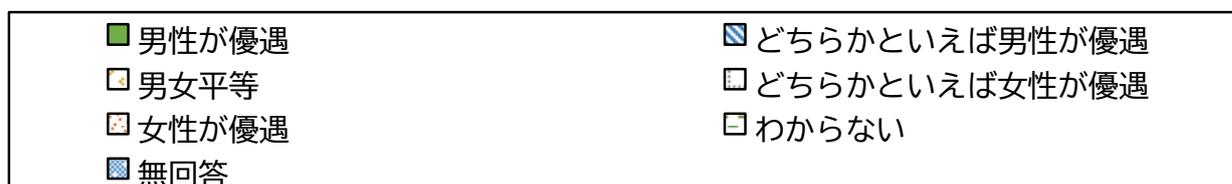
(5) しきたりや慣習

「どちらかといえば男性が優遇」の割合が35.0%と最も高く、次いで「わからない」(18.8%)、「男女平等」(18.5%)の順となっている。

(6) 地域活動の場

「どちらかといえば男性が優遇」の割合が30.9%と最も高く、次いで「男女平等」(27.9%)、「わからない」(19.8%)の順となっている。

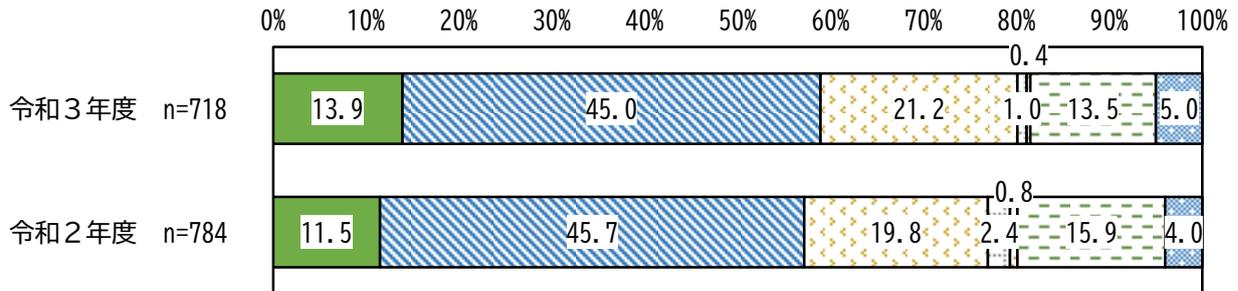
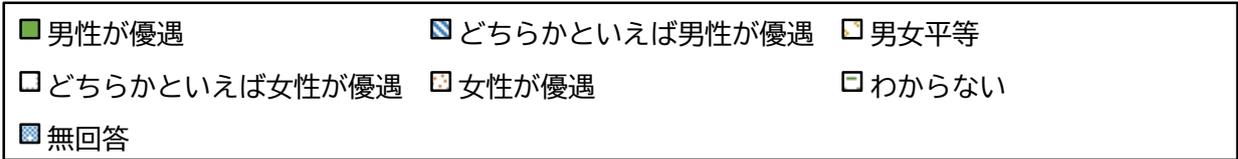
(n=718)



(1) 社会全体

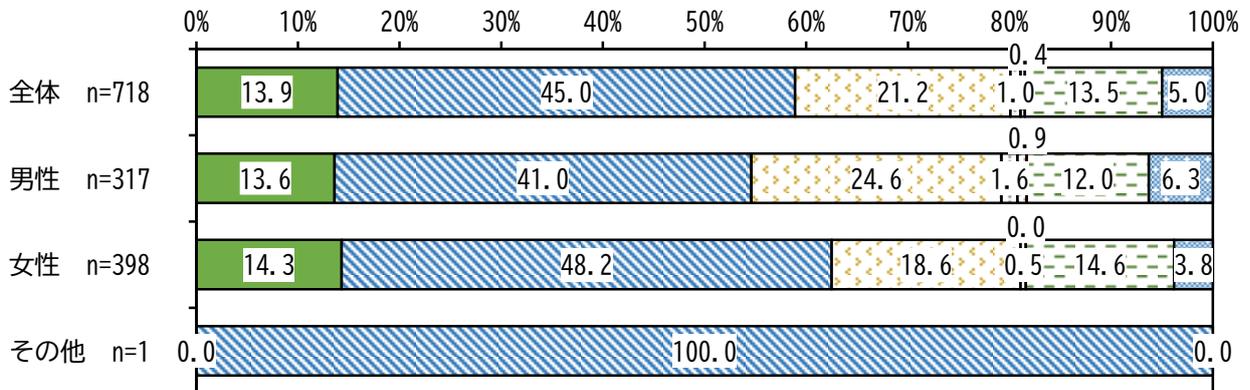
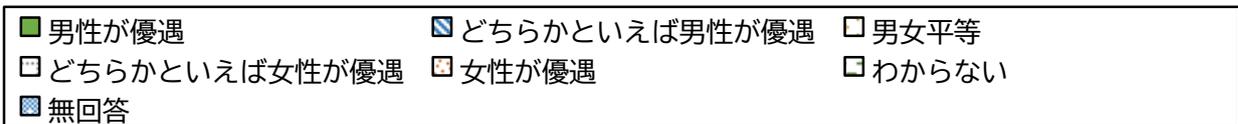
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では“男性優遇”（「男性が優遇」+「どちらかといえば男性が優遇」）の割合が58.9%と、令和2年度調査と比べて1.7ポイント高くなっている。



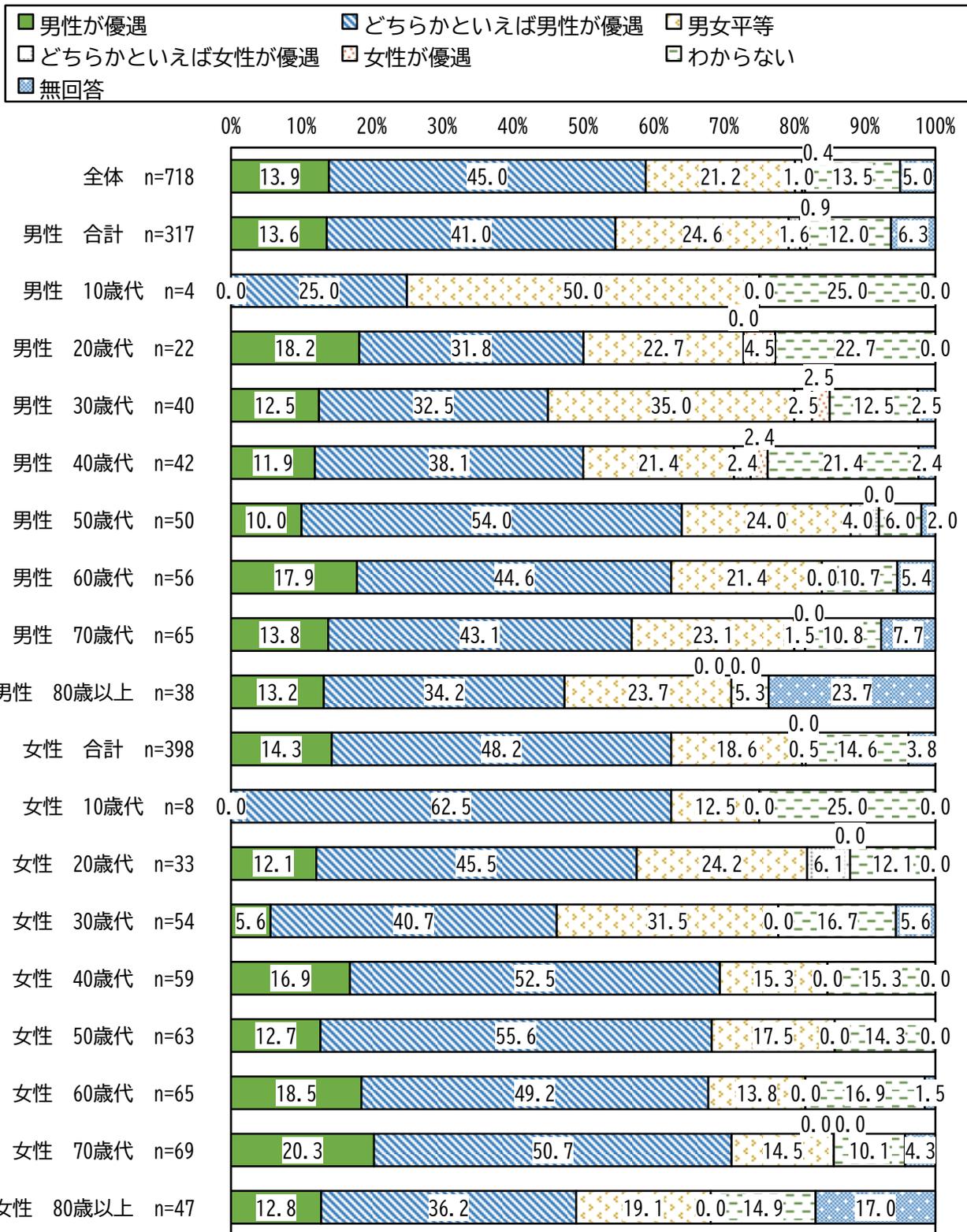
【性別】

男性では、「男女平等」の割合が24.6%と、女性に比べて6.0ポイント高くなっている。一方、女性では“男性優遇”の割合が62.5%と、男性に比べて7.9ポイント高くなっている。



【性別年代別】

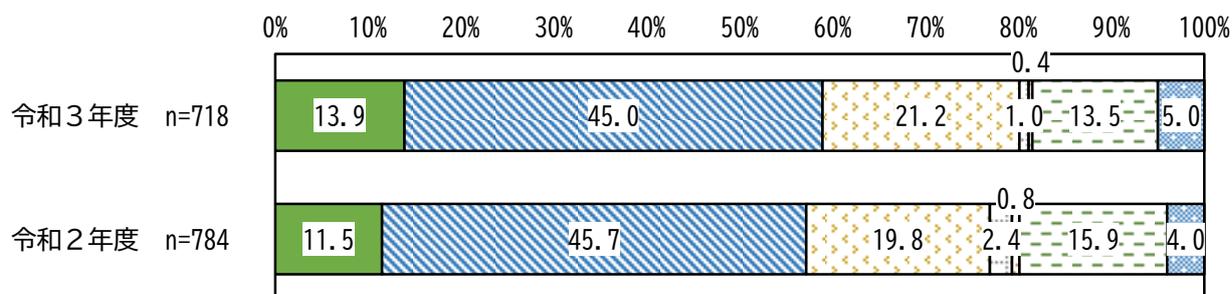
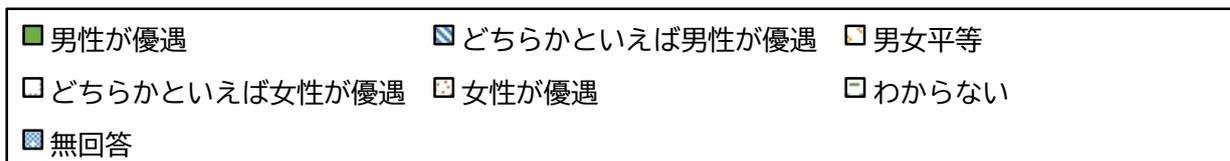
男性では10歳代、60歳代、女性では10歳代、30歳代以上で“女性優遇”(「女性が優遇」+「どちらかといえば女性が優遇」)の割合が0.0%となっている。



(2) 家庭生活

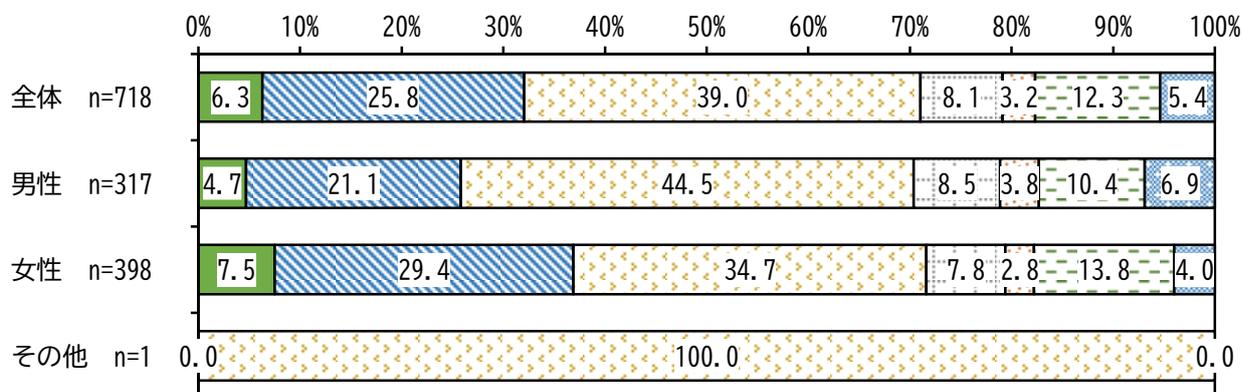
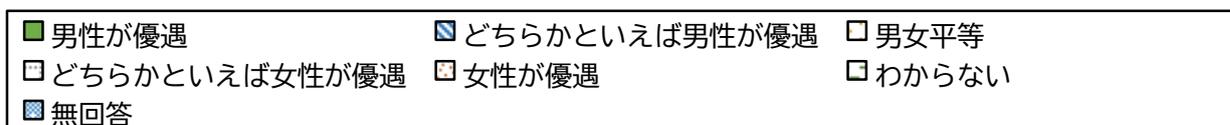
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「男女平等」の割合が39.0%と、令和2年度調査と比べて5.2ポイント高くなっている。



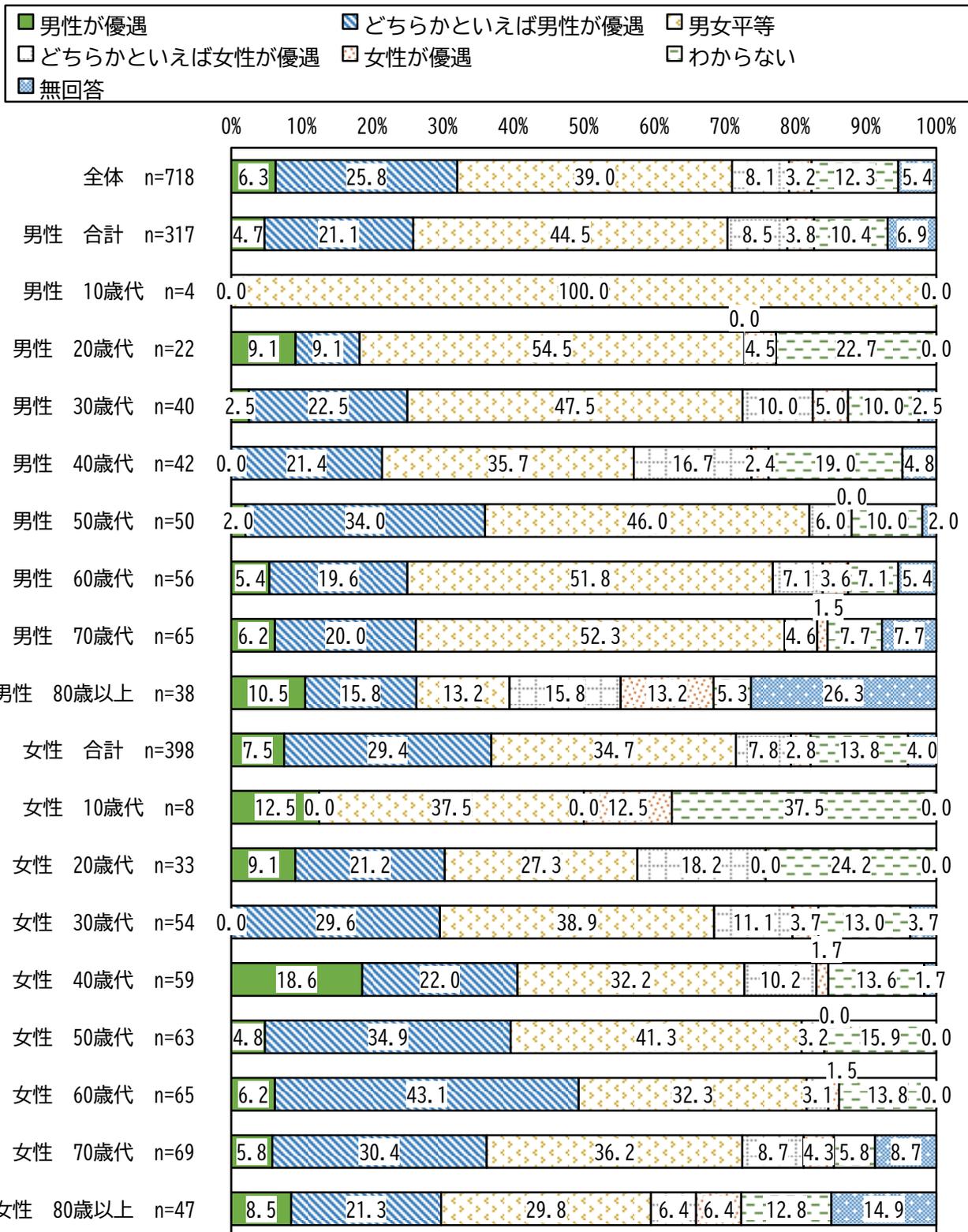
【性別】

男性では、「男女平等」の割合が44.5%と、女性に比べて9.8ポイント高くなっている。一方、女性では“男性優遇”の割合が36.9%と、男性に比べて11.1ポイント高くなっている。



【性別年代別】

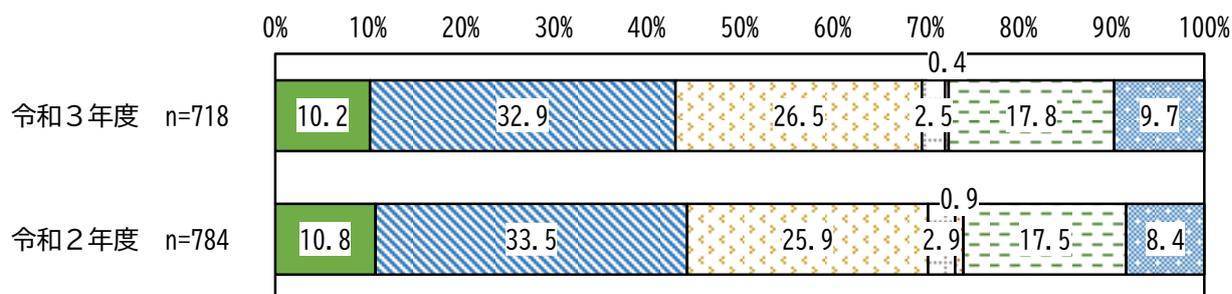
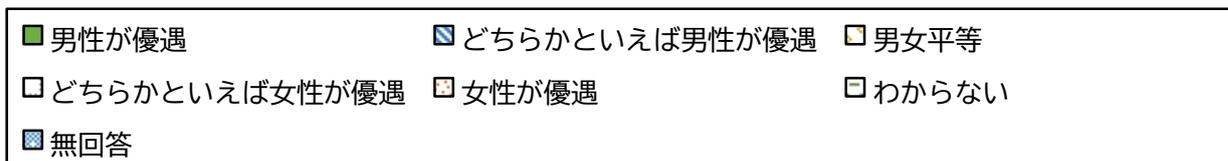
男性では、80歳以上で“女性優遇”が29.0%と他の年代に比べて高くなっている。また、女性では40歳代、60歳代で“男性優遇”が4割を超えている。



(3) 職場

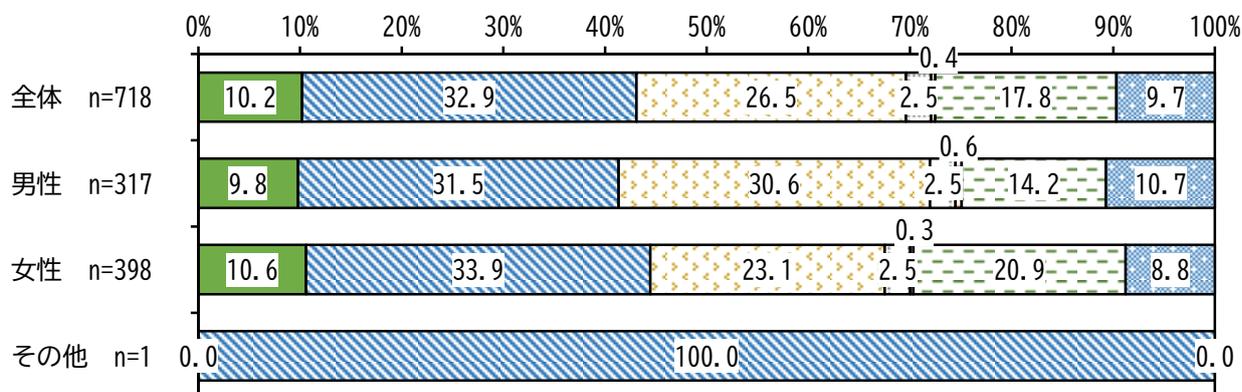
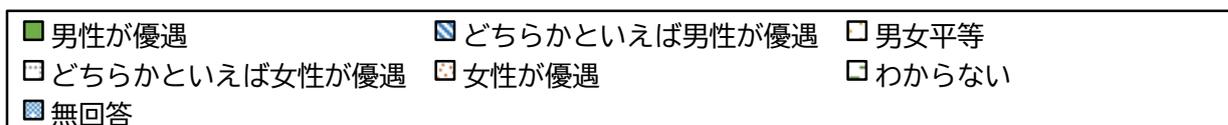
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査と比べて回答の傾向に大きな差は見られない。



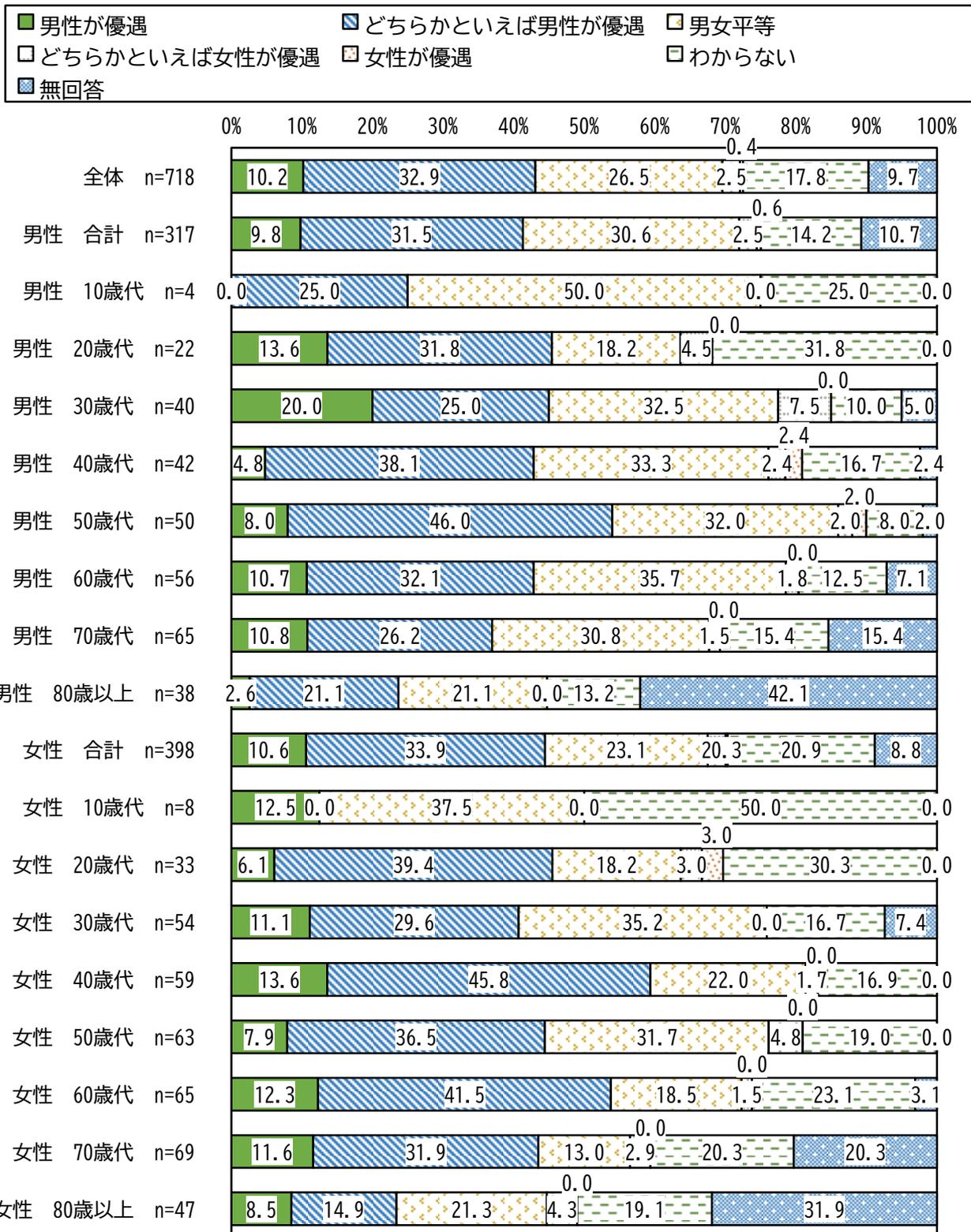
【性別】

男性では、「男女平等」の割合が30.6%と、女性に比べて7.5ポイント高くなっている。一方、女性では“男性優遇”の割合が44.5%と、男性に比べて3.2ポイント高くなっている。



【性別年代別】

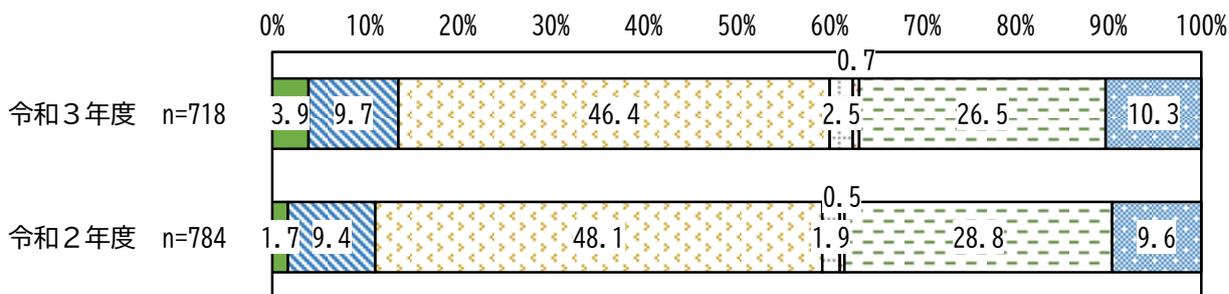
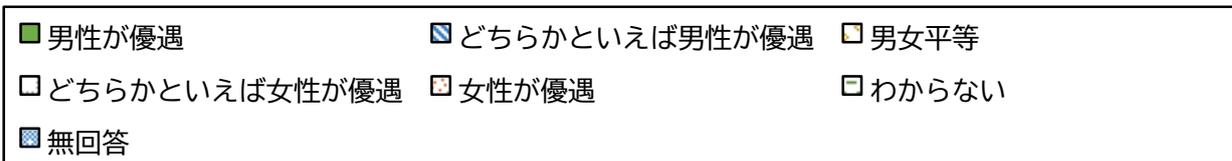
“男性優遇”の割合について、男性では50歳代、女性では40歳代と60歳代で5割を超えている。



(4) 学校教育の場

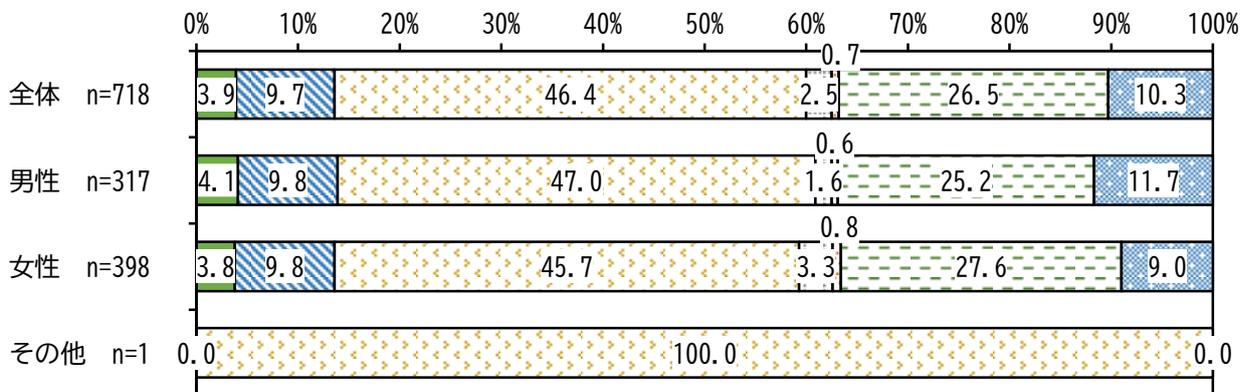
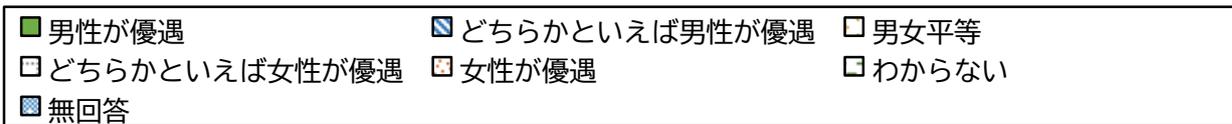
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では“男性優遇”の割合が13.6%と、令和2年度調査と比べて2.5ポイント高くなっている。



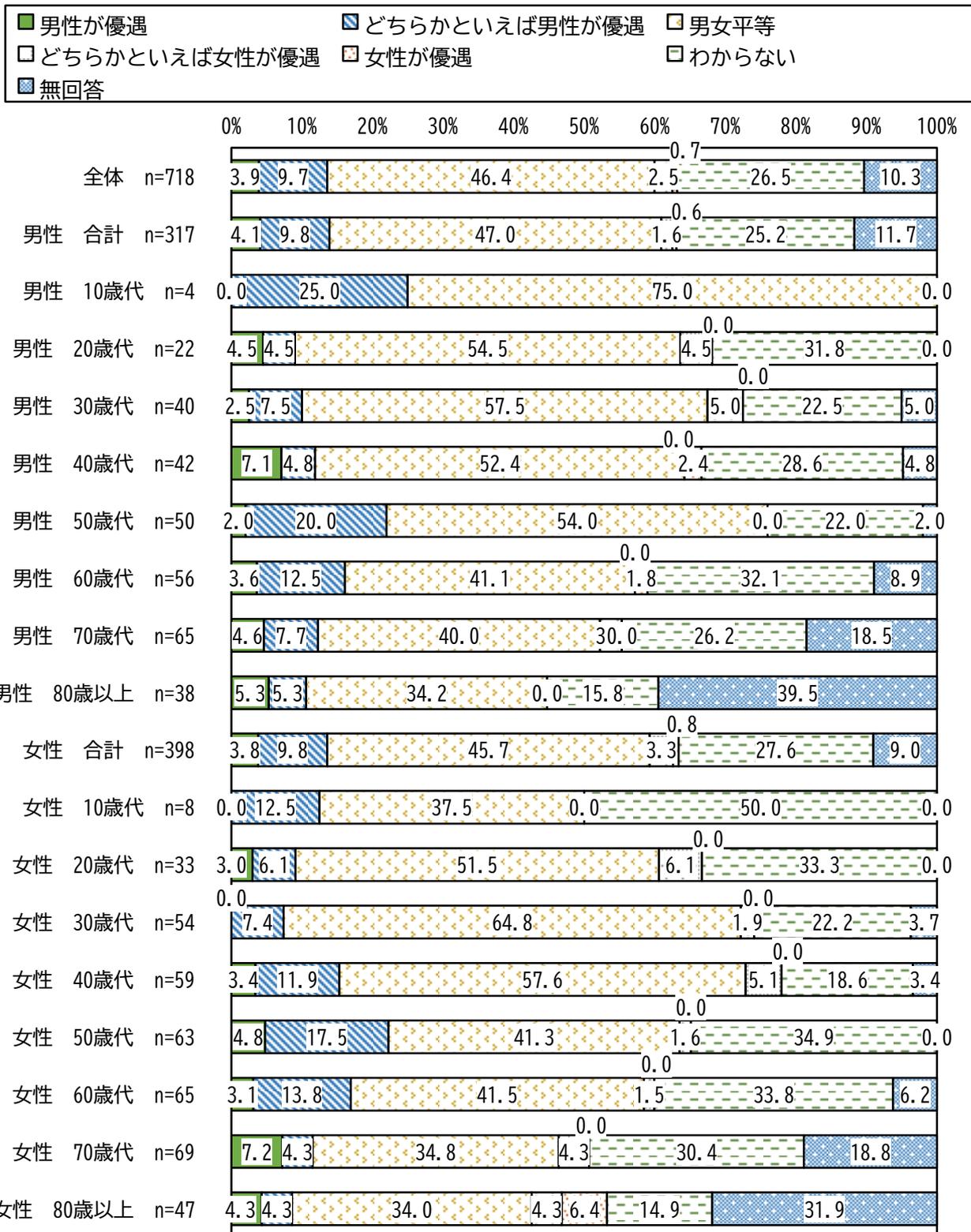
【性別】

“男性優遇”の割合について、男女の間で回答の傾向に大きな差は見られない。



【性別年代別】

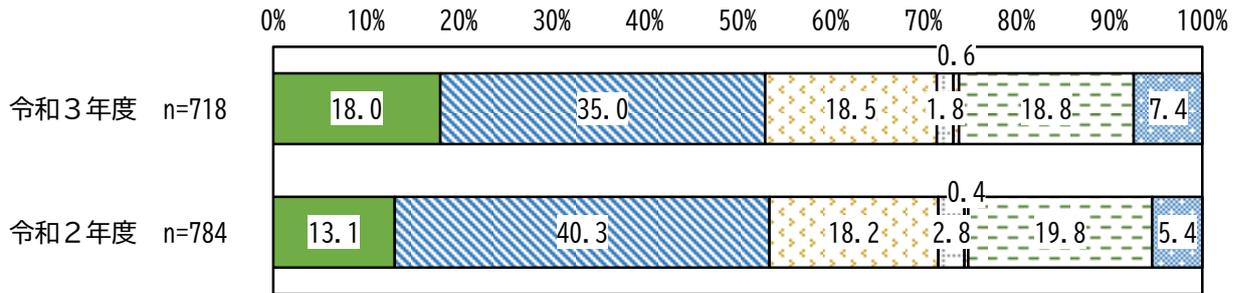
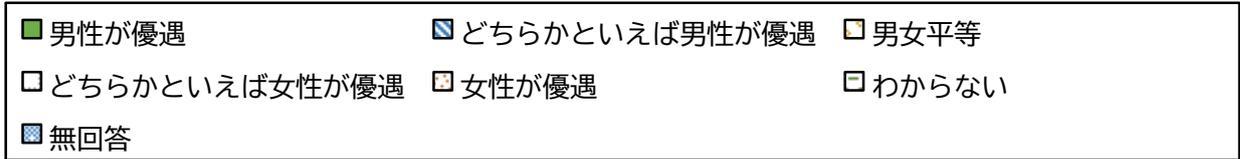
「男女平等」の割合について、男性では10歳代から50歳代、女性では20歳代から40歳代で5割を超えている。



(5) しきたりや慣習

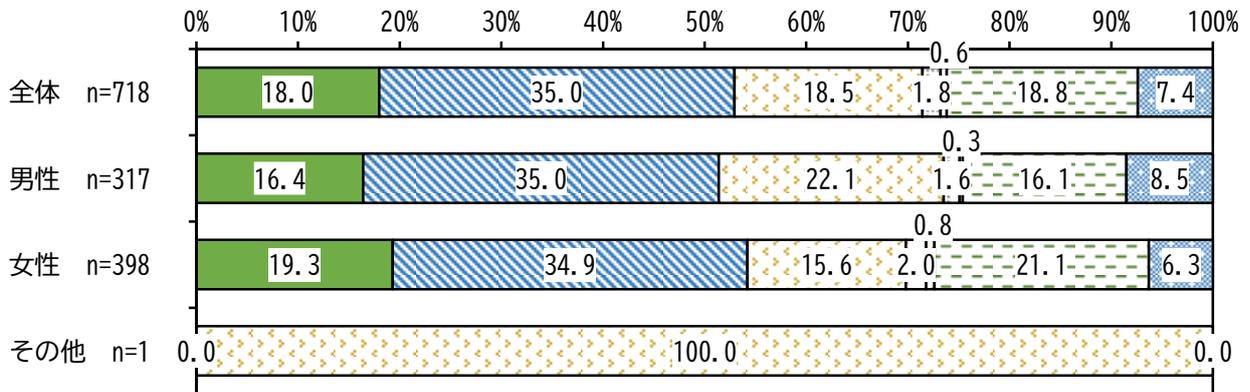
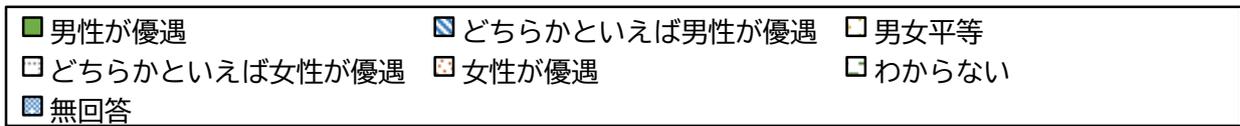
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「男性が優遇」の割合が18.0%と、令和2年度調査と比べて4.9ポイント高くなっている。



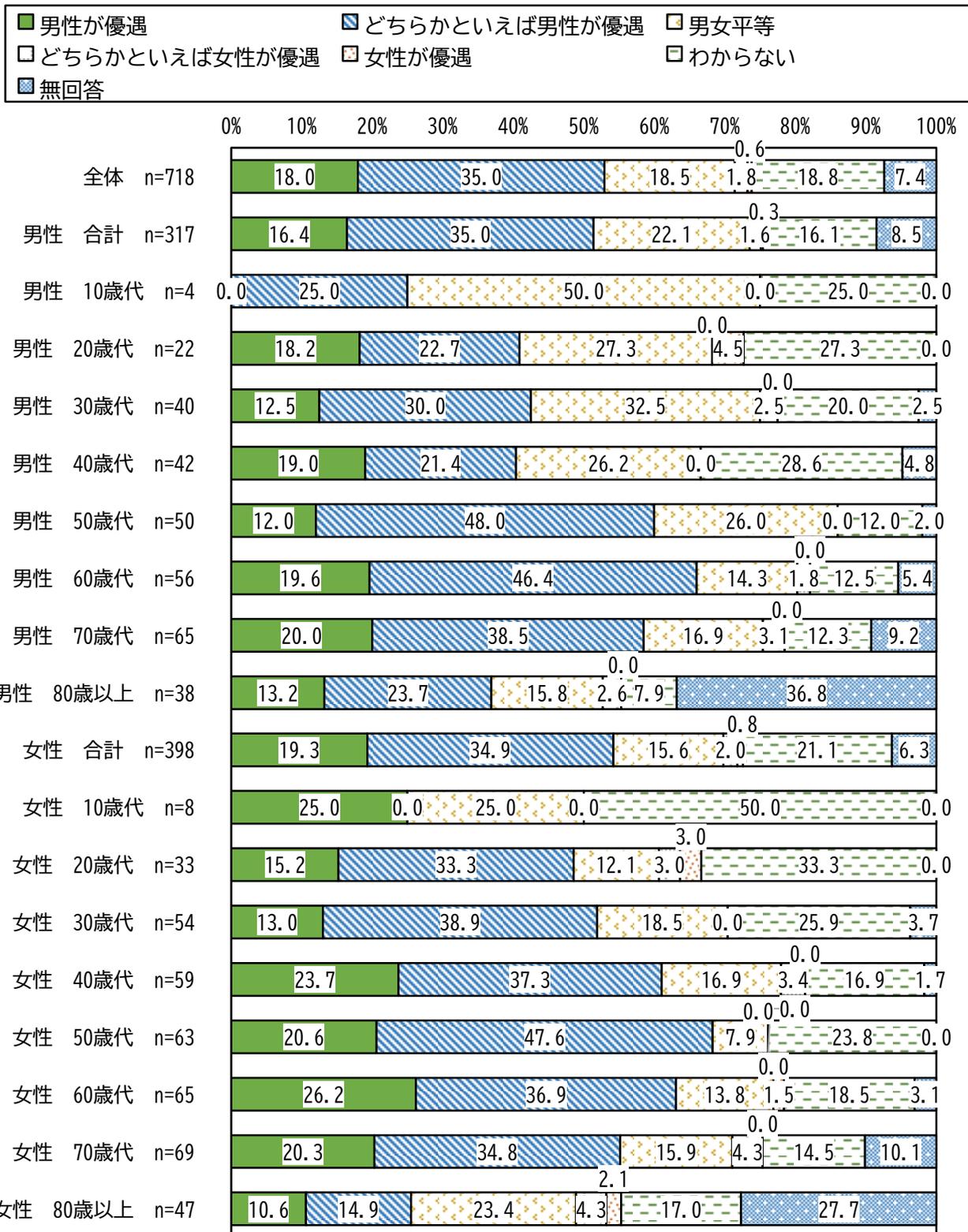
【性別】

男性では、「男女平等」の割合が22.1%と、女性に比べて6.5ポイント高くなっている。一方、女性では“男性優遇”の割合が54.2%と、男性に比べて2.8ポイント高くなっている。



【性別年代別】

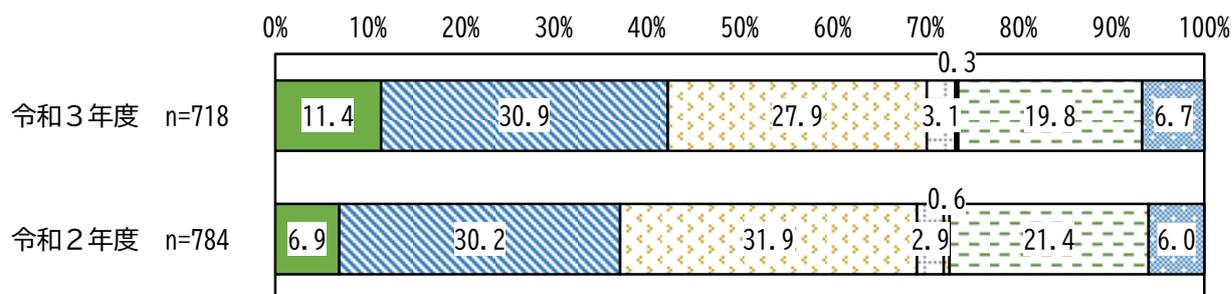
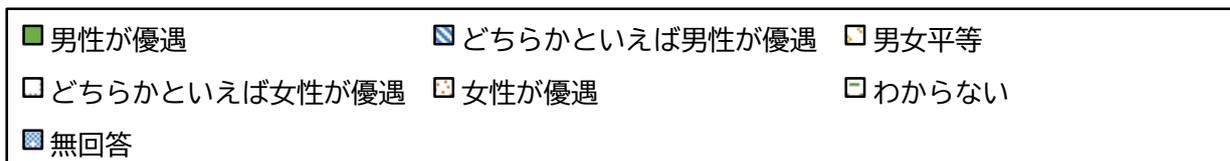
“男性優遇”の割合について、男性では50歳代から70歳代、女性では30歳代から70歳代で5割を超えている。



(6) 地域活動の場

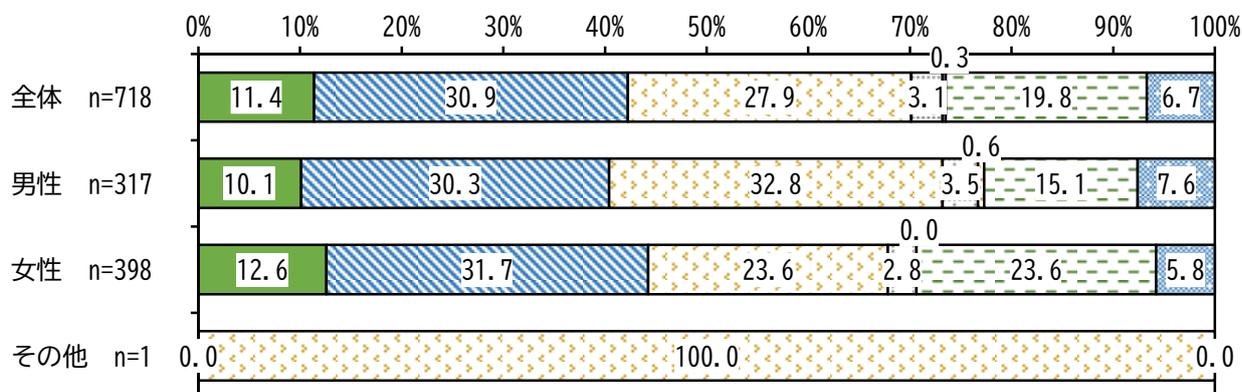
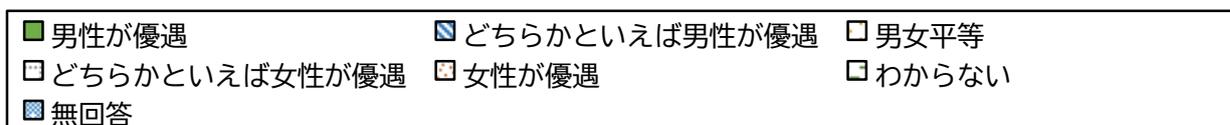
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では“男性優遇”の割合が42.3%と、令和2年度調査と比べて5.2ポイント高くなっている。



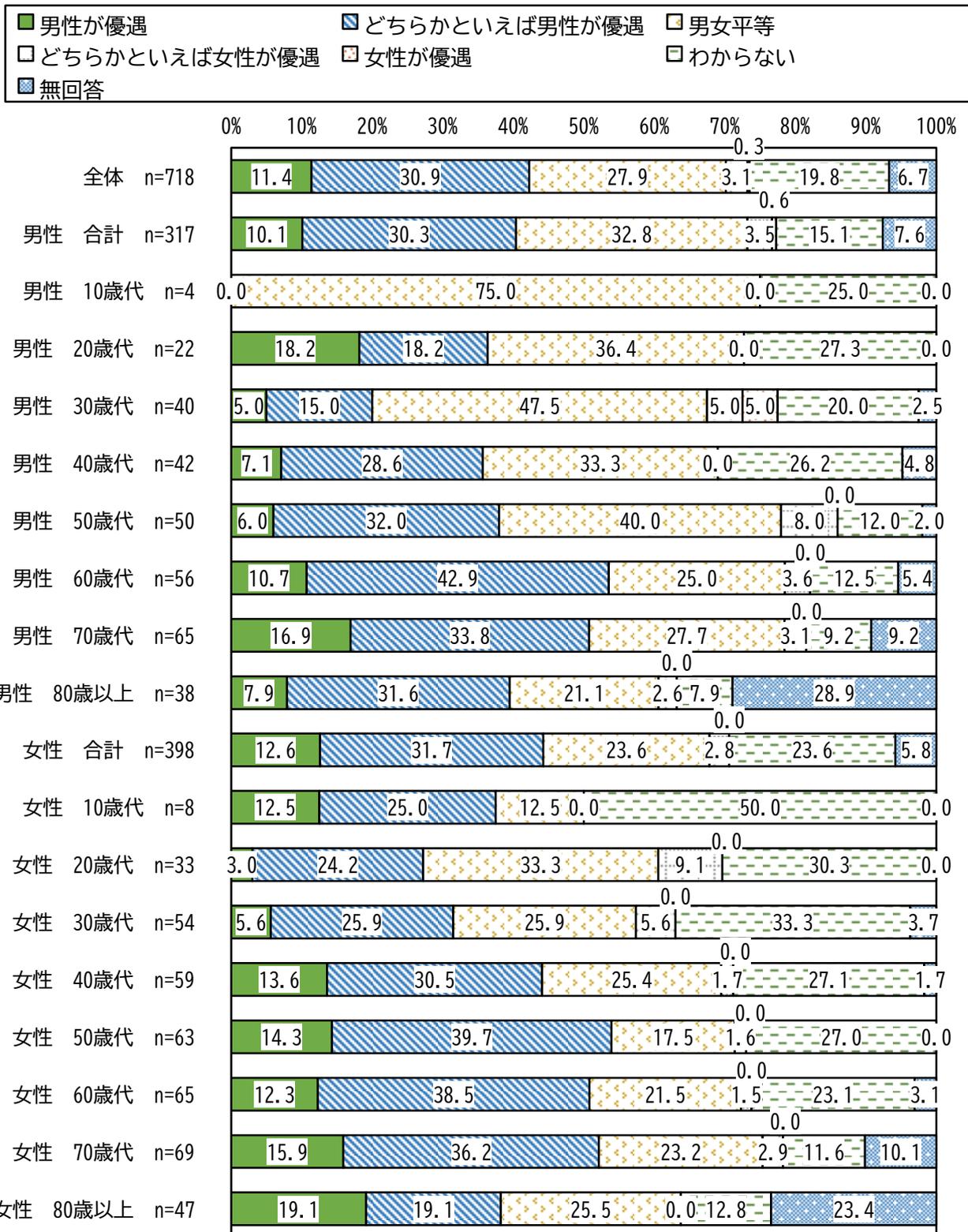
【性別】

男性では、「男女平等」の割合が32.8%と、女性に比べて9.2ポイント高くなっている。一方、女性では“男性優遇”の割合が44.3%と、男性に比べて3.9ポイント高くなっている。



【性別年代別】

“男性優遇”の割合について、男性では60歳代、70歳代、女性では50歳代から70歳代で5割を超えている。

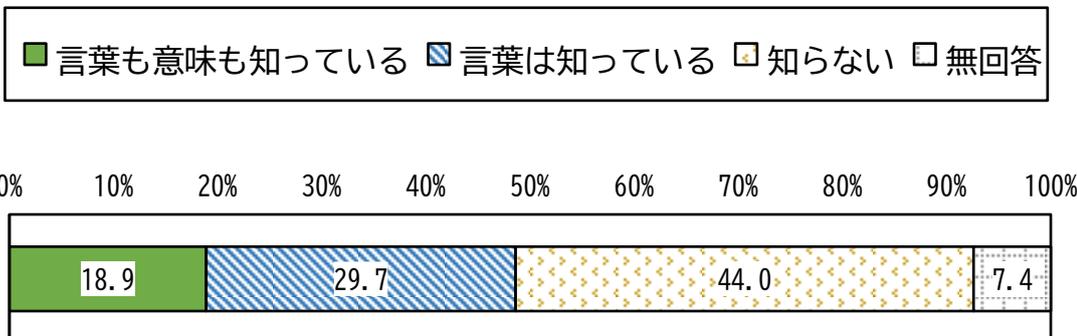


(2) 「ワーク・ライフ・バランス」の認知度

問43 あなたは、「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っていますか (○は1つ)

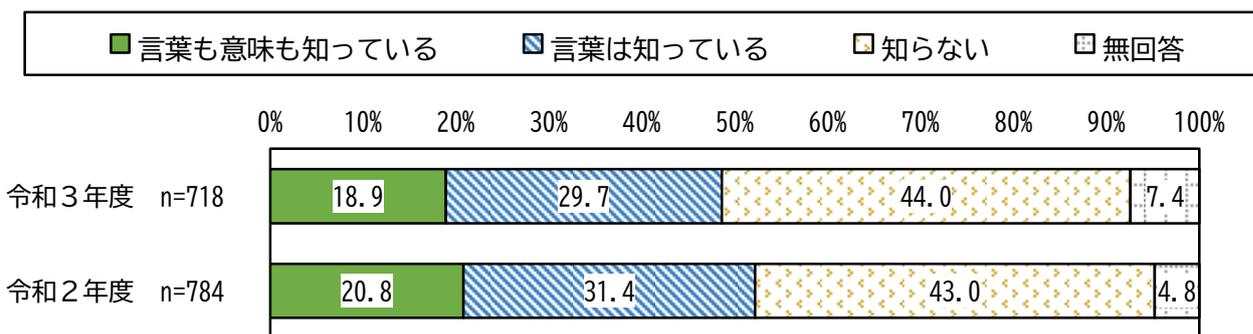
「知らない」の割合が44.0%と最も高く、次いで「言葉は知っている」(29.7%)、「言葉も意味も知っている」(18.9%)の順となっている。

(n=718)



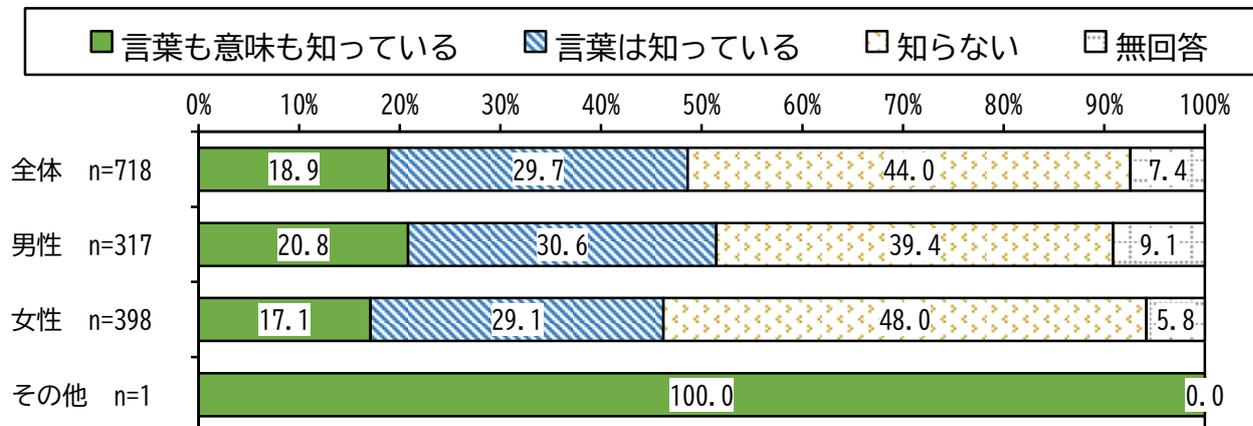
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では“知っている”(「言葉も意味も知っている」+「言葉は知っている」)の割合が48.6%と、令和2年度調査と比べて3.6ポイント低くなっている。



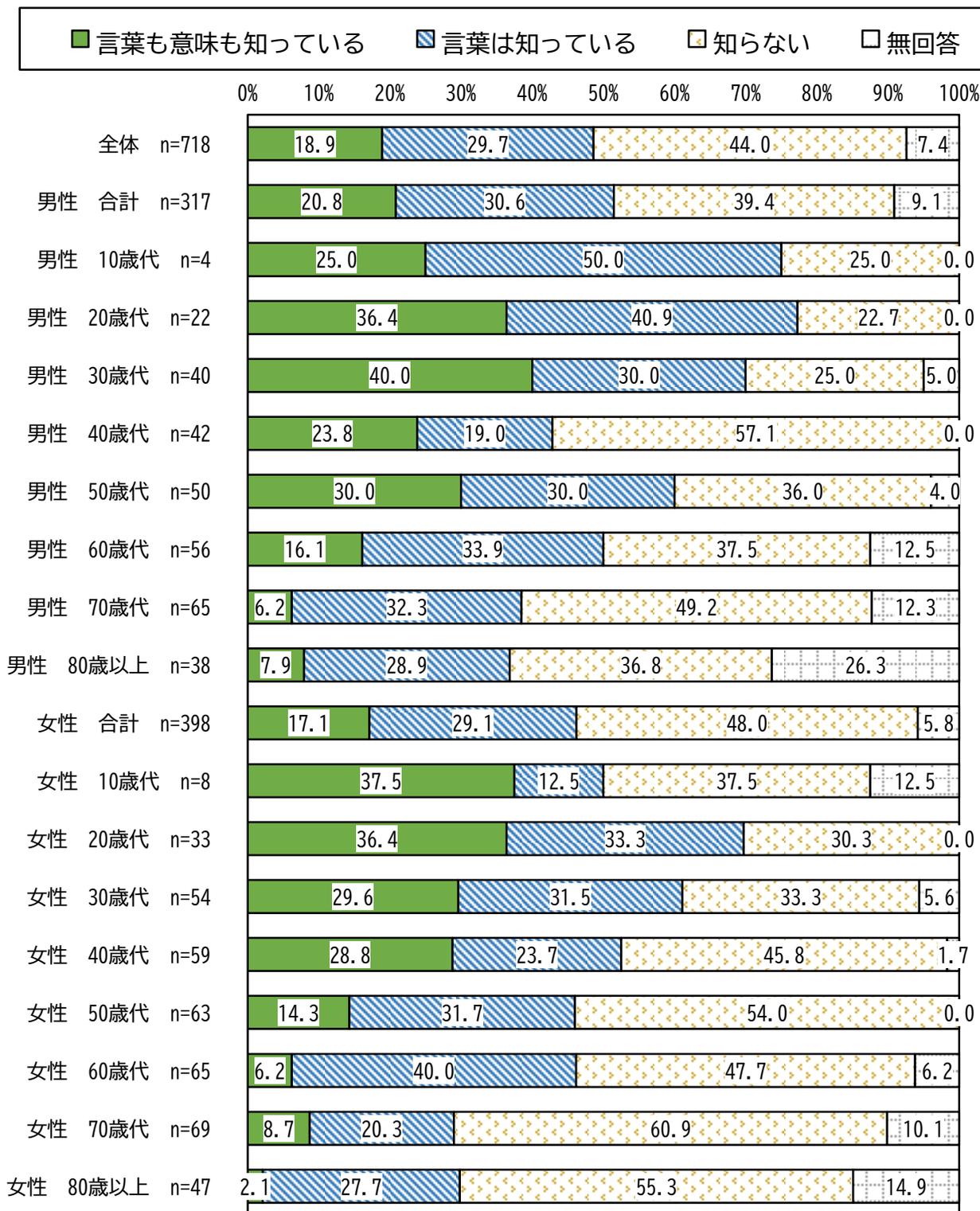
【性別】

男性では“知っている”の割合が51.4%と、女性に比べて5.2ポイント高くなっている。



【性別年代別】

「知らない」の割合について、男性では40歳代、女性では50歳代、70歳代以上で5割を超えている。

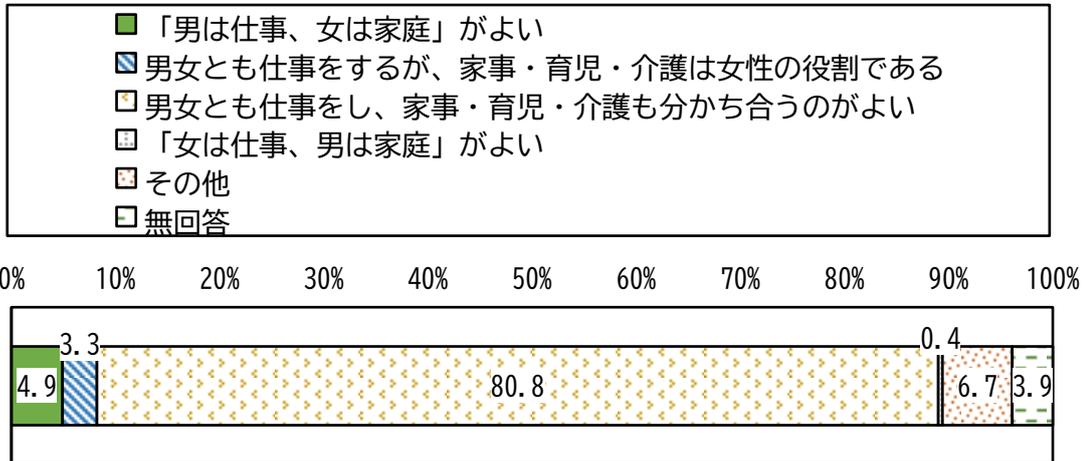


(3) 性別によって男女の役割を決めるような考え方

問 44 「男は仕事、女は家庭」に代表されるように、性別によって男女の役割を決めるような考え方についてどのように思いますか（〇は1つ）

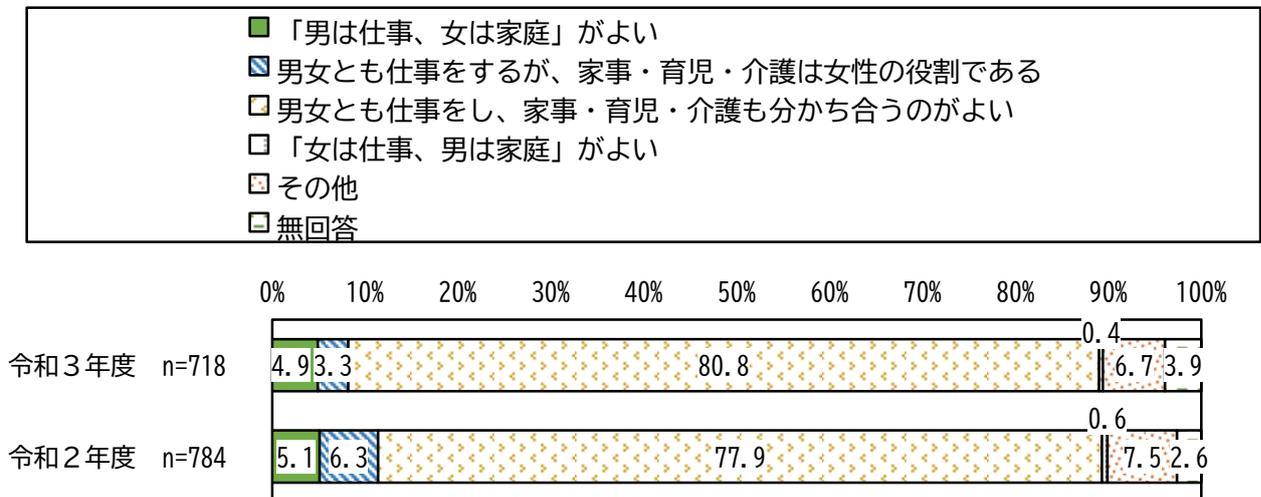
「男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合うのがよい」の割合が 80.8%と最も高くなっている。

(n=718)



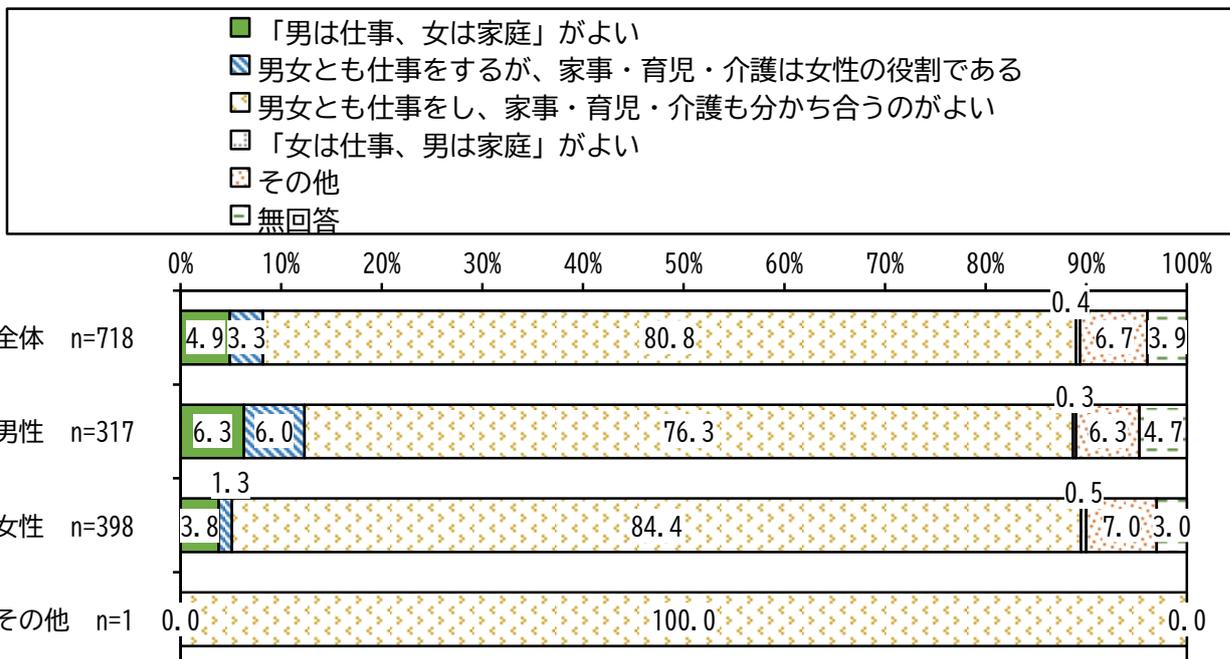
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合うのがよい」の割合が 80.8%と、令和2年度調査と比べて 2.9 ポイント高くなっている。



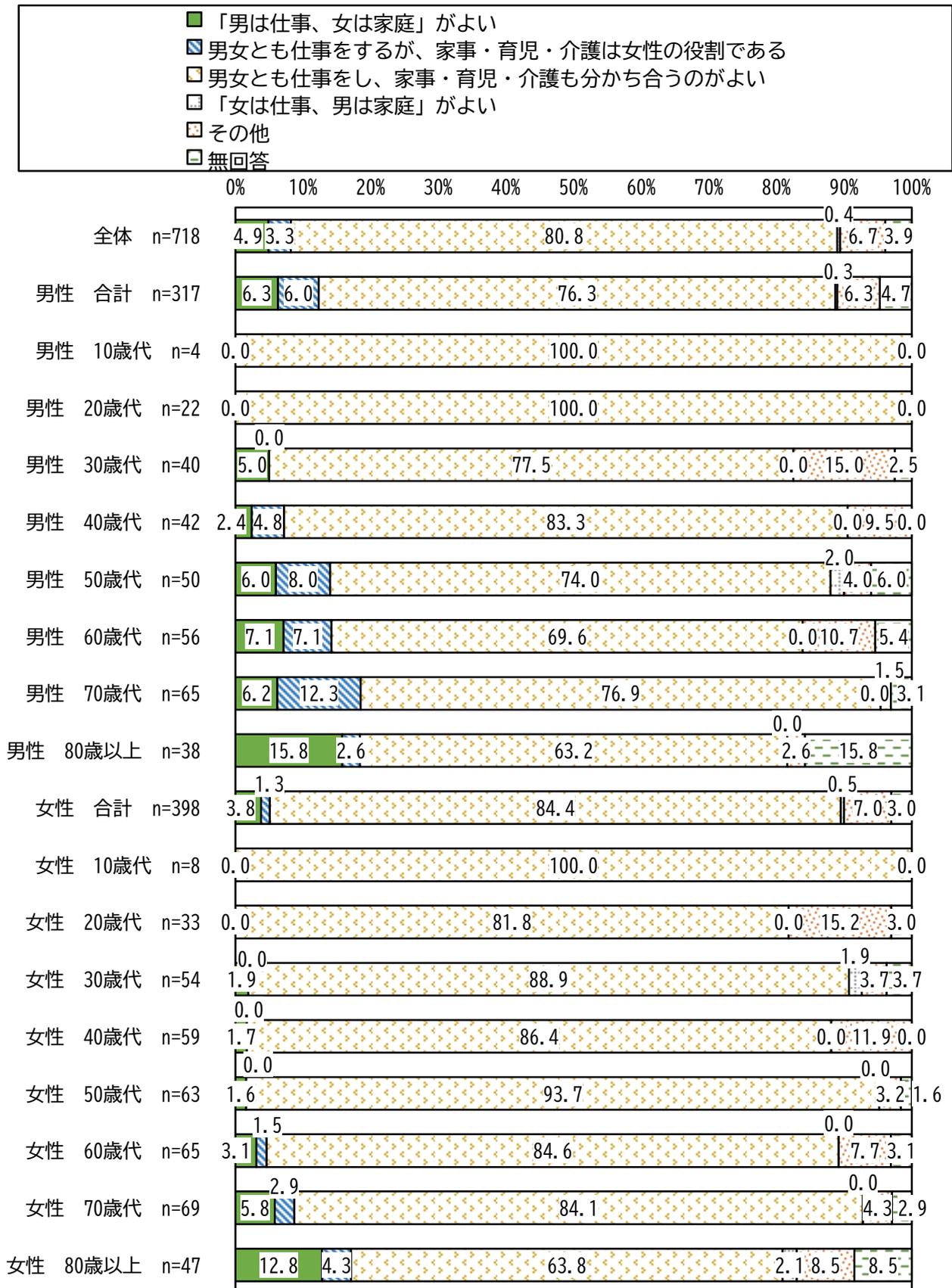
【性別】

女性では「男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合うのがよい」の割合が84.4%と、男性に比べて8ポイント程度高くなっている。一方、男性では「男女とも仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である」の割合が6.0%と、女性に比べて4.7ポイント高くなっている。



【性別年代別】

男女ともに 80 歳以上では『男は仕事、女は家庭』がよい』の割合が 1 割を超えている。また、男性の 70 歳代では「男女とも仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である」の割合が 1 割を超えている。



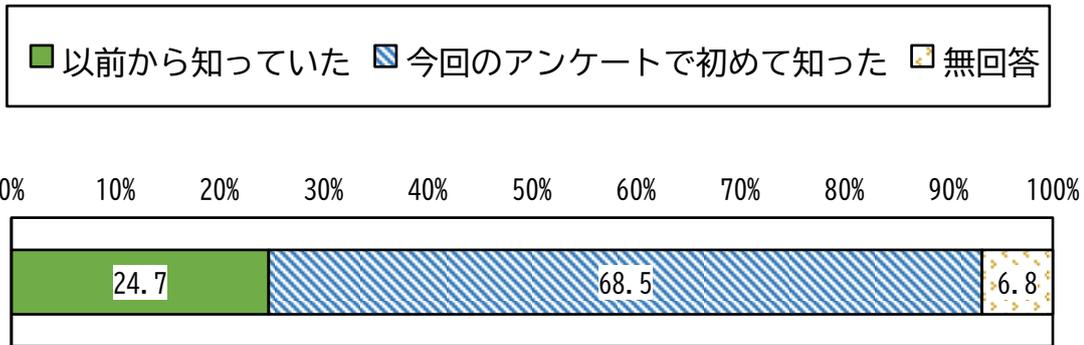
15 カミーノについて

(1) 「カミーノ」の認知度

問 45 美濃加茂市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略「カミーノ」を推進していることを知っていましたか（○は1つ）

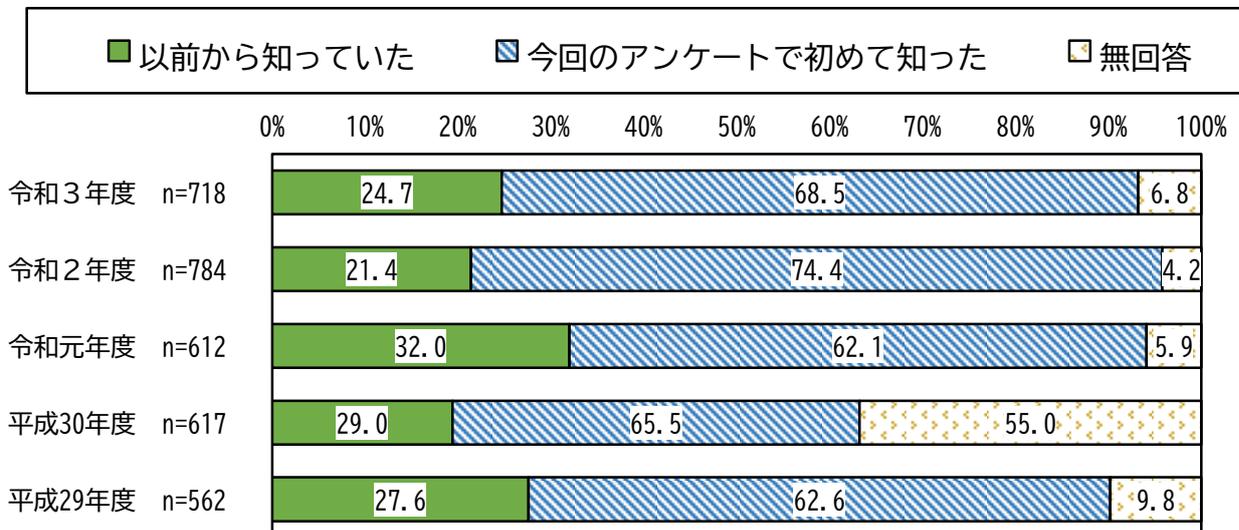
「今回のアンケートで初めて知った」の割合が 68.5%、「以前から知っていた」の割合が 24.7%となっている。

(n=718)



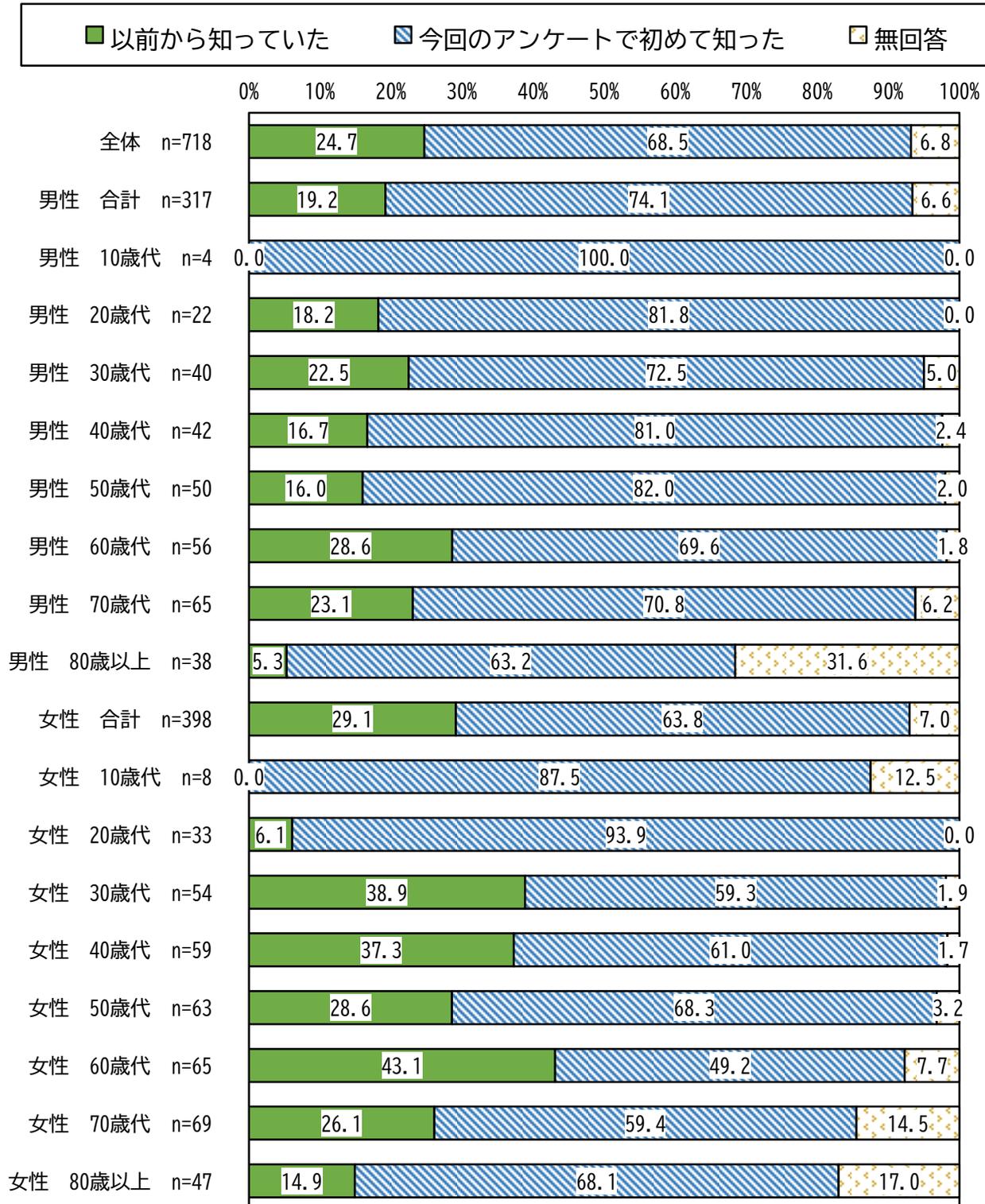
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査で「今回のアンケートで初めて知った」の割合が 68.5%と、これまでで2番目に高くなっている。



【性別年代別】

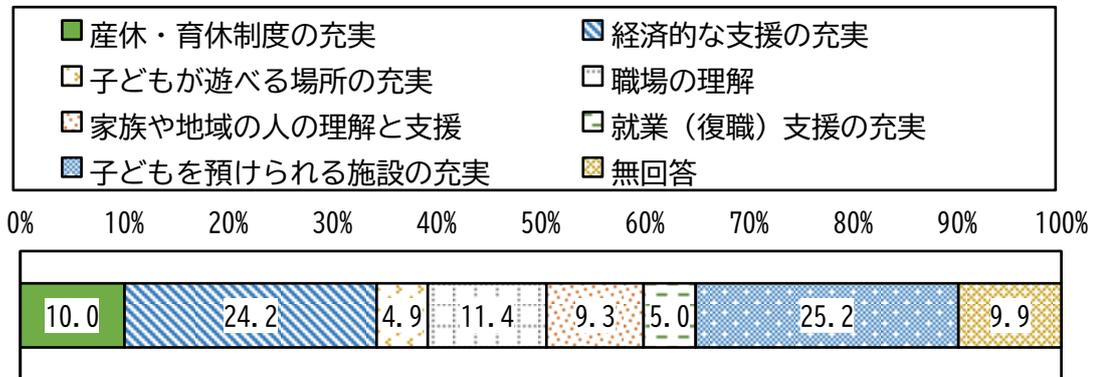
男性ではいずれの年代においても「今回のアンケートで初めて知った」の割合が6割を超えている。女性では30歳代、40歳代、60歳代で「以前から知っていた」の割合が3割を超えている。



(2) 子育てしやすくなるために必要なもの

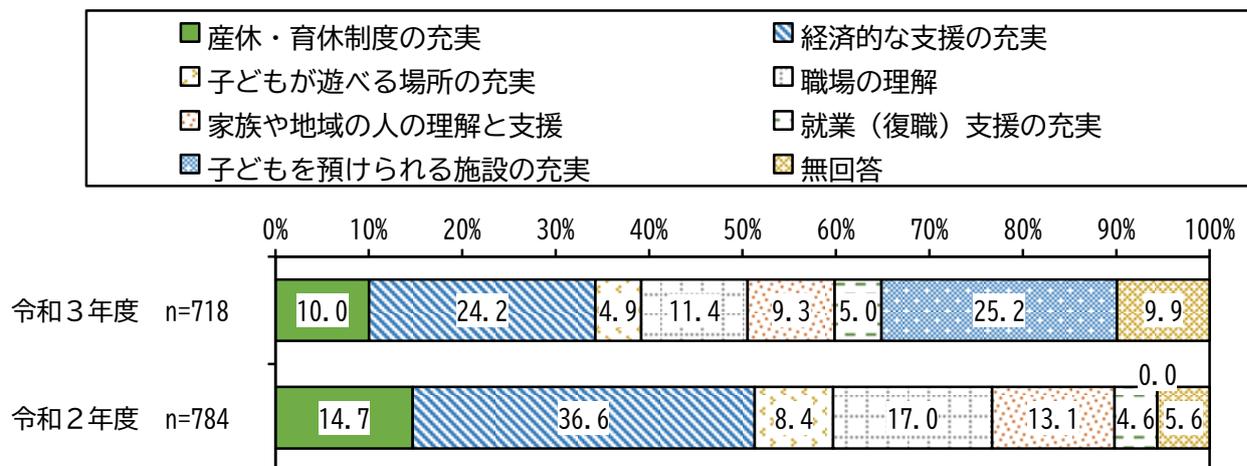
問 46 カミーノは少子化・人口減少問題の克服として取り組んでいます。子育てがしやすくなるために必要と思われるものは何ですか（○は1つ）

「子どもを預けられる施設の充実」の割合が 25.2%と最も高く、次いで「経済的な支援の充実」(24.2%)、「職場の理解」(11.4%)、「産休・育休制度の充実」(10.0%) の順となっている。
(n=718)



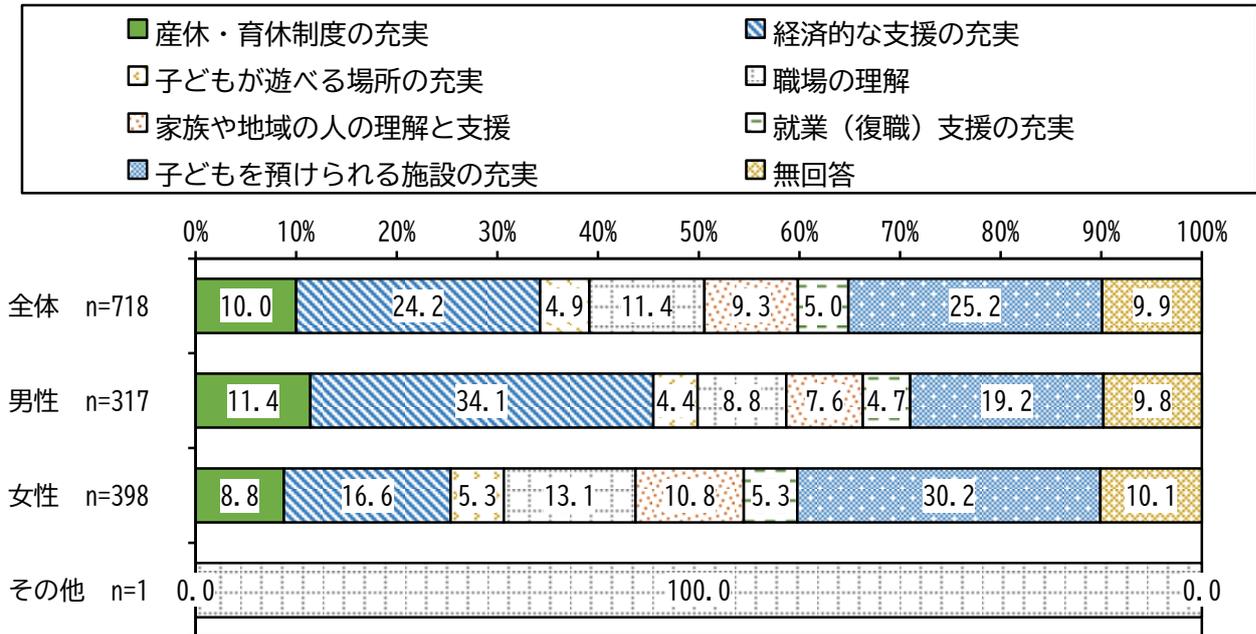
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査では選択肢がなかった「子どもを預けられる施設の充実」の割合が 25.2%と最も高くなっているものの、令和2年度調査と同様に「経済的な支援の充実」の割合も高くなっている。



【性別】

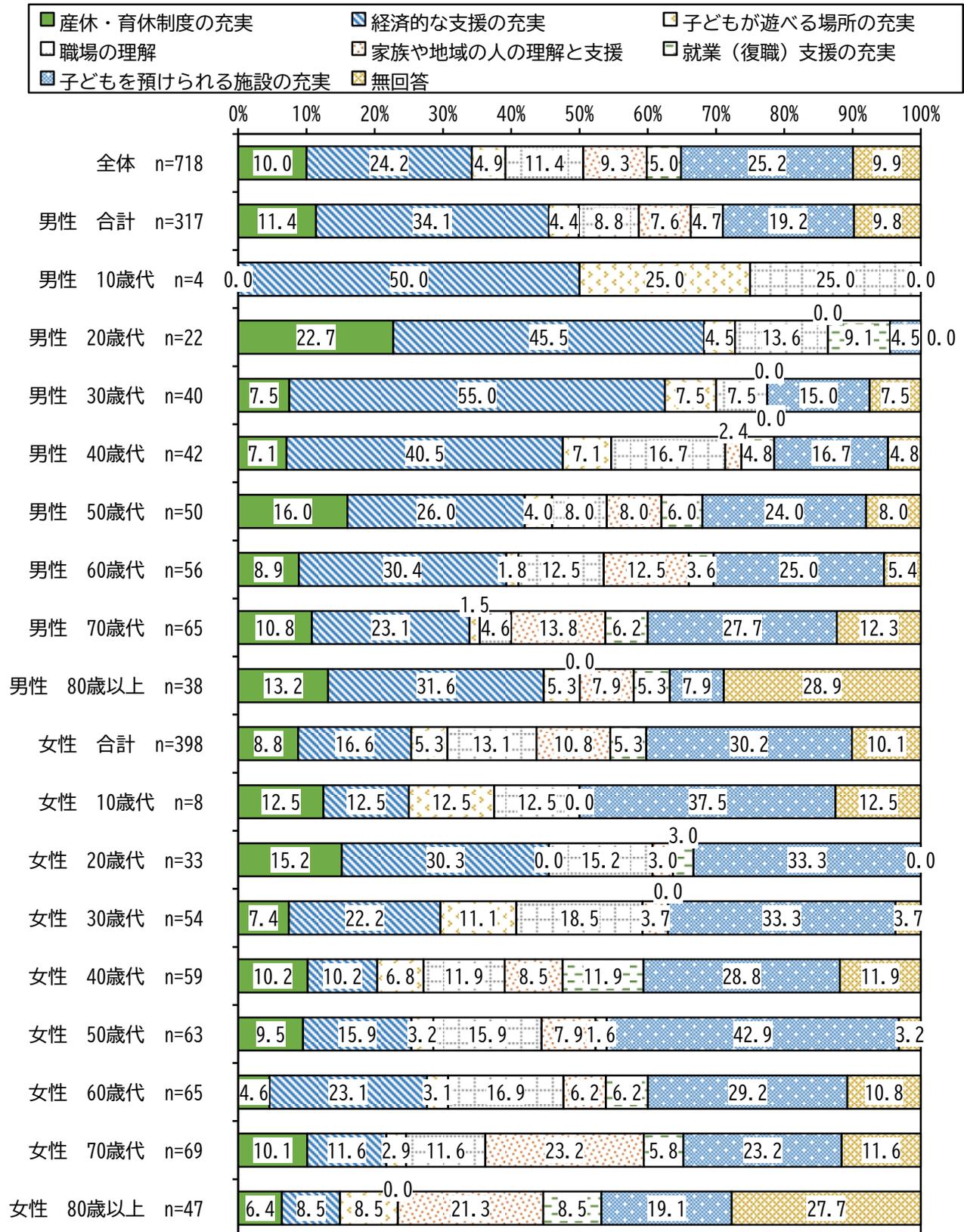
男性では「経済的な支援の充実」、女性では「子どもを預けられる施設の充実」の割合が、それぞれ最も高くなっている。



【性別年代別】

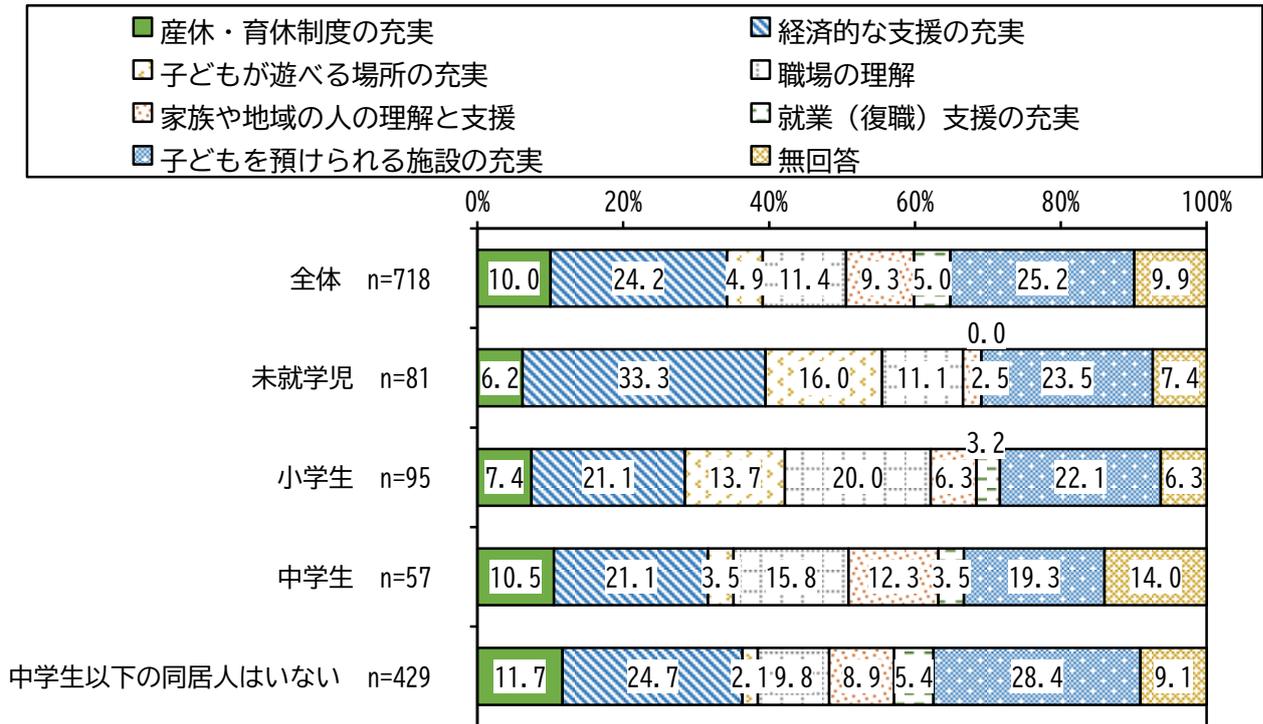
男性では10歳代から40歳代で「経済的な支援の充実」の割合が4割を超えており、特に30歳代では55.0%と、他の年代に比べて高くなっている。

女性では50歳代で「子どもを預けられる施設の充実」の割合が42.9%と、他の年代に比べて高くなっており、また、20歳代では「経済的な支援の充実」が30.3%と、他の年代に比べて高くなっている。



【お子さんの年代別】

「未就学児」、「中学生」のお子さんをお持ちの方では「経済的な支援の充実」、小学生のお子さんをお持ちの方では「子どもを預けられる施設の充実」が、それぞれ最も高くなっている。



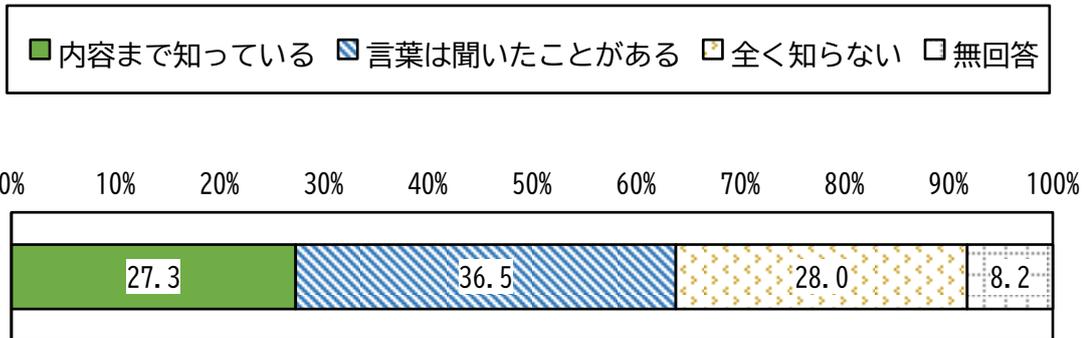
16 SDGsについて

(1) 「SDGs」の認知度

問47 「SDGs」について、どの程度知っていますか（〇は1つ）

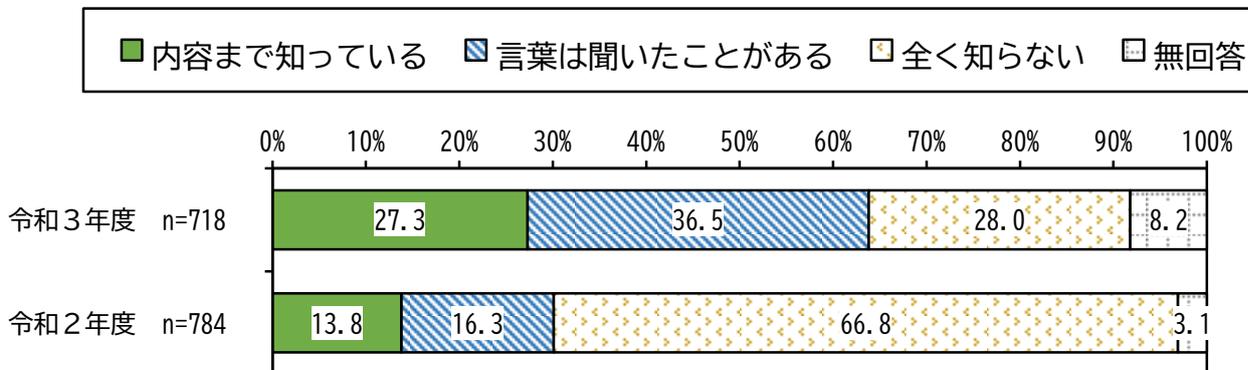
「言葉は聞いたことがある」の割合が36.5%と最も高く、次いで「全く知らない」（28.0%）、「内容まで知っている」（27.3%）の順となっている。

(n=718)



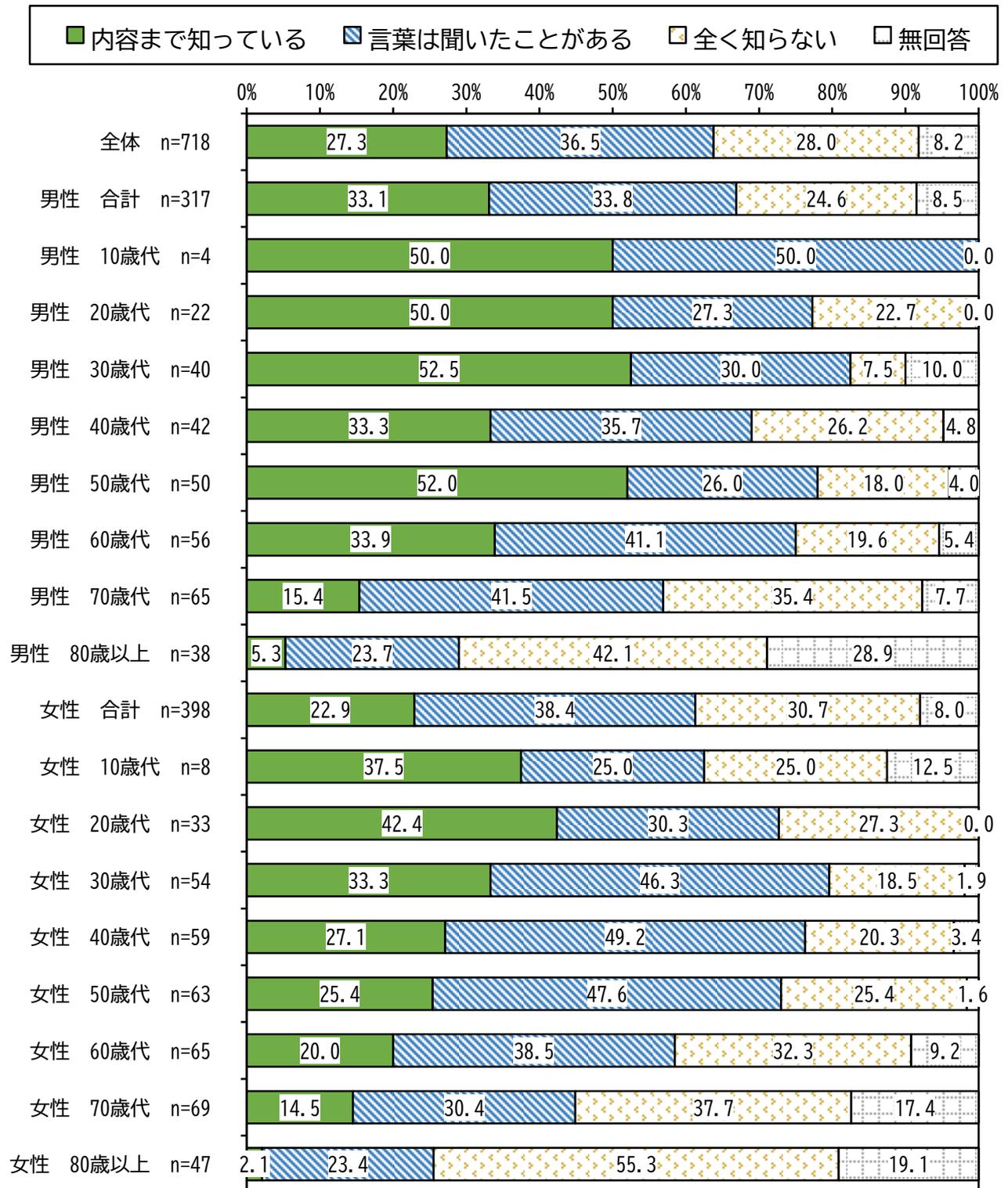
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「まったく知らない」の割合が28.0%と、令和2年度調査と比べて38.8ポイント低くなっている。また、令和3年度調査では「内容まで知っている」、「言葉は聞いたことがある」の割合は、ともに令和2年度調査と比べて10ポイント以上高くなっている。



【性別年代別】

男性では10歳代から30歳代、50歳代で「内容まで知っている」の割合が5割を超えている。また、男女ともに80歳以上では「内容まで知っている」の割合が他の年代に比べて非常に低くなっている。



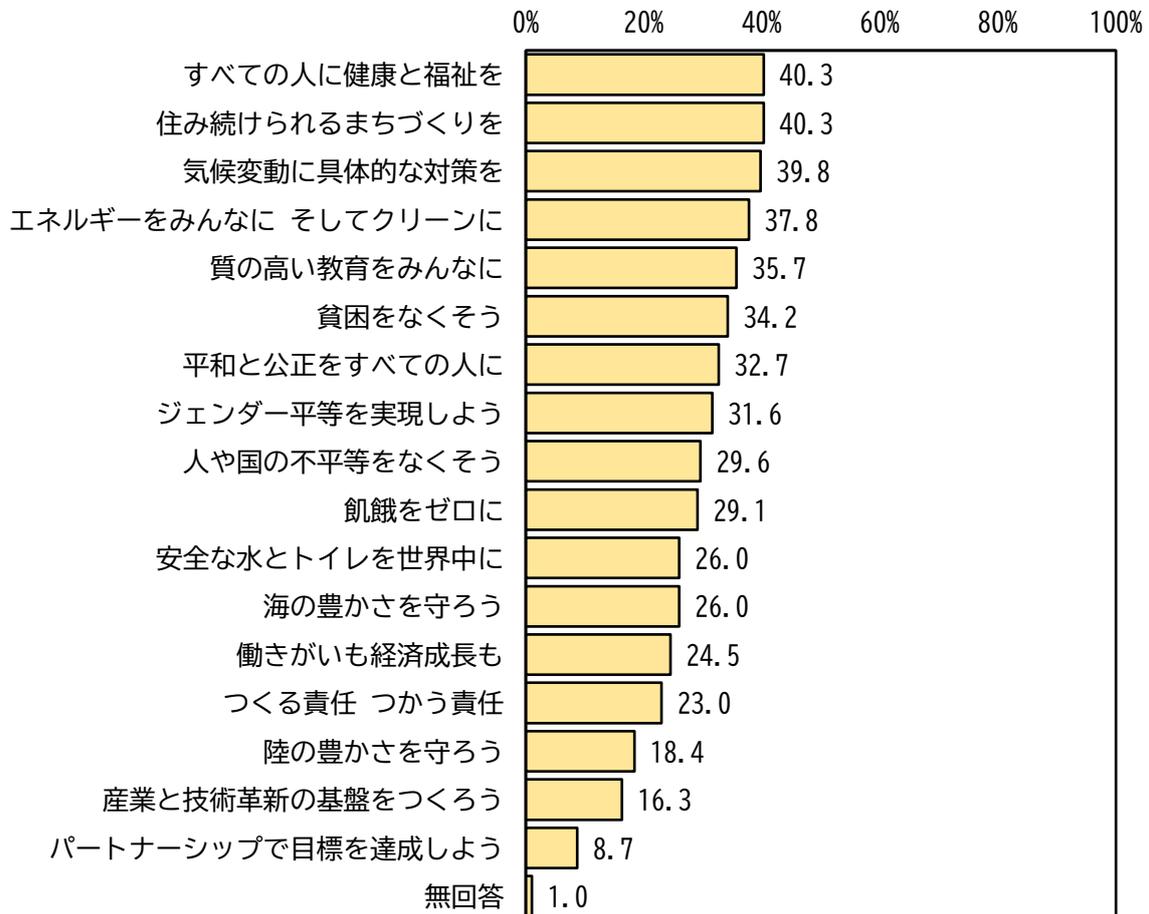
(2) 関心のある「SDGs」

問 47で「1. 内容まで知っている」とお答えの方にお聞きします

問 47-1 関心のある「SDGs」について教えてください（〇は複数可）

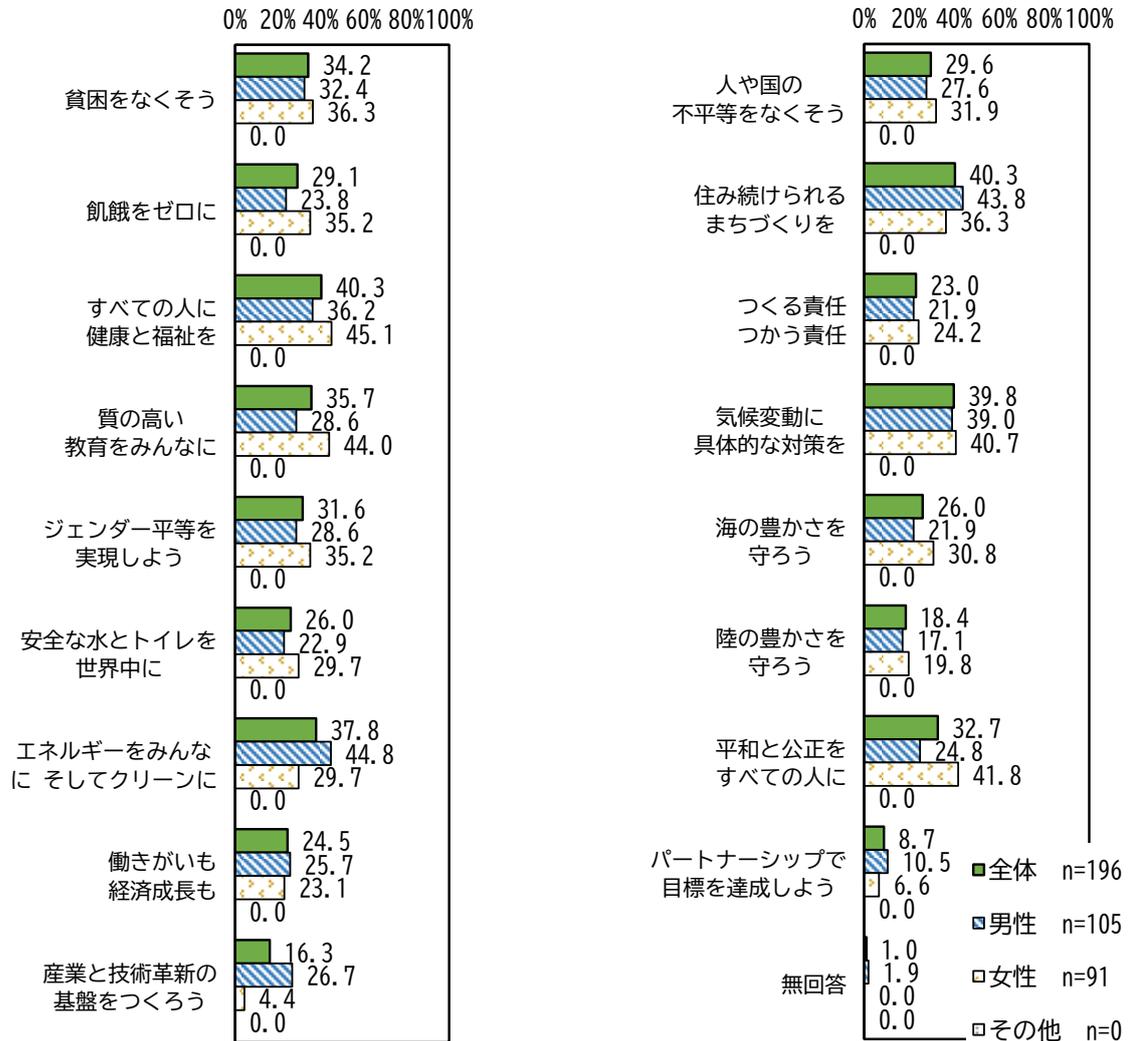
「すべての人に健康と福祉を」と「住み続けられるまちづくりを」の割合がともに 40.3%で最も高く、次いで「気候変動に具体的な対策を」(39.8%)、「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」(37.8%)、「質の高い教育をみんなに」(35.7%)の順となっている。

(n=196)



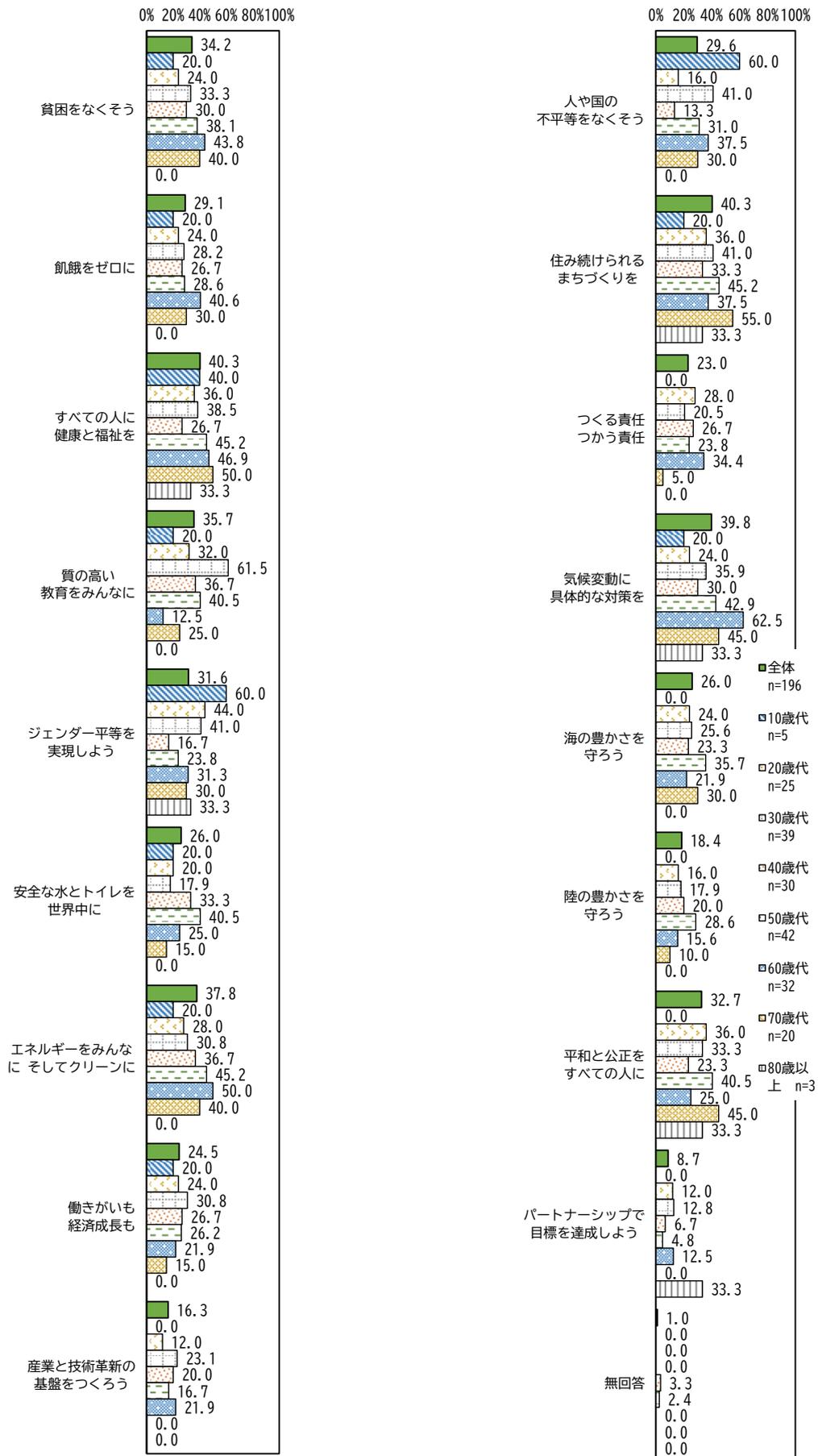
【性別】

男性では「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」と「住み続けられるまちづくりを」、女性では「すべての人に健康と福祉を」と「質の高い教育をみんなに」と「気候変動に具体的な対策を」と「平和と公正をすべての人に」の割合が、それぞれ4割を超えている。



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。



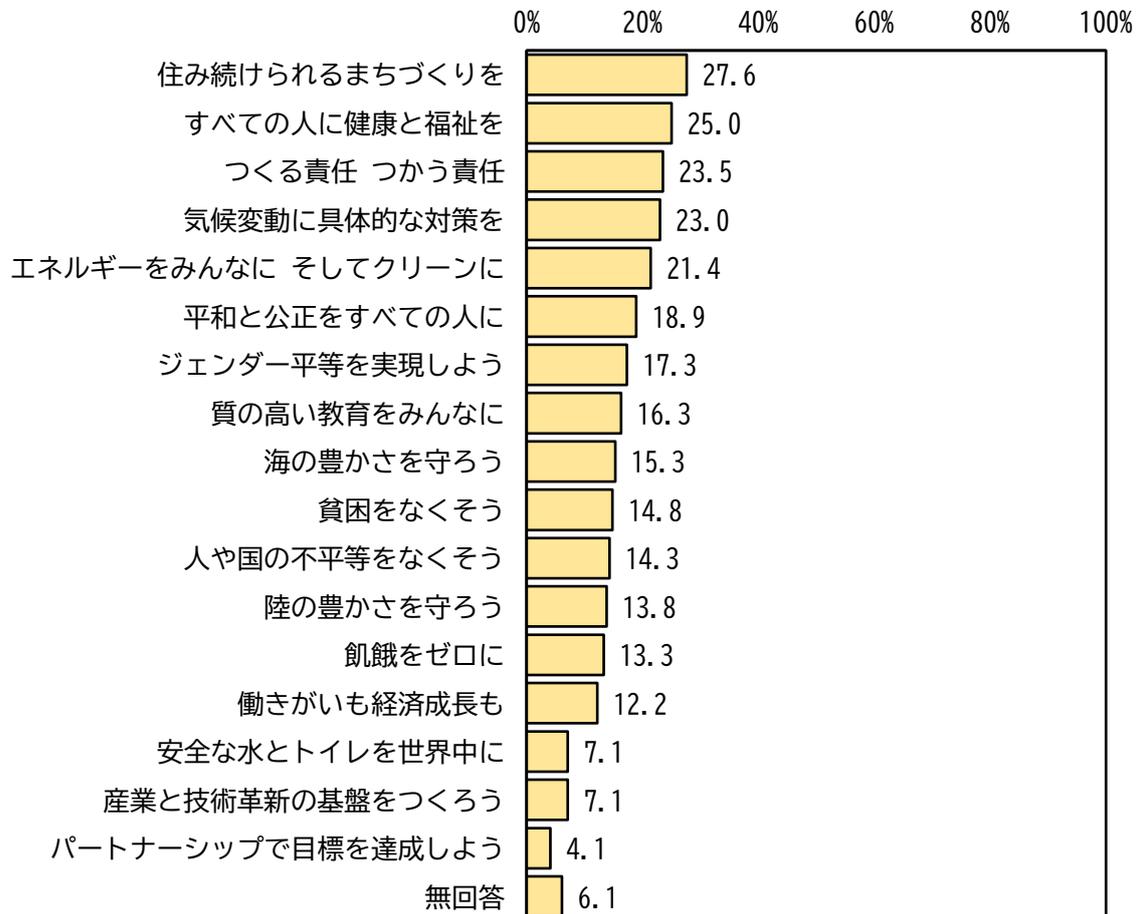
(3) 取り組んでみたい「SDGs」

問 47で「1. 内容まで知っている」とお答えの方にお聞きます

問 47-2 取り組んでみたい「SDGs」について教えてください（○は複数可）

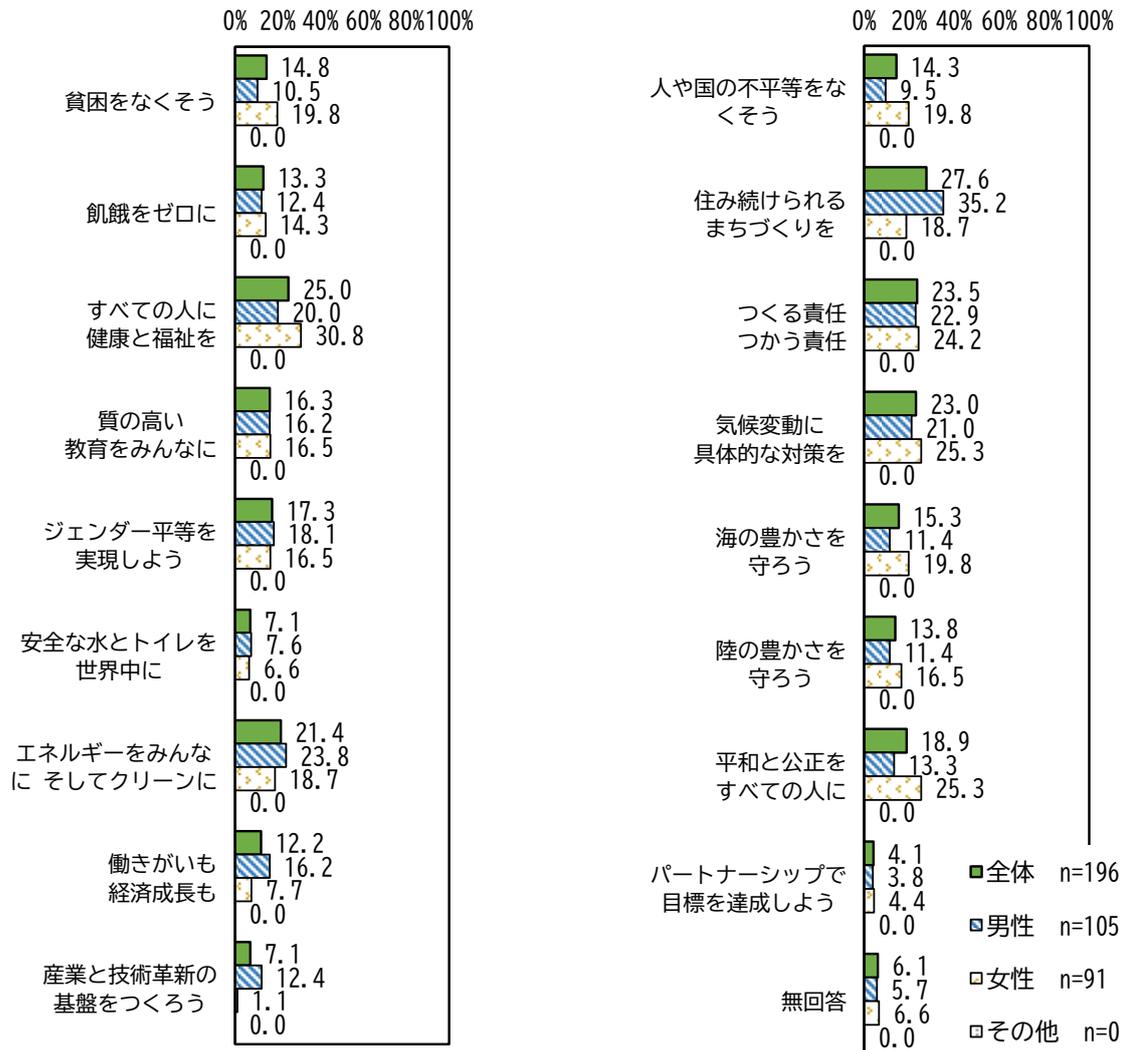
「住み続けられるまちづくりを」の割合が 27.6%で最も高く、次いで「すべての人に健康と福祉を」(25.0%)、「つくる責任 つかう責任」(23.5%)、「気候変動に具体的な対策を」(23.0%)、「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」(21.4%)の順となっている。

(n=196)



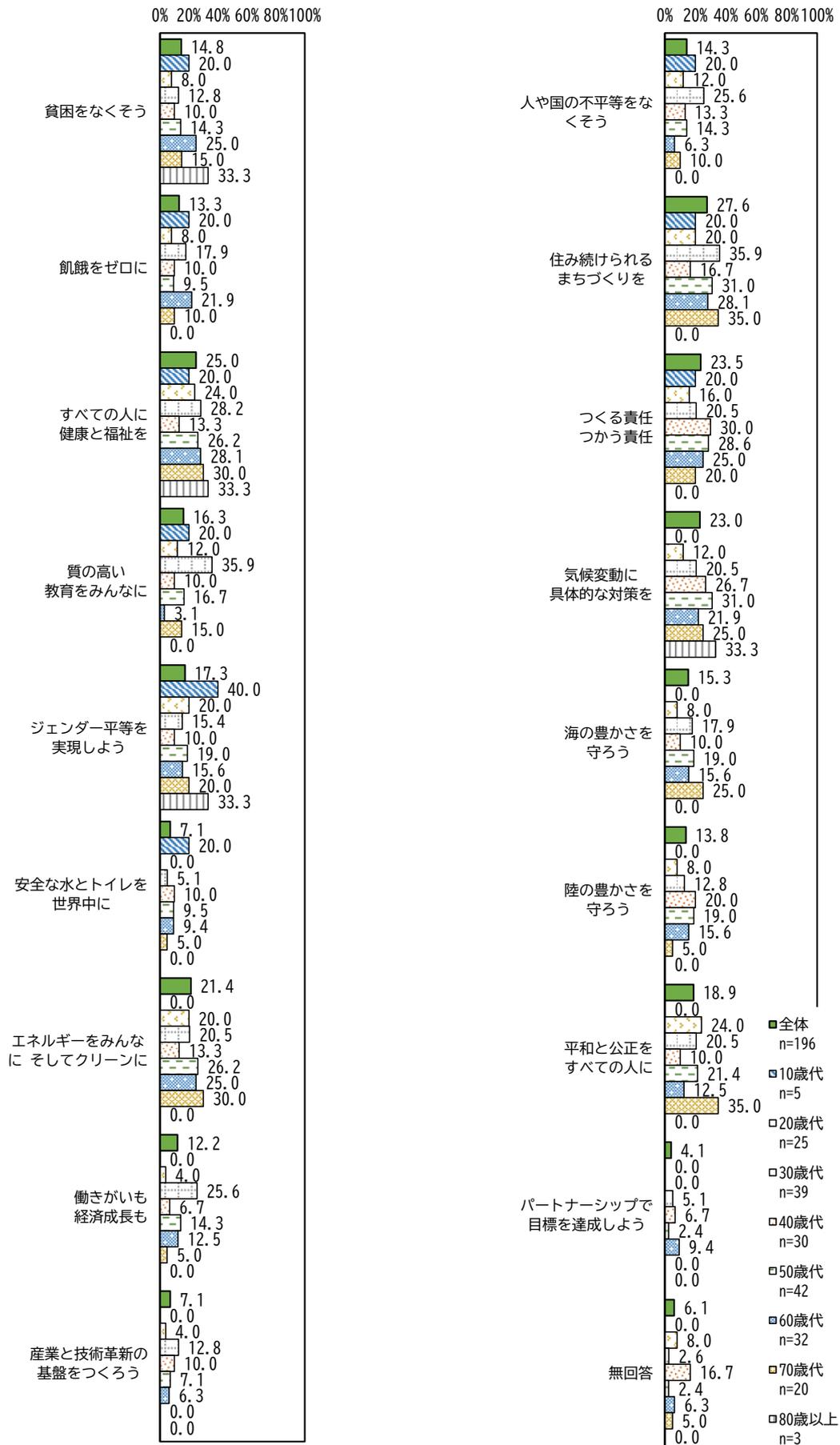
【性別】

男性では「住み続けられるまちづくりを」、女性では「すべての人に健康と福祉を」の割合が、それぞれ最も高くなっている。



【年代別】

回答者が少ないため、参考程度とする。



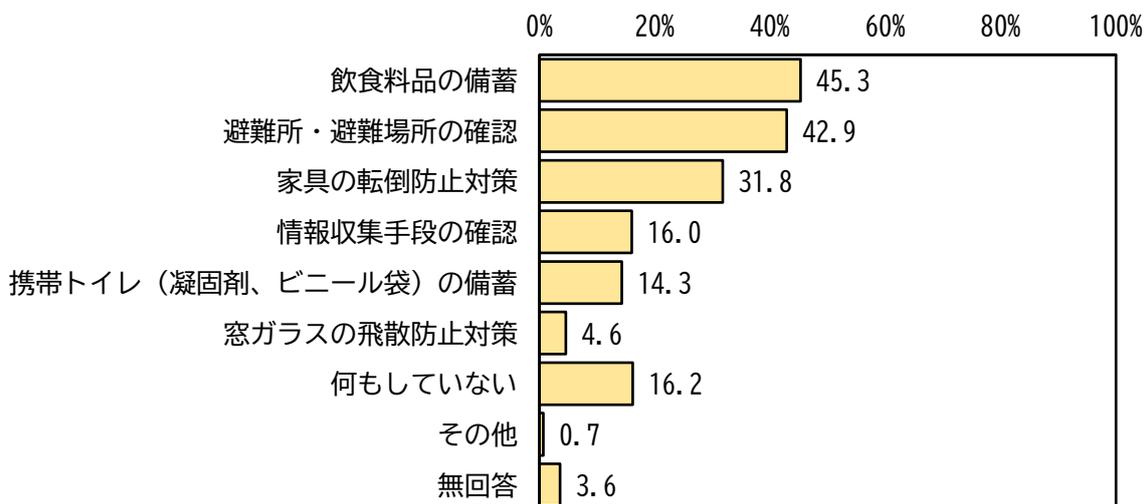
17 防災について

(1) 自助の取組

問 48 あなたが、家族など大切な人の命を守るために行っている自助の取組みは何ですか（〇は複数可）

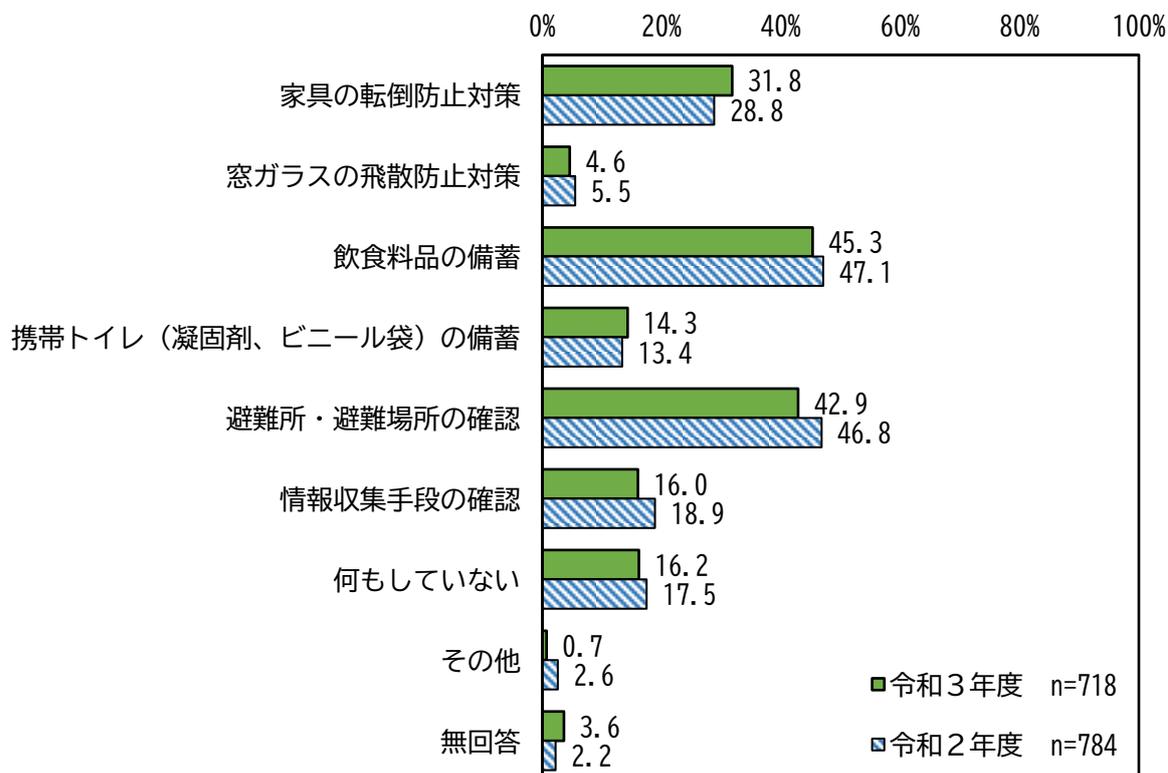
「飲食料品の備蓄」の割合が45.3%と最も高く、次いで「避難所・避難場所の確認」(42.9%)、「家具の転倒防止対策」(31.8%)の順となっている。

(n=718)



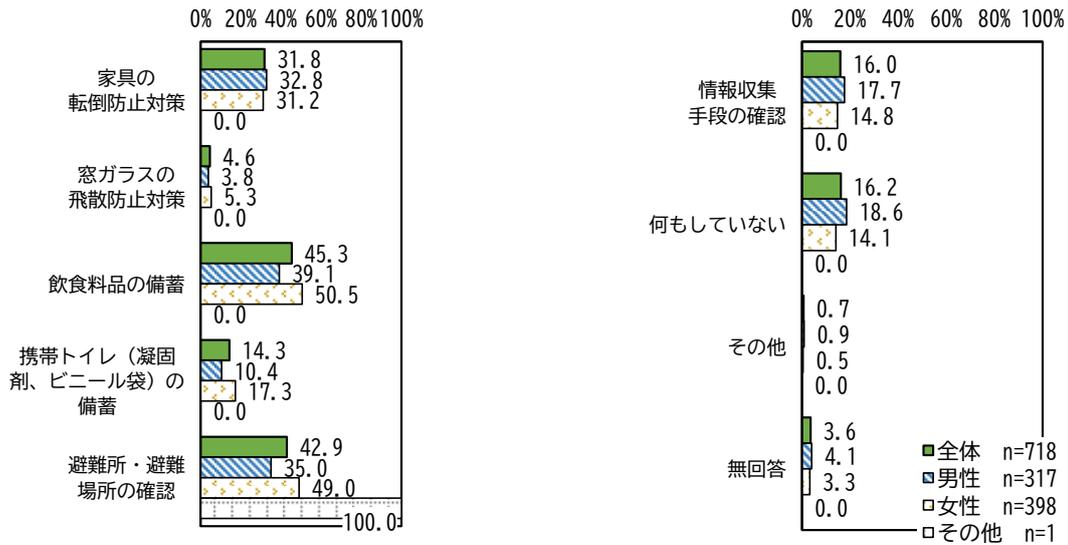
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査と比べて回答の傾向に大きな差は見られない。



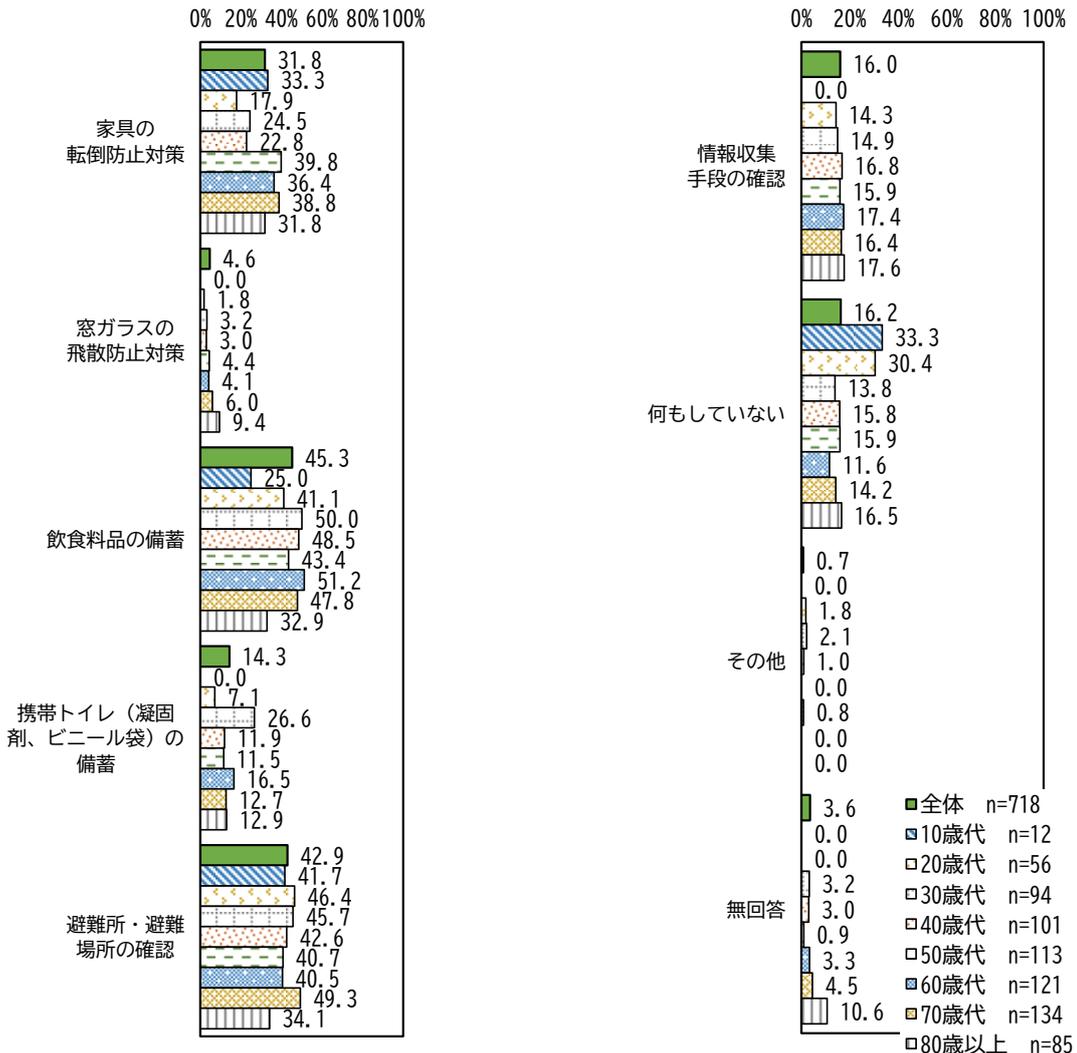
【性別】

女性では「飲食料品の備蓄」の割合が50.5%と他と比べて高くなっている。



【年代別】

10歳代、20歳代で「何もしていない」の割合が3割を超えており、他の年代に比べて高くなっている。



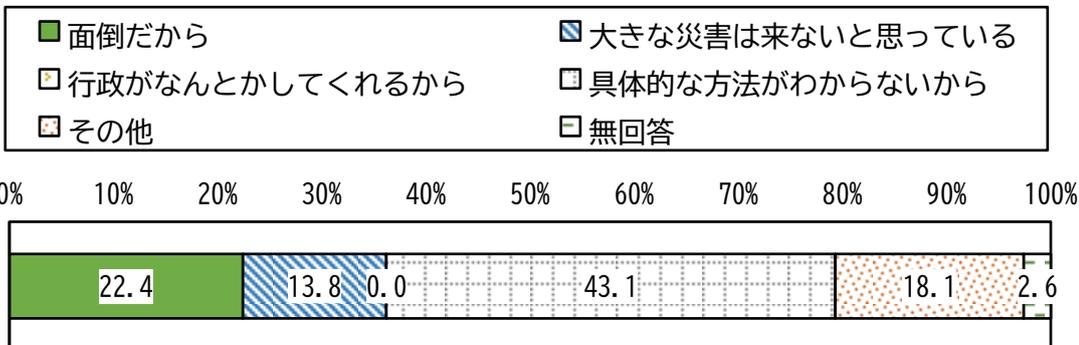
(2) 自助の取組を行っていない理由

問 48 で「7. 何もしていない」とお答えの方にお聞きします

問 48-1 自助の取組を行っていない理由は何ですか（○は1つ）

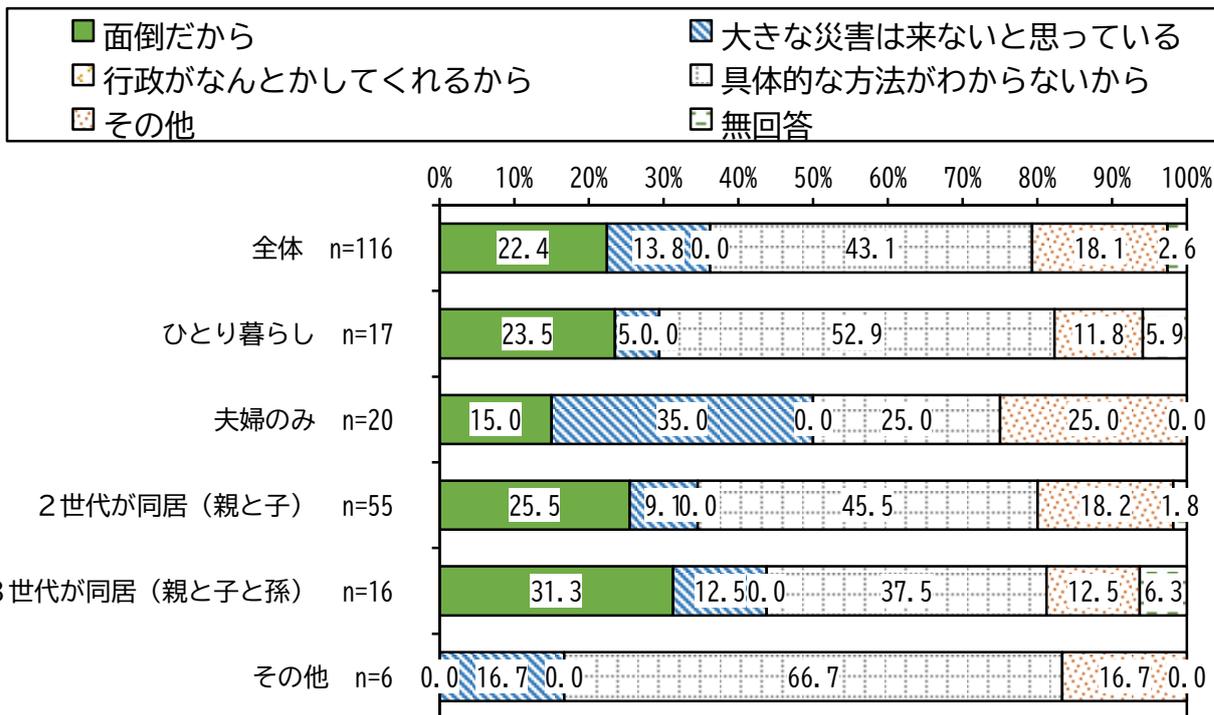
「具体的な方法がわからないから」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「面倒だから」(22.4%)、「大きな災害は来ないと思っている」(13.8%) の順となっている。

(n=116)



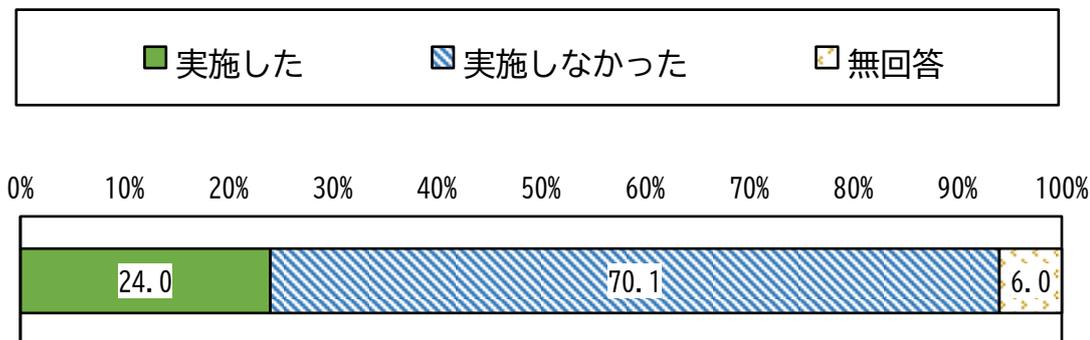
【家族構成別】

「ひとり暮らし」では、「具体的な方法がわからないから」が 52.9%と、他と比べて高くなっている。



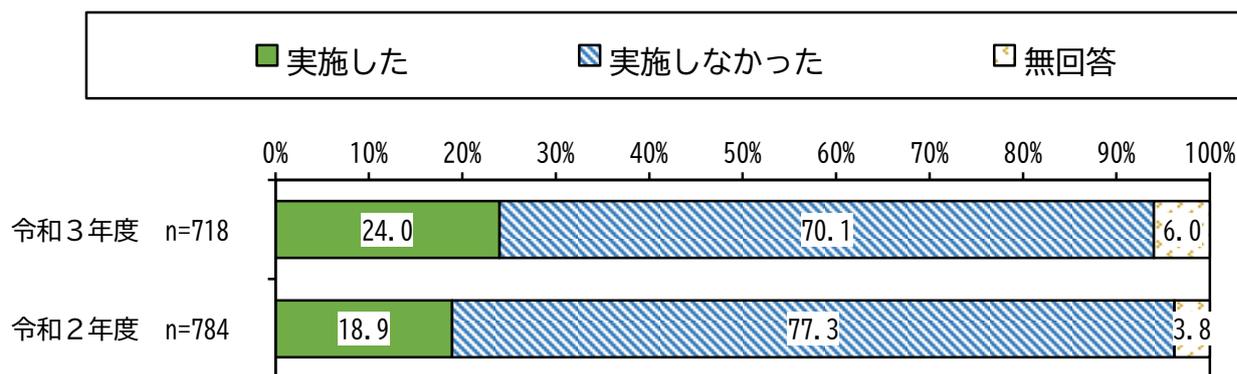
(3) 「家族で防災会議」の実施について

問 49 今年度の防災訓練の取組みである「家族で防災会議」を実施しましたか (○は1つ)
「実施しなかった」の割合が70.1%、「実施した」の割合が24.0%となっている。
(n=718)



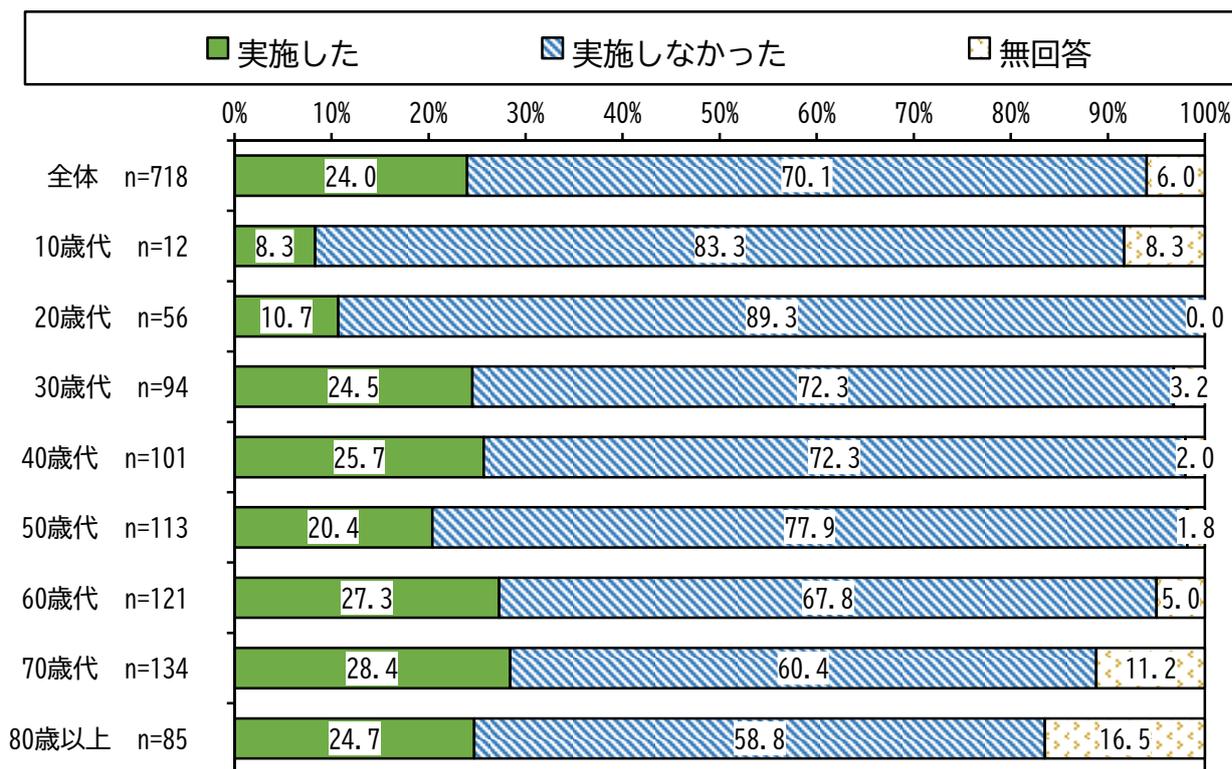
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「実施した」の割合が24.0%と、令和2年度調査と比べて5.1ポイント高くなっている。



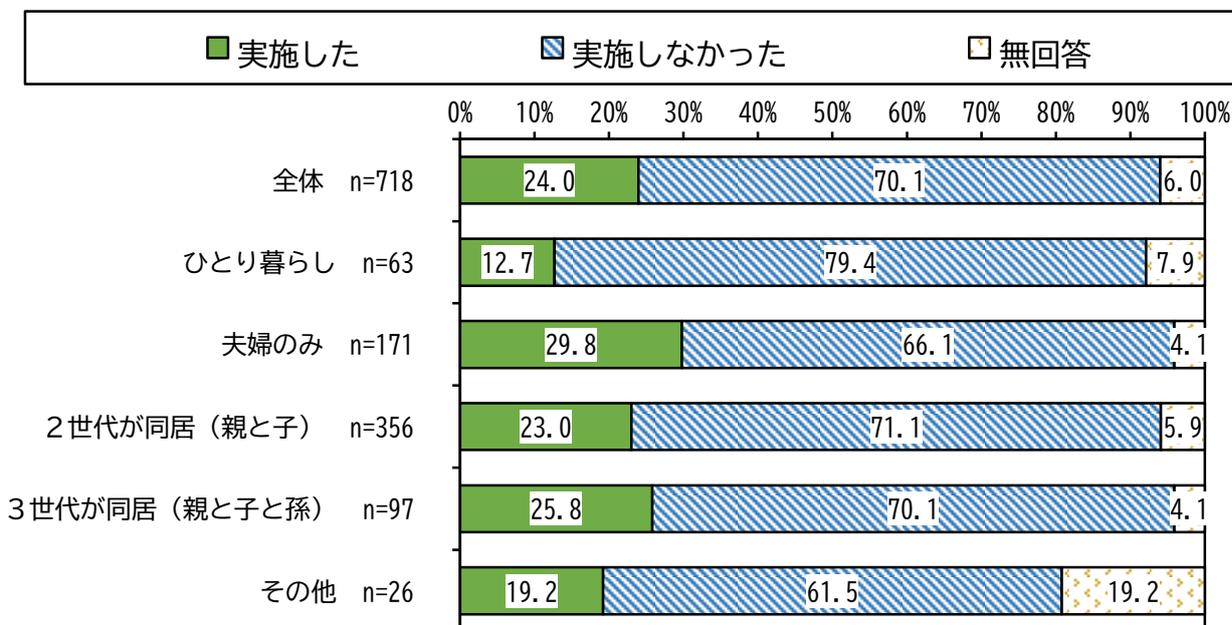
【年代別】

10歳代、20歳代で「実施した」の割合が他の年代に比べて低くなっている。



【家族構成別】

「ひとり暮らし」で「実施した」の割合が12.7%と、他と比べて低くなっている。



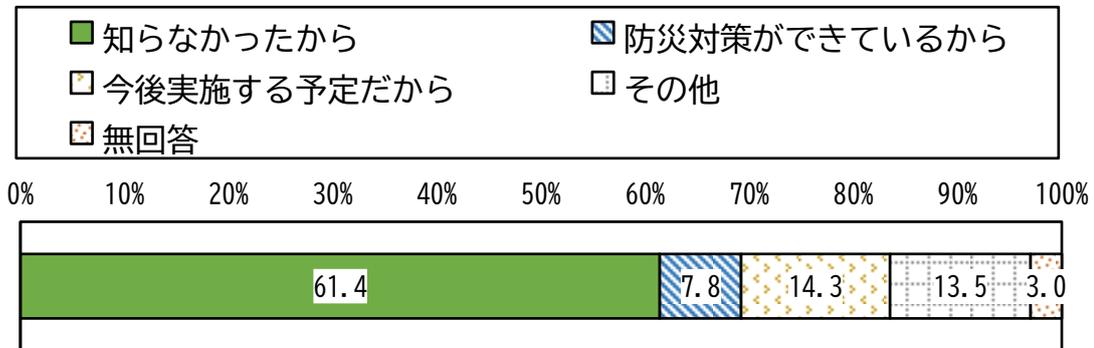
(4) 自助の取組を行っていない理由

問 49 で「2. 実施しなかった」とお答えの方にお聞きします

問 49-1 「家族で防災会議」を実施しなかった理由は何ですか (○は1つ)

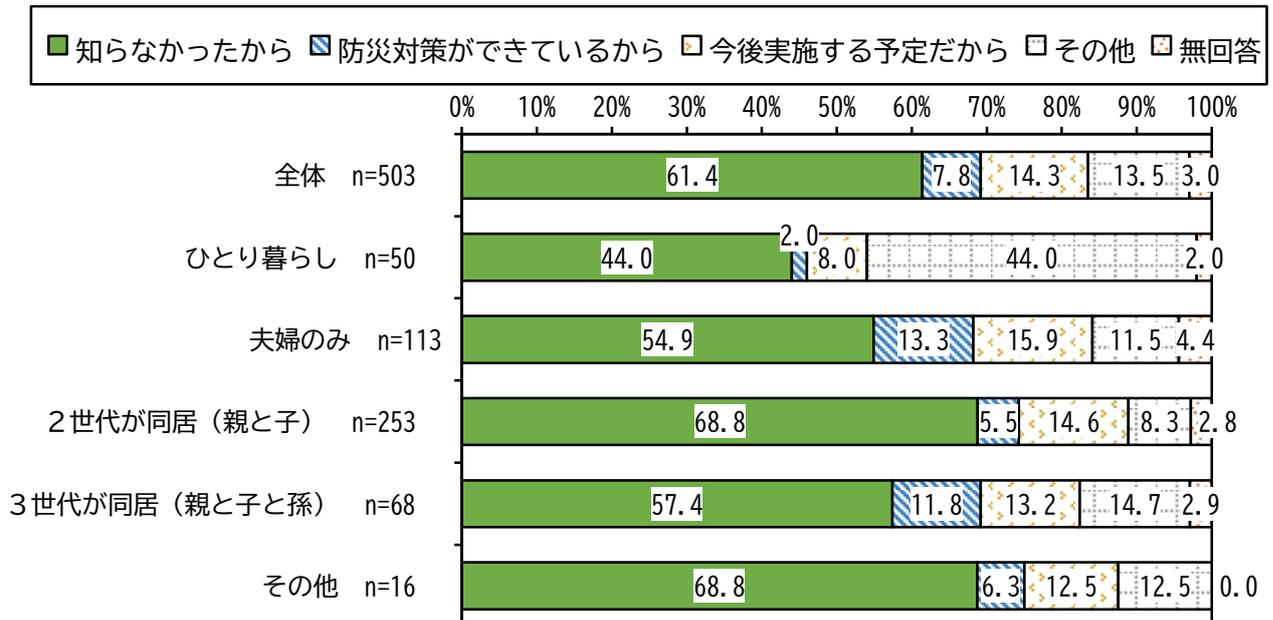
「知らなかったから」の割合が 61.4%と最も高く、次いで「今後実施する予定だから」(14.3%)、「防災対策ができていないから」(7.8%) の順となっている。

(n=503)



【家族構成別】

「2世代が同居 (親と子)」で、「知らなかったから」の割合が 68.8%と他と比べて高くなっている。

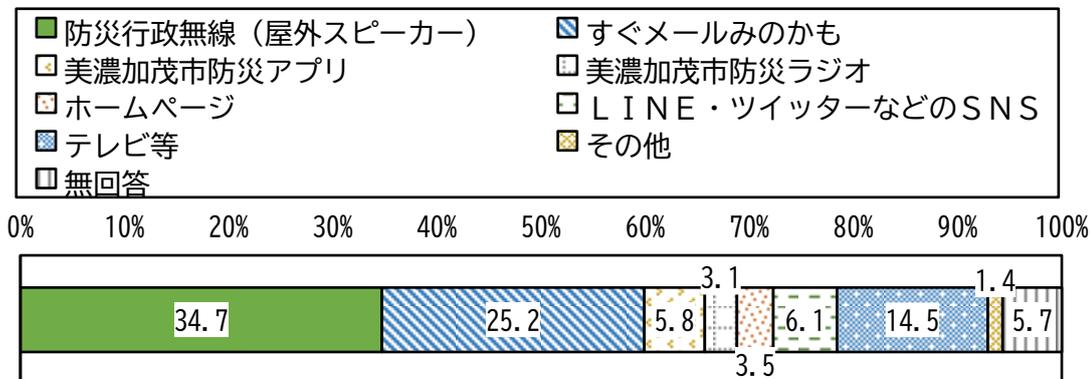


(5) 防災情報の取得

問 50 あなたは、防災情報を主にどのような方法で取得していますか (○は1つ)

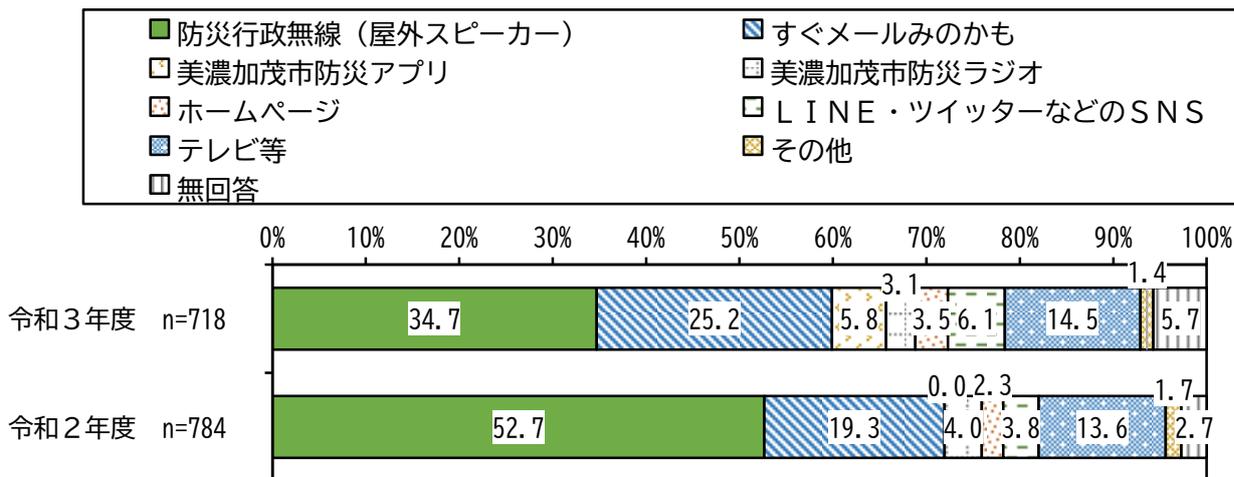
「防災行政無線 (屋外スピーカー)」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「すぐメールみのかも」(25.2%)、「テレビ等」(14.5%) の順となっている。

(n=718)



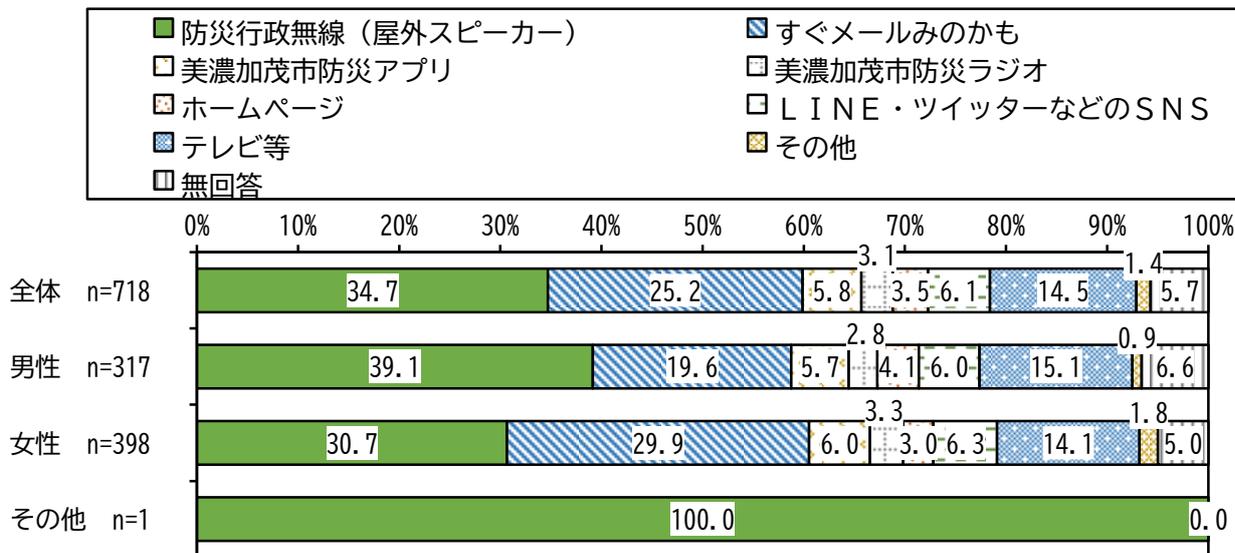
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「防災行政無線(屋外スピーカー)」の割合が 34.7%と、令和2年度調査と比べて 18.0 ポイント低くなっている。



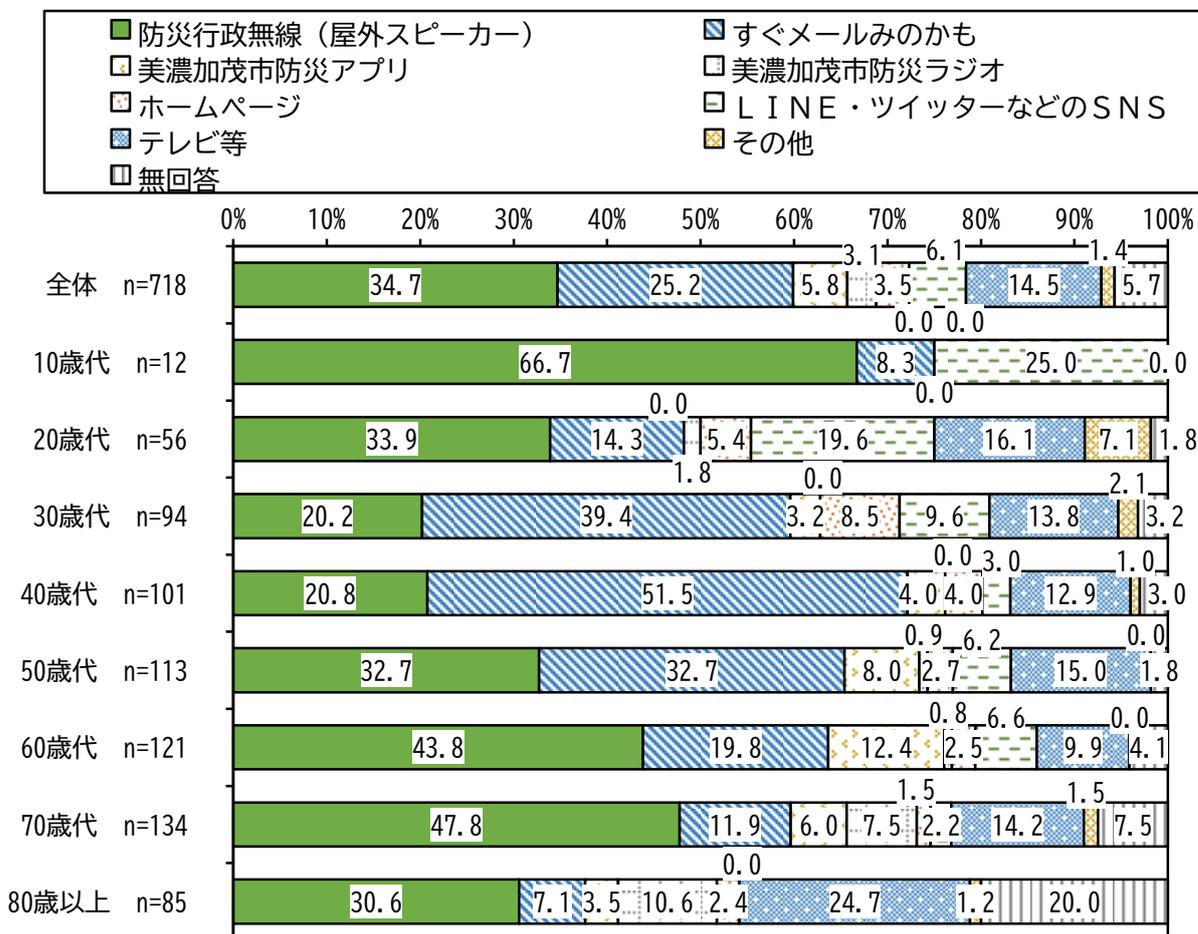
【性別】

男女ともに「防災行政無線（屋外スピーカー）」の割合が3割を超えている。また、女性では「すぐメールみのかも」の割合が29.9%と高くなっている。



【年代別】

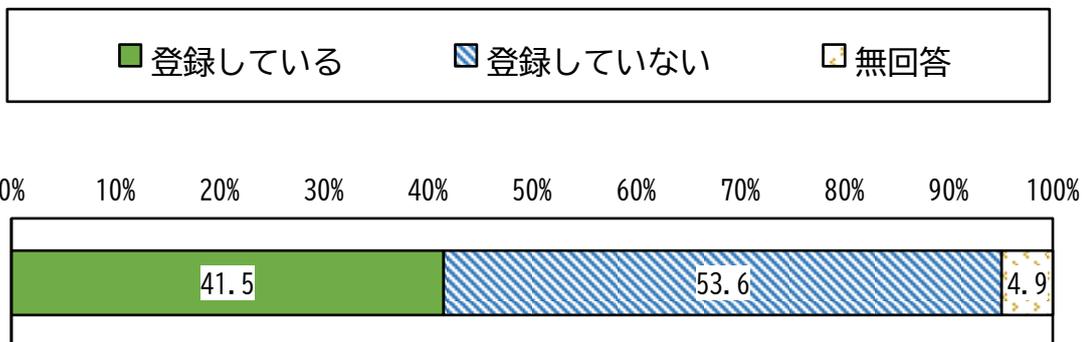
10歳代では「防災行政無線（屋外スピーカー）」の割合が66.7%と、他の年代に比べて高くなっている。また、40歳代では「すぐメールみのかも」の割合が51.5%と、他の年代に比べて高くなっている。



(6) 「すぐメールみのかも」の登録

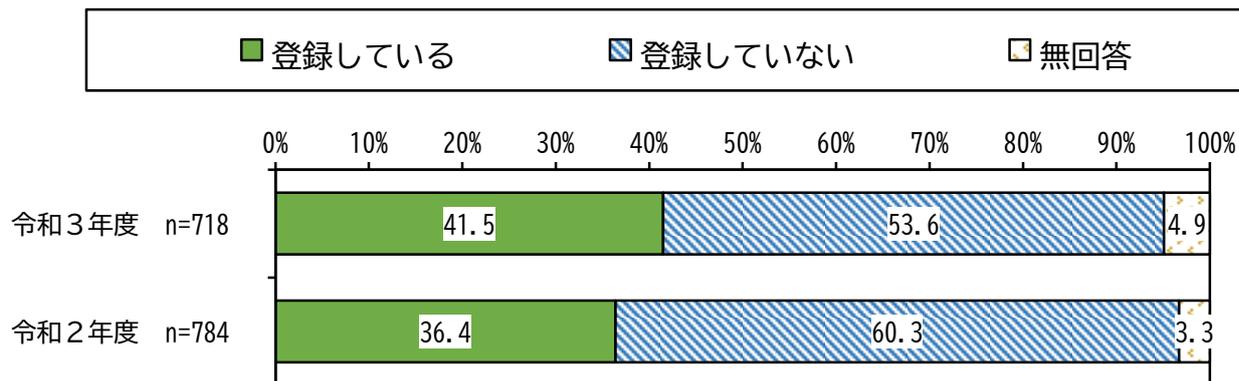
問 51 あなたは、「すぐメールみのかも」を登録していますか (○は1つ)

「登録していない」の割合が 53.6%、「登録している」の割合が 41.5%となっている。
(n=718)



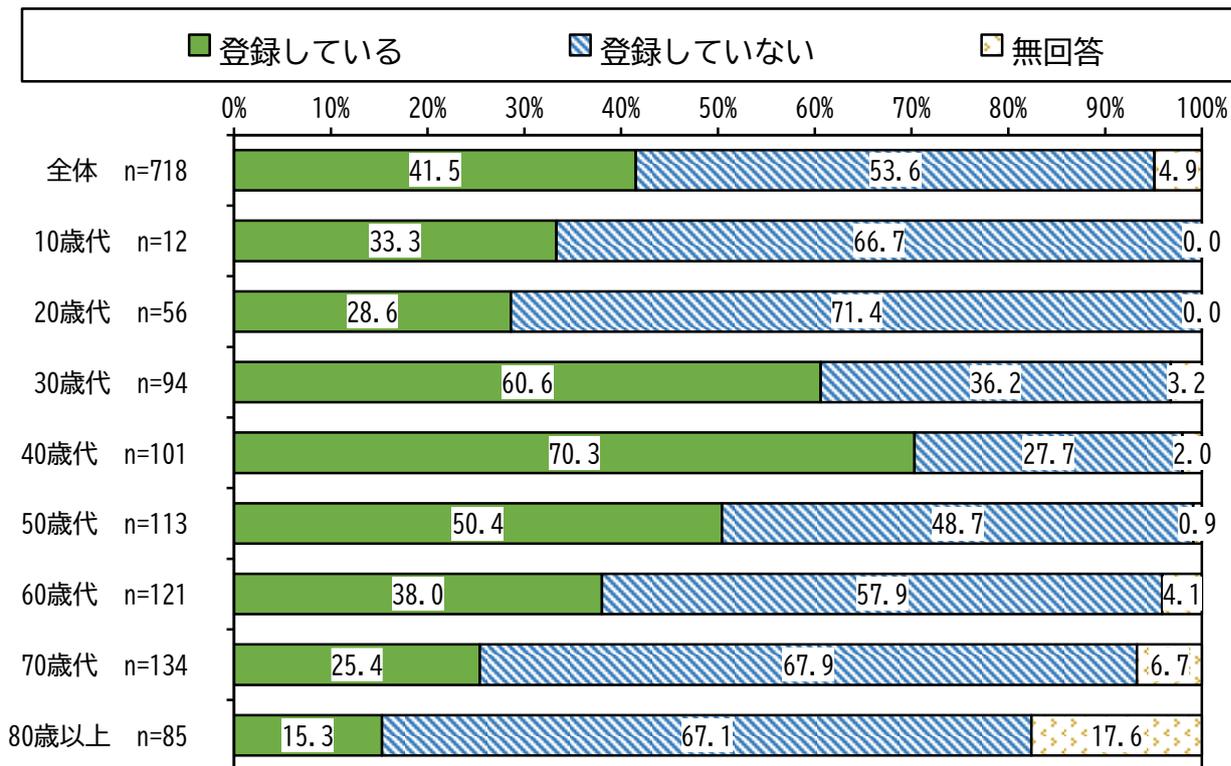
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「登録している」の割合が 41.5%と、令和2年度調査と比べて 5.1 ポイント高くなっている。



【年代別】

40歳代で「登録している」の割合が70.3%と、他の年代に比べて高くなっている。一方、10歳代、20歳代、70歳代以上で「登録していない」の割合が6割を超えている。



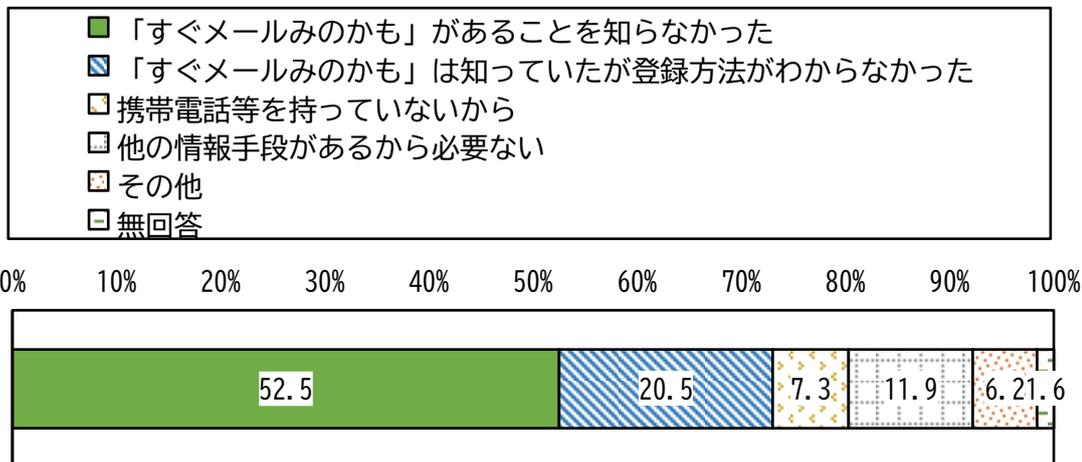
(7) 「すぐメールみのかも」を登録していない理由

問 51 で「2. 登録していない」と答えた方にお聞きます

問 51-1 登録をしていない理由を教えてください (○は1つ)

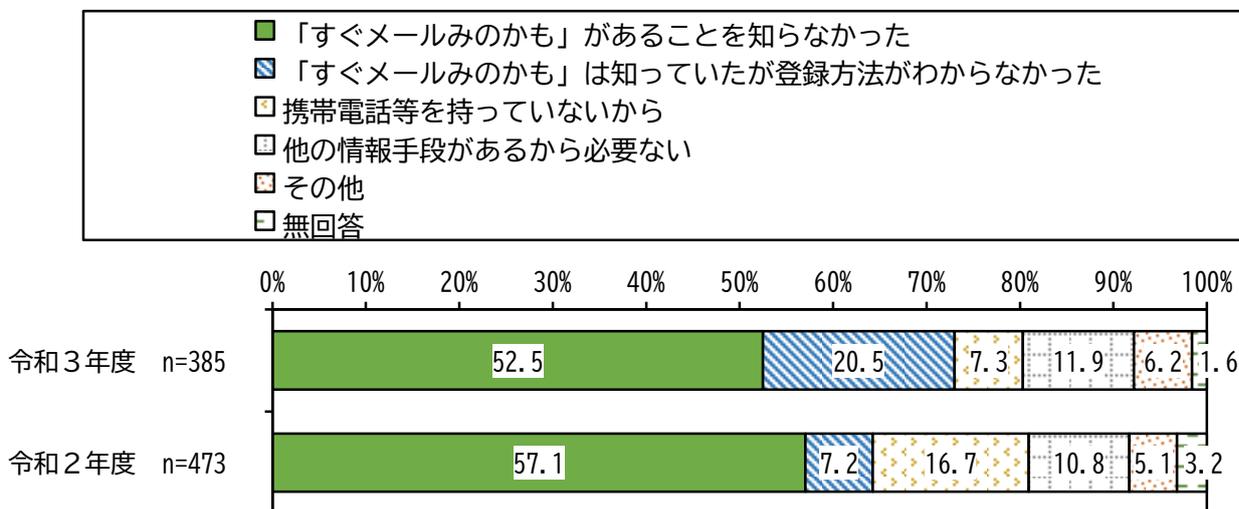
『すぐメールみのかも』があることを知らなかった」の割合が 52.5%と最も高く、次いで『すぐメールみのかも』は知っていたが登録方法がわからなかった」(20.5%)、「他の情報手段があるから必要ない」(11.9%)、「携帯電話を持っていないから」(7.3%)の順となっている。

(n=385)



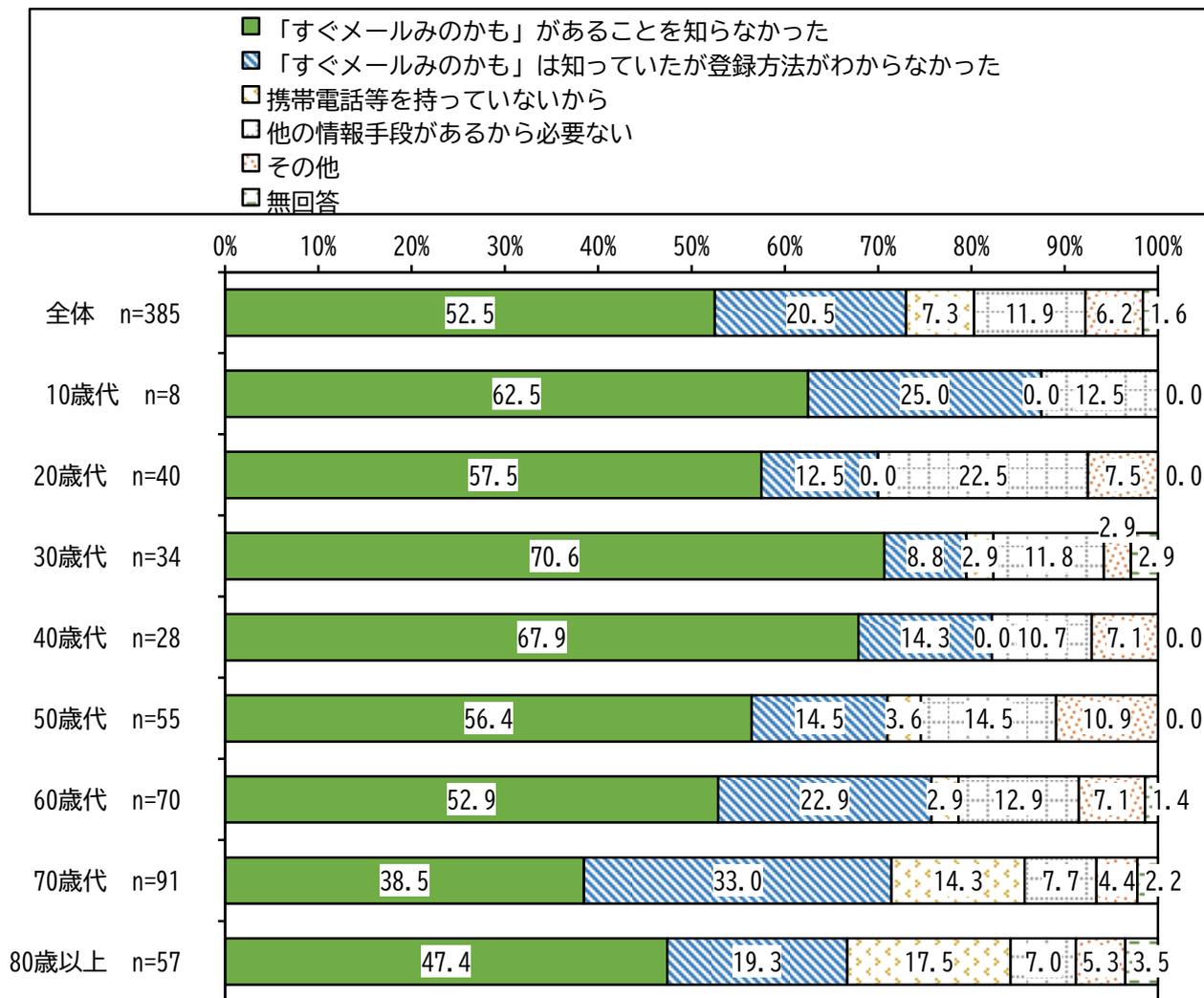
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では『すぐメールみのかも』は知っていたが登録方法がわからなかった」の割合が 20.5%と、令和2年度調査と比べて 13.3 ポイント高くなっている。



【年代別】

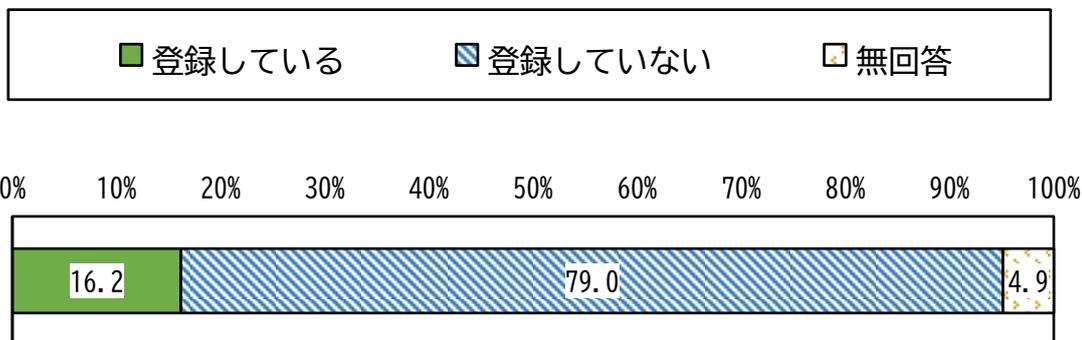
いずれの年代においても『すぐメールみのかも』の割合があることを知らなかった」の割合が最も高くなっており、特に30歳代では70.6%と、他の年代に比べて高くなっている。



(8) 「美濃加茂市防災アプリ」の登録

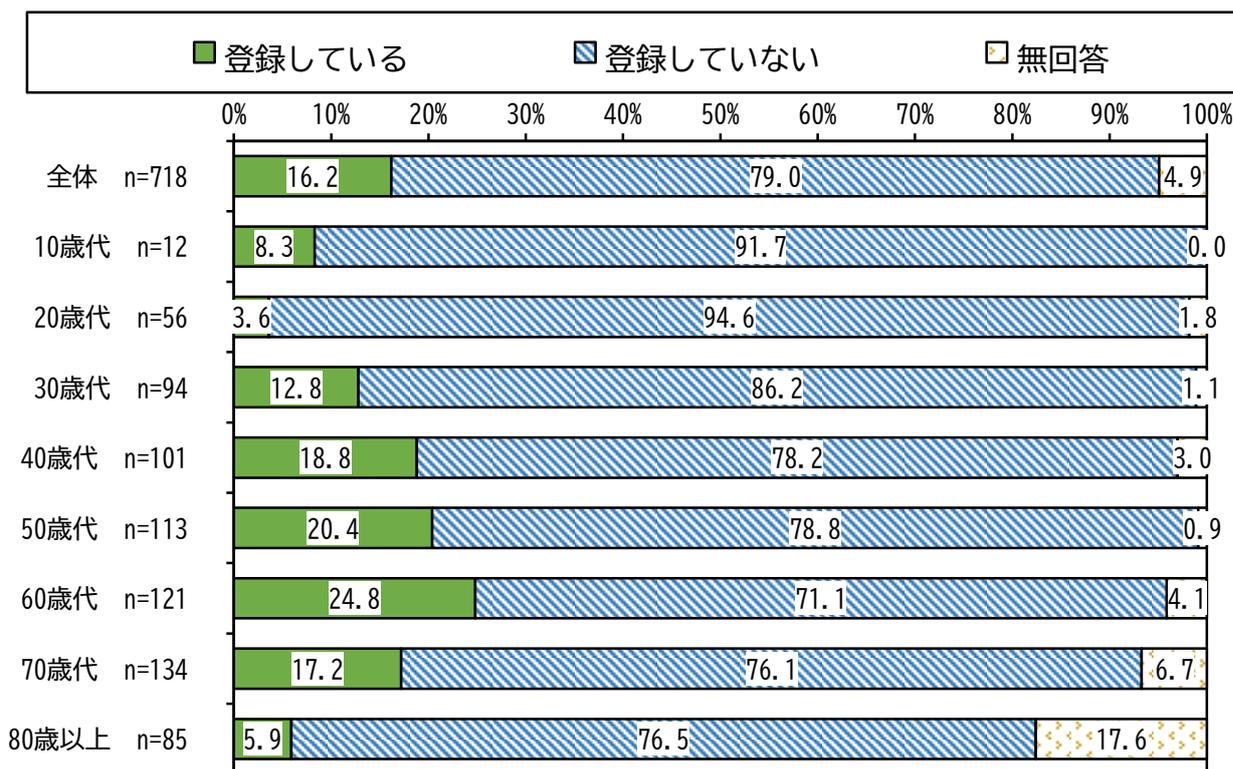
問 52 あなたは、「美濃加茂市防災アプリ」を登録していますか（○は1つ）

「登録していない」の割合が79.0%、「登録している」の割合が16.2%となっている。
(n=718)



【年代別】

10歳代、20歳代で「登録していない」の割合が9割を超えている。



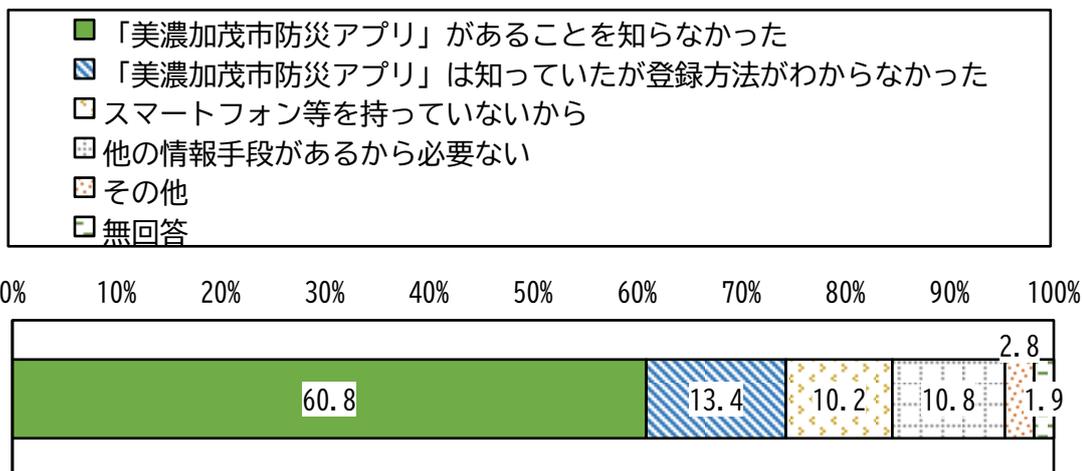
(9) 「美濃加茂市防災アプリ」を登録していない理由

問 52 で「2. 登録していない」と答えた方にお聞きします

問 52-1 登録をしていない理由を教えてください (○は1つ)

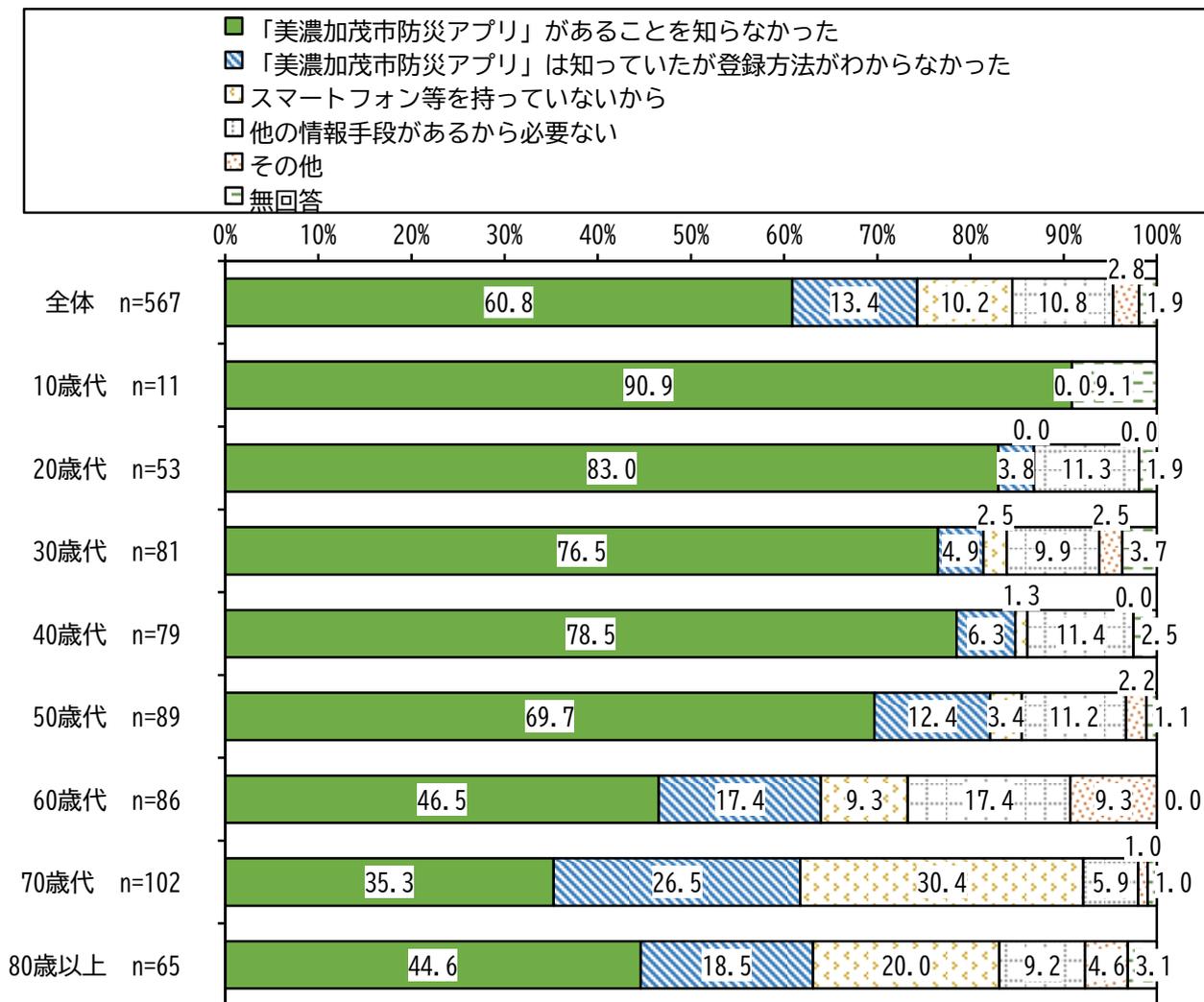
『美濃加茂市防災アプリ』があることを知らなかった」の割合が 60.8%で最も高く、次いで『美濃加茂市防災アプリ』は知っていたが登録方法がわからなかった」(13.4%)、「他の情報手段があるから必要ない」(10.8%)、「スマートフォン等を持っていないから」(10.2%)の順となっている。

(n=567)



【年代別】

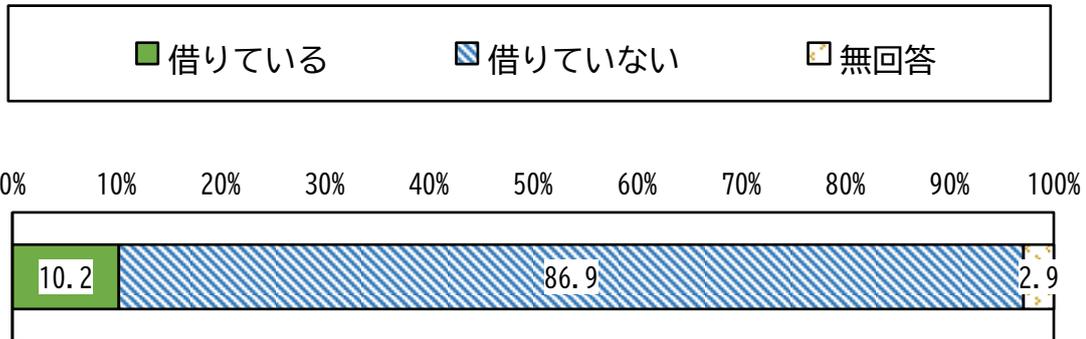
10歳代、20歳代で『美濃加茂市防災アプリ』があることを知らなかったの割合が8割を超えている。



(10) 「美濃加茂市防災ラジオ」の借用

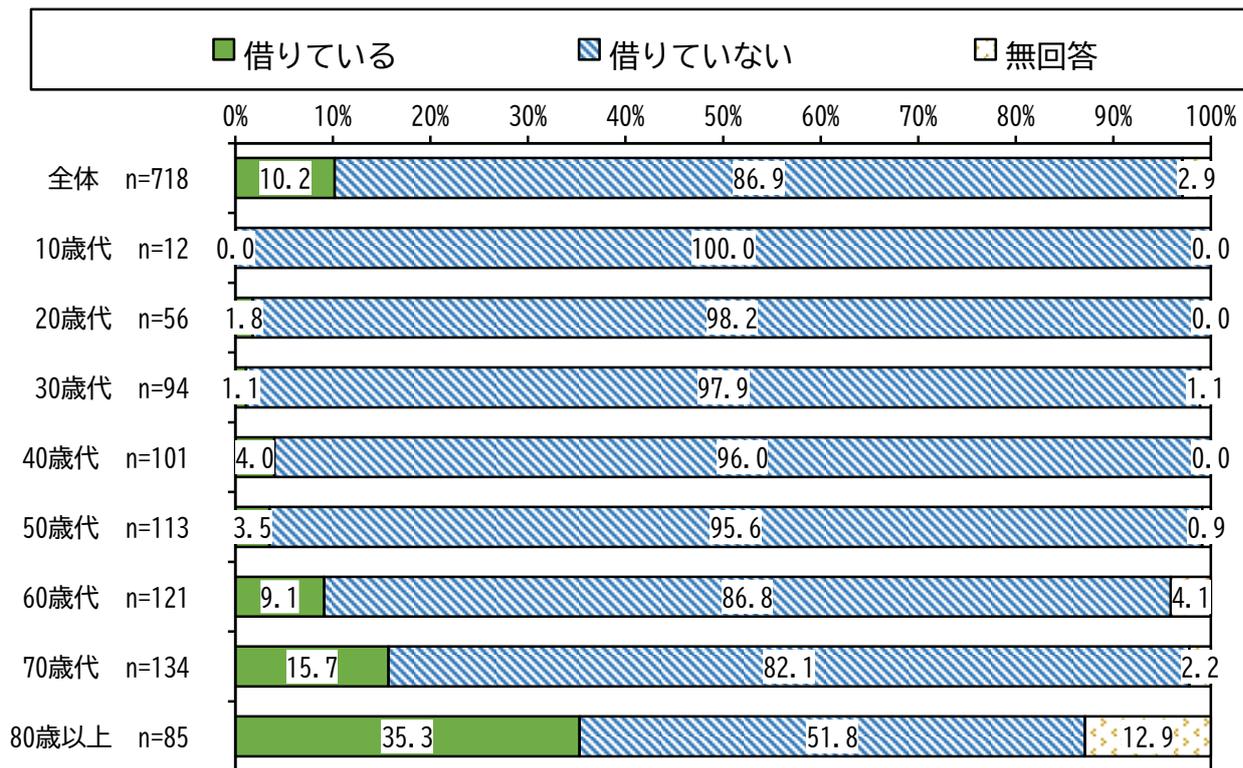
問 53 あなたは、「美濃加茂市防災ラジオ」を借りていますか (○は1つ)

「借りていない」の割合が86.9%、「借りている」の割合が10.2%となっている。
(n=718)



【年代別】

80歳以上で「借りている」の割合が35.3%と、他の年代に比べて高くなっている。また、10歳代から50歳代では「借りていない」の割合が9割を超えている。

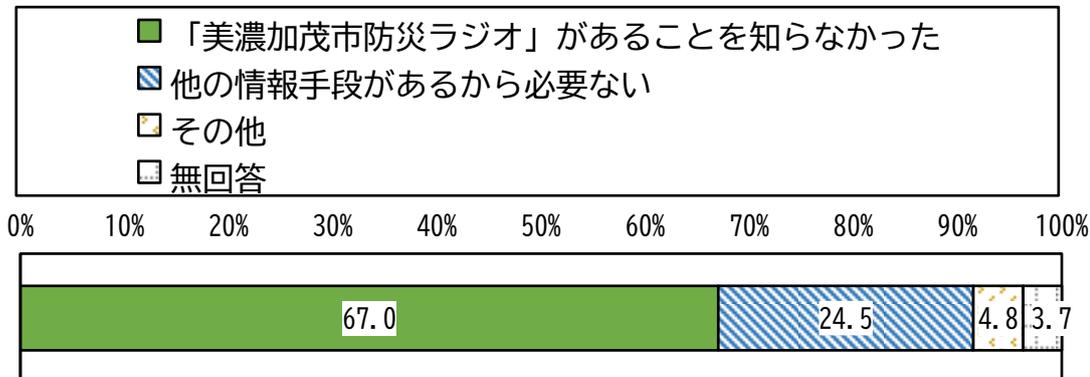


(11) 「美濃加茂市防災ラジオ」を借りていない理由

問 53 で「2. 借りていない」と答えた方にお聞きします
問 53-1 借りていない理由を教えてください (○は1つ)

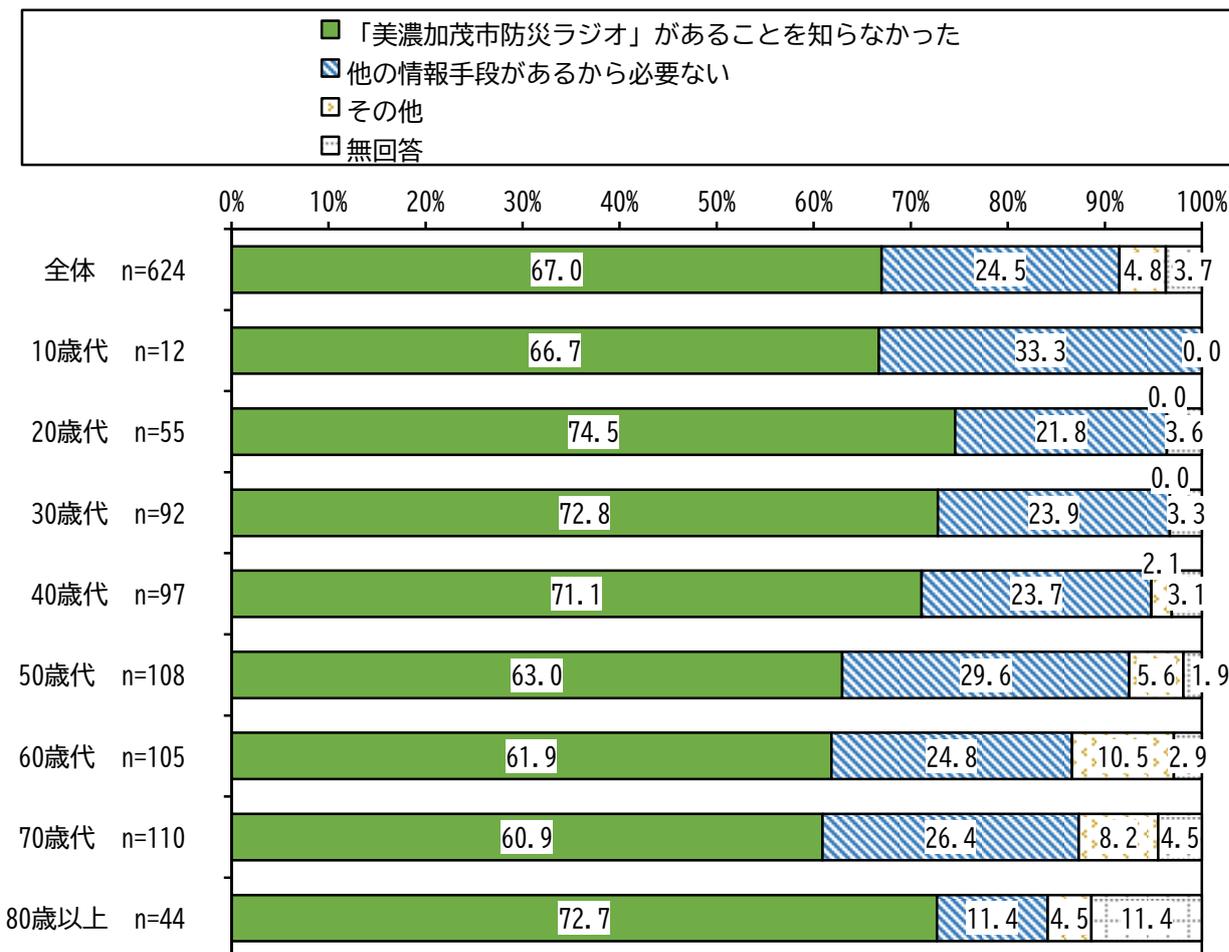
『美濃加茂市防災ラジオ』があることを知らなかった」の割合が 67.0%、「他の情報手段があるから必要ない」の割合が 24.5%となっている。

(n=624)



【年代別】

20 歳代から 40 歳代、80 歳以上で『美濃加茂市防災ラジオ』があることを知らなかった」の割合が7割を超えている。



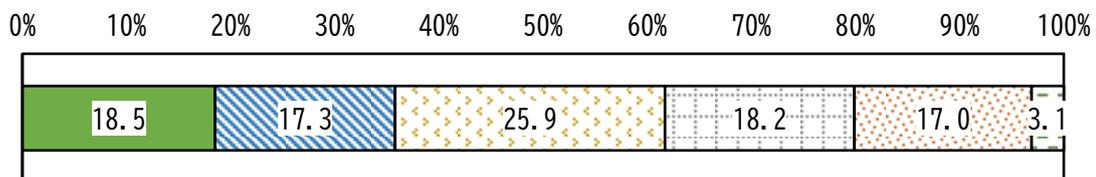
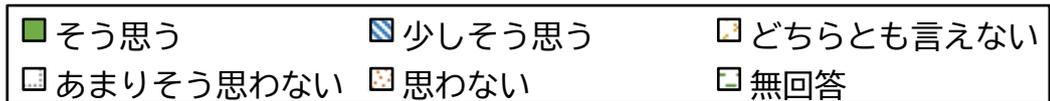
18 立地適正化計画について

(1) 生活利便施設

問 54 美濃太田駅、古井駅の周辺に生活利便施設（商業施設や医療施設など）があり「便利だ」と思いますか（○は1つ）

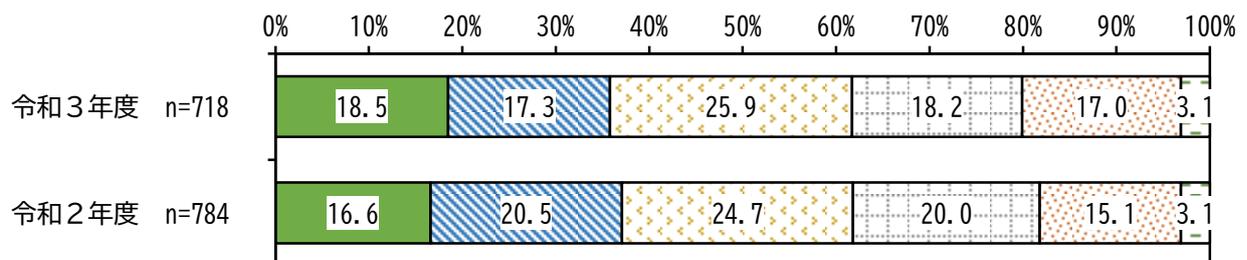
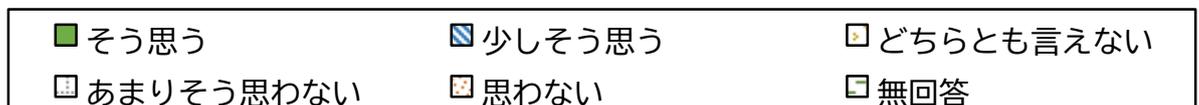
「どちらとも言えない」の割合 25.9%と最も高く、次いで「そう思う」（18.5%）、「あまりそう思わない」（18.2%）の順となっている。また、“思う”（「そう思う」＋「少しそう思う」）の割合が 35.8%、“思わない”（「思わない」＋「あまりそう思わない」）の割合が 35.2%となっている。

(n=718)



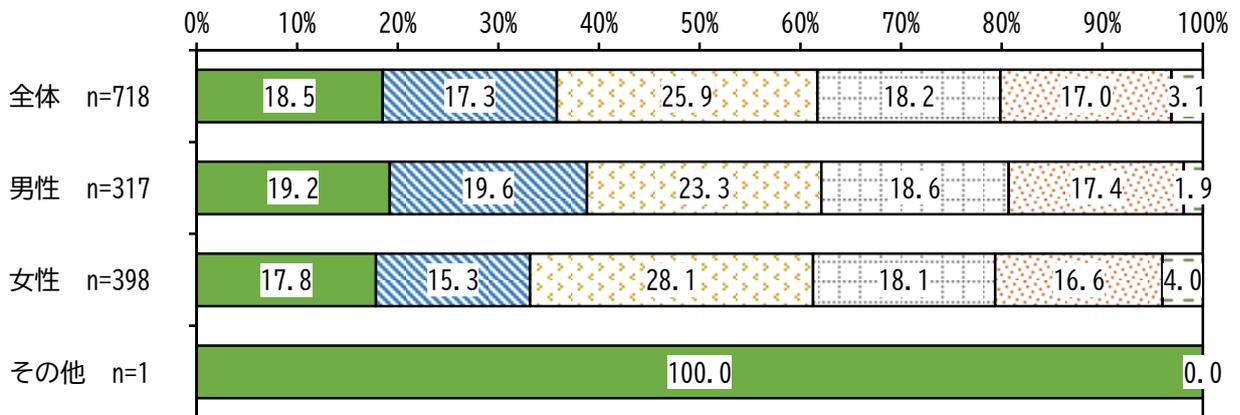
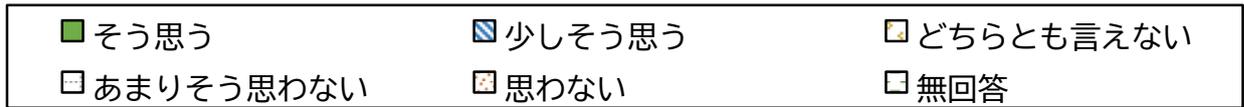
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査と比べて回答の傾向に大きな差は見られない。



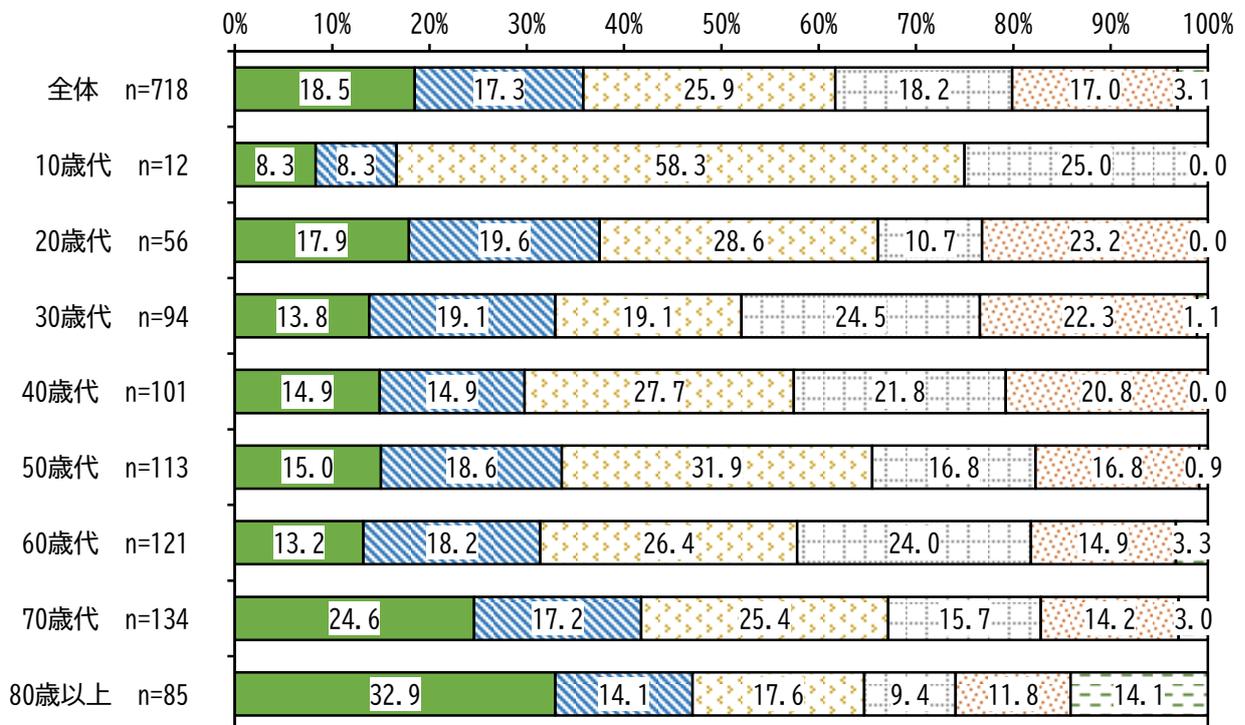
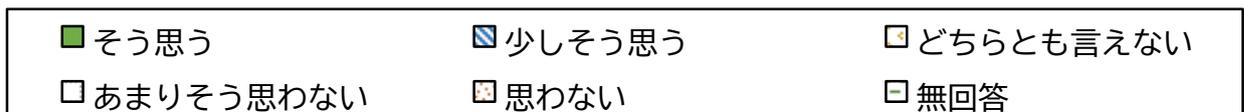
【性別】

男性では“思う”の割合が38.8%と、女性に比べて5.7ポイント高くなっている。



【年代別】

70歳以上で“思う”の割合が4割を超えている。一方、30歳代、40歳代で“そう思わない”の割合が4割を超えている。



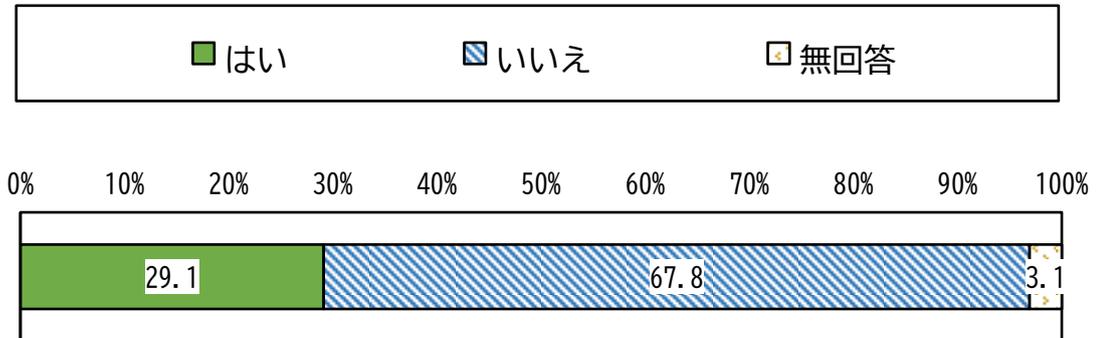
19 市民憲章について

(1) 美濃加茂市市民憲章を目にしたことがあるか

問 55 美濃加茂市市民憲章を目にしたことがありますか (〇は1つ)

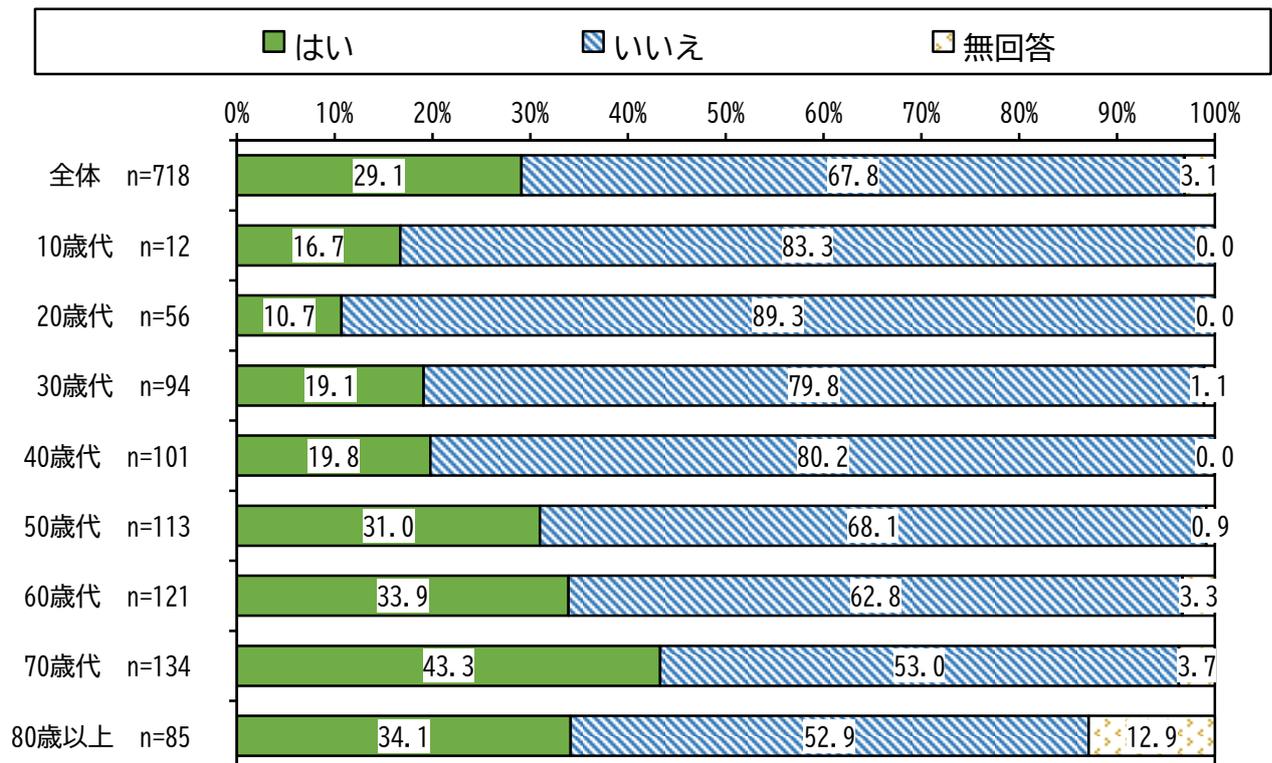
「いいえ」の割合が67.8%、「はい」の割合が29.1%となっている。

(n=718)



【年代別】

70歳代で「はい」の割合が4割を超えている。一方、10歳代、20歳代、40歳代で「いいえ」の割合が8割を超えている。

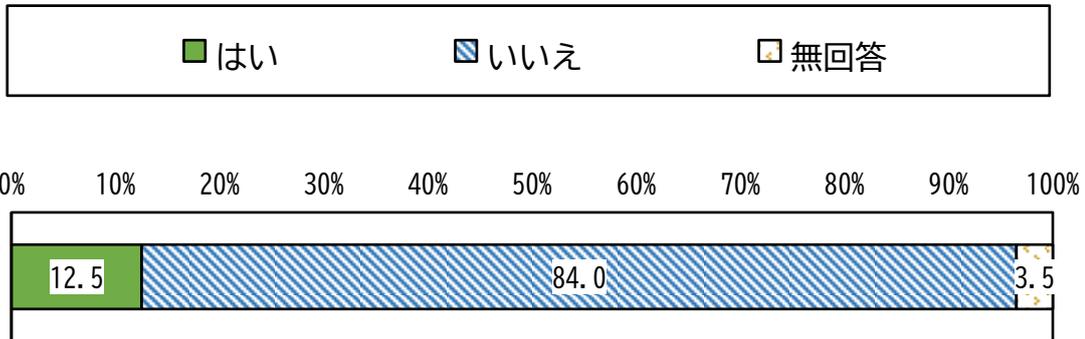


(2) 美濃加茂市市民憲章の内容を知っているか

問 56 美濃加茂市市民憲章の内容を知っていますか (○は1つ)

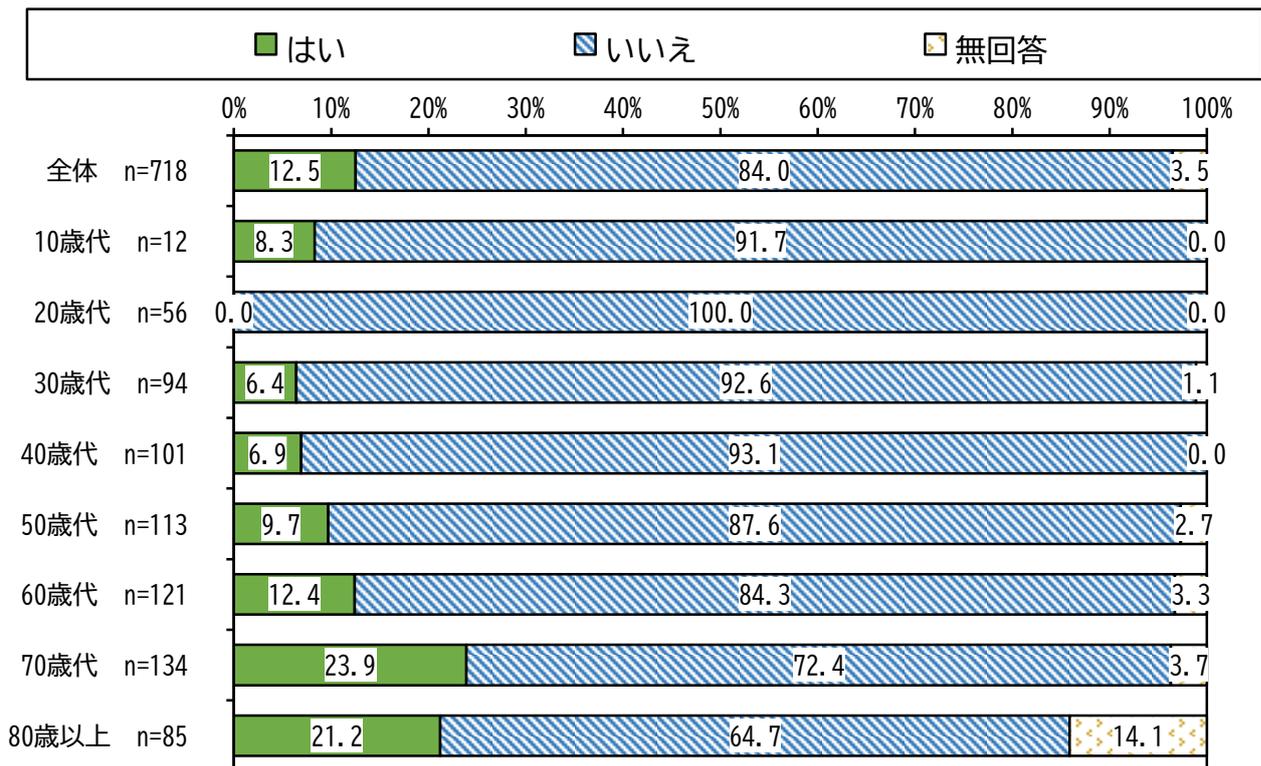
「いいえ」の割合が84.0%、「はい」の割合が12.5%となっている。

(n=718)



【年代別】

70歳代以上で「はい」の割合が2割を超えている。一方、10歳代から60歳代では「いいえ」の割合が8割を超えている。



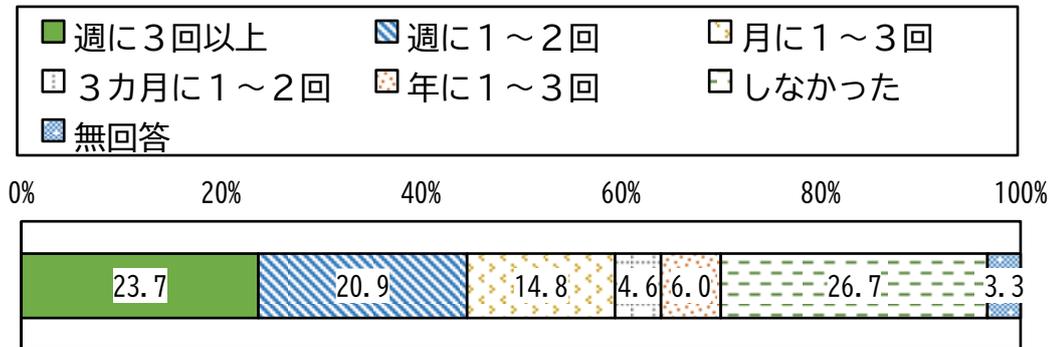
20 スポーツや運動について

(1) スポーツや運動の頻度

問57 この1年間にスポーツや運動をした頻度は、どれくらいになりますか（○は1つ）

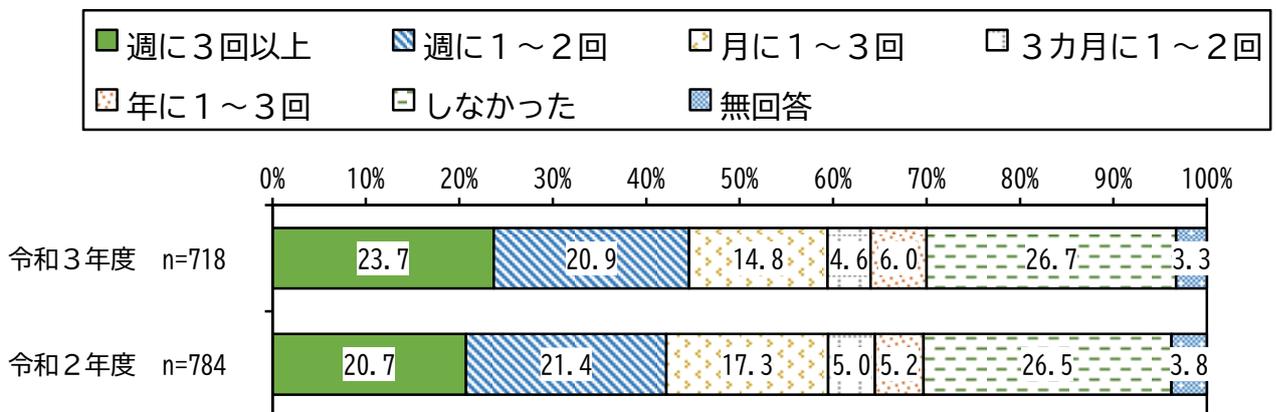
「しなかった」の割合が26.7%で最も高く、次いで「週に3回以上」(23.7%)、「週に1～2回」(20.9%)、「月に1～3回」(14.8%)の順となっている。

(n=718)



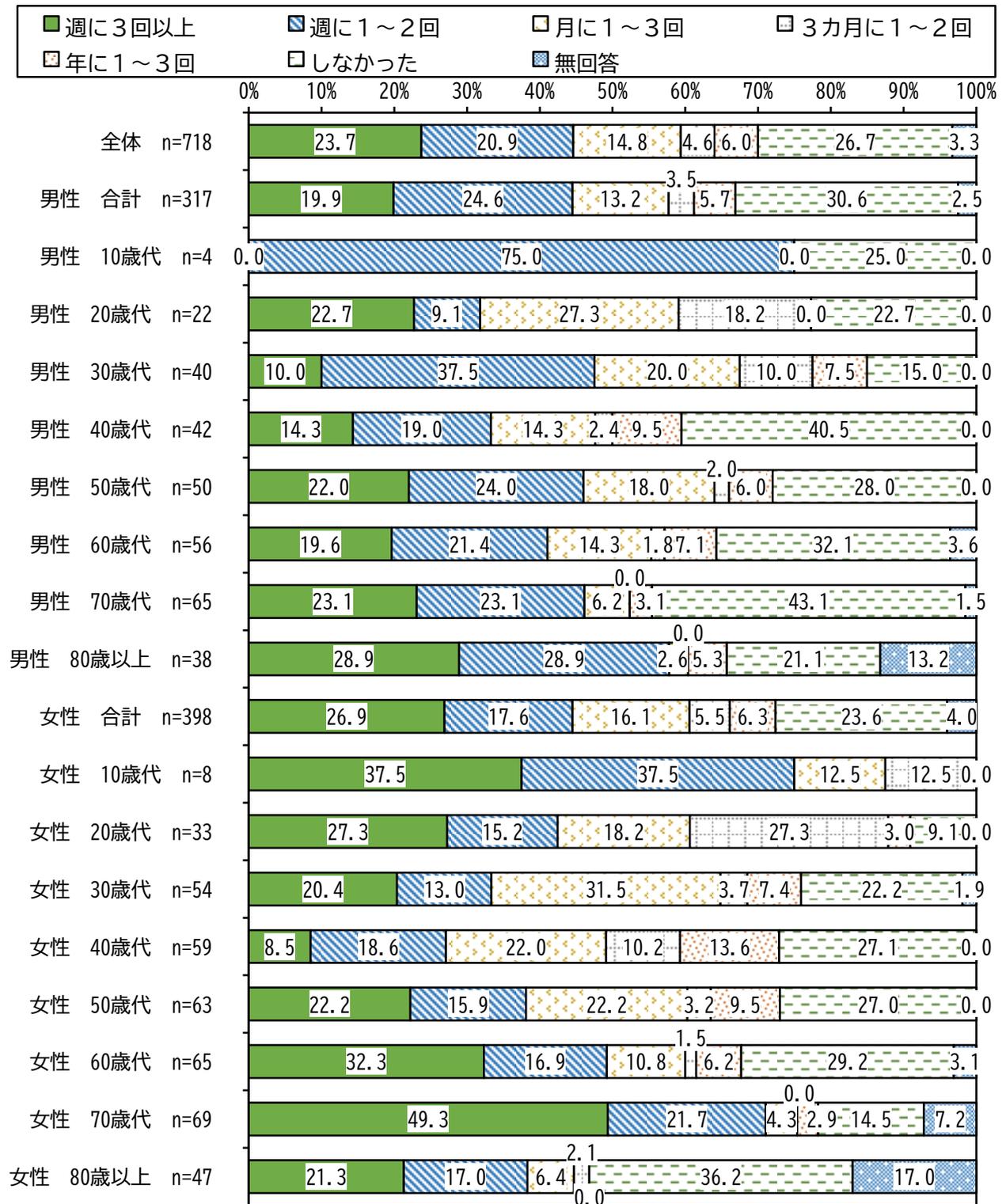
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では“週に1回以上”（「週に3回以上」+「週に1～2回」）の割合が44.6%と、令和2年度調査と比べて2.5ポイント高くなっている。



【性別年代別】

男性では10歳代、女性では10歳代、70歳代で“週に1回以上”の割合が7割を超えている。一方、男性では40歳代、70歳代で「しなかった」の割合が4割を超えている。

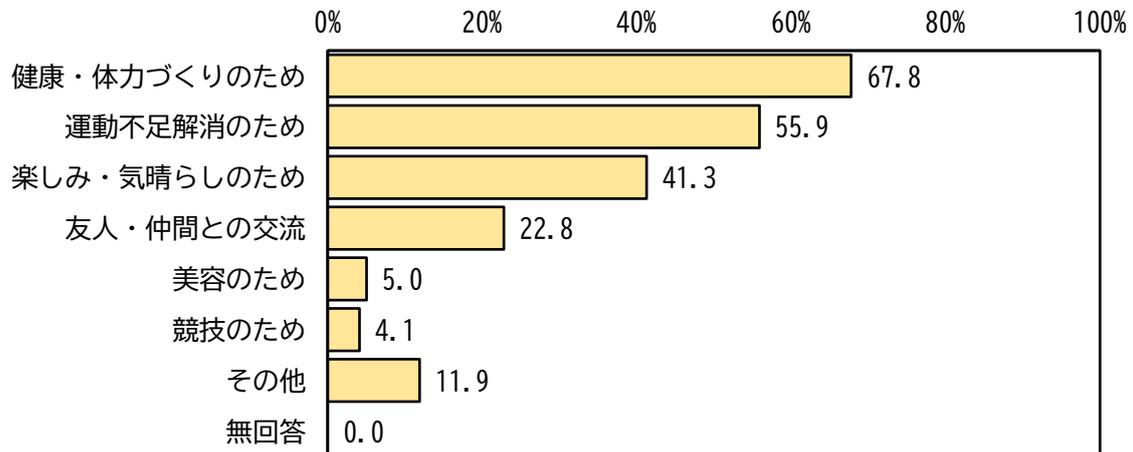


(2) スポーツや運動の目的

問 57 で「1. 週に3回以上」「2. 週に1～2回」のいずれかをお答えの方にお聞きします
問 57-1 スポーツや運動をしたのはどのような目的からですか（〇は3つまで）

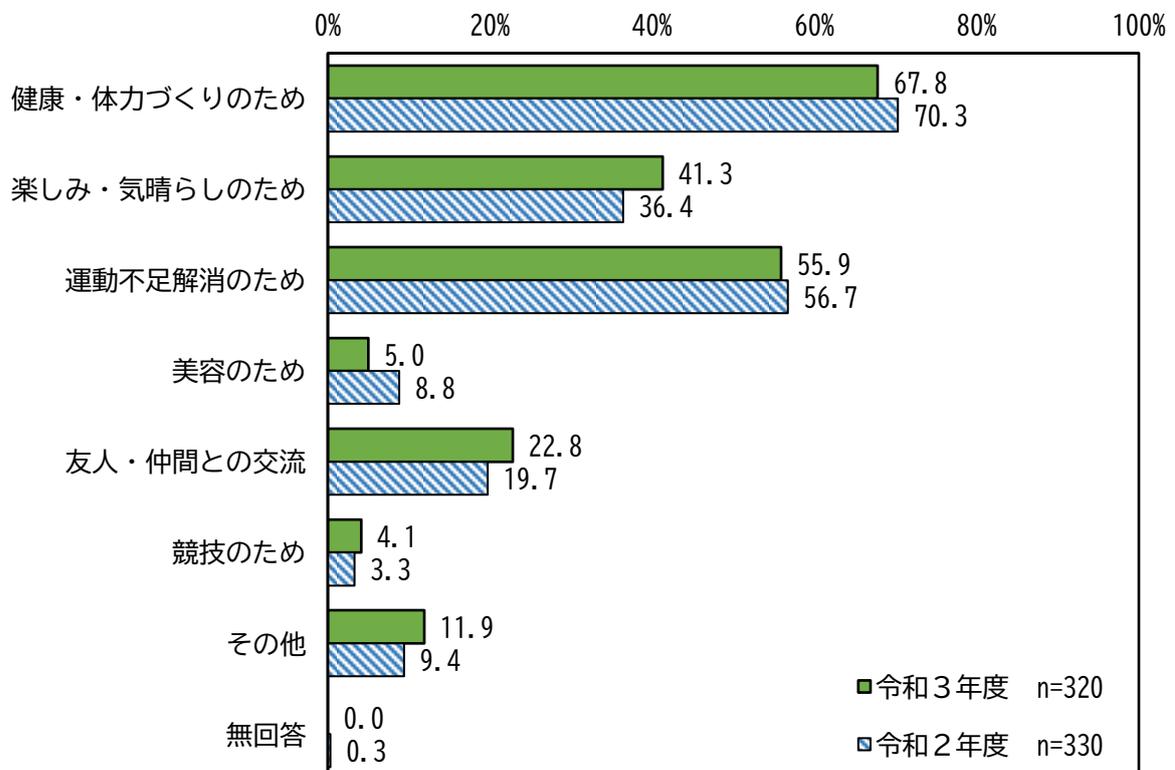
「健康・体力づくりのため」の割合が 67.8%と最も高く、次いで「運動不足解消のため」（55.9%）、「楽しみ・気晴らしのため」（41.3%）、「友人・仲間との交流」（22.8%）の順となっている。

(n=320)



【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査と比べて回答の傾向に大きな差は見られないが、令和3年度調査では「楽しみ・気晴らしのため」の割合が 41.3%と、令和2年度調査と比べて 4.9 ポイント高くなっている。



【性別年代別】

男性では40歳代、60歳代、女性では60歳代で「健康・体力づくりのため」の割合が8割を超えており、特に女性の60歳代では90.6%と他の年代に比べて高くなっている。

		合計	た健康・ 体力づくりの ため	た楽し み・気晴らしの ため	運動不足解消 のため	美容のため	友人・仲間との 交流	競技のため	その他
全体		319	216	132	179	16	73	13	38
		100.0	67.7	41.4	56.1	5.0	22.9	4.1	11.9
性別・ 年代別	男性 合計	141	103	59	79	2	21	8	12
		100.0	73.0	41.8	56.0	1.4	14.9	5.7	8.5
	男性 10歳代	3	-	-	1	-	1	-	2
		100.0	-	-	33.3	-	33.3	-	66.7
	男性 20歳代	7	4	5	1	-	4	1	1
		100.0	57.1	71.4	14.3	-	57.1	14.3	14.3
	男性 30歳代	19	13	10	9	2	1	-	2
		100.0	68.4	52.6	47.4	10.5	5.3	-	10.5
	男性 40歳代	14	12	6	7	-	1	-	1
		100.0	85.7	42.9	50.0	-	7.1	-	7.1
	男性 50歳代	23	17	11	16	-	1	3	2
		100.0	73.9	47.8	69.6	-	4.3	13.0	8.7
	男性 60歳代	23	19	10	14	-	2	2	2
		100.0	82.6	43.5	60.9	-	8.7	8.7	8.7
	男性 70歳代	30	23	8	20	-	4	2	1
		100.0	76.7	26.7	66.7	-	13.3	6.7	3.3
	男性 80歳以上	22	15	9	11	-	7	-	1
		100.0	68.2	40.9	50.0	-	31.8	-	4.5
女性 合計	177	113	73	100	14	51	5	26	
	100.0	63.8	41.2	56.5	7.9	28.8	2.8	14.7	
女性 10歳代	6	2	2	3	-	3	-	2	
	100.0	33.3	33.3	50.0	-	50.0	-	33.3	
女性 20歳代	14	3	10	5	3	1	1	5	
	100.0	21.4	71.4	35.7	21.4	7.1	7.1	35.7	
女性 30歳代	18	7	6	7	5	1	1	5	
	100.0	38.9	33.3	38.9	27.8	5.6	5.6	27.8	
女性 40歳代	16	11	4	6	3	4	1	3	
	100.0	68.8	25.0	37.5	18.8	25.0	6.3	18.8	
女性 50歳代	24	15	10	13	2	3	-	5	
	100.0	62.5	41.7	54.2	8.3	12.5	-	20.8	
女性 60歳代	32	29	15	22	-	8	-	2	
	100.0	90.6	46.9	68.8	-	25.0	-	6.3	
女性 70歳代	49	33	21	30	1	21	2	3	
	100.0	67.3	42.9	61.2	2.0	42.9	4.1	6.1	
女性 80歳以上	18	13	5	14	-	10	-	1	
	100.0	72.2	27.8	77.8	-	55.6	-	5.6	

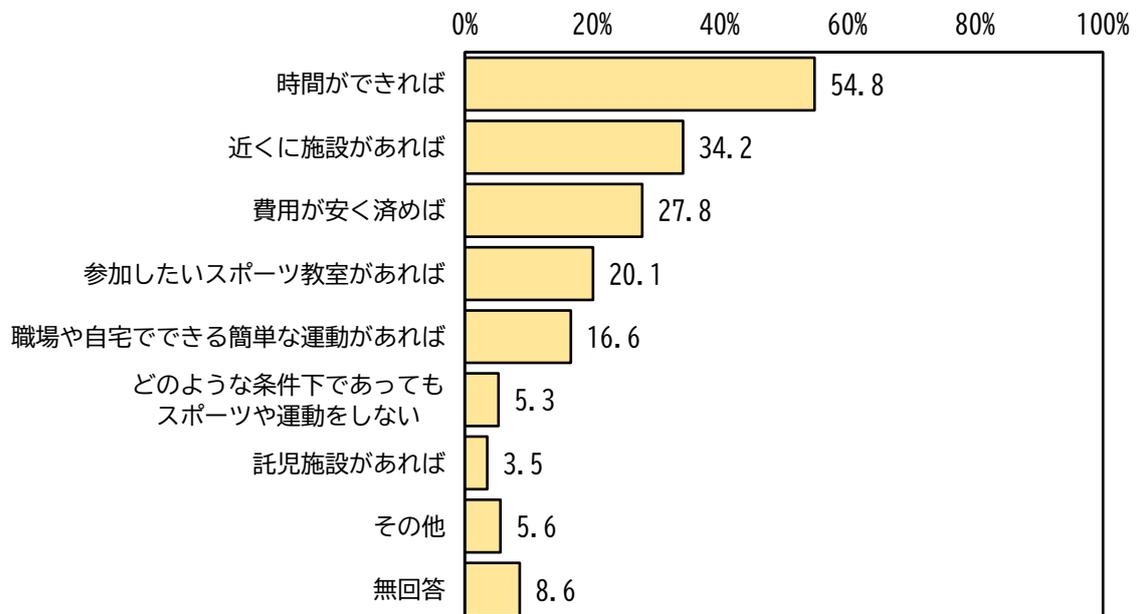
(3) 日常的にスポーツや運動をするための条件

問 57 で「3」～「6」のいずれかをお答えの方にお聞きします

問 57-2 どのような条件を整えば、週1回程度のスポーツや運動をすることができますか (○は3つまで)

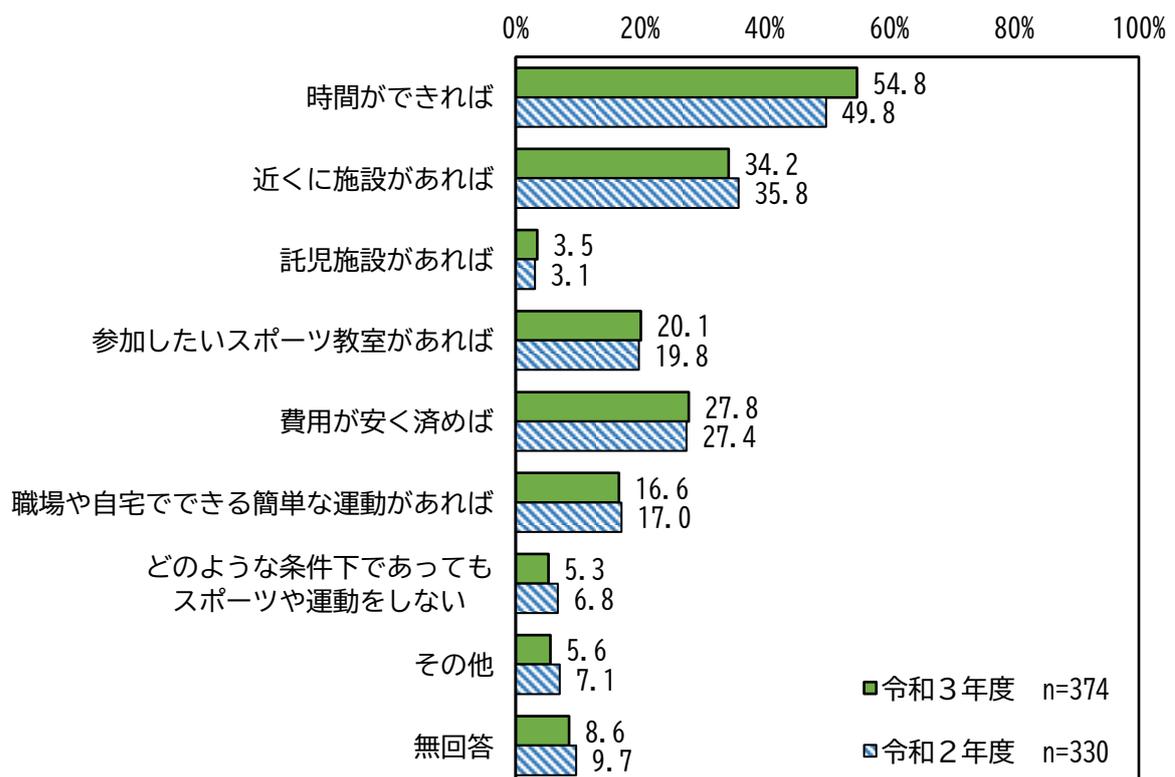
「時間ができれば」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「近くに施設があれば」(34.2%)、「費用が安く済めば」(27.8%)の順となっている。

(n=374)



【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査と比べて回答の傾向に大きな差は見られないが、令和3年度調査では「時間ができれば」の割合が 54.8%と、令和2年度調査と比べて5.0ポイント高くなっている。



【性別年代別】

男性では20歳代から60歳代、女性では20歳代から50歳代で「時間ができれば」の割合が6割を超えている。

		合計	時間が できれば	近く に施設 があれば	託児 施設が あれば	参加 したい スポーツ 教室が あれば	費用 が安く 済めば	職場 や自宅 ででき る簡単 な 運動が あれば	どの ような 条件 下であ っても スポーツ や運動 をしな い	その他
全体		341	205	127	13	74	104	62	20	21
		100.0	60.1	37.2	3.8	21.7	30.5	18.2	5.9	6.2
性別・ 年代別	男性 合計	150	86	51	3	25	45	24	10	14
		100.0	57.3	34.0	2.0	16.7	30.0	16.0	6.7	9.3
	男性 10歳代	1	-	-	-	-	-	-	1	-
		100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	男性 20歳代	15	10	8	-	3	7	3	1	-
		100.0	66.7	53.3	-	20.0	46.7	20.0	6.7	-
	男性 30歳代	20	14	6	3	3	5	3	-	1
		100.0	70.0	30.0	15.0	15.0	25.0	15.0	-	5.0
	男性 40歳代	26	18	7	-	3	8	6	1	3
		100.0	69.2	26.9	-	11.5	30.8	23.1	3.8	11.5
	男性 50歳代	23	17	10	-	4	11	2	-	-
		100.0	73.9	43.5	-	17.4	47.8	8.7	-	-
	男性 60歳代	29	19	7	-	5	9	6	1	3
		100.0	65.5	24.1	-	17.2	31.0	20.7	3.4	10.3
	男性 70歳代	30	8	12	-	6	5	3	6	4
		100.0	26.7	40.0	-	20.0	16.7	10.0	20.0	13.3
	男性 80歳以上	6	-	1	-	1	-	1	-	3
		100.0	-	16.7	-	16.7	-	16.7	-	50.0
	女性 合計	191	119	76	10	49	59	38	10	7
		100.0	62.3	39.8	5.2	25.7	30.9	19.9	5.2	3.7
女性 10歳代	2	1	1	-	-	1	-	-	-	
	100.0	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	
女性 20歳代	19	13	13	3	5	8	2	-	-	
	100.0	68.4	68.4	15.8	26.3	42.1	10.5	-	-	
女性 30歳代	34	27	15	5	4	16	8	-	-	
	100.0	79.4	44.1	14.7	11.8	47.1	23.5	-	-	
女性 40歳代	43	29	11	-	10	15	8	3	-	
	100.0	67.4	25.6	-	23.3	34.9	18.6	7.0	-	
女性 50歳代	38	27	14	1	13	11	10	1	2	
	100.0	71.1	36.8	2.6	34.2	28.9	26.3	2.6	5.3	
女性 60歳代	28	16	13	1	10	4	5	1	1	
	100.0	57.1	46.4	3.6	35.7	14.3	17.9	3.6	3.6	
女性 70歳代	13	3	3	-	3	4	3	1	2	
	100.0	23.1	23.1	-	23.1	30.8	23.1	7.7	15.4	
女性 80歳以上	14	3	6	-	4	-	2	4	2	
	100.0	21.4	42.9	-	28.6	-	14.3	28.6	14.3	

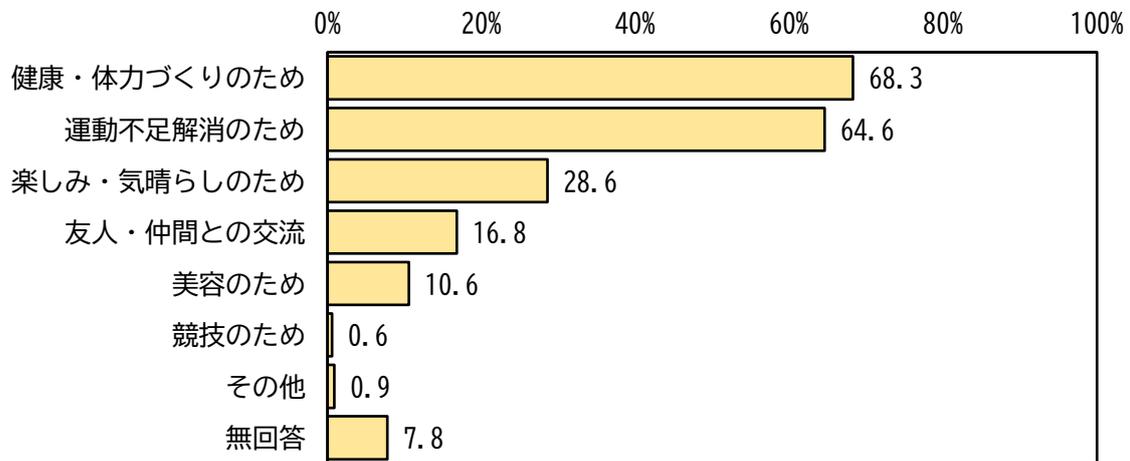
(4) 日常的にスポーツや運動をやってみたいと思う理由

問 57-2で「1」～「6」、「8」のいずれかをお答えの方にお聞きします

問 57-2-1 週1回程度のスポーツや運動をやってみたいと思う理由は何ですか（〇は3つまで）

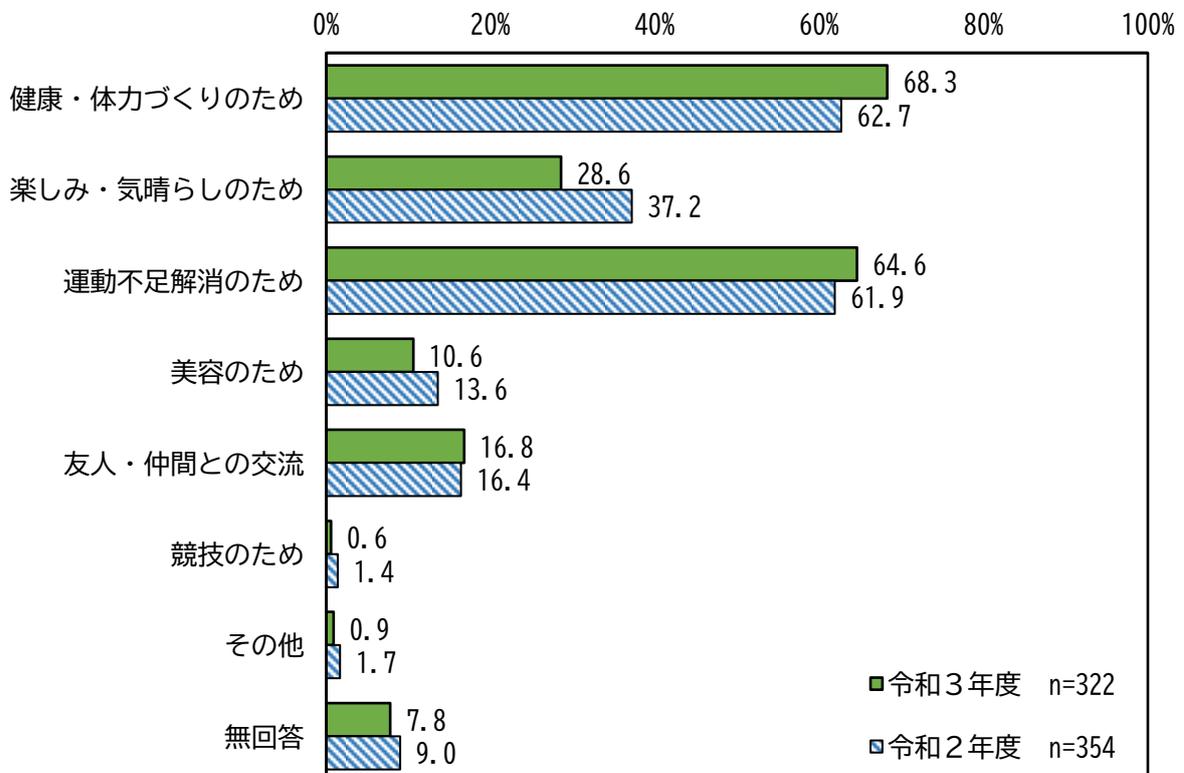
「健康・体力づくりのため」の割合が 68.3%と最も高く、次いで「運動不足解消のため」（64.6%）、「楽しみ・気晴らしのため」（28.6%）の順となっている。

(n=322)



【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査と比べて回答の傾向に大きな差は見られないが、令和3年度調査では「楽しみ・気晴らしのため」の割合が 28.6%と、令和2年度調査と比べて 8.6 ポイント低くなっている。



【性別年代別】

いずれも「健康・体力づくりのため」と「運動不足解消のため」の割合が高くなっている。

		合計	た健康・ ため体力 づくりの	た楽し めしみ・ ため気晴 らしの	運動不 足解消 のため	美容の ため	友人・ 仲間と の交流	競技の ため	その他
全体		296	219	92	207	34	53	2	3
		100.0	74.0	31.1	69.9	11.5	17.9	0.7	1.0
性別・ 年代別	男性 合計	127	85	39	85	2	26	2	3
		100.0	66.9	30.7	66.9	1.6	20.5	1.6	2.4
	男性 10歳代	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-
	男性 20歳代	13	9	7	10	-	3	-	-
		100.0	69.2	53.8	76.9	-	23.1	-	-
	男性 30歳代	18	12	7	11	-	5	-	1
		100.0	66.7	38.9	61.1	-	27.8	-	5.6
	男性 40歳代	24	16	7	18	1	6	-	-
		100.0	66.7	29.2	75.0	4.2	25.0	-	-
	男性 50歳代	22	18	4	17	-	4	1	-
		100.0	81.8	18.2	77.3	-	18.2	4.5	-
	男性 60歳代	22	14	7	13	1	4	-	-
		100.0	63.6	31.8	59.1	4.5	18.2	-	-
	男性 70歳代	22	15	7	14	-	3	1	-
		100.0	68.2	31.8	63.6	-	13.6	4.5	-
	男性 80歳以上	6	1	-	2	-	1	-	2
		100.0	16.7	-	33.3	-	16.7	-	33.3
	女性 合計	169	134	53	122	32	27	-	-
		100.0	79.3	31.4	72.2	18.9	16.0	-	-
女性 10歳代	2	2	1	2	1	-	-	-	
	100.0	100.0	50.0	100.0	50.0	-	-	-	
女性 20歳代	18	13	10	15	6	4	-	-	
	100.0	72.2	55.6	83.3	33.3	22.2	-	-	
女性 30歳代	33	21	11	25	9	3	-	-	
	100.0	63.6	33.3	75.8	27.3	9.1	-	-	
女性 40歳代	36	35	12	24	6	2	-	-	
	100.0	97.2	33.3	66.7	16.7	5.6	-	-	
女性 50歳代	37	31	9	29	10	9	-	-	
	100.0	83.8	24.3	78.4	27.0	24.3	-	-	
女性 60歳代	24	21	4	13	-	4	-	-	
	100.0	87.5	16.7	54.2	-	16.7	-	-	
女性 70歳代	10	5	2	7	-	2	-	-	
	100.0	50.0	20.0	70.0	-	20.0	-	-	
女性 80歳以上	9	6	4	7	-	3	-	-	
	100.0	66.7	44.4	77.8	-	33.3	-	-	

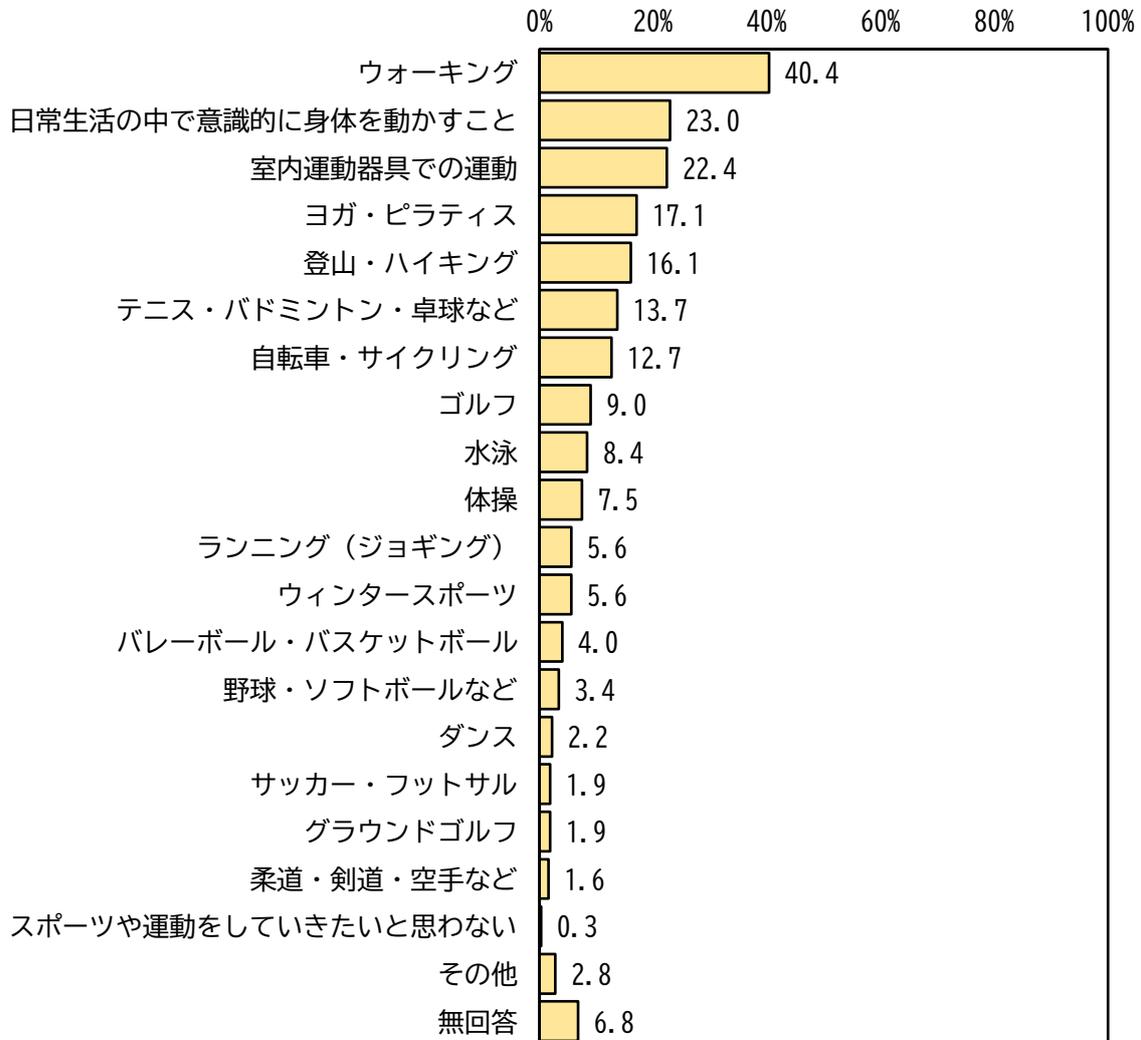
(5) これからやってみたいと思うスポーツや運動

問 57-2で「1」～「6」、「8」のいずれかをお答えの方にお聞きします

問 57-2-2 これからやってみたいと思うスポーツや運動は何ですか（○は3つまで）

「ウォーキング」の割合が 40.4%で最も高く、次いで「日常生活の中で意識的に身体を動かすこと」(23.0%)、「室内運動器具での運動」(22.4%)、「ヨガ・ピラティス」(17.1%)、「登山・ハイキング」(16.1%)の順となっている。

(n=322)



【性別年代別】

男女ともに70歳代で「ウォーキング」の割合が他の年代に比べて高くなっている。また、女性では20歳代で「ヨガ・ピラティス」の割合が52.6%と他の年代に比べて高くなっている。

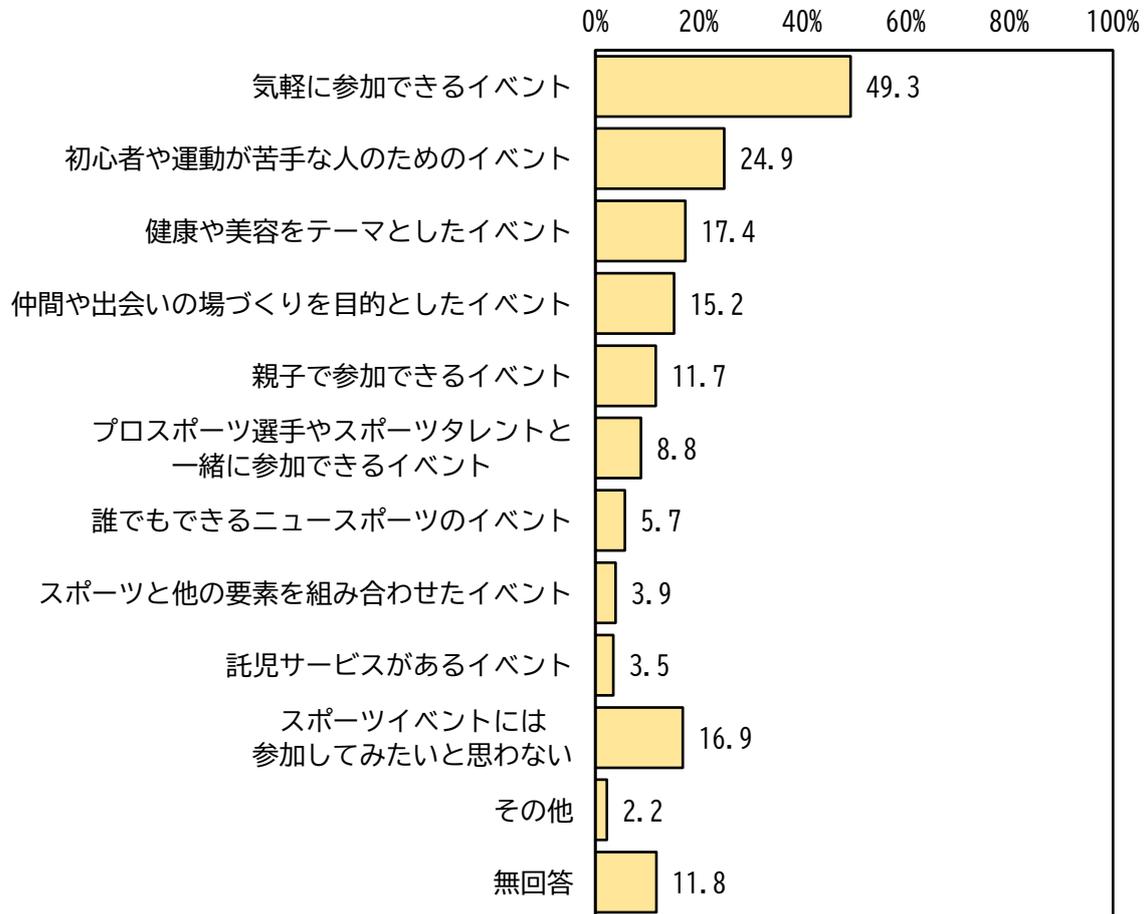
	合計	ウォーキング	室内運動器具での運動	自転車・サイクリング	体操	ランニング (ジョギング)	ヨガ・ピラティス	ゴルフ	登山・ハイキング	サッカー・フットサル	水泳	卓球など	テニス・バドミントン・	ダンス	ウィンタースポーツ	グラウンドゴルフ	柔道・剣道・空手など	バレーボール・バスケット	野球・ソフトボールなど	日常生活の中で意識的に 身体を動かすこと	スポーツや運動をして いきたいと思わない	その他	
全体	299 100.0	129 43.1	72 24.1	41 13.7	23 7.7	18 6.0	55 18.4	29 9.7	52 17.4	6 2.0	27 9.0	43 14.4	7 2.3	18 6.0	6 2.0	5 1.7	13 4.3	11 3.7	74 24.7	1 0.3	9 3.0		
性別・年代別	男性 合計	130 100.0	57 43.8	25 19.2	22 16.9	2 1.5	11 8.5	4 3.1	24 18.5	28 21.5	4 3.1	10 7.7	14 10.8	-	10 7.7	4 3.1	4 3.1	5 3.8	7 5.4	20 15.4	1 0.8	4 3.1	
	男性 10歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男性 20歳代	14 100.0	1 7.1	2 14.3	4 28.6	1 7.1	4 28.6	-	4 28.6	2 14.3	1 7.1	1 7.1	4 28.6	-	4 28.6	-	-	-	-	1 7.1	1 7.1	-	-
	男性 30歳代	19 100.0	5 26.3	2 10.5	7 36.8	-	2 10.5	1 5.3	6 31.6	5 26.3	-	2 10.5	5 26.3	-	3 15.8	-	-	2 10.5	2 10.5	2 15.8	3 15.8	-	-
	男性 40歳代	24 100.0	8 33.3	5 20.8	5 20.8	-	2 8.3	-	1 4.2	3 12.5	2 8.3	1 4.2	1 4.2	-	2 8.3	-	2 8.3	2 8.3	2 8.3	1 4.2	4 16.7	1 4.2	2 8.3
	男性 50歳代	22 100.0	13 59.1	6 27.3	3 13.6	1 4.5	2 9.1	2 9.1	2 9.1	8 36.4	1 4.5	1 4.5	2 9.1	-	1 4.5	-	1 4.5	-	-	-	2 9.1	-	-
	男性 60歳代	26 100.0	15 57.7	4 15.4	3 11.5	-	1 3.8	1 3.8	7 26.9	5 19.2	-	3 11.5	-	-	-	1 3.8	1 3.8	1 3.8	1 3.8	1 3.8	7 26.9	-	-
	男性 70歳代	21 100.0	14 66.7	6 28.6	-	-	-	-	4 19.0	5 23.8	-	2 9.5	2 9.5	-	2 9.5	-	2 9.5	-	-	2 9.5	2 9.5	-	-
	男性 80歳以上	4 100.0	1 25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 25.0	-	-	-	-	1 25.0	-	2 50.0
	女性 合計	169 100.0	72 42.6	47 27.8	19 11.2	21 12.4	7 4.1	51 30.2	5 3.0	24 14.2	2 1.2	17 10.1	29 17.2	7 4.1	8 4.7	2 1.2	1 0.6	8 4.7	4 2.4	54 32.0	-	5 3.0	
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-
	女性 20歳代	19 100.0	3 15.8	3 15.8	1 5.3	1 5.3	1 5.3	10 52.6	-	1 5.3	2 10.5	2 10.5	5 26.3	2 10.5	4 21.1	-	-	4 21.1	2 10.5	2 31.6	6 31.6	-	-
	女性 30歳代	33 100.0	13 39.4	6 18.2	9 27.3	1 3.0	2 6.1	11 33.3	1 3.0	8 24.2	-	4 12.1	5 15.2	1 3.0	2 6.1	-	-	1 3.0	-	11 33.3	-	1 3.0	
	女性 40歳代	35 100.0	17 48.6	15 42.9	3 8.6	6 17.1	-	13 37.1	1 2.9	4 11.4	-	3 8.6	7 20.0	1 2.9	1 2.9	-	-	2 5.7	-	10 28.6	-	1 2.9	
	女性 50歳代	37 100.0	17 45.9	12 32.4	3 8.1	3 8.1	3 8.1	12 32.4	2 5.4	6 16.2	-	3 8.1	7 18.9	1 2.7	1 2.7	-	-	1 2.7	1 2.7	10 27.0	-	-	
	女性 60歳代	26 100.0	12 46.2	6 23.1	3 11.5	2 7.7	1 3.8	4 15.4	-	5 19.2	-	1 3.8	4 15.4	1 3.8	-	1 3.8	-	-	-	8 30.8	-	2 7.7	
	女性 70歳代	10 100.0	7 70.0	1 10.0	-	2 20.0	-	-	-	-	-	2 20.0	-	-	-	1 10.0	1 10.0	-	-	1 10.0	4 40.0	-	1 10.0
	女性 80歳以上	7 100.0	2 28.6	4 57.1	-	5 71.4	-	1 14.3	1 14.3	-	-	1 14.3	-	-	-	-	-	-	-	4 57.1	-	-	

(6) 参加したいと思うスポーツイベント

問 58 参加したいと思うスポーツイベントはどのようなイベントですか (〇は3つまで)

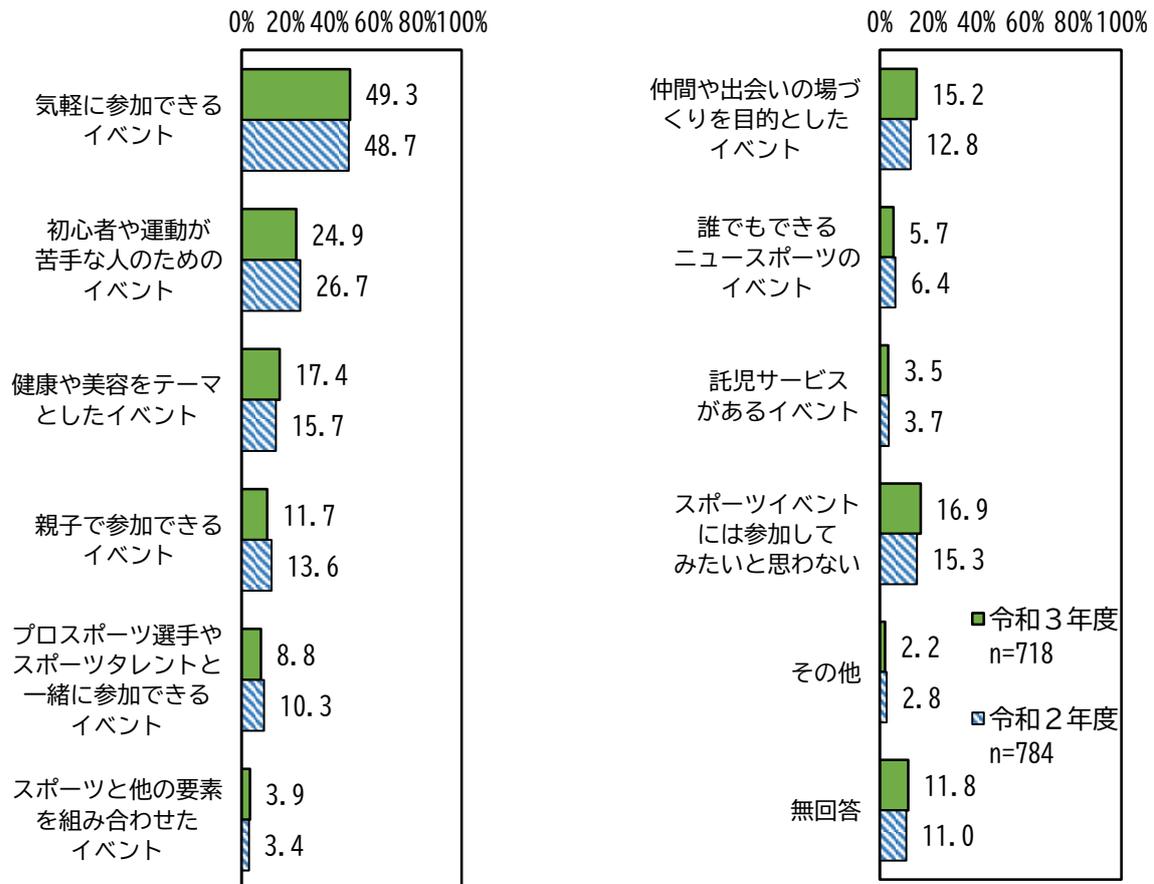
「気軽に参加できるイベント」の割合が 49.3%と最も高く、次いで「初心者や運動が苦手な人のためのイベント」(24.9%)、「健康や美容をテーマとしたイベント」(17.4%)、「スポーツイベントには参加してみたいと思わない」(16.9%)の順となっている。

(n=718)



【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査と比べて回答の傾向に大きな差は見られない。



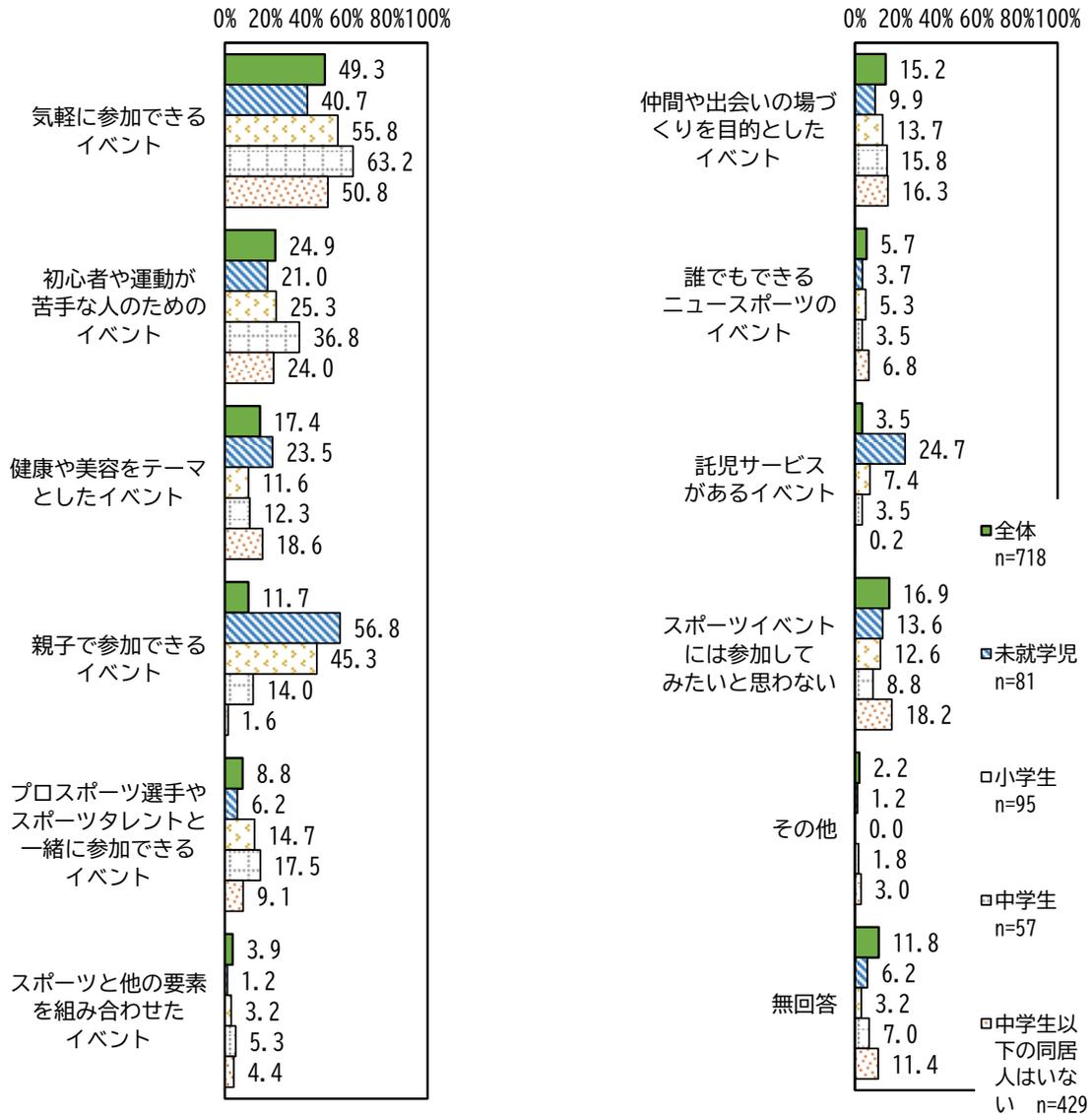
【性別年代別】

男性では40歳代から60歳代、女性では30歳代から60歳代で「気軽に参加できるイベント」の割合が5割を超えている。また、女性の30歳代では「親子で参加できるイベント」の割合が53.7%と、他の年代に比べて高くなっている。

		合計	気軽に参加できるイベント	初心者や運動が苦手な人のためのイベント	健康や美容をテーマとしたイベント	親子で参加できるイベント	プロスポーツ選手やスポーツタレントと一緒に参加できるイベント	スポーツと他の要素を組み合わせたイベント	仲間や出会いの場づくりを目的としたイベント	誰でもできるニユースポーツのイベント	託児サービスがあるイベント	スポーツイベントには参加してみたいと思わない	その他	無回答
全体		718	354	179	125	84	63	28	109	41	25	121	16	85
		100.0	49.3	24.9	17.4	11.7	8.8	3.9	15.2	5.7	3.5	16.9	2.2	11.8
性別・年代別	男性 合計	317	153	64	23	28	35	14	53	20	6	61	7	39
		100.0	48.3	20.2	7.3	8.8	11.0	4.4	16.7	6.3	1.9	19.2	2.2	12.3
	男性 10歳代	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-
		100.0	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	75.0	-	-
	男性 20歳代	22	9	3	-	-	5	2	8	2	1	7	-	1
		100.0	40.9	13.6	-	-	22.7	9.1	36.4	9.1	4.5	31.8	-	4.5
	男性 30歳代	40	17	6	4	16	5	2	5	2	5	6	1	1
		100.0	42.5	15.0	10.0	40.0	12.5	5.0	12.5	5.0	12.5	15.0	2.5	2.5
	男性 40歳代	42	21	9	1	5	7	4	6	1	-	11	1	2
		100.0	50.0	21.4	2.4	11.9	16.7	9.5	14.3	2.4	-	26.2	2.4	4.8
	男性 50歳代	50	28	10	6	1	10	1	5	-	-	10	-	3
		100.0	56.0	20.0	12.0	2.0	20.0	2.0	10.0	-	-	20.0	-	6.0
	男性 60歳代	56	35	13	4	3	6	1	8	3	-	7	1	4
		100.0	62.5	23.2	7.1	5.4	10.7	1.8	14.3	5.4	-	12.5	1.8	7.1
	男性 70歳代	65	29	15	6	2	2	3	13	7	-	13	2	14
		100.0	44.6	23.1	9.2	3.1	3.1	4.6	20.0	10.8	-	20.0	3.1	21.5
	男性 80歳以上	38	14	8	2	1	-	-	8	5	-	4	2	14
		100.0	36.8	21.1	5.3	2.6	-	-	21.1	13.2	-	10.5	5.3	36.8
	女性 合計	398	198	114	100	56	28	14	55	21	19	60	9	46
		100.0	49.7	28.6	25.1	14.1	7.0	3.5	13.8	5.3	4.8	15.1	2.3	11.6
女性 10歳代	8	3	2	3	1	1	-	-	-	1	2	1	-	
	100.0	37.5	25.0	37.5	12.5	12.5	-	-	-	12.5	25.0	12.5	-	
女性 20歳代	33	16	4	10	9	5	2	8	1	4	5	2	2	
	100.0	48.5	12.1	30.3	27.3	15.2	6.1	24.2	3.0	12.1	15.2	6.1	6.1	
女性 30歳代	54	27	12	15	29	6	2	3	1	13	9	-	1	
	100.0	50.0	22.2	27.8	53.7	11.1	3.7	5.6	1.9	24.1	16.7	-	1.9	
女性 40歳代	59	32	21	12	12	9	-	6	5	-	8	2	3	
	100.0	54.2	35.6	20.3	20.3	15.3	-	10.2	8.5	-	13.6	3.4	5.1	
女性 50歳代	63	39	20	24	4	4	3	7	2	-	11	1	-	
	100.0	61.9	31.7	38.1	6.3	6.3	4.8	11.1	3.2	-	17.5	1.6	-	
女性 60歳代	65	38	31	15	1	1	3	7	4	-	8	-	7	
	100.0	58.5	47.7	23.1	1.5	1.5	4.6	10.8	6.2	-	12.3	-	10.8	
女性 70歳代	69	29	16	14	-	1	4	14	5	1	11	1	16	
	100.0	42.0	23.2	20.3	-	1.4	5.8	20.3	7.2	1.4	15.9	1.4	23.2	
女性 80歳以上	47	14	8	7	-	1	-	10	3	-	6	2	17	
	100.0	29.8	17.0	14.9	-	2.1	-	21.3	6.4	-	12.8	4.3	36.2	

【お子さんの年代別】

未就学児のお子さんを持つ方では、「親子で参加できるイベント」の割合が56.8%と、他と比べて高くなっている。また、小学生以上のお子さんをお持ちの方では、「気軽に参加できるイベント」の割合が最も高くなっている。

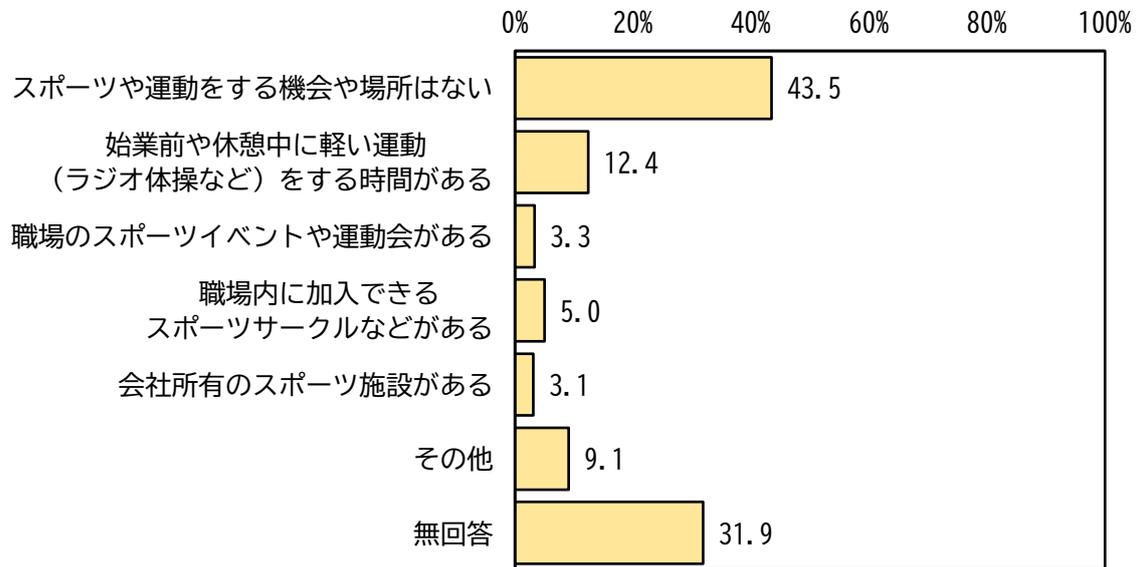


(7) 職場におけるスポーツや運動の環境

問 59 職場におけるスポーツや運動の環境はどのようなものですか (○は3つまで)

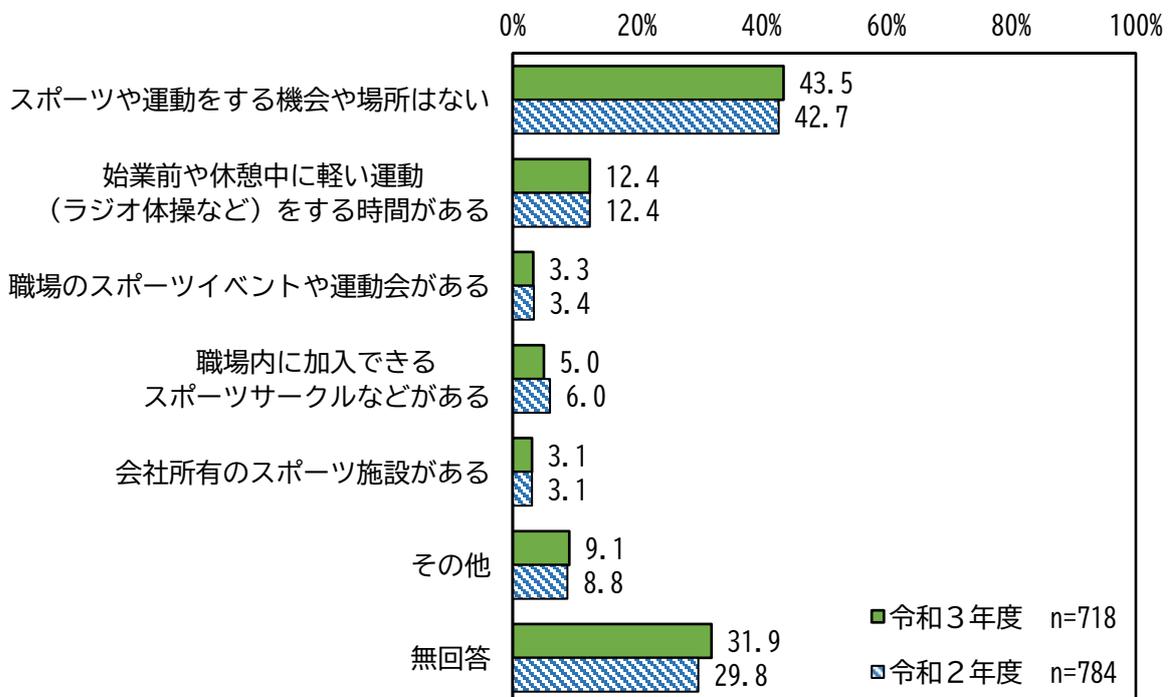
「スポーツや運動をする機会や場所はない」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「始業前や休憩中に軽い運動(ラジオ体操など)をする時間がある」(12.4%)の順となっている。

(n=718)



【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査と比べて回答の傾向に大きな差は見られない。



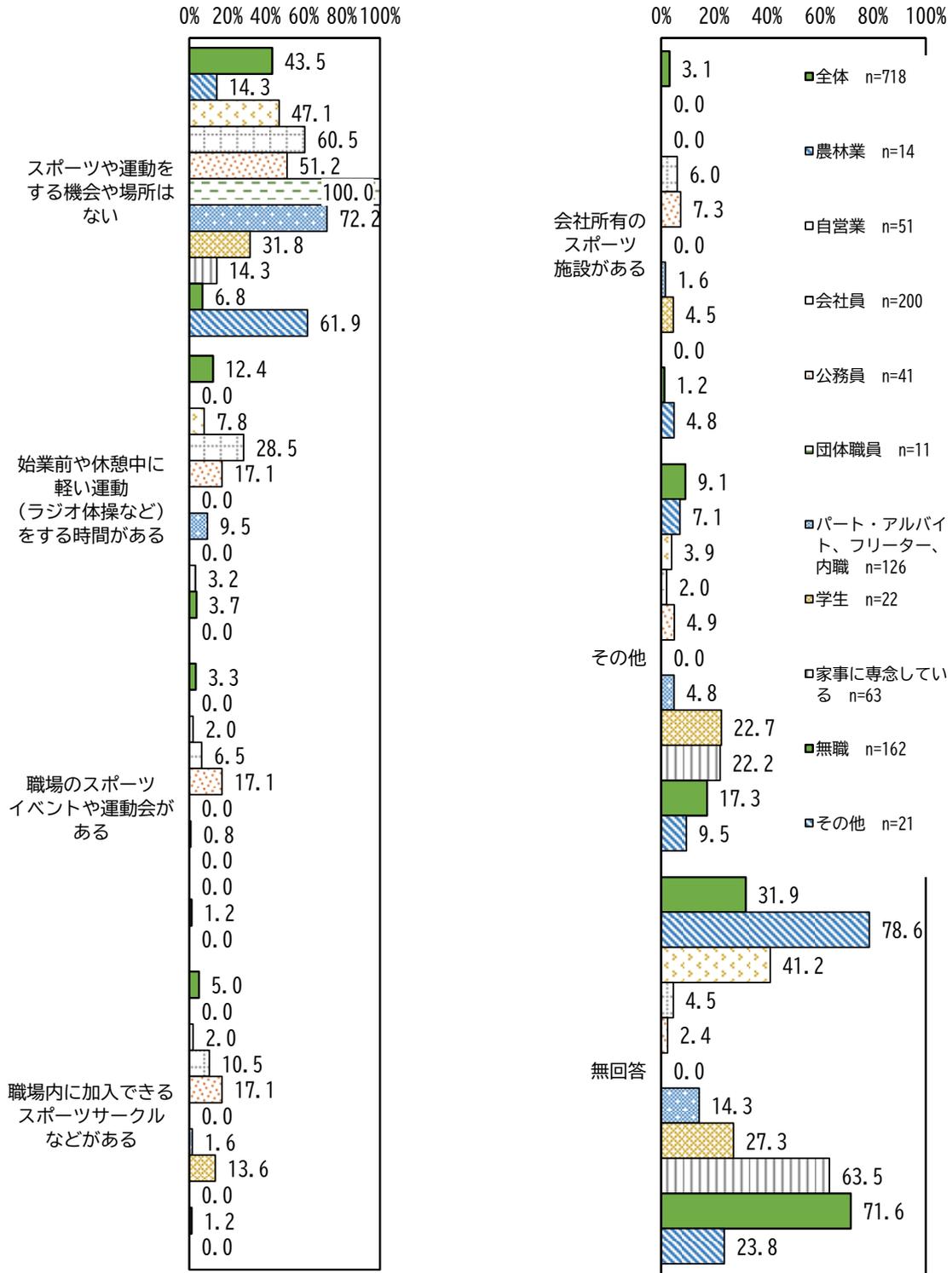
【性別年代別】

男性では30歳代から60歳代、女性では20歳代から50歳代で「スポーツや運動をする機会や場所はない」の割合が5割を超えている。

		合計	い スポーツ や運動 をする 機会 や場所 はな い	始 業前 や休 憩中 に軽 い運 動（ ラジ オ体 操 など） をす る時 間が ある	職 場 の ス ポ ー ツ イ ベ ン ト や 運 動 会 が あ る	職 場 内 に 加 入 で き る ス ポ ー ツ サ ー ク ル な ど が あ る	会 社 所 有 の ス ポ ー ツ 施 設 が あ る	そ の 他	無 回 答
全体		718	312	89	24	36	22	65	229
		100.0	43.5	12.4	3.3	5.0	3.1	9.1	31.9
性別・年代別	男性 合計	317	136	51	17	21	12	28	87
		100.0	42.9	16.1	5.4	6.6	3.8	8.8	27.4
	男性 10歳代	4	-	-	-	-	1	1	2
		100.0	-	-	-	-	25.0	25.0	50.0
	男性 20歳代	22	8	4	3	5	1	4	1
		100.0	36.4	18.2	13.6	22.7	4.5	18.2	4.5
	男性 30歳代	40	20	12	8	6	4	1	-
		100.0	50.0	30.0	20.0	15.0	10.0	2.5	-
	男性 40歳代	42	27	10	2	3	3	1	3
		100.0	64.3	23.8	4.8	7.1	7.1	2.4	7.1
	男性 50歳代	50	33	10	2	4	2	1	4
		100.0	66.0	20.0	4.0	8.0	4.0	2.0	8.0
	男性 60歳代	56	31	9	1	2	-	4	13
		100.0	55.4	16.1	1.8	3.6	-	7.1	23.2
	男性 70歳代	65	15	5	1	-	1	10	35
		100.0	23.1	7.7	1.5	-	1.5	15.4	53.8
	男性 80歳以上	38	2	1	-	1	-	6	29
		100.0	5.3	2.6	-	2.6	-	15.8	76.3
	女性 合計	398	175	38	7	15	9	37	141
		100.0	44.0	9.5	1.8	3.8	2.3	9.3	35.4
女性 10歳代	8	3	-	-	2	-	2	1	
	100.0	37.5	-	-	25.0	-	25.0	12.5	
女性 20歳代	33	18	3	4	6	3	4	3	
	100.0	54.5	9.1	12.1	18.2	9.1	12.1	9.1	
女性 30歳代	54	33	7	1	-	1	5	9	
	100.0	61.1	13.0	1.9	-	1.9	9.3	16.7	
女性 40歳代	59	40	9	-	2	2	2	5	
	100.0	67.8	15.3	-	3.4	3.4	3.4	8.5	
女性 50歳代	63	37	15	1	2	1	7	5	
	100.0	58.7	23.8	1.6	3.2	1.6	11.1	7.9	
女性 60歳代	65	31	1	-	3	1	7	26	
	100.0	47.7	1.5	-	4.6	1.5	10.8	40.0	
女性 70歳代	69	10	1	1	-	1	8	51	
	100.0	14.5	1.4	1.4	-	1.4	11.6	73.9	
女性 80歳以上	47	3	2	-	-	-	2	41	
	100.0	6.4	4.3	-	-	-	4.3	87.2	

【職業別】

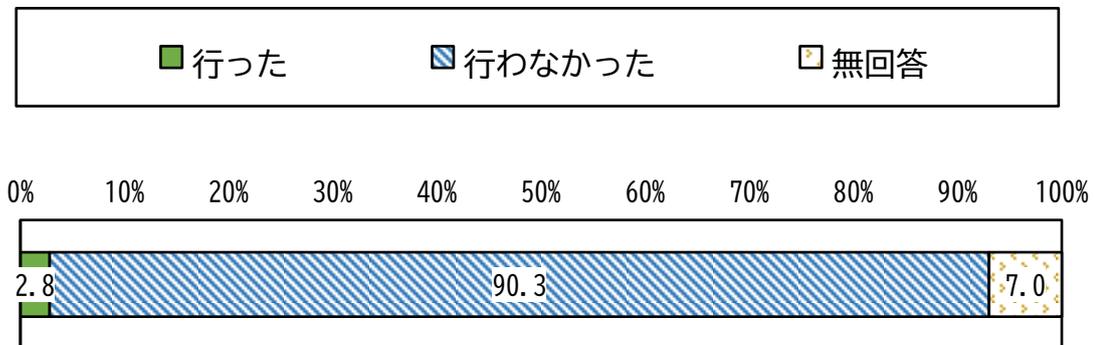
「団体職員」、「パート・アルバイト、フリーター、内職」で「スポーツや運動をする機会や場所はない」の割合が7割を超えている。また、「会社員」では「始業前や休憩中に軽い運動（ラジオ体操など）をする時間がある」の割合が28.5%と、他と比べて高くなっている。



(8) スポーツボランティアの実施の有無

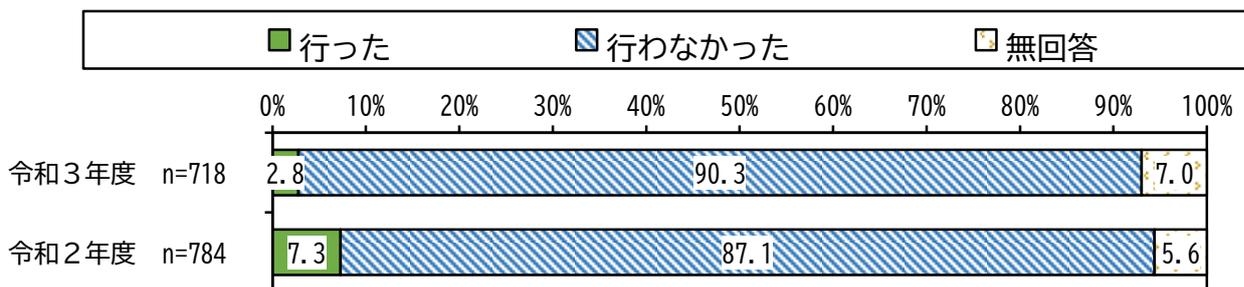
問 60 この1年間にスポーツや運動に関するボランティア活動（スポーツ指導やイベントへの協力など）を行いましたか（○は1つ）

「行わなかった」の割合が90.3%、「行った」の割合が2.8%となっている。
(n=718)



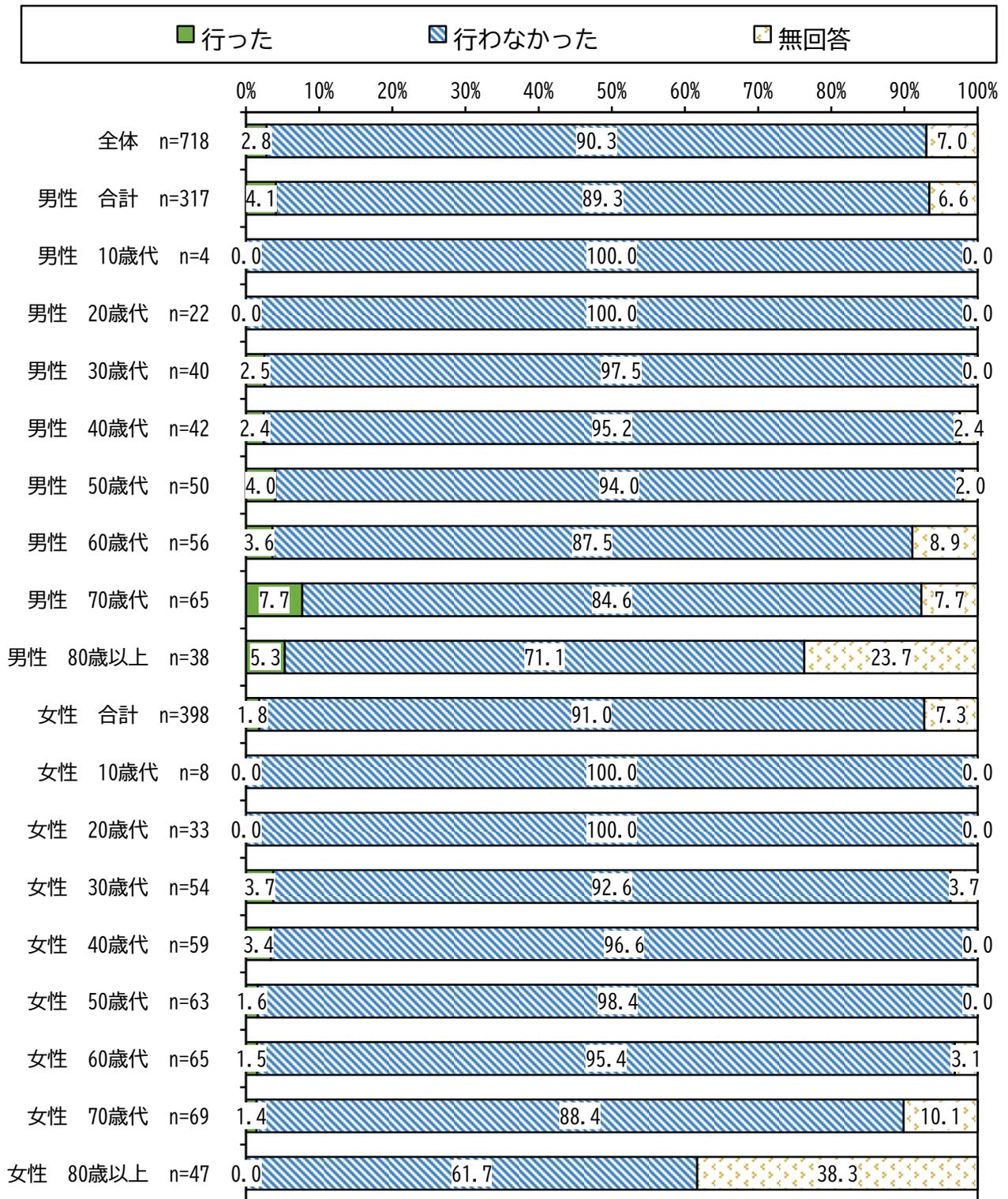
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「行った」の割合が2.8%と、令和2年度調査と比べて4.5ポイント低くなっている。



【性別年代別】

男性の70歳代で「行った」の割合が7.7%と、他の年代に比べて高くなっている。

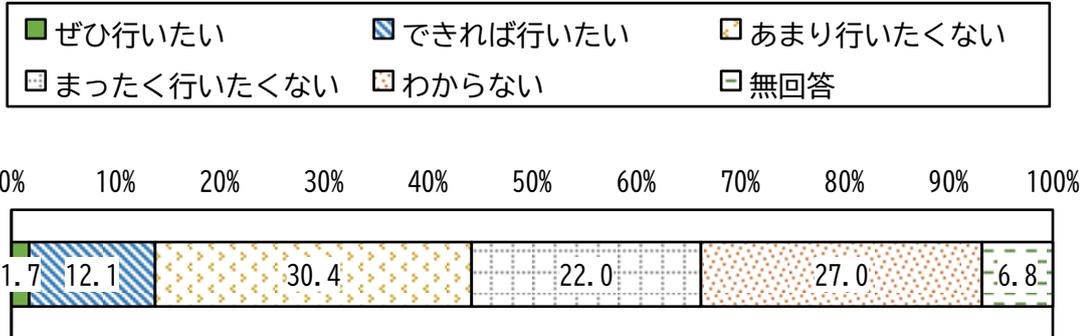


(9) スポーツボランティアの実施意向

問 61 今後、スポーツや運動に関するボランティア活動（スポーツ指導やイベントへの協力など）を行いたいと思いますか（○は1つ）

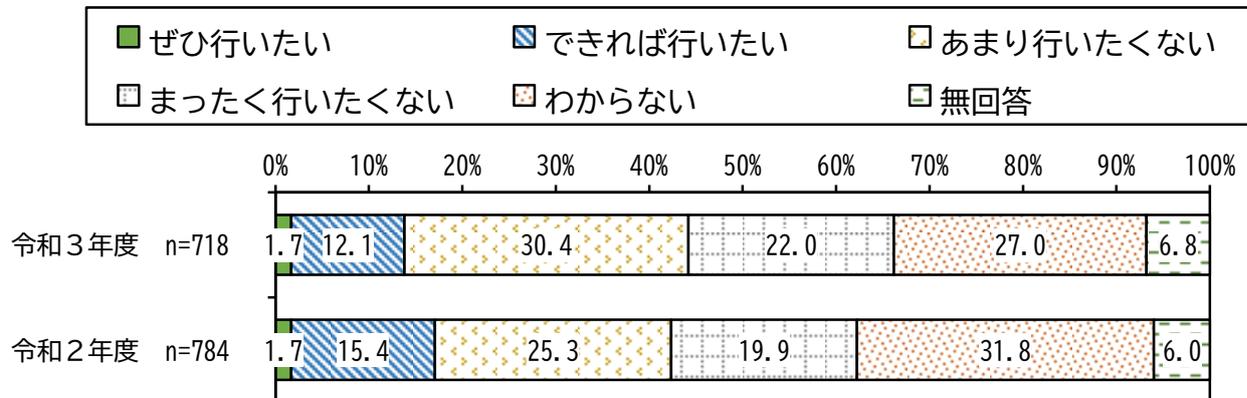
「あまり行いたくない」の割合が30.4%で最も多く、次いで「わからない」(27.0%)、「まったく行いたくない」(22.0%)、「できれば行いたい」(12.1%)の順となっている。また、「行いたい」(「ぜひ行いたい」+「できれば行いたい」)の割合が13.8%、「行いたくない」(「まったく行いたくない」+「あまり行いたくない」)の割合が52.4%となっている。

(n=718)



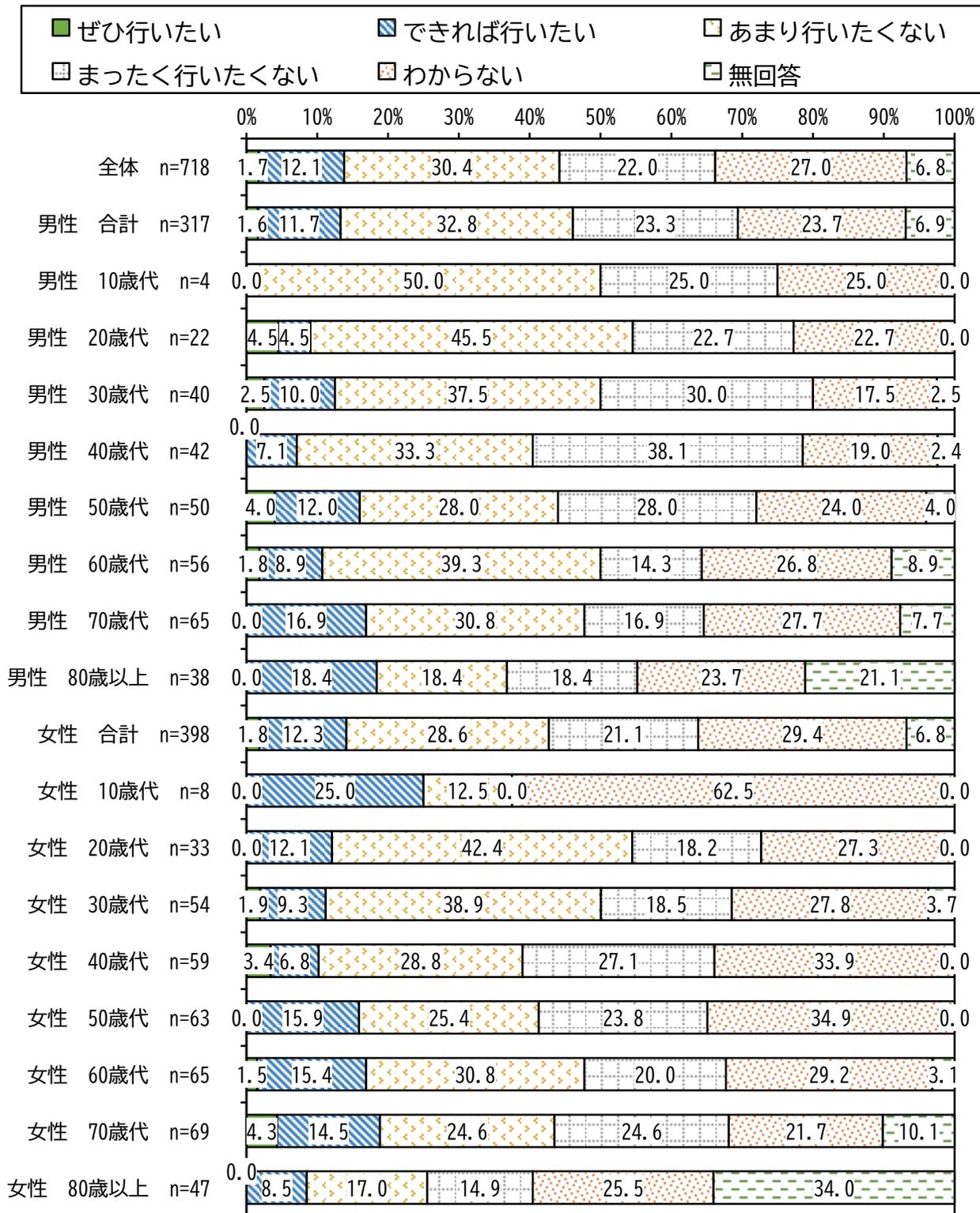
【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では“行いたくない”の割合が52.4%と、令和2年度調査と比べて7.2ポイント高くなっている。



【性別年代別】

男性では10歳代から40歳代、女性では20歳代で“行いたくない”の割合が6割を超えている。

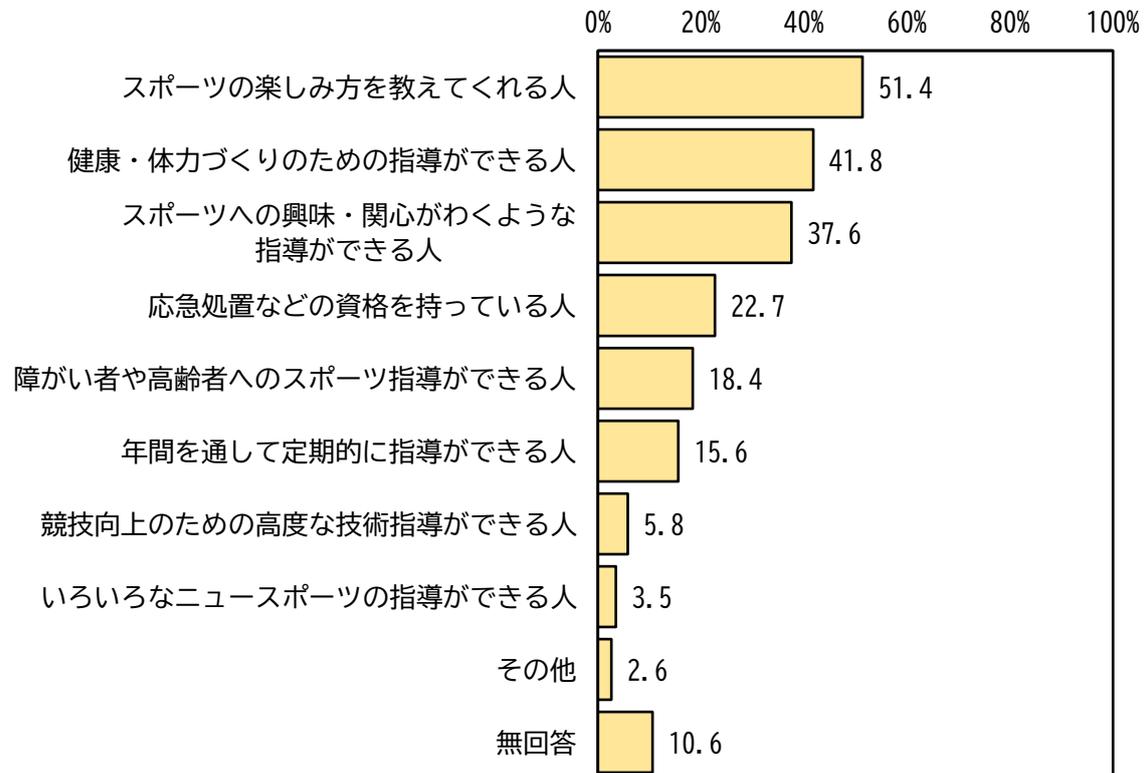


(10) 必要な指導者

問 62 スポーツや運動を行うにあたってどのようなスポーツ指導者が必要だと思いますか（〇は3つまで）

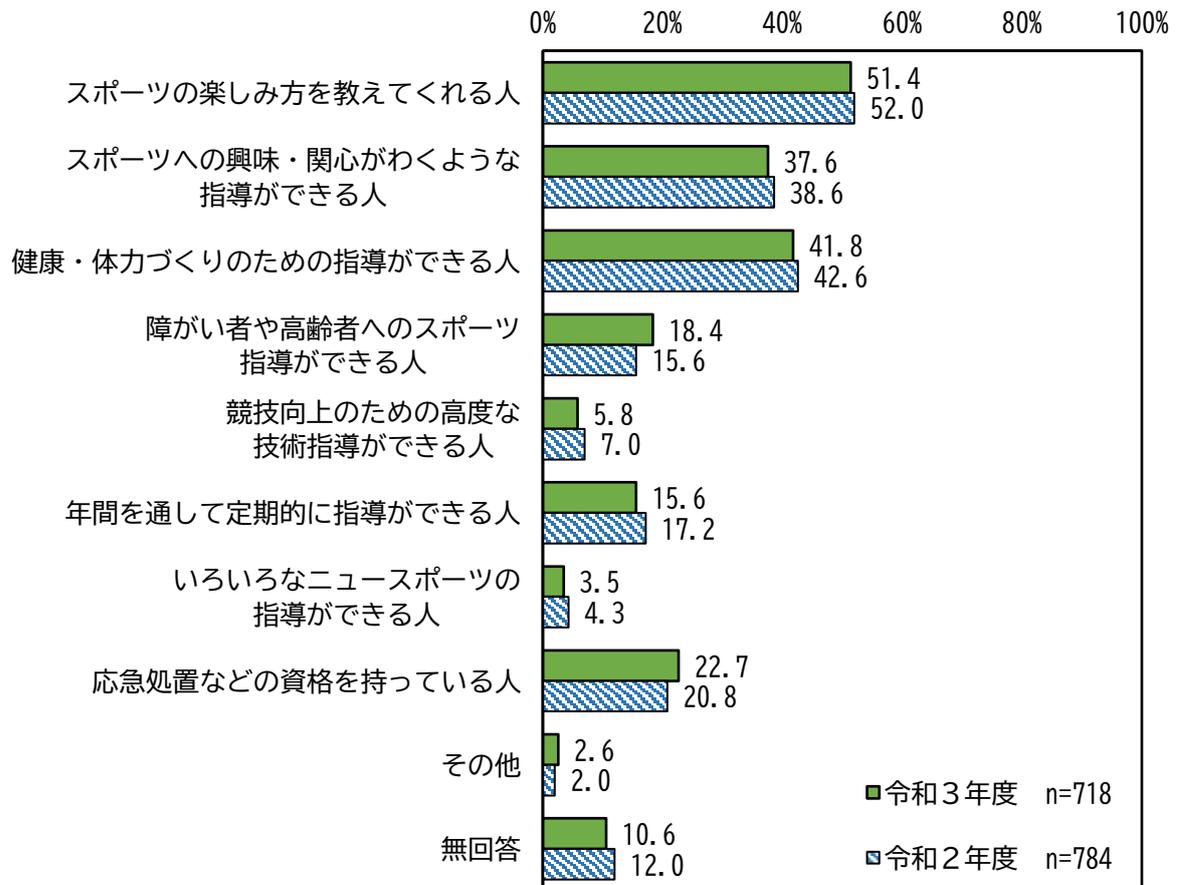
「スポーツの楽しみ方を教えてくれる人」の割合が 51.4%と最も高く、次いで「健康・体力づくりのための指導ができる人」（41.8%）、「スポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人」（37.6%）の順となっている。

(n=718)



【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査と比べて回答の傾向に大きな差は見られない。



【性別年代別】

男性では、10歳代から60歳代で「スポーツの楽しみ方を教えてくれる人」、70歳代で「健康・体力づくりのための指導ができる人」、80歳以上で「健康・体力づくりのための指導ができる人」と「障がい者や高齢者へのスポーツ指導ができる人」の割合が、それぞれ最も高くなっている。

女性では、10歳代で「スポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人」、20歳代から60歳代で「スポーツの楽しみ方を教えてくれる人」、70歳代で「健康・体力づくりのための指導ができる人」、80歳以上で「障がい者や高齢者へのスポーツ指導ができる人」の割合が、それぞれ最も高くなっている。

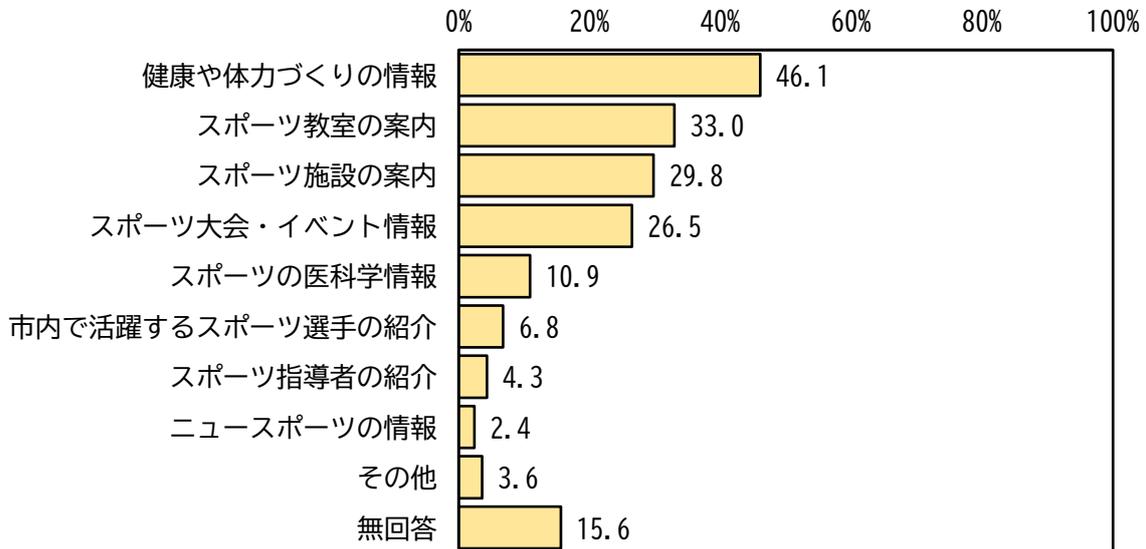
		合計	スポーツの楽しみ方を教えてくれる人	スポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人	健康・体力づくりのための指導ができる人	障がい者や高齢者へのスポーツ指導ができる人	競技向上のための高度な技術指導ができる人	年間を通して定期的に指導ができる人	いろいろなコーススポーツの指導ができる人	応急処置などの資格を持っている人	その他	無回答
全体		718	369	270	300	132	42	112	25	163	19	76
		100.0	51.4	37.6	41.8	18.4	5.8	15.6	3.5	22.7	2.6	10.6
性別・年代別	男性 合計	317	159	122	134	54	26	40	7	59	10	31
		100.0	50.2	38.5	42.3	17.0	8.2	12.6	2.2	18.6	3.2	9.8
	男性 10歳代	4	2	1	-	-	-	-	-	1	1	-
		100.0	50.0	25.0	-	-	-	-	-	25.0	25.0	-
	男性 20歳代	22	17	11	12	1	3	4	1	3	-	-
		100.0	77.3	50.0	54.5	4.5	13.6	18.2	4.5	13.6	-	-
	男性 30歳代	40	26	20	15	2	4	7	3	9	1	1
		100.0	65.0	50.0	37.5	5.0	10.0	17.5	7.5	22.5	2.5	2.5
	男性 40歳代	42	26	25	15	5	5	7	-	8	-	2
		100.0	61.9	59.5	35.7	11.9	11.9	16.7	-	19.0	-	4.8
	男性 50歳代	50	26	21	25	7	7	6	1	7	1	2
		100.0	52.0	42.0	50.0	14.0	14.0	12.0	2.0	14.0	2.0	4.0
	男性 60歳代	56	26	19	18	6	4	3	1	10	3	7
		100.0	46.4	33.9	32.1	10.7	7.1	5.4	1.8	17.9	5.4	12.5
	男性 70歳代	65	26	20	32	16	2	7	1	10	3	12
		100.0	40.0	30.8	49.2	24.6	3.1	10.8	1.5	15.4	4.6	18.5
	男性 80歳以上	38	10	5	17	17	1	6	-	11	1	7
		100.0	26.3	13.2	44.7	44.7	2.6	15.8	-	28.9	2.6	18.4
	女性 合計	398	208	146	164	77	16	72	18	104	9	45
	100.0	52.3	36.7	41.2	19.3	4.0	18.1	4.5	26.1	2.3	11.3	
女性 10歳代	8	6	7	2	-	2	1	-	2	-	-	
	100.0	75.0	87.5	25.0	-	25.0	12.5	-	25.0	-	-	
女性 20歳代	33	19	15	11	4	1	9	4	18	1	-	
	100.0	57.6	45.5	33.3	12.1	3.0	27.3	12.1	54.5	3.0	-	
女性 30歳代	54	35	26	18	7	1	13	1	16	2	1	
	100.0	64.8	48.1	33.3	13.0	1.9	24.1	1.9	29.6	3.7	1.9	
女性 40歳代	59	31	25	23	4	5	13	3	14	2	4	
	100.0	52.5	42.4	39.0	6.8	8.5	22.0	5.1	23.7	3.4	6.8	
女性 50歳代	63	42	28	31	13	4	13	3	23	1	-	
	100.0	66.7	44.4	49.2	20.6	6.3	20.6	4.8	36.5	1.6	-	
女性 60歳代	65	36	23	33	13	2	5	2	11	1	7	
	100.0	55.4	35.4	50.8	20.0	3.1	7.7	3.1	16.9	1.5	10.8	
女性 70歳代	69	24	17	32	19	1	14	3	11	-	16	
	100.0	34.8	24.6	46.4	27.5	1.4	20.3	4.3	15.9	-	23.2	
女性 80歳以上	47	15	5	14	17	-	4	2	9	2	17	
	100.0	31.9	10.6	29.8	36.2	-	8.5	4.3	19.1	4.3	36.2	

(11) スポーツや運動に関する必要な情報

問 63 スポーツや運動に関してどのような情報があればいいと思いますか (〇は3つまで)

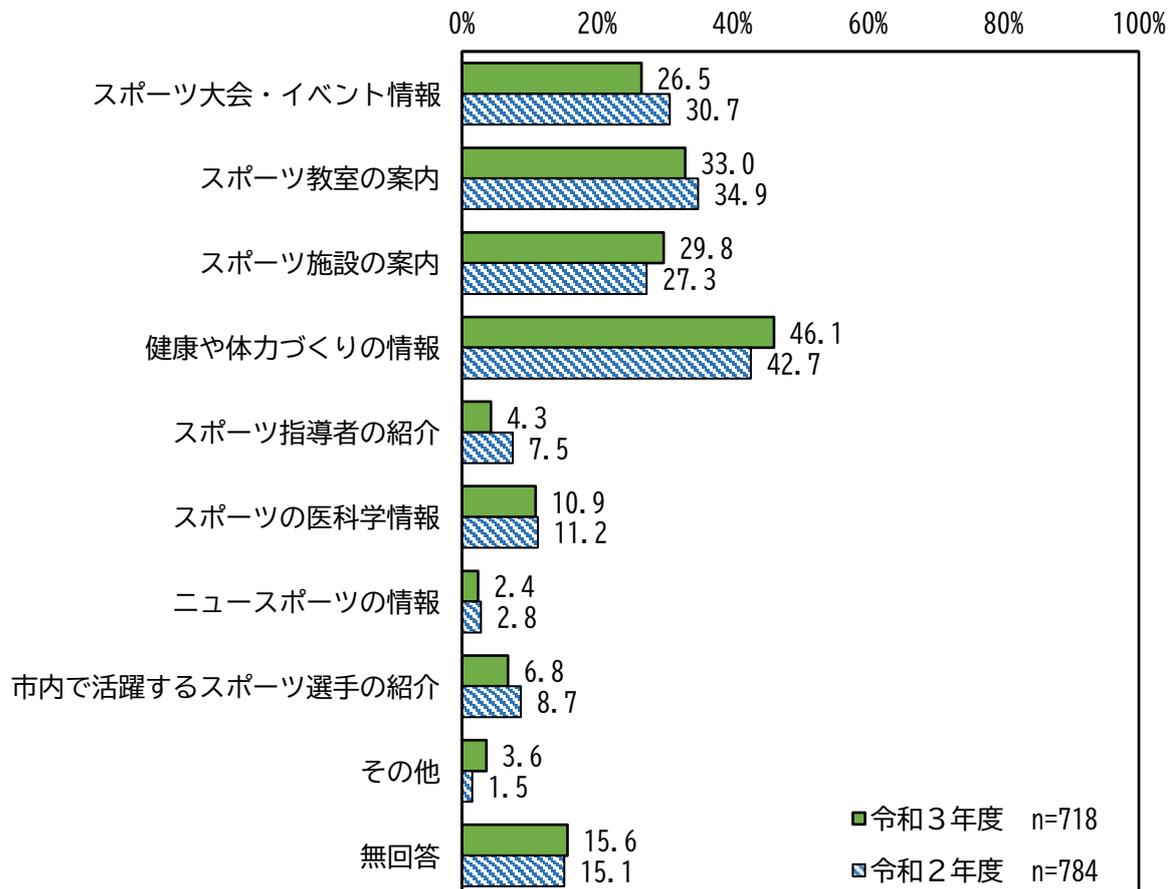
「健康や体力づくりの情報」の割合が 46.1%と最も高く、次いで「スポーツ教室の案内」(33.0%)、「スポーツ施設の案内」(29.8%)、「スポーツ大会・イベント情報」(26.5%)の順となっている。

(n=718)



【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では「健康や体力づくりの情報」の割合が 46.1%と、令和2年度調査と比べて 3.4 ポイント高くなっている。



【性別年代別】

男性では70歳代、女性では30歳代、50歳代から70歳代で「健康や体力づくりの情報」の割合が5割を超えている。

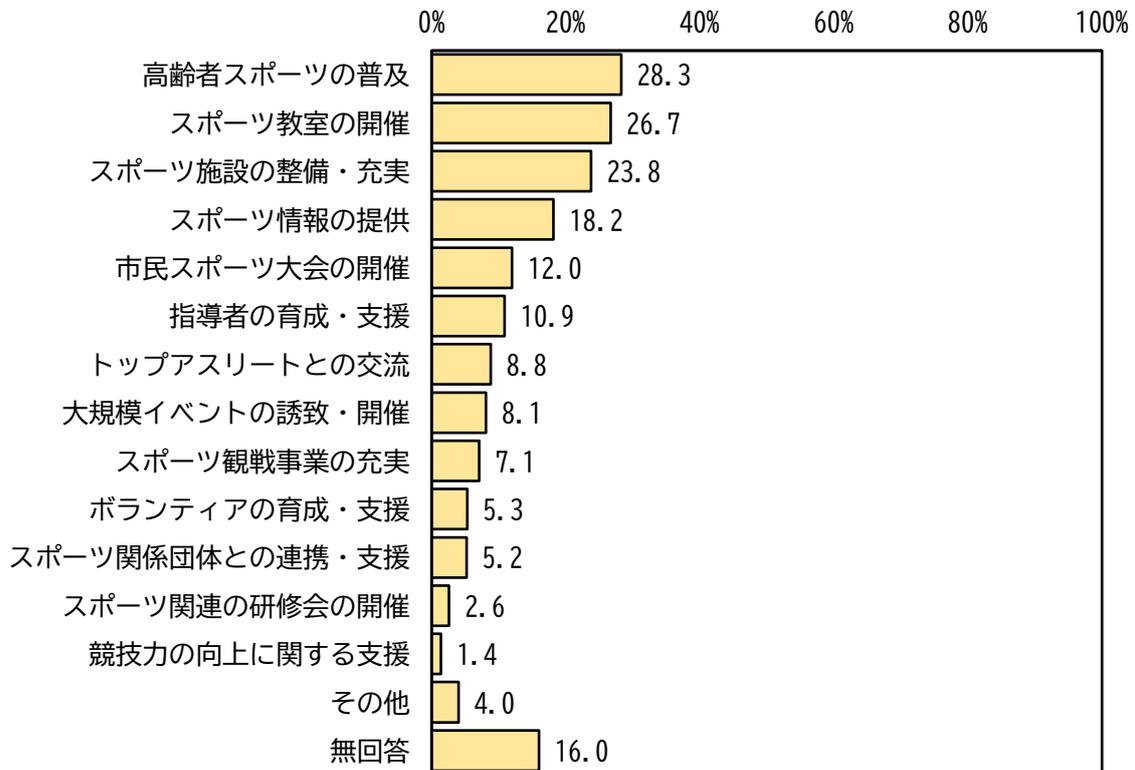
		合計	スポーツ大会・イベント情報	スポーツ教室の案内	スポーツ施設の案内	健康や体力づくりの情報	スポーツ指導者の紹介	スポーツの医学情報	ニユースポーツの情報	市内で活躍するスポーツ選手の紹介	その他	無回答
全体		718	190	237	214	331	31	78	17	49	26	112
		100.0	26.5	33.0	29.8	46.1	4.3	10.9	2.4	6.8	3.6	15.6
性別・年代別	男性 合計	317	93	94	97	133	13	34	6	26	16	45
		100.0	29.3	29.7	30.6	42.0	4.1	10.7	1.9	8.2	5.0	14.2
	男性 10歳代	4	2	2	1	-	-	-	-	2	-	-
		100.0	50.0	50.0	25.0	-	-	-	-	50.0	-	-
	男性 20歳代	22	11	8	13	7	2	4	1	1	-	-
		100.0	50.0	36.4	59.1	31.8	9.1	18.2	4.5	4.5	-	-
	男性 30歳代	40	14	14	11	18	1	8	-	4	1	1
		100.0	35.0	35.0	27.5	45.0	2.5	20.0	-	10.0	2.5	2.5
	男性 40歳代	42	17	14	16	11	2	2	1	9	1	2
		100.0	40.5	33.3	38.1	26.2	4.8	4.8	2.4	21.4	2.4	4.8
	男性 50歳代	50	16	15	20	22	3	8	-	7	2	4
		100.0	32.0	30.0	40.0	44.0	6.0	16.0	-	14.0	4.0	8.0
	男性 60歳代	56	18	17	16	21	2	5	1	1	5	8
		100.0	32.1	30.4	28.6	37.5	3.6	8.9	1.8	1.8	8.9	14.3
	男性 70歳代	65	12	19	13	36	3	4	3	1	3	18
		100.0	18.5	29.2	20.0	55.4	4.6	6.2	4.6	1.5	4.6	27.7
	男性 80歳以上	38	3	5	7	18	-	3	-	1	4	12
		100.0	7.9	13.2	18.4	47.4	-	7.9	-	2.6	10.5	31.6
	女性 合計	398	96	141	116	196	17	44	11	23	10	67
		100.0	24.1	35.4	29.1	49.2	4.3	11.1	2.8	5.8	2.5	16.8
女性 10歳代	8	3	3	5	1	1	1	-	-	1	-	
	100.0	37.5	37.5	62.5	12.5	12.5	12.5	-	-	12.5	-	
女性 20歳代	33	9	12	13	13	1	5	1	7	2	3	
	100.0	27.3	36.4	39.4	39.4	3.0	15.2	3.0	21.2	6.1	9.1	
女性 30歳代	54	21	27	16	29	4	6	1	1	1	1	
	100.0	38.9	50.0	29.6	53.7	7.4	11.1	1.9	1.9	1.9	1.9	
女性 40歳代	59	19	26	22	22	4	10	2	5	-	5	
	100.0	32.2	44.1	37.3	37.3	6.8	16.9	3.4	8.5	-	8.5	
女性 50歳代	63	15	27	20	43	3	9	1	5	1	2	
	100.0	23.8	42.9	31.7	68.3	4.8	14.3	1.6	7.9	1.6	3.2	
女性 60歳代	65	17	20	17	36	1	6	3	2	2	9	
	100.0	26.2	30.8	26.2	55.4	1.5	9.2	4.6	3.1	3.1	13.8	
女性 70歳代	69	6	19	19	36	1	4	3	2	-	22	
	100.0	8.7	27.5	27.5	52.2	1.4	5.8	4.3	2.9	-	31.9	
女性 80歳以上	47	6	7	4	16	2	3	-	1	3	25	
	100.0	12.8	14.9	8.5	34.0	4.3	6.4	-	2.1	6.4	53.2	

(12) スポーツや運動を振興させるために市が力を入れるべきこと

問 64 スポーツや運動を振興させるため、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか(○は3つまで)

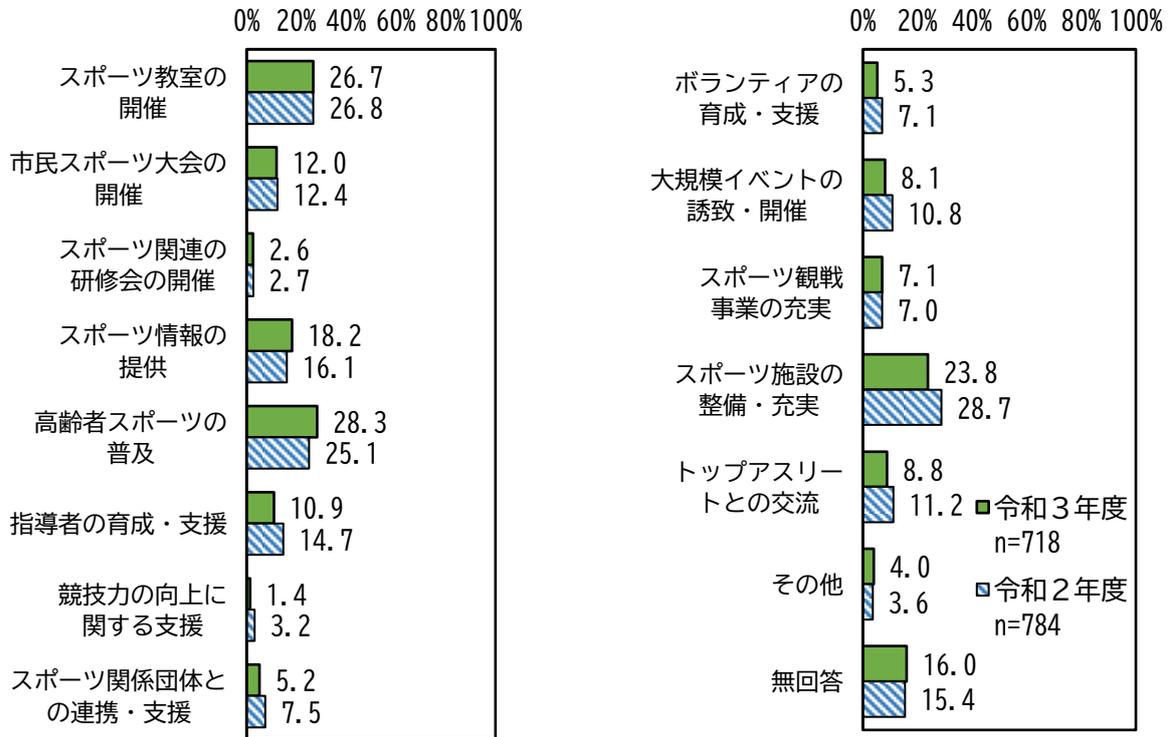
「高齢者スポーツの普及」の割合が 28.3%で最も多く、次いで「スポーツ教室の開催」(26.7%)、「スポーツ施設の整備・充実」(23.8%)、「スポーツ情報の提供」(18.2%)、「市民スポーツ大会の開催」(12.0%)の順となっている。

(n=718)



【経年比較】

過去の調査と比較すると、令和3年度調査では令和2年度調査と比べて回答の傾向に大きな差は見られないが、令和3年度調査では「スポーツ施設の整備・充実」の割合が23.8%と、令和2年度調査と比べて4.9ポイント低くなっている。



【性別年代別】

男性では、10歳代で「大規模イベントの誘致・開催」、20歳代で「スポーツ教室の開催」と「スポーツ施設の整備・充実」、40歳代で「スポーツ施設の整備・充実」、30歳代、50歳代で「スポーツ教室の開催」、60歳代で「高齢者スポーツの普及」と「スポーツ施設の整備・充実」、70歳以上で「高齢者スポーツの普及」の割合が、それぞれ最も高くなっている。

女性では、10歳代で「スポーツ施設の整備・充実」、20歳代から50歳代で「スポーツ教室の開催」、60歳代以上で「高齢者スポーツの普及」の割合が、それぞれ最も高くなっている。

		合計	スポーツ教室の開催	市民スポーツ大会の開催	スポーツ関連の研修会の開催	スポーツ情報の提供	高齢者スポーツの普及	指導者の育成・支援	競技力の向上に関する	連携・支援	スポーツ関係団体との	ボランティアの育成・支援	大規模イベントの誘致・開催	スポーツ観戦事業の充実	スポーツ施設の整備・充実	トップアスリートとの交流	その他	無回答
全体		718	192	86	19	131	203	78	10	37	38	58	51	171	63	29	115	
		100.0	26.7	12.0	2.6	18.2	28.3	10.9	1.4	5.2	5.3	8.1	7.1	23.8	8.8	4.0	16.0	
性別・年代別	男性 合計	317	74	48	10	61	87	39	6	21	17	31	20	76	29	13	44	
		100.0	23.3	15.1	3.2	19.2	27.4	12.3	1.9	6.6	5.4	9.8	6.3	24.0	9.1	4.1	13.9	
	男性 10歳代	4	-	1	-	1	-	-	-	1	1	2	-	1	1	-	-	
		100.0	-	25.0	-	25.0	-	-	-	25.0	25.0	50.0	-	25.0	25.0	-	-	
	男性 20歳代	22	8	6	1	6	3	1	1	6	1	3	2	8	4	-	1	
		100.0	36.4	27.3	4.5	27.3	13.6	4.5	4.5	27.3	4.5	13.6	9.1	36.4	18.2	-	4.5	
	男性 30歳代	40	11	9	1	7	3	7	-	1	3	5	1	10	3	2	1	
		100.0	27.5	22.5	2.5	17.5	7.5	17.5	-	2.5	7.5	12.5	2.5	25.0	7.5	5.0	2.5	
	男性 40歳代	42	9	9	1	7	6	9	2	3	2	6	3	13	10	1	3	
		100.0	21.4	21.4	2.4	16.7	14.3	21.4	4.8	7.1	4.8	14.3	7.1	31.0	23.8	2.4	7.1	
	男性 50歳代	50	17	5	-	13	6	4	1	6	1	9	4	11	6	2	4	
		100.0	34.0	10.0	-	26.0	12.0	8.0	2.0	12.0	2.0	18.0	8.0	22.0	12.0	4.0	8.0	
	男性 60歳代	56	10	8	4	13	15	3	2	3	4	4	5	15	3	3	9	
		100.0	17.9	14.3	7.1	23.2	26.8	5.4	3.6	5.4	7.1	7.1	8.9	26.8	5.4	5.4	16.1	
	男性 70歳代	65	15	6	3	12	30	10	-	1	4	1	4	11	1	2	17	
		100.0	23.1	9.2	4.6	18.5	46.2	15.4	-	1.5	6.2	1.5	6.2	16.9	1.5	3.1	26.2	
	男性 80歳以上	38	4	4	-	2	24	5	-	-	1	1	1	7	1	3	9	
		100.0	10.5	10.5	-	5.3	63.2	13.2	-	-	2.6	2.6	2.6	18.4	2.6	7.9	23.7	
女性 合計	398	116	37	9	69	114	39	4	16	20	27	31	93	34	16	71		
	100.0	29.1	9.3	2.3	17.3	28.6	9.8	1.0	4.0	5.0	6.8	7.8	23.4	8.5	4.0	17.8		
女性 10歳代	8	1	1	-	2	1	2	1	1	-	1	1	3	1	1	-		
	100.0	12.5	12.5	-	25.0	12.5	25.0	12.5	12.5	-	12.5	12.5	37.5	12.5	12.5	-		
女性 20歳代	33	14	5	-	8	5	1	-	1	1	6	5	11	7	1	2		
	100.0	42.4	15.2	-	24.2	15.2	3.0	-	3.0	3.0	18.2	15.2	33.3	21.2	3.0	6.1		
女性 30歳代	54	24	10	-	7	7	3	-	6	-	6	5	14	9	3	4		
	100.0	44.4	18.5	-	13.0	13.0	5.6	-	11.1	-	11.1	9.3	25.9	16.7	5.6	7.4		
女性 40歳代	59	22	6	-	12	8	6	1	2	3	5	5	17	9	2	7		
	100.0	37.3	10.2	-	20.3	13.6	10.2	1.7	3.4	5.1	8.5	8.5	28.8	15.3	3.4	11.9		
女性 50歳代	63	24	6	3	14	14	9	-	1	6	4	8	14	4	3	5		
	100.0	38.1	9.5	4.8	22.2	22.2	14.3	-	1.6	9.5	6.3	12.7	22.2	6.3	4.8	7.9		
女性 60歳代	65	15	4	4	13	27	8	1	4	1	3	2	18	3	3	11		
	100.0	23.1	6.2	6.2	20.0	41.5	12.3	1.5	6.2	1.5	4.6	3.1	27.7	4.6	4.6	16.9		
女性 70歳代	69	12	3	2	12	33	10	1	1	6	1	4	8	1	1	20		
	100.0	17.4	4.3	2.9	17.4	47.8	14.5	1.4	1.4	8.7	1.4	5.8	11.6	1.4	1.4	29.0		
女性 80歳以上	47	4	2	-	1	19	-	-	-	3	1	1	8	-	2	22		
	100.0	8.5	4.3	-	2.1	40.4	-	-	-	6.4	2.1	2.1	17.0	-	4.3	46.8		

(13) スポーツ推進に関する意見

問 65 スポーツ推進に関するご意見やご感想などがあればご記入ください

- ・ いろんなスポーツを体験でき、続けられる場所（クラブなど）の情報提供。現状：コロナでスポーツに対する興味が薄れている、部活動が数年後なくなる。
- ・ 大人も子供も知って、見て、体験（いくつも）→継続してできるものを見つける。子供や孫と一緒にスポーツを始めて続けている人がいますので、はじめの一步が入りやすい環境をつくってほしい。
- ・ シニア向け健康遊具の設置・パークゴルフ場、パターゴルフ場があったら良いです。
- ・ 安くて規模の大きい施設（ジム・プール・競技場）があるとよい。
- ・ 里山公園を拡大し、今以上にウォーキングを楽しめる環境にしてほしい。
- ・ 市民プールがほしいです。子どもが水に触れあえる施設がほしいです。
- ・ 前平公園の遊具（上と下）危ないです。小さい子と大きい子が遊べるものしかない。幼稚園年中から小学生低学年くらいが遊べるものがなく、あまり行かない。
- ・ 自治会対抗のイベントを廃止してほしい。体育委員に負担が掛り、なり手がいない。
- ・ 正しいウォーキングの方法（姿勢、筋肉の使い方）とか、健康のつもりが逆に悪くする事があるらしいので、そういう動画とか？（既にあつたらすいません。）
- ・ 体力づくりだけなら、空いてる土地（農地）を使って他の市みたいに市民農園を貸し出せば良いと思う。庭のない家もあるし、土地も利用できるし、地域の人とも交流できるし。子どもも楽しいし、野菜も食べれるし。ある意味スポーツ。
- ・ 夜間の屋内施設利用が予約で埋まっていてなかなか個人で借りられない。
- ・ 夜間のスポーツ教室が少ない・屋内でできないと中止になることが多いので体育館や屋根のある施設を作ってほしい。
- ・ 10年程前まで、MT夢クラブ21にて、東総合テニスコートでテニスを行っておりました。テニスコートの管理は市が担うはずですが、荒れたコートはいつまでも補修されず、我々が活動時間を削りコートの整備を行っていた時期がありました。そのような経験があつたため、美濃加茂市のスポーツ推進に不安があります。
- ・ e スポーツの方に時間とお金を使った方がいいと思う!!
- ・ いなかでもウォーキングができる道路などの整備。安全に歩けるように道路整備。
- ・ お年寄や、車のない人でも参加できる交通手段が必要だと思います。
- ・ コロナ感染でスポーツ大会がここ2年間でできていなかったのも、来年はできると良いと思います。私達の年代だとネットが利用できるのも、Zoomを利用したダンス、体操の講座があつたら、是非参加したいと思います。（現在ヨガをZoomで受講していますが、わざわざ時間をかけてその場所に行かなくても良いので、とても便利です）
- ・ しっかりとしたスポーツ施設の整備（サッカー場、野球場、陸上競技場等目玉となる建物）本気でやるつもりはありますか？美濃加茂高校が野球、バスケット、駅伝等全国大会に出場し、全国にアピールしているのに市は何もしていないのではないですか。
- ・ スポーツする子供達は、ボランティアの協力で実施している。応急処置出来る人が居ないので、参加させにくい。自治会で体育委員を選出する負担が大きい。行事、業務を委託する等、税金を有効に使うべき。
- ・ スポーツ施設の充実と関連施設（トイレ等）の整備、スポーツ団体への援助、支援の充実等が必要である。
- ・ バスケットゴールをたくさん設置してほしい。広場、公園など子供が気軽に練習できるように。
- ・ プラサちゅうたいの建て替え、ステージを小さくプレー面積を広く。
- ・ 以前、トップアスリートとの交流を行った際、とても憧れを抱きました。子ども達が生で見る事、触れあうことのできる機会があると、夢がもてたり、希望がもてたりするのではないかと思います。もっと、チャレンジできる市にしてほしいです。市長に期待しています!!
- ・ 運動会、野球、バレーボール等ではなく、もっとみんなが参加できる様なウォーキング（登山）や体操などの企画があればよいと思う。

- ・運動会、野球、バレーボール等などではなく、もっとみんなが参加できる様なウォーキング(登山)や体操などの企画があればよいと思う。
- ・屋外でも競技が出来る様に、バスケットゴールやネット等の競技に必要な器具の設置をして欲しい。
- ・気軽に利用出来る様、内容場所など細かい情報を送り、知人達さそい合って楽しい時間を過ごせる場を作って頂きたい。
- ・筋トレに興味があるのですが、プラザちゅうたいでは始めるのに抵抗があり、初心者向けのイベントがあるとありがたいです。
- ・健康づくりに水泳が出来る所がほしいです。
- ・個人でも参加しやすいイベントがあれば(個人参加のみとか)孤立している人たち(高齢者~若い世代まですべて)参加しやすいとおもいます。
- ・交流センターなど安く借りられるようにしていただきたいです。
- ・今は新型コロナでないけれど、町民運動会はなくしていいと思う。それにかわる、ウォーキング大会など、みんなが楽しく参加できる会を考えてほしい。ズームなどを使い、それぞれの家でヨガ、ストレッチなどできるといい。
- ・子どもがサッカーをしています。現在農園(牧野)グラウンドが工事中のため、サッカーをする場所がありません。学校以外で自由に出入でき、サッカー等できる広いグラウンド、公園が近くにあるといいと思います。
- ・子どもたちとミニバスケットをしています。大会を開催する際は、よその地域の体育館を借りて行っています。人気の高いスポーツですが、ホームアリーナがないので、美濃加茂はなかなか盛んにはなりません。また、総合体育館があれば、他からも需要があるので、他の地域、県から人を呼び入れることもできると思います。美濃加茂に足を運んでくれる人たちが増えるといいです。
- ・子ども連れでも可能なスポーツ教室が平日の午前中(10時~)あると嬉しいです。
- ・市がスポーツ推進を行う=自治会への負担となれば本末転倒。町民運動会もその一つ。スポーツはそれをやりたい人が自主的に集まって行えばよいと考えます。
- ・市役所新庁舎より体育館、緑地公園的な運動できる所が欲しい。前平公園の遊具が古すぎ、6才以上の物が多い。今新庁舎の事が話題になっているが、その問が問37の1つでいいの？
- ・施設が他市に比べて少ない。商業でもいいので誘致できませんか？
- ・私はロードバイクが好きなため、林道などの整備をしていただきたい。(上水無瀬林道、林道宮洞線)
- ・私は膝に障害があり、関市のプールに月8~10回通っています。車で25分、今後車の運転ができなくなったら不安です。市にプールがあればあいあいバスで通えるのですが。私は何一つ市の施設を利用していませんが、プールができてほしいです。
- ・自治会のスポーツは本当にやめてほしい。班長など、役の他に体育委員?時代的にやるのはもう遅れている。
- ・自分はまったくスポーツをすることに興味はないが、観戦は好きである。美濃加茂市出身のスポーツ選手が活やくしてくれて、美濃加茂市が脚光を浴びれると嬉しい。そのスポーツ選手に憧れて、スポーツ人口も増えるのでは?ただ自分はマイペースでできるウォーキングなどで良いです。
- ・社会にスポーツ機械が沢山あるが個人では高額になる為、揃える事は出来ない。老人人口も増えて来ている。軽い運動の出来る(力の加減で乗る自転車等、何種類も準備し会費も取ってよし)知人、友人が集まれる場所をつくって、なるべく大勢が集まれるような施設が欲しい。
- ・少年サッカーチーム少数地域同志のチーム統合。
- ・障害をもっている人も、もっていない人も一緒に参加できるスポーツを開催して欲しい。陸上の色々な競技の案内が欲しい。(若者も老人も)
- ・前平公園など現在ある施設を使って、各世代に適したスポーツ(ウォーキング)イベント等を数多く企画してほしいです。気負わず気楽に参加したいです。

- ・前平公園野球場の改修、可児のK Y Bグラウンドまでとは言わないが、せめて関市民球場の様に。
- ・総合運動場が3年後に完成予定との事。完成を楽しみにしております。完成したら、トラックを走って見たいと願っております。
- ・体育委員の野球、バレー、市民運動会と昭和的スポーツ（強制参加）を廃止してほしい。
- ・大きな体育館施設を早く作ってほしい！
- ・大規模なスポーツパークがあったら魅力的です。
- ・大人だけでなく子どもが天気関係なくあそべる室内遊具があると親子で体を動かすできるのでいいと思う。公園も小さい子が遊べる遊具を作ってほしいです。
- ・定期的にスポーツ教室やイベントを行ってほしい
- ・特に高齢者の方々が気軽に参加できるスポーツがあると良いと思います。昔はもっと各地でゲートボールやってるのを見かけた気がします。
- ・年配の人が楽しく参加できる、体操等があるとよい。スポーツ施設の利用料が安かったり、スポーツ教室の利用料が安かったりすることがあれば参加しやすい。
- ・美濃加茂高校陸上部のレベルは、全国でもハイレベル。なのに市内に陸上競技用の施設（400mトラック・タータン）がないし、市民の盛り上がりもないと感じる。当該高校の活躍を契機に、行政がもっと積極的に陸上の普及に真剣に関わったら良いと思う。
- ・美濃加茂市には、障害者が参加できるスポーツ教室がない。そういったチームもない。
- ・美濃加茂市に人工芝のサッカーグラウンドを整備してほしい。
- ・部活動がクラブ化している状況です。外部指導者の育成支援が大いに必要かと思います。
- ・牧野グラウンドの競技場を土ではなく、タータンにして欲しい。
- ・毎週ゴルフしてエイジシュートをめざしているが、そろそろグラウンド・ゴルフをできるようにして欲しい。
- ・医学情報、講習会等の開催。例. スポーツ・ドクター等による怪我防止対策、テーピングの方法等の座学の講習会の開催。

令和3年度 美濃加茂市市民満足度調査【調査結果報告書】

発行年月：令和4年3月

発行：美濃加茂市

編集：経営企画部 企画課

〒505-8606

岐阜県美濃加茂市太田町 3431 番地 1

電話：0574-25-2111（代表）

FAX：0574-25-3917

Eメール：kikakuka@city.minokamo.lg.jp
